はじめに

このたびは、「SoftBank 830CA」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 830CAをご利用の前に、「らくらくスタートブック」、「取扱説明書」（本書）をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 830CAは、3G方式に対応しております。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 830CA」には、この「取扱説明書」（本書）と「らくらくスタートブック」が付属されています。

- 基本的な使いかたや利用方法を知りたい場合は「らくらくスタートブック」をお読みください。
- 各機能の詳しい使いかたを知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。
- 故障とお考えになる前に、以下のカシオ計算機株式会社のホームページで症状をご確認ください。
  ・830CAからは→　http://sb.casio.jp/faq/　（カシオ携帯電話FAQ）
  ・パソコンからは→　http://k-tai.casio.jp/faq/　（カシオ携帯電話FAQ）

本書の構成

準備／基本 必ずお読みください！	本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作などまとめて説明しています。	準備／基礎知識	1
		共通操作	2
		電話	3
セキュリティ	セキュリティを強化する機能について説明しています。	セキュリティ	4
機能	本機の代表的な機能を章単位にまとめて説明しています。 お使いになりたい機能の章をお読みください。	メール	5
		インターネット	6
		カメラ	7
		テレビ	8
		音楽／S!アプリ	9
ツール	本機で利用できるその他の便利なツール（道具）について説明しています。	ツール	10
データ管理／通信	データフォルダやデータ通信を利用したデータ管理について説明しています。	データ管理	11
		通信	12
カスタマイズ	使いこなすためのカスタマイズ方法について説明しています。	カスタマイズ	13
資料／各種情報／索引	本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。	資料／付録	14

ご注意！ 本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。

カンタン検索

●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは
目次や索引、インデックスから探しましょう。

P.vi～P.vii、P.14-37～P.14-48

●画面の表示やマークの意味を知りたい

「ディスプレイについて」から探すことができます。

P.1-6～P.1-7

●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。
ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

P.2-2～P.2-7

●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。
保障とアフターサービスについても説明しています。

P.14-6～P.14-10、P.14-49

●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まっているときはここから探すことができます。

- 新しいケータイを友達に知らせたい
- 自分だけのケータイにカスタマイズ
- とにかく早く基本操作を覚えたい
- 電話やメール以外でも便利に使いたい
- ソフトバンクケータイだからできる

自分の電話番号を確認したい 自分の番号は、本機の画面で簡単に確認できます。 **P.1-19**	**自分の情報を登録したい** 自分の情報を登録しておくと、友達に伝えるときなどに便利です。 **P.1-19**	**アドレスを変更したい** お好きなメールアドレスに変更できます。 **P.13-22**	**近くの友達にアドレスを伝えたい** 赤外線通信が便利です。 自分の情報を登録してから操作しましょう。 **P.12-2**
音楽を入手したい 簡単なメニュー操作で着うたサイトからダウンロードできます。 **P.9-3**	**音楽などを着信音に設定したい** 着信音設定で音楽を選ぶだけでOKです。 **P.13-11**	**待受画面をアレンジしたい** お好きな画像を背景画像に設定して、その上に時計やカレンダーを表示できます。 **P.13-4**	**各機能をカンタンに使いたい** よく使う機能を待受画面に登録して、すぐに呼び出すことができます。 **P.2-4**
操作の基本を覚えたい メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方も覚えましょう。 **P.2-2**	**文字入力のしくみを覚えたい** メールなどでは文字入力が必要です。便利な入力方式も活用しましょう。 **P.2-10**	**メールを使ってみたい** メールを目的に応じて使い分けましょう。 **P.5-2**	**インターネットを利用したい** ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。 **P.6-2**
音楽プレイヤーとして使いたい 音楽のダウンロードも簡単にできます。 **P.9-2**	**カメラ/ビデオとして使いたい** 静止画や動画を撮影できます。 **P.7-2**	**テレビとして使いたい** 移動体通信向け地上波デジタルテレビ「ワンセグ」に対応しています。 **P.8-2**	**おサイフケータイ®として使いたい** 本機を、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できます。 **P.10-3**
Yahoo!ケータイサイト ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。 **P.6-3**	**デコレメール** メール本文の文字色や背景などを装飾したり、画像などを挿入して表現豊かなメールを作成できます。 **P.5-4**	**ゲーム機として使いたい** S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。 **P.9-6**	**最新ニュースが知りたい** S!速報ニュースを使ってみましょう。さまざまなニュースの閲覧ができます。 **P.6-11**

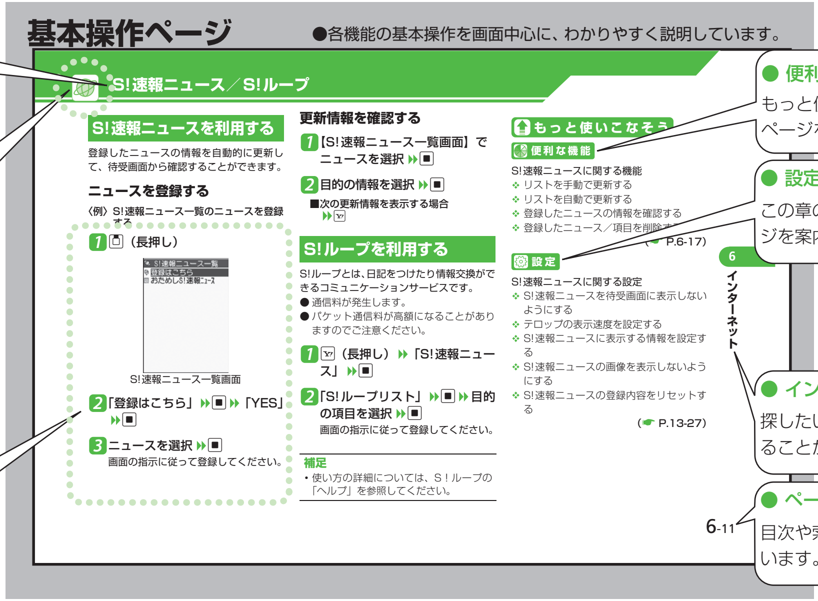
本書の見かた

- 本書は「SoftBank 830CA」の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 830CA」を「本機」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリカード」を「メモリカード」と表記しています。
- 本書で掲載している待受画面は、「SoftBank 830CA」お買い上げ時の待受画像を例に掲載しています。
  また、メインメニューや操作手順などの画面デザインも、お買い上げ時の状態を例に掲載しています。

● タイトル
このページで説明している機能の名前です。

● 機能別アイコン表示
本書をパラパラめくっても、探している章がわかりやすいように各章のタイトル帯上にアイコン表記しています。

● 操作手順
それぞれの操作手順を画面にそって説明しています。



● 便利な機能
もっと便利な機能を記載したページを案内しています。

● 設定
この章の機能を設定するページを案内しています。

● インデックス
探したい機能をすぐに見つけることができます。

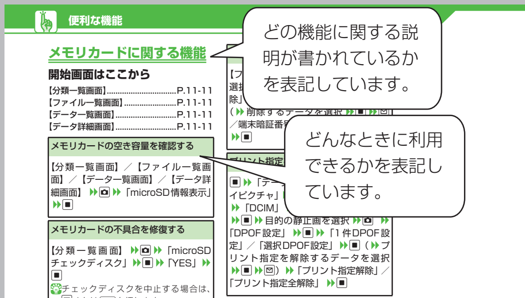
● ページ番号
目次や索引の番号を表示しています。

操作にあたっての注意事項

●本書では、とくにことわりがないかぎり本機を開いた状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。

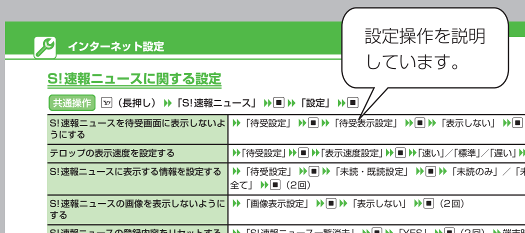
応用操作ページ

●各機能の操作をボタン操作中心に、簡単に説明しています。

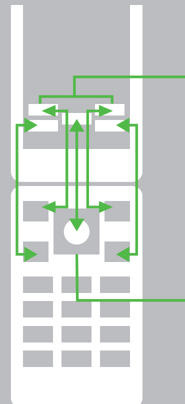


設定操作ページ（カスタマイズ）

●各機能をカスタマイズする設定操作を、表形式で説明しています。



ソフトキー／カーソルキーについて



画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

ソフトキーの表記について

本書では、ソフトキーを押す操作を次のように表記しています。

- 左上ソフトキー→[メール]
- 中央ソフトキー→[■]
- 右上ソフトキー→[Y!]
- 左下ソフトキー→[切替]
- 右下ソフトキー→[カメラ]

カーソルキーの表記について

本書では、カーソルキーを押す操作を次のように表記しています。

- 上を押す→[上]
- 下を押す→[下]
- 左を押す→[左]
- 右を押す→[右]
- 上または下を押す→[上下]
- 左または右を押す→[左右]
- 上下左右を押す→[上下左右]

画面表示について

本書で記載されている、イラストや表示画面は実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

目次

1 準備／基礎知識

2 共通操作

3 電話

4 セキュリティ

5 メール

6 インターネット

7 カメラ

8 テレビ

9 音楽／S!アプリ

10 ツール

11 データ管理

12 通信

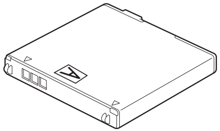
13 カスタマイズ

14 資料／付録

お買い上げ品の確認

SoftBank 830CA本体のほかに、次の付属品がそろっていることをお確かめください。オプション品としても取り扱いしております。
付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

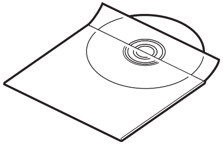
■電池パック（CHBAA1）



■ステレオイヤホン変換ケーブル（試供品）



■ユーティリティーソフトウェア（試供品）※



SoftBank 830CAは、microSD™メモリカードに対応しております。ご利用にあたっては、市販のメモリカードをご購入ください。
本機の充電には、ソフトバンクが指定したACアダプタを使用してください。
※ ユーティリティーソフトウェアは予告無く変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、最新版はソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」よりダウンロードいただけます。

安全上のご注意

● ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
● ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
● 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解のうえ本文をお読みください。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合に、「死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合に、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合に、「傷害(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷 ：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害 ：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

禁止	禁止(してはいけないこと)を示しています。
分解禁止	分解してはいけないことを示しています。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示しています。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示しています。
指示	指示に基づき必ず実行していただく(強制)内容を示しています。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者がうけられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠危険

■ 本機、電池パック、ACアダプタ、USIMカード、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

禁止	**火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、保管、放置しないでください。** 機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどや火災の原因となることがあります。
分解禁止	**分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。** 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。万一、改造などにより本機・車両などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。
水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
禁止	**本機に使用する機器は、当社の指定品（P.viii）以外のものは使用しないでください。** 指定品以外のものを使用した場合は、機器の故障や電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。また、指定品以外のUSIMカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となる場合があります。
禁止	**外部接続端子やその他接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。** ショートによる火災や故障の原因となります。
禁止	**ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。また充電もしないでください。** ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。（ICカードロックを設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。）
禁止	**電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、本機やACアダプタ、USIMカードを入れないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、本機、ACアダプタの故障および発熱、発煙、発火や回路部品を破裂させる原因となります。
禁止	**ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属ストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。** 火災・感電・傷害・故障の原因となります。
禁止	**火の中に投入したり、加熱したりしないでください。** 発火・破裂・火災の原因となります。
禁止	**カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。** レンズの集光作用により、発火・破裂・破壊・火災の原因となります。

■ 電池パックの取り扱いについて

禁止	**電池パックのプラス（⊕）とマイナス（⊖）をショートさせたり、端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
禁止	**電池パックを本機に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
禁止	**火の中に投下しないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
禁止	**釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
指示	**電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。** 失明の原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。
指示	**電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。** 皮膚に障害を起こす原因となります。
水濡れ禁止	**電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、ソフトバンクショップもしくはソフトバンクお客さまセンターまでご連絡ください。** 電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。
指示	**破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠警告

■ 本機、電池パック、AC アダプタ、USIM カード、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

禁止	**落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。** 電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
指示	**屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。** 落雷、感電の原因となります。
禁止	**コンセントにつながれた状態で外部接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災、故障、感電、傷害の原因となります。
指示	**所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。** 電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
禁止	**落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。ソフトバンクショップもしくはソフトバンクお客さまセンターまでご連絡ください。** 感電したり、破損部でけがをすることがあります。
濡れ手禁止	**お風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。** 感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保障の対象外となり、修理できません。
禁止	**自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ視聴などには使用しないでください。** 安全性を損ない、事故の原因となります。
指示	**使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。** 1.　電源プラグをコンセントから抜く。 2.　本機の電源を切る。 3.　電池パックを本機から取り外す。 そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

■ 本機の取り扱いについて

禁止	**赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。** 目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。
禁止	**エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。** エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
禁止	**自動車・オートバイ・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。** 交通事故の原因となります。自動車・オートバイ運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
禁止	**医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。** 本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。
禁止	**本機内のUSIMカード挿入口やmicroSD™メモリカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。** 火災、感電、故障の原因となります。

禁止	**ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。** 本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。 また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。
禁止	**航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。** 電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。 医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。 また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合は法令により罰せられることがあります。
指示	**ハンズフリーに設定して通話する際は、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。** 音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。
指示	**心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。** 心臓に影響を与える可能性があります。
指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
指示	**万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。** ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。
禁止	**通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビを見たり、音楽を聴くときは周囲の安全を確認してご使用ください。** 安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。
禁止	**ライトの発光部を目に近付けて点灯させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。** 視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
禁止	**自動車などの運転者に向けてライトを点灯させないでください。** 目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。
指示	**ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。**

■ 電池パックの取り扱いについて

禁止	**外部からの衝撃（落下･踏みつけなど）が加わった電池パックは使用しないでください。** 電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

指示	**電池パックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、異常が発生した場合は、やけどやけがに注意して本機から取り外し、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。** そのまま使用すると電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

■ ACアダプタの取り扱いについて

指示	**ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。** 感電、発熱、火災の原因となります。
禁止	**雷が鳴り出したら、本機、ACアダプタには触れないでください。** 落雷、感電の原因となります。
禁止	**充電は、安定した場所で行ってください。また、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 本機が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。
禁止	**ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。** 感電、火災の原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプタのコード、コンセントに触れないでください。** 感電の原因となります。
指示	**指定の電源、電圧で使用してください。** 指定された電源、電圧以外で使用すると、発火、発熱、感電、火災や故障の原因等となります。 ・ ACアダプタ本体　AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
指示	**電源プラグについたほこりは拭き取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**ACアダプタはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。** 差し込みが不完全ですと、感電、発熱、発火、火災の原因となります。傷んだACアダプタや緩んだコンセントは使用しないでください。
指示	**ACアダプタをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを無理に引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。
電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。** 感電、火災、故障の原因となります。
水濡れ禁止 電源プラグを抜く	**水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。** 感電、発熱、発火、発煙、火災の原因となります。
水濡れ禁止	**ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。** 感電や故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから抜いて、行ってください。** 感電の原因となります。

■ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

● 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示	**医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。** ・ 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。 ・ 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。 ・ ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。 ・ 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 ・ 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。
指示	**満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本機の電源を切るようにしてください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

⚠注意

■ 本機、電池パック、ACアダプタ、USIMカード、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。** 落下してけがや故障の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
禁止	**直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 変形や故障の原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。** けがなどの原因となります。
禁止	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。
指示	**本機をACアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。** 充電しながら長時間使用すると本機や電池パック、ACアダプタの温度が高くなることがあります。 温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。

禁止	**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。** たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
禁止	**腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。** 故障・内部データの消失の原因となります。
水濡れ禁止	**湿気の多い場所で使用しないでください。** 身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

■ 本機の取り扱いについて

禁止	**磁気カードなどを本機に近づけたり、挟んだりしないでください。** キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。
禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。** **液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

禁止	**着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。** 難聴になる可能性があります。
指示	**自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。** 安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。
指示	**本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟みこまないようにご注意ください。** けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

下記の箇所に金属を使用しています。

使用箇所		材質	表面処理
外装ケース	ディスプレイ面	PA樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
	ダイヤルボタン面	PA樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
キーシート左右金属調パーツ		ABS樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ枠左右金属調パーツ		ABS樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ枠金属パーツ		アルミ合金	アルマイト処理
電池パック収納部	ネジ	鉄	ニッケルメッキ処理
	電池端子	銅合金	金メッキ
電池パック（端子）		銅箔	ニッケル＋金メッキ

指示	**本機を開くときに、ヒンジ部（可動部）の周辺に指を挟まないようにご注意ください。** けがなどの原因になります。
禁止	**通常は外部接続端子キャップ、microSD™メモリカードスロットのキャップなどをはめた状態でご使用ください。** キャップをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。
指示	**本機の吸着物にご注意ください。** 受話口やスピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口やスピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。
指示	**テレビ視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。** やけど・故障の原因となります。

■ 電池パックの取り扱いについて

禁止	**一般ゴミと一緒に捨てないでください。** 発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから最寄りのソフトバンクショップへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

■ USIMカードの取り扱いについて

指示	**USIMカード（IC部分）を取り付け取り外しの際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。
指示	**USIMカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。** 指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。 指定品については、ソフトバンクショップもしくはソフトバンクお客様センターまでお問合せください。
分解禁止	**USIMカードを分解、改造しないでください。** データの消失・故障の原因となります。
禁止	**USIMカードを火のそば、直射日光の当たる場所、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用、放置しないでください。** 溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
禁止	**USIMカードのIC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。** データの消失・故障の原因となります。
禁止	**USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。** 故障の原因となります。
禁止	**USIMカードを折ったり、曲げたり、重い物をのせたりしないでください。** 故障の原因となります。

水濡れ禁止	**USIMカードを濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。
指示	**USIMカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

■ ACアダプタの取り扱いについて

水濡れ禁止	**濡れた電池パックを充電しないでください。** 電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となります。
指示 電源プラグを抜く	**充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。** 火災、故障の原因となります。
禁止	**本機から電池パックをはずした状態でACアダプタを差したまま放置しないでください。** 発火・感電の原因となります。

ご利用にあたって

● 本機は電波を利用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰、ビル内、トンネル、地下、山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れることがありますのであらかじめご了承ください。
● 公共の場所でご使用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
● 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
● 事故や故障・修理などにより本機／microSD™メモリカードに登録したデータ（電話帳、メール、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
● 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
● 傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
※傍受（ぼうじゅ）とは
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
● テレビを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。
● ストラップなどを挟んだまま、本機を折り畳まないでください。故障、破損の原因となります。
● お客様ご自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 充電中、電池残量アイコンが点滅しているのに、充電ランプが消えているときは、周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
● 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
● 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。（極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。）
● 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
● 次のような場所では、充電しないでください。
・周囲が適正な周囲温度（5℃～35℃）外になる場所
・湿気、ほこり、振動の多い場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く

- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 満員電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
  - ・製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  - ・金属製家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
  - ・電気製品、AV、OA機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。(コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など。)
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。また、外部接続端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 磁石やスピーカー、テレビなど強い磁力を有する機器に近づけないでください。故障の原因となります。
- 一般電話・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 撮影などした静止画／動画データや着メロなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- キーやボタンの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 本機に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによる電話機の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 本体の開閉時やご使用中はヒンジ部（可動部）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- ACアダプタのコードをプラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。また、電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
- 歩行中などでの携帯電話の使用（音楽やテレビの視聴時など）は、周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ、交通事故の原因となる恐れがあります。歩行中などは周囲の交通に十分ご注意ください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 長期間使用しない場合には、電池パックを本機から外し、高温多湿を避けて保管してください。

自動車内でのご利用にあたって

- 自動車などを運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
- 車を安全な場所に停車させてからご使用ください。

航空機の機内でのご利用にあたって

航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。（電源も入れないでください。）運航の安全に支障をきたす恐れがあります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。

お取り扱いについて

- **水をかけないでください。本機、電池パック、AC アダプタ、USIM カードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。**
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊なコーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがありますので使用しないでください。
- 電源端子、電池パック端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。電源端子、電池パック端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、電源端子、電池パック端子を清掃してください。
清掃の際は電源端子、電池パック端子を変形させないでください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損、故障の原因となります。特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。

- 外部接続端子やステレオイヤホン変換ケーブルの接続端子にゴミが付着しないように注意ください。故障の原因となります。
- 使用中、充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- 電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。本機を閉じたときにキーやボタンが押したままの状態になり、操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。
- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックは、電池残量のない状態で保管、放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様の登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、そうした消失、変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ステレオイヤホン変換ケーブルや AC アダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線、故障の原因となります。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。故障の原因となります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルのコネクターは無理に差し込まないでください。正しい向き、正しい角度で差し込まないと接続できません。正しく差し込んだときは、強い力を入れなくてもスムーズに差し込めるようになっています。うまく差し込めないときは、無理して差し込まず、もう一度、コネクターの形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと、破損の恐れがあります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルのイヤホン端子にマイク機能のないイヤホンを接続すると、送話することができません。
- ステレオイヤホン変換ケーブルにステレオイヤホンを接続した場合でも、通話などモノラルの音は、左右のイヤホンから同じ音が聞こえます。また、モノラルイヤホンを接続した場合は、ステレオ音声のうち左のチャンネルのみが聞こえます。
- ステレオイヤホン変換ケーブルに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- ステレオイヤホン変換ケーブルの上に重いものをのせたりしないでください。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失する恐れがあります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルなどのコードを電話に巻きつけて使用しないでください。感度が落ちて通話が途切れたり、雑音が入ることがあります。
- インターネット接続やテレビ視聴、通話、動画撮影などを繰り返し長時間使用した場合や充電用機器を接続中には本体の一部が温かくなることがありますが故障ではありません。長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因になる場合がありますのでご注意ください。
- ステレオイヤホン変換ケーブルを携帯するときは、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

カメラについて

- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

知的財産権について

- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。
  実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
  また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

- TVコール、S!アプリ、S!メール、S!ループ、S!速報ニュース、デコレメ、デコレメール、着ビデオ、PCサイトブラウザ、生活アプリ、安心遠隔ロックは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- おサイフケータイ®は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、米国Qualcomm Incorporatedよりライセンスされています。
  Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
  4,901,307 5,490,165 5,056,109
  5,504,773 5,101,501 5,506,865
  5,109,390 5,511,073 5,228,054
  5,535,239 5,267,261 5,544,196
  5,267,262 5,568,483 5,337,338
  5,600,754 5,414,796 5,657,420
  5,416,797 5,659,569 5,710,784
  5,778,338
- T9® は、Nuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance 所有法人の商標または登録商標です。
- microSD™ロゴは、商標です。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  ・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  ・MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

● 本製品は、Adobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™ Playerを搭載しています。

Adobe 、FlashおよびFlash Liteは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
● QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
● Powered by JBlend™
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
● JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。
●「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
● 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
● 本製品は、赤外線データ通信機能として株式会社ACCESSのIrFrontを搭載しています。

ACCESS、IrFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
●「マルチタスク／Multitask」「感情お知らせメール」「クイックインフォ」、「ワード予測」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
● Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
MASCOT CAPSULE® は、株式会社エイチアイの登録商標です。
● Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDEMOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関係会社の日本国内における登録商標です。
● IrSimple™、IrSS™ またはIrSimpleShot™ は、Infrared Data Association®の商標です。
● Microsoft®およびWindows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- Dialog Clarity、WOW技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
  Dialog Clarity、WOW、SRSと(●)記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属のCD-ROM内の「GPL・LGPL等について」フォルダ内の「readme.txt」をご参照ください。
- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
- Suica、モバイルSuicaは、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

機能制限について

本機を機種変更、解約、長期間使用しなかった場合はテレビの機能が利用できなくなります。

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種〈830CA〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

この携帯電話機〈830CA〉のSARは、0.775W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省　電波利用ホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会
くらしの中の電波ホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

「ソフトバンクのボディ SAR　ポリシー」について

*ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
**比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
***身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機〈830CA〉は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は0.395W/kgです。
SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf（英文のみ）

＊ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- To ensure proper use of your handset, read these safety precautions carefully before use. Keep this guide for future reference.
- Observe these safety precautions to prevent injuries and damages to property.
- Understand the meanings of the signs and symbols shown below.

Signs

⚠DANGER	Great risk of death or serious injury*1 from improper use
⚠WARNING	Risk of death or serious injury*1 from improper use
⚠CAUTION	Risk of injury*2 or damage to property*3 from improper use

*1 Serious injury: Includes loss of eyesight, physical injury, burns (high-temperature and low-temperature), electric shock, bone fracture, poisoning, and other conditions with long-term consequences that require hospitalization and/or prolonged treatment.

*2 Injury: Includes physical injury, burns (high-temperature and low-temperature), electric shock, and other conditions without long-term consequences that do not require hospitalization and/or prolonged treatment.

*3 Damage to property: Includes incidental damage to structures and household property and/or to pets and livestock.

Symbols

	Action is prohibited.
	Disassembly is prohibited.
	Handling with wet hands is prohibited.
	Wetting the product is prohibited.
	Action is compulsory.
	Power cord must be unplugged.

SoftBank accepts no liability for any loss or damages incurred by you or a third party as a result of missed calls, etc., due to malfunction, erroneous operation or failure of this product.

⚠DANGER

Handset, Battery, AC Charger, USIM Card & Stereo Earphone Conversion Cable

Do not leave handset in places subject to high temperatures (near an open flame, in direct sunlight or inside a car on a hot day).

May cause deformation or malfunction; or may cause battery to leak, overheat, rupture, ignite or suffer performance loss and reduced service life. Also, outer housing may become hot, resulting in burns and posing a fire risk.

Do not disassemble/modify/solder handset.

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Also, battery may leak, overheat, rupture or ignite.
SoftBank accepts no liability for any loss or damage to handset or to a vehicle due to user modifications. Modifying a mobile telephone in any way is prohibited by law.

Do not wet handset.

Exposing handset to fluids such as water or pet urine may cause overheating, electric shock, fire, malfunction, injury, etc.

Use SoftBank specified devices (see page viii) only.

Use of non-specified devices may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may result in malfunction or fire. Use of non-specified USIM Card may cause loss of data or malfunction.

Keep conductive materials (e.g. metal pieces, pencil lead, etc.) away from External Device Port and other device port.

May cause short circuit, resulting in fire or malfunction.

Turn off handset when entering gas stations or other places where flammable gases are generated. Do not charge battery in such places.

Gases may ignite. When using Osaifu-Keitai® (mobile phone with digital wallet function), turn handset power off beforehand. (When IC card lock is enabled, disable card lock and then turn power off.)

Do not place handset, battery, AC Charger or USIM Card in a microwave oven or pressure cooker.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; may cause handset/AC Charger to malfunction, overheat, emit smoke or ignite; or may damage circuit components.

When plugging AC Charger into outlet, ensure that no metal strap or other metal object is in contact with power plug.

May cause fire, electric shock, injury or damage.

Do not heat or throw into a fire.

May cause battery to ignite, rupture, or may cause a fire.

Do not expose camera lens to direct sunlight for an extended period.

May cause handset/battery to ignite, rupture, break, or may cause a fire.

Battery

Do not short-circuit positive (⊕) and negative (⊖) terminals of battery and do not let wires or other metal objects come in contact with a terminal. Do not carry or store battery with metal necklaces, etc.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

If you have difficulty in attaching battery to handset, do not force battery into place. Check the direction of battery before attaching it.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

Do not throw battery into a fire.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

Do not puncture battery with a nail, hit it with a hammer or step on it.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

If battery fluid gets into your eyes, immediately rinse your eyes with clean water without rubbing them, and consult a doctor.

Failing to do so may result in losing your eyesight.

If battery leaks or emits an unusual odor, immediately stop using it and keep it away from fire.

Battery fluid is flammable and could ignite causing fire or explosion.

If battery fluid gets on you skin or clothing, immediately stop using battery and rinse the fluid off with clean water.

Battery fluid may injure your skin.

Do not expose battery to fresh or salt water, pet urine, or other fluids. Do not charge battery while wet. If handset was dropped into water or other fluid, immediately turn power off, remove battery, and contact your SoftBank dealer or SoftBank customer service.

Wet battery may overheat, rupture or ignite.

Do not use damaged or leaking battery.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

⚠ WARNING

Handset, Battery, AC Charger, USIM Card & Stereo Earphone Conversion Cable

Do not drop or throw battery or otherwise expose to excessive shock.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause malfunction or fire.

If thunder is heard outside, immediately turn handset power off and move to a safe place.

Failing to do so may attract lightning and cause electric shock.

Do not short-circuit External Device Port when AC Charger is plugged into an AC outlet. Do not touch External Device Port with your fingers, etc.

May cause fire, malfunction, electric shock or injury.

If battery is not fully charged after specified charging time has elapsed, stop charging it.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite, and handset may be damaged or ignite.

If handset was dropped or otherwise damaged and internal parts are exposed, do not touch exposed parts. Contact your SoftBank dealer or SoftBank customer service.

May cause shock or injury from damaged parts.

Do not use handset in humid locations such as bathrooms and do not touch handset with wet hands.

May cause shock, short-circuiting, and corrosion. (Be especially careful when using handset in rain or snow, at the beach, or near water.)
If handset has become wet, immediately unplug AC Charger and remove battery. Damage caused by water or humidity is not covered by the warranty, and repair may not be possible.

Do not play games, listen to music, or watch TV on handset while driving a vehicle, riding a bicycle or while walking.

Doing so is unsafe and may lead to accidents.

If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing handset, immediately do the following:

1. Unplug AC Charger from AC outlet.
2. Turn handset power off.
3. Remove battery from handset.

Continuing use may cause handset to overheat, rupture or ignite; or may cause battery to leak.

Handset

Do not point infrared beam at anyone's eyes.

May cause eye injury. Do not direct infrared beam toward another infrared device as this may interfere with the device operation.

Do not place handset on the dashboard close to airbags.

In case of airbag inflation, handset may hit passengers resulting in injury, malfunction or breakage.

Do not use handset while driving any vehicle, including cars and motorbikes, or while riding a bicycle.

Doing so could lead to accidents. Use of a mobile phone while operating a vehicle is prohibited by law, and in some areas, use while bicycle riding also is subject to penalties.

If you are wearing electronic medical equipment, do not carry handset in your breast pocket or inner pocket.

Using handset near electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.

Do not allow fluids such as water, metal pieces or flammable materials to enter USIM Card Slot or microSD™ Memory Card Slot.

May cause fire, electric shock or malfunction.

Do not swing handset by its strap, etc.

Handset may strike you or others, resulting in injury, malfunction or breakage.
Do not use a strap that is damaged.

Keep handset power off in places where use of mobile phones is prohibited, such as on an airplane or in a hospital.

May affect electronic devices or electronic medical equipment. Disable the auto power-on function before turning off handset. Observe the instructions of individual medical institutions about use of mobile phones.
Handset operations aboard an aircraft may be punishable by law.

Keep handset away from your ear when calling in handsfree mode. When playing games or music with Earphone-Microphone connected to handset, adjust the volume properly.

Prolonged listening at excessive volume levels may impair your hearing. Being unable to clearly hear surrounding sounds may result in an accident.

If you have a weak heart, be careful with incoming call vibrator and ring volume settings.

These may affect your heart.

Keep handset power off near high-precision electronic devices or devices using weak signals.

Failing to do so may interfere with the device operation.
* Examples of such devices:
  Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, implanted defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices

If you use an implanted cardiac pacemaker, implanted defibrillator or other electronic medical equipment, consult with the individual medical device manufacturer or distributor about the possible influence of radio waves.

!	**If Display or camera lens is damaged, be careful of broken glass pieces or exposed internal components.** The shatter-proof film prevents Display/camera lens from shattering; however touching broken glass edges and exposed pieces may cause injury.
⃠	**Before using handset (calls, mail, camera, games, Internet, Media Player or TV), check your surroundings and make sure that the intended use is safe and appropriate.** Failure to do so may result in falls or accidents.
⃠	**Do not turn on the light near a person's eyes. Do not look directly into the light and do not point the light at another person's eyes.** This may cause impaired eyesight and other injury. In particular, do not take pictures of infants at very close range.
⃠	**Do not point the light at the driver of a vehicle.** This may interfere with proper operation of the vehicle and lead to accidents.
!	**In very rare cases, stimulation by strong light or flashing images may lead to symptoms such as convulsive fits or temporary loss of consciousness. If you have experienced such symptoms in the past, consult a physician before using the handset.**

Battery

⃠	**Do not use a battery that has been subject to strong external force or shock (such as being dropped or stepped on).** Continuing use may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause malfunction or fire.
!	**If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing battery, carefully remove it from handset, and contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance (see page 14-50).** Continuing use may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

AC Charger

!	**Do not use AC Charger if cord is damaged.** May cause electric shock, overheating or fire.
⃠	**If thunder is heard, do not touch handset or AC Charger.** May attract lightning and cause electric shock.
⃠	**Use AC Charger only on a stable surface, and do not cover devices with cloth, blankets, etc.** Handset may come off; or heat may build up resulting in fire or malfunction.
⃠	**Do not place heavy objects on AC Charger cord.** May cause electric shock or fire.

Do not touch AC Charger cord or AC outlet with wet hands.

May cause electric shock.

Use AC Charger only with the specified power supply and voltage.

Failing to do so may cause AC Charger to ignite or overheat, or may cause electric shock, fire or malfunction.

- AC Charger: 100 to 240 V AC (for household AC outlets only)

Wipe off any dust on the power plug.

Failing to do so may cause fire.

Insert plug of AC Charger fully and securely into AC outlet.

Failing to do so may cause AC Charger to ignite or overheat, or may cause electric shock or fire. Do not use a damaged AC Charger or damaged AC outlet.

Do not pull the cord by force; hold the plug when unplugging AC Charger from AC outlet.

Pulling the cord may damage the cord, resulting in electric shock or fire.

Unplug the power plug from AC outlet if handset is not used for an extended period of time.

Failing to do so may cause electric shock, fire or malfunction.

Protect AC Charger from water, pet urine, and other fluids. If water or other fluid gets into AC Charger, immediately unplug it from AC outlet.

Failing to do so may cause AC Charger to overheat, ignite, emit smoke, or may cause electric shock or fire.

Never use AC Charger in humid places such as in bathrooms.

May cause electric shock and malfunction.

Unplug AC Charger from AC outlet before cleaning.

Failing to do so may cause electric shock.

Handset Use Near Electronic Medical Equipment

- The following information conforms to "The Guidelines on Use of Mobile Phones and Other Devices to Prevent Electromagnetic Wave Interference with Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference Japan), as well as refers to "The Investigative Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Observe the following in medical institutions:

- Do not bring mobile phones into an operating room, ICU (Intensive Care Unit) or CCU (Coronary Care Unit).
- Turn off mobile phones in hospital wards.
- Turn off mobile phones in lobbies if there is electronic medical equipment nearby.
- Observe the instructions of individual medical institutions and do not use or bring mobile phones into prohibited areas.
- Disable the auto power-on function before turning off mobile phones.

Keep handset power off in crowded places such as crowded trains; persons with implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators may be nearby.

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

If you use an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator, carry and use handset at a distance of at least 22 centimeters from the implanted area.

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

!	**When using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators outside of medical institutions (for home treatment, etc.), consult with the individual medical device manufacturer or distributor about the possible influence of radio waves.** Radio waves may interfere with the operation of electronic medical equipment.

⚠CAUTION

Handset, Battery, AC Charger, USIM Card & Stereo Earphone Conversion Cable

⃠	**Do not place handset on a slope or unstable surface. Protect handset from shocks.** May cause handset to fall resulting in injury or malfunction. Be especially careful when vibrator function of handset is enabled.
⃠	**Do not store handset in humid or dusty places.** May cause malfunction.
!	**When a child uses handset, it is recommended that a parent provides proper instructions to the child and ensure those instructions are followed.** Failing to do so may cause injury, etc.
⃠	**Keep handset out of reach of infants.** Accidental swallowing may lead to suffocation and injury.
!	**Be careful when using handset for an extended period of time with AC Charger connected.** Handset, battery and charger (sold separately) may become warm if you operate handset for an extended period of time while charging. Prolonged contact with warm devices may cause redness, itching, irritation or low-temperature burns.
⃠	**Do not exceed maximum ratings for outlets, cables, and wiring components.** "Piggybacking" of plugs causing maximum ratings to be exceeded may lead to overheating and fire.

Do not place handset near corrosive chemicals or in locations subject to corrosive gases.

May lead to damage and loss of stored data.

Do not use handset in locations with high humidity.

If worn close to the body, perspiration may cause damage and malfunction. Damage caused by water or humidity is not covered by the warranty, and repair may not be possible.

Handset

Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset.

Failing to do so may cause magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.

Keep magnetized objects away from handset.

Strong magnetism nearby may cause malfunction.

If Display is broken and liquid crystal leaks, do not put it in your mouth, inhale it or put it on your skin.

If liquid crystal enters your eyes or mouth, rinse immediately with clean water and consult a doctor. If liquid crystal adheres to your skin or clothing, immediately wipe it off with alcohol and then wash it with soap and water.

May result in loss of eyesight or skin damage.

When a ring tone or melody is playing, keep speaker away from your ear.

May impair your hearing.

Using handset in a car may affect electronic equipment of the car.

If that happens, do not use handset in the car to ensure safe driving.

Be careful not to pinch your fingers or strap when opening and closing handset.

May cause injury or damage.

Depending on your constitution and physical condition, irritations, rash, eczema, etc. may develop on your skin. If that happens, immediately stop using handset and consult a doctor.

The following materials and surface treatments are used.

Part		Material	Surface Treatment
Outer housing	Display side	PA resin + Stainless sheet	Acrylic UV cured coating
	Keypad side	PA resin + Stainless sheet	Acrylic UV cured coating
Metallic edges (Keypad side)		ABS resin	Evaporation + Acrylic UV cured coating
Metallic strips (either side of Camera lens)		ABS resin	Evaporation + Acrylic UV cured coating
Metallic frame (around Camera lens)		Aluminum alloy	Alumite plating
Battery compartment	Screw	Steel	Nickel plating
	Battery terminal	Copper alloy	Gold plating
Battery (Terminal)		Copper foil	Nickel + gold plating

Be careful not to pinch your fingers in the hinge when opening handset.
Failing to do so may cause injury.

Keep covers (External Device Port, microSD™ Memory Card Slot, etc.) closed.
If these are left open, dust or water may get inside handset, causing malfunction.

Be mindful of objects adhering to handset.
The magnetic field near receiver and speaker of handset may cause small metallic objects such as pins, clips, staples or paper cutter blades to adhere to handset, which may lead to injury. Remove any adhering objects before using handset.

While watching TV on handset, avoid prolonged direct contact with skin and do not cover handset with paper, cloth, blankets or similar.
May cause burns and lead to malfunction.

Battery

Do not dispose of batteries as municipal waste.
May cause fire or environmental destruction. Bring used batteries to the nearest SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape. Be sure to observe local regulations on battery disposal.

USIM Card

Be careful with the cut section of IC chip when inserting or removing USIM Card.
May injure your hands.

Use only specified USIM Cards.
Use of non-specified cards may lead to data loss and malfunction. For information on specified USIM Cards, contact your SoftBank dealer or SoftBank Customer Service, General Information (P.14-50).

Do not disassemble or modify USIM Card.
May lead to data loss and malfunction.

Avoid open fire, heat sources, direct sunlight, high temperatures or humidity, and high levels of dust.
May cause USIM Card to melt, overheat, emit smoke, or may lead to data loss and malfunction.

Take care not to touch, damage, or short-circuit IC chip on USIM Card.
May lead to data loss and malfunction.

Do not drop USIM Card and protect it from shocks.
May lead to malfunction.

	Do not bend or break USIM Card and do not place heavy objects on it. May lead to malfunction.
	Do not let USIM Card get wet. Exposing USIM Card to fluids such as water or pet urine may cause malfunction.
	Keep USIM Card out of reach of infants. Accidental swallowing may lead to suffocation and injury.

AC Charger

	Do not charge a wet battery. May cause battery to overheat, ignite or rupture.
	Unplug AC Charger from AC outlet when charging is finished. Failing to do so may cause fire or malfunction.
	Do not leave AC Charger connected to handset when battery is removed. May cause fire or electric shock.

Usage Basics

- As handset uses radio waves, it cannot be used where signals are weak or when it is out of service area. If you move to a place with poor signal reception (e.g. beside/inside a building, in a tunnel, underground or mountain area), calls may be suddenly cut off.
- Take care not to disturb other people when using handset in public places.
- If you receive a call while walking, move to a safe place before answering.
- SoftBank accepts no liability for any damages resulting from loss or alteration of data stored on your handset or microSD™ Memory Card. Back up important data such as Phone Book entries and image/sound files.
- Handset is a wireless station under Japanese Radio Law. You may be requested to submit your handset for inspection based on this law.
- Be aware of eavesdropping. Handset employs a digital signal that provides a high level of privacy protection. However, the possibility of eavesdropping by a third party using special means cannot be ruled out.

  *Eavesdropping:

  Interception of radio signals by a third party during communication, either intentionally or accidentally
- Before watching TV on handset, move to a well-lit place and maintain adequate distance from Display to protect your eyesight.
- Make sure strap or other objects do not get trapped when closing handset; may cause malfunction or damage handset.
- Keep a separate record of data you saved to handset. SoftBank accepts no liability for any loss of data stored on your handset.
- When Battery Strength Indicator flashes and Charging Indicator is out, charging is disabled. Ambient temperature may be too high or low. Charge battery at an ambient temperature of 5 to 35°C.
- If you use handset for the first time or have not used it for a long time, charge battery before using handset. During charging, battery may become warm. This is normal and not a defect.
- Operation time per charge varies with usage environment and battery condition. (In an extremely hot or cold environment, capacity of battery will be reduced, and service life will also be shorter. Using handset at normal temperatures is recommended.)
- When battery service life is near its end, battery may expand slightly. This is not a malfunction.
- Do not charge battery:
  - At an ambient temperature outside of appropriate range (5 to 35°C)
  - In a humid, dusty or shaky place
  - Near a landline phone, TV or radio
- AC Charger may become warm while charging. This is not a malfunction.
- Using handset on trains or other public transportation may, in some rare cases, affect their electronic devices.

- A call may not be connected or you may hear noise:
  - In an extremely cold place (e.g. freezer storehouse) where handset may not operate normally
  - Near metal furniture which may interfere with signal transmission
  - Near electromagnetic sources or magnetized items, including electric products, audio-visual equipment and office appliances (e.g. computer, microwave oven, speaker, TV set, radio, fax machine, fluorescent lamp, word processor, electric kotatsu, inverter-driven air conditioner, electromagnetic cooker)
- Do not rub or scratch Display with a metal object, etc. Doing so may damage Display resulting in malfunction or breakage.
- Do not subject handset to excessive shock. Do not deform Charger Terminals. Doing so may cause malfunction.
- Do not bring handset near devices with strong magnetic fields, such as speakers, TV sets, or a magnet. Doing so may cause malfunction.
- Handset use near landlines, radios or similar devices may affect operation of such devices.
- Back up image/video files and music files (e.g. downloaded ringtones) to a PC. Please note, copy protected files may not be backed up.
- Do not subject Display to excessive force. This may cause damage and lead to malfunction.
- Do not press keys/buttons with excessive force using your nails or other hard objects. This may cause damage and lead to malfunction.
- Stored mail and downloaded data (regardless whether fee-based or free) cannot be transferred from one handset to another when obtaining service or when changing to a different model.
- Do not pull External Device Port cover with excessive force; may cause damage.
- Do not exert excessive force on hinge when opening/closing or using handset. Swinging or bending handset may cause malfunction and damage; handle with care.
- Earpiece should be centered over ear. Otherwise, sound may be blocked.
- Sudden change from cold to warm/humid environment may cause condensation inside handset. Using handset in this condition may cause malfunction.
- Do not wind the AC Charger cord around the plug. This may lead to electric shock or fire.
- Prolonged exposure to sound at high volume levels may cause hearing damage. When listening to music, sound may leak from earphones; be mindful of others on trains or in public places.
- Using handset (Music Player, TV, etc.) while walking may be cause for decreased attention, leading to accidents. Always stay alert, especially when crossing a road, at railroad crossings etc.
- When not using the handset for an extended period, remove the battery and store it in a cool, dry place.

Inside Cars

- Do not use handset while driving. Doing so may compromise safe driving and cause an accident. Handset operations in a car may be punishable by law.
- Before using handset, stop the car in a safe place where parking is permitted.

Aboard Aircraft

Never use (or even power on) handset on an aircraft. Doing so may compromise flight safety and cause an accident. Handset operations aboard an aircraft may be punishable by law.

Handling

- **Do not get handset wet. Handset, battery, AC Charger and USIM Card are not waterproof. Do not use them in the rain or in humid places (e.g. bathrooms). If worn close to the body, moisture from sweat may corrode internal parts and cause malfunction. Damage caused by water or humidity is not covered by the warranty, and repair may not be possible.**
- Wipe with a dry soft cloth (e.g. eyeglass cloth) to clean handset. The color LCD of handset has a special coating to enhance the visibility. Rubbing Display with a dry cloth may scratch the surface. Clean handset carefully using a dry soft cloth for eyeglasses. If moisture or soil is left on Display, the coating may be stained or peel off. Do not use alcohol, solvent, benzene or detergent, as it may cause discoloration and remove printed logos.
- Occasionally clean the power terminals and the battery terminals with a dry cotton swab or cloth. Soiled terminals may cause poor contacts resulting in power failure and insufficient charging. When cleaning, take care not to deform the terminals.
- Do not place handset near the vent of an air conditioner. Condensation may form due to abrupt temperature changes, leading to internal corrosion and malfunction.
- Do not apply excessive force to handset and battery. Placing handset in a bag packed with many items or sitting down with handset in your pocket may damage Display, internal circuit board or battery, and cause malfunction. Close handset before placing inside a bag. Neglecting to do so may cause damage. Such damage is not covered by the warranty, even if there is no external damage.
- Avoid extremely cold and high temperatures. Use handset at an ambient temperature of 5 to 35°C, and a humidity of 45 to 85 %. If handset is left in an extremely hot place, handset may power off automatically.
- When connecting an external device to External Device Port, do not insert the connector into the port at an angle or pull the cord forcibly. Doing so may cause malfunction or breakage.
- Ensure that External Device Port and connector for stereo earphone conversion cable are clean.
- Although handset becomes warm during use or charging, it is not a malfunction.
- Do not leave the camera lens exposed to direct sunlight. Doing so may discolor or burn the optical element.

- Do not use handset without battery cover. Doing so may cause battery to come off or may result in malfunction or breakage.
- Do not affix thick stickers or labels to the Display or keypad side. Doing so may result in malfunction, and may cause keys and buttons to be wrongly activated when handset is closed, resulting in malfunction and reduced battery life.
- Battery is a consumable item. Replace battery with a new one if the operation time becomes extremely short even after it is fully charged. Purchase a new battery designated for handset.
- Do not store empty battery. Doing so may degrade performance and shorten life of battery.
- Do not leave battery removed or uncharged for an extended period of time. Doing so may alter or erase the settings and data you saved. SoftBank accepts no liability for any damages resulting from such loss or alteration.
- When removing Stereo Earphone Conversion Cable or AC Charger from External Device Port, do not pull the cord, hold the connector. Pulling the cord may result in wire breakage or malfunction.
- Charge battery at an ambient temperature of 5 to 35°C.
- If you use an outlet with pullout prevention feature, refer to the instruction manual of the outlet.
- Do not insert USIM Card with a sticker or label attached to it into handset. Doing so may cause malfunction.
- Do not insert the connector of Stereo Earphone Conversion Cable by force; as it may damage the connector. Connecting Stereo Earphone Conversion Cable is only possible when the connector is inserted from a proper angle with correct orientation. Check the angle and orientation again when you find difficulty in inserting the connector.
- Your voice cannot be sent to the other party if earphones with no microphone are connected to the earphone terminal of Stereo Earphone Conversion Cable.
- When stereo earphones are connected to Stereo Earphone Conversion Cable, the same monaural sound outputs through both earphones during calls, etc. When a monaural earphone is connected to Stereo Earphone Conversion Cable, sound outputs through left earphone only.
- Do not apply strong shock to Stereo Earphone Conversion Cable or throw it.
- Do not place a heavy object on Stereo Earphone Conversion Cable.
- Turn power off before removing battery. Failure to do so may result in corruption or loss of stored data.
- Do not wind stereo earphone conversion cable around handset. This may result in decreased sensitivity, noise or dropped calls.
- When using functions such as web browsing, TV, voice calls, video recording etc. for an extended time, and while the AC Charger is connected, parts of the handset may become warm. This is normal, but care must be taken to avoid the risk of low-temperature burns through prolonged contact with the skin.
- When carrying the stereo earphone conversion cable around, take care that connector does not get dirty or deformed.

Camera

- Observe proper etiquette, laws and regulations regarding camera use in public places. Offending public order and morals by using handset may be subject to penalties based on applicable laws and regulations (e.g. nuisance prevention ordinance by municipal governments).
- Before taking photos/videos of important events (such as a wedding), perform a test to ensure that photos/videos are reproduced properly and sound is recorded clearly.
- Do not use handset to record copyright-protected materials such as books, or materials for which permission has not been given.

Copyrights

Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective copyright holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Duplications (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copyrighted materials for purposes other than stated above without permission of the copyright holders constitute an infringement of copyrights and violation of copyright holders' rights, potentially causing claims for reparations or criminal punishment.

Always observe applicable copyright laws when making copies using handset and recording materials using handset camera.

The software installed in this handset is a copyrighted material and involves copyrights and human rights of copyright holders which are protected by copyright laws. Do not duplicate, modify, alter, detach from the hardware, disassemble, decompile or reverse-engineer the software in whole or in part by yourself, nor allow any third party to do the same, either.

Functional Limitations

After handset upgrade, subscription cancellation or extended periods of handset disuse, TV functions become unavailable.

Caution

Do not use handset if it has been altered. Using the altered device is a violation of the Radio Law. This handset is certified to conform to the technical standards for specific radio equipment based on the Radio Law, and Technical Conformity Mark is printed on the model name seal as certification. If you remove screws and make alterations inside of handset, the technical standards conformity certification becomes invalid. Do not use handset with the certification invalid, as it is a violation of the Radio Law.

SAR Certification Information

830CA meet the technical standards set by Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) regarding radio wave absorption by a human body.
These technical standards have been established on a scientific basis to prevent radio waves emitted from wireless devices such as mobile phones that are used close to a human head from affecting human health. These standards require that the SAR (Specific Absorption Rate), an indicator of the amount of average radio frequency energy absorbed in the side of a human head, must not exceed the permissive value of 2 W/kg*. This value includes a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and physical size. The value is equal to the international guideline recommended by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) that has a cooperative relationship with the World Health Organization (WHO).

* The technical standards are stipulated in the Radio Law (Article 14-2 of Ordinance Regulating Radio Equipment).

The highest SAR value is 0.775W/kg for 830CA. This value was obtained in accordance with the MIC testing procedure with handset transmitting at its highest permitted power level. While there may be differences in SAR levels among individual products, they all meet the MIC's permissible value. Because mobile phones are designed to operate at their minimum power level required to communicate with base stations, the actual SAR of handset during a call is usually below the highest value.

For further information about SAR, see the following websites:

・Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
  http://www.tele.soumu.go.jp/e/ele/index.htm
・Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
  http://www.arib-emf.org/index02.html (Japanese)

SoftBank's Body SAR Policy

* Body SAR: The SAR value at the maximum transmission power when continuously talking with handset placed on the body and using earphone-microphone.

** Specific Absorption Rate (SAR): The value measured when having talked continuously for 6 minutes.

*** Placement on the body: Measurements are taken with the rear of handset facing the body at a distance of 1.5 cm as the ordinary handset position. In order to comply with radio frequency exposure requirements, use an accessory (e.g. belt clip, holster) that does not contain metallic parts to maintain a 1.5 cm separation between the body and handset.

For further information, see the following SoftBank website:
http://www.softbank.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

European RF Exposure Information

This handset 830CA is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.
These guidelines were developed by the independent scientific organization International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model handset, when placed on the ear, is 1.031W/kg for 830CA*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.395W/kg for 830CA.
Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much smaller. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.
The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting the talking time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.

Additional information can be found at the WHO website:
http://www.who.int/emf

* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards. The values are based on European requirements.

Declaration of Conformity

CE 0168

The product “830CA” is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on the following website:
http://k-tai.casio.jp/

Minding Mobile Manners

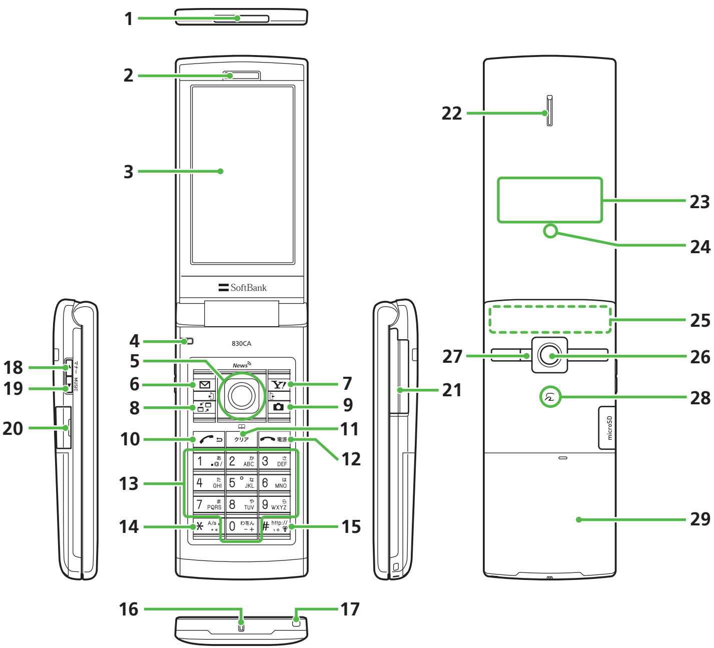
Use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn handset power off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from use in restaurants, lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or vehicle traffic.

準備／基礎知識

1

◎SoftBank 830CA



アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。

1	赤外線ポート	
2	受話口	
3	ディスプレイ	
4	照度センサー	
5	カーソルキー	■＋✥※
6	メールボタン	✉※
7	Yahoo!ケータイボタン	Y!※
8	メニュー／マルチタスクボタン	※
9	カメラボタン	📷※
10	開始ボタン	※
11	戻る（クリア）ボタン	クリア※
12	電源／終了ボタン	※
13	ダイヤルボタン	0～9※
14	＊ボタン	＊※
15	＃／マナーボタン	＃※
16	送話口／マイク	
17	ストラップホール	
18	音量大／マナーボタン	▲※
19	音量小／ミュージックボタン	▼※
20	メモリカードスロット	
21	外部接続端子	
22	スピーカー	
23	イルミネーションパネル	
24	充電ランプ／撮影認識ランプ／着信イルミネーション	
25	内蔵アンテナ	
26	カメラ	
27	ライト	
28	FeliCaマーク	
29	電池カバー	

※ 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。

基本ボタン操作

◎待受画面での操作

No.	表記	ボタン名	動作
5		カーソルキー上ボタン	• 待受ショートカットを選択できる状態にします。 • （長押し）S!速報ニュース一覧を表示します。
		カーソルキー下ボタン	• 電話帳検索メニューを表示します。
		カーソルキー左ボタン	• 着信履歴を表示します。 • （長押し）受信アドレス履歴を表示します。
		カーソルキー右ボタン	• リダイヤルを表示します。 • （長押し）送信アドレス履歴を表示します。
		カーソルキー中央ボタン	• メインメニューを表示します。
6		メールボタン	• メールメニューを表示します。 • （長押し）新規メールを作成します。
7	Y!	Yahoo! ケータイボタン	• Yahoo!ケータイに接続します。 • （長押し）Yahoo! ケータイメニューを表示します。
8		メニュー／マルチタスクボタン	• メインメニューを表示します。 • タスク切替画面を表示します（複数の機能が起動している場合）。
9		カメラボタン	• フォトモードでカメラを起動します。 • （長押し）美撮りモードでカメラを起動します。
11	クリア	戻る（クリア）ボタン	• （長押し）情報通知の待受ショートカットを消去します。
12		電源／終了ボタン	• （長押し）電源をON／OFFします。
13	3	ダイヤルボタン	• （長押し）ICカードロックを設定／解除します。
	5		• （長押し）バックライトのON／OFFを切り替えます。 ※バックライトOFF時には画面は暗くなります。
	7		• （長押し）文字の書体、太さ、サイズを設定します。
	8		• （長押し）スクリーンフィルターの ON／OFFを切り替えます。 ※ スクリーンフィルターのON時には画面が白みがかり、視野角を狭くします。 ※ 電源を入れ直すと、スクリーンフィルターはOFFになります。

No.	表記	ボタン名	動作
13	9	ダイヤルボタン	•（長押し）ライトを点灯／消灯します。 ※ 本機を閉じて消灯することもできます。 ※ ライトを長時間使用すると、電池の使用時間が短くなることがあります。
	0		•（長押し）「＋」を入力します。
15	#	#／マナーボタン	•（長押し）マナーモードを設定／解除します。
18	▲	音量大／マナーボタン	• 時刻を表示します（本機を閉じているとき）。 •（長押し）マナーモードを設定／解除します。
19	▼	音量小／ミュージックボタン	• 簡易留守録を再生します（本機を開いているとき）。 • 不在着信／新着メールがあることをお知らせします。不在着信／新着メールがない場合は、時計を表示します（本機を閉じているとき）。 •（長押し）ミュージックプレーヤーを起動します。

◎音声通話中の操作

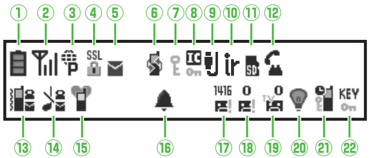
No.	表記	ボタン名	動作
5		カーソルキー上ボタン	• 電話帳をグループ検索します。 •（長押し）受話音量を上げます。
		カーソルキー下ボタン	• 電話帳を行検索します。 •（長押し）受話音量を下げます。
		カーソルキー左ボタン	• 着信履歴を表示します。
		カーソルキー右ボタン	• リダイヤルを表示します。
6		メールボタン	• ハンズフリーの ON ／ OFF を切り替えます。
8		メニュー／マルチタスクボタン	• タスク切替画面を表示します。
11	クリア	戻る（クリア）ボタン	• 通話を保留します。
12		電源／終了ボタン	• 電話を切ります。
15	#	#／マナーボタン	•（長押し）マナーモードを設定／解除します。マナーモードを設定すると、通話中に相手に届く声が大きくなります。

No.	表記	ボタン名	動作
18	▲	音量大／マナーボタン	・受話音量を上げます。
19	▼	音量小／ミュージックボタン	・受話音量を下げます。 ・（長押し）相手の声を録音します。

◎文字入力中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
5		カーソルキー下ボタン	・改行マーク「↲」を挿入します（文末にカーソルがあるとき）。 ・カーソルが文末まで移動します（文頭／文中にカーソルがあるとき）。
		カーソルキー右ボタン	・スペースを入力します（文末にカーソルがあるとき）。
6		メールボタン	・絵文字／記号に切り替えます。 ・（長押し）カテゴリ別のマイ絵文字入力画面を表示します（メールの本文を入力中のとき）。
7	Y!	Yahoo!ケータイボタン	・文字種を切り替えます（かな方式／T9方式）。 ・全角／半角を切り替えます（2タッチ方式）。 ・（長押し）文字入力方式を切り替えます（かな方式／T9方式／2タッチ方式）。
10		開始ボタン	・前の読みに戻します（かな方式で文字入力中のとき）。 ・（長押し）文字の変換／貼り付け／切り取りなどの操作を1つ前の状態に戻します。
11	クリア	戻る（クリア）ボタン	・カーソルの右側の文字が削除されます。 ・カーソルの右側に文字がないときは、カーソルの左側の1文字が削除されます。 ・（長押し）カーソルの右側のすべての文字が削除されます。 ・（長押し）カーソルの右側に文字がないときは、すべての文字が削除されます。
14	＊	＊ボタン	・濁点／半濁点を入力します（かな方式／T9方式／2タッチ方式）。 ・大文字／小文字を切り替えます（かな方式／2タッチ方式）。 ・大文字／小文字の入力モードを切り替えます（T9方式で英文入力中のとき）。 ・（長押し）改行マーク「↲」を挿入します。

ディスプレイの見かた



① ：電池残量

② ：電波の受信レベル

圏外 ：圏外（サービスエリア外／電波が届かない場所）

：電波OFFモード

：USIMカードロック中

③ ：Yahoo!ケータイ中

：Yahoo!ケータイ通信中

：パケット通信中（データ送受信なし）

：パケット通信発信中

／ ：パケット通信中（送信中／受信中）

④ ：SSL通信中

⑤ ：未読メールあり

：本体メールの空き容量なし

：USIMカードのSMS空き容量なし（未読メールありの場合は ）

：本体メール／USIMカードのSMS空き容量なし

⑥ ：ソフトウェア更新あり

⑦ ：ダイヤルロック

：シークレットモード／シークレット専用モード

：カスタムロック

：シークレットモード／シークレット専用モードでカスタムロック

⑧ ：ICカードロック中

⑨ ／ ：USBケーブル接続時で、通信モード中／microSDモード中

：microSDモード中

／ ：ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中

／ ：USBケーブル・ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中

⑩ ：赤外線通信中

⑪ ：メモリカード取り付け中

：使用不可のメモリカード取り付け中

：メモリカード書き込み不可

：メモリカードリーダー／ライター使用中

：メモリカードアクセス中

⑫ ：音声通話中

：TVコール中

：通話料金上限通知

⑬ ：電話またはTVコールの着信時・メールの受信時に振動

／ ：電話またはTVコール／メールの着信時に振動

⑭ ：電話またはTVコール・メールの着信音量が「消去」

／ ：電話またはTVコール／メールの着信音量が「消去」

⑮ ：マナーモード

⑯ ：アラーム通知設定あり

：アラーム通知当日の通知時刻前

⑰ ：留守番電話の伝言メッセージあり

⑱ ～ ：音声電話簡易留守録

⑲ ～ ：TVコール簡易留守録

⑳ ：バックライトが「OFF」

：スクリーンフィルターが「ON」（バックライトが「OFF」の場合は ）

㉑ ：キー操作ロック中

㉒ ：サイドボタン設定が「閉じた時無効」

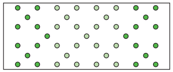
補足

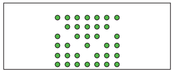
- アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
  ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「ディスプレイ」 ▶▶■ ▶▶「表示アイコン説明」 ▶▶■

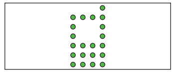
イルミネーションパネルの見かた

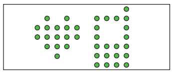
本機の動作を各種アニメーションでイルミネーションパネルに表示してお知らせします。

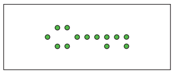
◎表示例

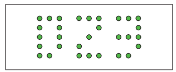

本機を閉じたとき

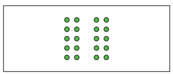

メール受信中／
新着メールあり

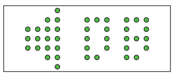

不在着信あり

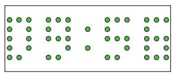

マナーモードOn


キー操作ロック


トラック番号


一時停止中


音量（レベル8）


時計表示

補足

- 屋外や強い照明の下などではイルミネーションパネルが見えにくくなることがあります。

もっと使いこなそう

設定

画面表示に関する設定
- 待受画面の画像を設定する
- ディスプレイのデザインを設定する
- 文字のフォントを設定する
- ディスプレイの言語を設定する
- 周りから画面が見えないようにする

（☛ P.13-4）

照明に関する設定
- バックライトと省電力モードの動作を設定する

（☛ P.13-7）

アイコンに関する設定
- 待受画面のアイコンを選択できるようにする

（☛ P.13-10）

イルミネーションパネルに関する設定
- イルミネーションパネルのアニメーションを設定する
- イルミネーションパネルに表示する時計のパターンを設定する
- 充電中にイルミネーションパネルに時計を常時表示させる
- 一定間隔ごとにイルミネーションパネルに時計を表示する

（☛ P.13-10）

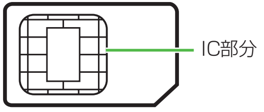
USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け/取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 使用中、USIMカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- USIMカードはソフトバンク指定のものを使用してください。指定以外のものを使用すると正常に動作しない場合があります。

USIMカードについてのその他のご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話(USIMカード挿入済み)を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先(P.14-50)までご連絡ください。
- 本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更、通信サービス契約を解約された場合、本体やメモリカードに保存したS!アプリ、動画などのファイルや画面メモなどがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、異なるUSIMカードが挿入されると、情報を保護するために、保存されているCookie/キャッシュが消去されます。



USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PINコードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。

PINコード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

● お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
● PINコードは変更できます（P.4-2）。
●「PIN1 コード入力設定」を「ON」に設定すると、USIM カードを本機 に取り付けたり電源を入れたりするたびにPINコードの入力が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

PIN2コード

積算料金の自動リセットや、通話料金の上限などを設定する際に入力します。

● お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
● PIN2コードは変更できます（P.4-2）。

PINロック解除コード（PUKコード）

間違ったPINコードまたはPIN2コードを3回連続して入力すると、現在のPINコードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。PINロックは「PINロック解除コード（PUKコード）」を入力することにより解除できます。

● PIN ロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

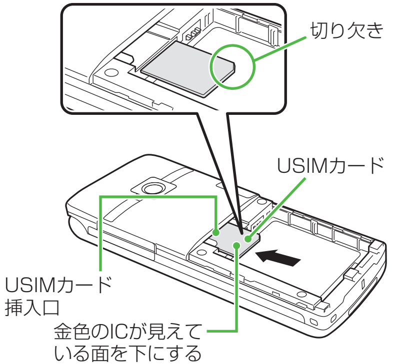
注意

• PINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。
• PIN2ロック解除コード（PUK2コード）を10回連続して間違えると、PIN2コードを使用する操作が一切できなくなります。
• PINロック解除コード（PUKコード）はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
• USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

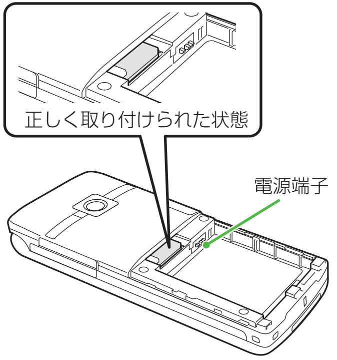
USIMカードを取り付ける／取り外す

取り付ける

1 USIMカードの金色のIC部分を下にして、図のような向きでUSIMカード挿入口に差し込む



2 USIMカードが固定されるように奥まで差し込む



取り外す

1 USIMカードをまっすぐ静かに引き抜く

電池パックと充電器をご利用になる前に

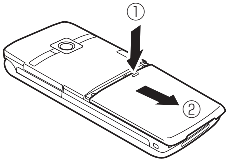
- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが加熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックや AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。
- 充電中に充電ランプが点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて、電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。  Li-ion00

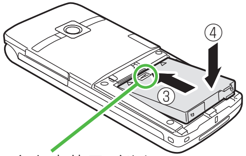
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

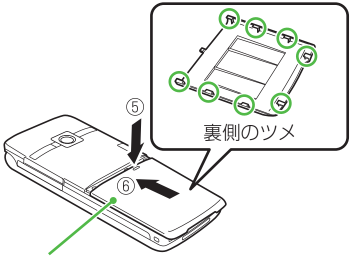
1 電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせる



2 電池パックを③の方向に取り付けてから、④の方向へはめ込む



3 電池カバー裏側の8個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込む

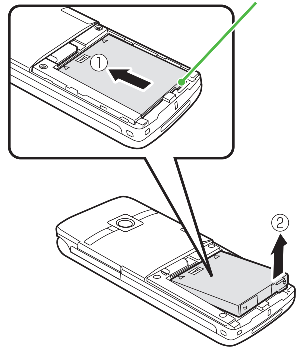


取り外す

● 電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

1 電池カバーを取り外す

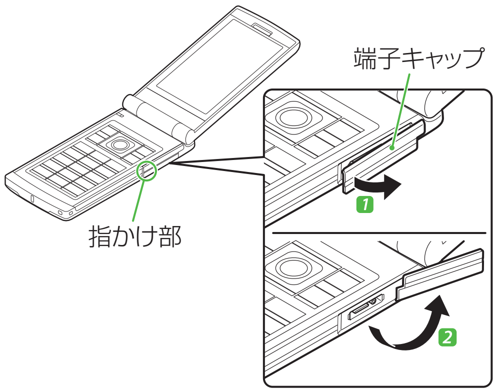
2 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す



注意

- 電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

端子キャップを開ける



1 端子キャップの指かけ部を図の矢印の方向へ引いてキャップを開ける

2 図の矢印の方向へ回す

※端子キャップを外すときに強く引きすぎるとキャップの破損の原因となります。

※端子キャップを開いて使用する場合は図の位置でご使用ください。

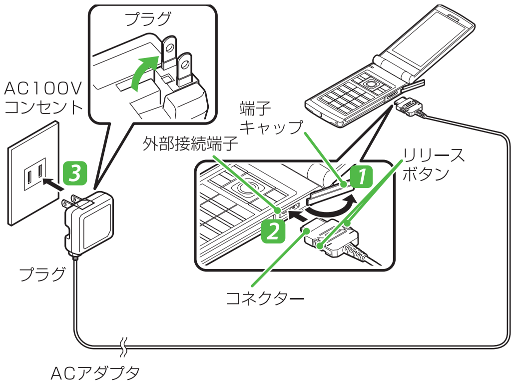
注意

- 外部接続端子キャップを開けて机などに置いたり、外部機器と接続して使用する場合は、端子キャップへ本機を立てかけたりしないでください。またポケットなどに入れる際は、キャップの向きや角度にご注意ください。無理な力がかかるとキャップが破損する場合があります。
- 本機を閉じる際に端子キャップを挟みこまないようにしてください。ディスプレイを破損することがあります。

電池パックを充電する

ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記しています。



1 本機の外部接続端子の端子キャップを開ける

端子キャップの開け方については、P.1-13を参照してください。

2 外部接続端子に AC アダプタのコネクターを水平に差し込む

3 ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む

充電がはじまり、充電ランプが点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを本機から水平に引き抜く

5 本機の外部接続端子の端子キャップを閉じる

6 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く

注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを付けた状態で充電を行ってください。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「▮」が消灯し、「充電器異常　充電を中止してください」などと表示された場合は、本機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、ACアダプタの異常や故障が考えられますので、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

もっと使いこなそう

設定

照明に関する設定

❖ 充電時のバックライト動作を設定する

（☛ P.13-7）

電源を入れる

● 電源を入れる前に、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 ［⌒］（長押し）

電源が入ると、待受画面が表示されます。



補足

• USIM カードを差し替えたときは、電源を入れたあと4～8桁の端末暗証番号を入力する必要があります。誤った端末暗証番号を5回入力した場合は、電源が切れます（再度電源を入れることは可能です）。

◎はじめて電源を入れたとき（初期設定）

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときは、時計・端末暗証番号・文字サイズ・ボタン確認音の設定／変更が必要です。

1 【初期設定画面】で「YES」▶▶■

2 「自動」▶▶■▶▶タイムゾーンを選択▶▶■

■手動で日時を入力する場合

▶▶「手動（時刻入力）」▶▶■▶▶タイムゾーンを選択▶▶■▶▶日時を入力▶▶■

3 端末暗証番号「9999」を入力▶▶■▶▶新しい端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

4 文字サイズを選択▶▶■

■「個別設定」を選択した場合

各種画面ごとに文字サイズを設定します（P.13-6）。

5 【ボタン確認音設定画面】で「ON」／「OFF」▶▶■

補足

• すべての機能を設定すると、次回から初期設定画面は表示されなくなります。
• お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」に設定されています。

◎ネットワーク自動調整について

初期設定後、［✉］［Y!］［⊞］■を押すと、確認画面が表示されます。「YES」を選択してネットワーク自動調整を行ってください。

補足

• ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
• ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。
■▶▶「設定」▶▶■▶▶「アプリケーション通信設定」▶▶■▶▶「ネットワーク自動調整」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

◎受信ボックスのご案内メールについて

お買い上げ時、受信ボックスには、CASIOからのご案内メールが保存されています。

補足

- ご案内メールでご紹介している各コンテンツへの接続には、パケット通信料がかかります。
- ご案内メールは削除できますが、「端末初期化」を実行すると、もう一度受信ボックスに表示されます

電源を切る

1 （長押し）

電源が切れます。

もっと使いこなそう

設定

時計に関する設定

- メイン時計の表示形式を設定する
- メイン時計の自動補正を設定する
- メイン時計を手動で設定する
- メイン時計のサマータイムを設定する
- サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する
- サブ時計を表示しないようにする
- サブ時計のサマータイムを設定する

（☛ P.13-2）

自動電源ON／OFFに関する設定

- 自動的に電源が入るようにする／切れるようにする

（☛ P.13-3）

画面表示に関する設定

- 電源を入れたときに表示される画像を設定する
- 電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する
- 文字のサイズを一括で設定する
- 文字のサイズを各種画面ごとに設定する

（☛ P.13-4）

音に関する設定

- ボタンを押したときに音が鳴るようにする

（☛ P.13-14）

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしてください。

● 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておいてください。
● レストランやホテルのロビーなどの静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気を付けてください。
● 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや指示に従ってください。
● 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用してください。

マナーモードを利用する

電話がかかってきたり、ボタン操作をしても、本機から音が出ないようにします。

1 [#]（長押し）

■マナーモードを解除する場合

▶▶[#]（長押し）

注意

- マナーモード設定中の動作をバイブレータでお知らせするように設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

補足

- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。
- 通話中でも[#]を長押し（1秒以上）するとマナーモードの設定／解除ができます。その場合、受話口から「ピッピッ」という音が聞こえます。
- [▲]を長押し（1秒以上）しても、マナーモードを設定／解除できます。

もっと使いこなそう

設定

マナーモードに関する設定

❖ マナーモードを変更する
❖ オリジナルマナーモードを設定する

（☞ P.13-13）

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。

- 間違った端末暗証番号を入力した場合や、約15秒間何も入力しなかった場合は、警告音が鳴り、警告メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 端末用暗証番号は、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）では操作用暗証番号と記載されています。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、警告音は鳴りません。

端末暗証番号を変更する

1. ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶ ■ ▶▶「端末暗証番号変更」▶▶ ■
2. 現在の端末暗証番号を入力 ▶▶ ■
3. 新しい端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

交換機用暗証番号

オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使用します。
ご契約時に設定していただいた４桁の番号となります。

発着信規制用暗証番号

発着信規制サービスを利用するときに使用します。
ご契約時に設定していただいた４桁の番号となります。

- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。
  このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。

電池残量を確認する

電池残量の確認は目安としてご利用ください。

アイコンで確認する

電池残量はディスプレイ上部のアイコンで常時確認できます。

- ：十分残っています。
- ：まだ大丈夫です。
- ：電池残量がほとんどありません。充電してください。

画面表示と音で確認する

電池残量を画面表示と音で確認できます。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「その他」▶▶ ■ ▶▶「電池残量」▶▶ ■

確認画面が表示され、電池残量に合わせて音が鳴ります。
「ピッピッピッ」：十分残っています。
「ピッピッ」：まだ大丈夫です。
「ピッ」：そろそろ充電です。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、音は鳴りません。

◎電池が切れた場合

「電池充電してください」のメッセージが表示されて電池アラーム音が約10秒間鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れます。電池パックを充電してください。

自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を確認します。

1 ■ ▶▶ 0

オーナー情報が表示され、USIMカードに登録されている電話番号を確認できます。

■ほかの情報を登録する場合

▶▶ 📷 ▶▶「オーナー情報編集」▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶ 登録する項目を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 内容を入力 ▶▶ ■ ▶▶ 登録したい項目の内容を入力したら ✉

■登録内容をすべて表示する場合

▶▶ 📷 ▶▶「全データ表示」▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶ ◀▶ で表示切り替え

■オーナー情報をリセットする場合

▶▶ 📷 ▶▶「オーナー情報初期化」▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

サイドボタンの誤操作を防止する

本機を閉じたときに、▲／▼の機能を無効にします。

1 ■ ▶▶ ＊（長押し）

有効にする場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- サイドボタンの誤操作防止は、以下の操作でも設定できます。
  ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「その他」▶▶ ■ ▶▶「サイドボタン設定」▶▶ ■ ▶▶「閉じた時有効」／「閉じた時無効」▶▶ ■

共通操作

機能を呼び出す

本機では機能を呼び出す方法がいくつかあります。メインメニューから機能を呼び出す方法が一般的ですが、それ以外にもさまざまな方法があります。

● 本書ではメインメニューからの呼び出し方法を中心に説明しています。

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面で[■]を押すと、メインメニューが表示されます。[◆]でメインメニューを選択して[■]を押し、順次メニューを選択していきます。



メインメニュー画面

補足

・メインメニューを表示させて何も操作しないまましばらくたつと、待受画面に戻ります。

ソフトキー、カーソルキーで機能を呼び出す

待受画面であらかじめ機能が割り当てられているソフトキー、カーソルキーを押すと、その機能を素早く呼び出すことができます。

● 各ボタンに割り当てられている機能の詳細については、P.1-3を参照してください。

◎ソフトキー

・[✉]：メールメニューが表示されます。
・[Y!]（長押し）：Yahoo! ケータイメニューが表示されます。
・[📷]：フォトモードでカメラを起動します。

◎カーソルキー

・[▲]：待受ショートカットを選択できる状態にします。
・[▼]：電話帳検索画面を呼び出します。
・[◀]：着信履歴画面を呼び出します。
・[▶]：リダイヤル画面を呼び出します。

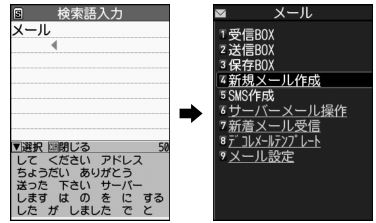
検索して機能を呼び出す

キーワードを入力してメニュー項目を検索することができます。

1 [■] ▶ [📷]

2 キーワードを入力 ▶ [■]

〈例〉「メール」を検索する



キーワードに該当するメニュー項目に下線が引かれて表示されます。

3 メニュー項目を選択 ▶ [■]

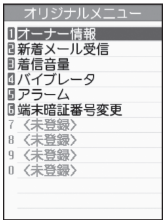
■キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合

[Y!]を押すたびに、囲み枠が移動します。

オリジナルメニューから機能を呼び出す

よく使う機能をあらかじめオリジナルメニューとして登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。

1 ■ ▶▶ Y!



Y! を押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。

メニュー番号を押して機能を呼び出す

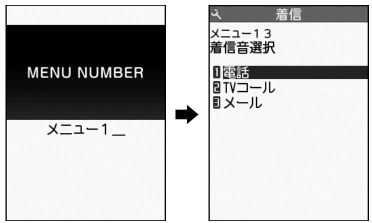
メインメニューのデザインが「Standard」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能を呼び出すことができます。

● メインメニューの変更方法は、P.2-25を参照してください。

〈例〉着信音選択を呼び出す場合

1 ■

2 1 ▶▶ 3



待受ショートカットを利用する

よくかける電話番号やよく使う機能を待受ショートカットとして待受画面に貼り付けると、簡単な操作で電話番号を表示したり機能を呼び出したりできます。また、かかってきた電話に出られなかったときや新着メールがあったときなど、待受画面にアイコンでお知らせします。アイコンを選択すると、その内容を確認することができます。
お買い上げ時に設定されている待受ショートカットは以下のとおりです。

- S!速報ニュース一覧
- 美撮り
- TV
- S!アプリ（モバイル便利帳）



◎貼り付けられる待受ショートカット

※太枠内のアイコンはお買い上げ時に設定されています。

アイコン	内容
	S!速報ニュース一覧 S!速報ニュース一覧画面を表示
	美撮り カメラを美撮りモードで起動
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動
	S!アプリのソフト S!アプリを起動（お買い上げ時はモバイル便利帳）
	電話番号 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示
	メールアドレス 宛先が入力された新規S!メール画面を表示
	SMSアドレス 宛先が入力された新規SMS画面を表示
	URL（Yahoo!ケータイ） Yahoo!ケータイでページを表示
	URL（PCサイト） PCサイトブラウザでページを表示
	メロディ メロディを再生
	画像 画像を表示
	動画 動画を再生
	受信ボックスのフォルダ 受信メール一覧画面を表示
	フォト カメラをフォトモードで起動
	連写 カメラを連写モードで起動
	ムービー カメラをムービーモードで起動
	スケジュール スケジュール画面を表示
	To Doリスト To Doリスト画面を表示
	テキストメモ テキストメモ一覧画面を表示

アイコン	内容
	バーコードリーダー バーコードリーダーを起動
	テキストリーダー テキストリーダーを起動
	ミュージックプレーヤー ミュージックプレーヤー再生画面を起動
	電卓 電卓を起動
	辞典 辞典画面を表示
	赤外線受信 赤外線受信画面を表示
	オリジナルメニュー オリジナルメニュー画面を表示

◎情報を通知する待受ショートカット

アイコン	内容
不在	不在着信あり 不在着信履歴画面を表示
簡易	簡易留守録あり 音声メモの再生／消去画面を表示
TV 簡易	TVコール簡易留守録あり 動画メモの再生／消去画面を表示
留守	留守番電話あり 留守番・転送電話画面を表示
メール	新着メールあり 受信メール詳細画面を表示
アラーム	未通知アラームあり 通知できなかったアラーム情報を表示
アラーム	未視聴番組あり 視聴できなかった予約番組情報を表示
REC 終了	予約録画終了 予約録画結果画面を表示
上限	積算料金オーバー 端末暗証番号の入力後、通話料金通知のアラーム情報を表示
更新	ソフトウェア更新のお知らせ ・ ソフトウェア更新を起動 ・ 更新結果を表示
取得	コンテンツ・キー取得 ・ コンテンツ・キー一覧を表示 ・ コンテンツ･キーがいっぱいの場合は、コンテンツ･キー削除画面を表示

※ 情報を通知する待受ショートカットは、各機能を呼び出したり実行すると消えます。

待受ショートカットにアイコンを貼り付ける

1 各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で[カメラ]▶▶「待受ショートカット貼付」▶▶[■]

待受ショートカットには15件までアイコンを貼り付けることができます。

待受ショートカットから機能やデータ、情報を呼び出す

1



待受ショートカット画面

待受ショートカットを選択できる状態になります。

2 で待受ショートカットを選択

▶▶

選択した待受ショートカットには吹き出しタイトルが表示されます。

■待受ショートカットが6件以上表示されている場合

▶▶で待受ショートカットをスクロールさせる

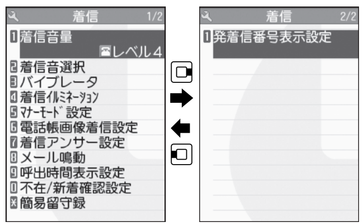
補足

- 貼り付けた待受ショートカットは、「待受ショートカット」（P.13-7）で選択しているテーマに自動的に記憶されます。テーマを変更することで、待受ショートカットのパターンを最大3つまで記憶させることができます。

各種基本操作

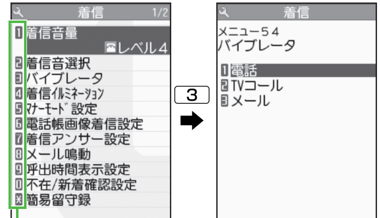
ページを切り替える

選択する項目が複数ページにまたがる画面では、（または）を押すと前のページに、（または）を押すと次のページに切り替わります。



ダイヤルボタンで項目を選択する

項目に番号が付いている画面では、ダイヤルボタンを押すとその番号に対応する項目が選択されます。



ダイヤルボタンに対応している番号

操作を取り消す／待受画面に戻る

直前の操作を取り消したいときは、クリアを押します。1つ前の画面に戻ります。

待受画面に戻りたいときは、を押します。操作中の機能を終了し、待受画面に戻ります。

- 表示されている画面の内容や機能によっては、戻り先が異なる場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

メニューに関する機能

- メインメニューのデザインを切り替える
- シンプルメニューに切り替える
- メインメニューのデザインを一時的に切り替える

（☛ P.2-25）

待受ショートカットに関する機能

- 情報通知の待受ショートカットを消去する
- 待受ショートカットのタイトルを編集する
- 待受ショートカットのアイコンを変更する
- 待受ショートカットの情報を確認する
- 待受ショートカットを並べ替える
- 待受ショートカットを削除する
- 待受ショートカットをリセットする
- 待受ショートカットの表示方法を切り替える

（☛ P.2-25）

設定

メニューに関する設定

- 設定メニューの表示方法を変更する
- メインメニューのテーマを設定する
- 前回の選択状態を記憶させる
- 自動で並べ替えられたメニューを元の状態に戻す
- オリジナルメニューを作成する

（☛ P.13-9）

待受ショートカットに関する設定

- 待受ショートカットのテーマを設定する
- 新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する

（☛ P.13-7）

マルチタスク

マルチタスクとは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューにある以下のグループの中からそれぞれ1つずつの機能を最大3つまで同時に操作できます（TV／MUSICグループを除く）。

グループ	大項目（タスク）
メールグループ	メール
Yahoo!ケータイグループ	Yahoo!ケータイ
S!アプリグループ	S!アプリ
設定グループ	設定、通話サービス
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ
TV／MUSICグループ	TV、MUSIC

● 機能によって同時に操作できる組み合わせは異なります（P.14-2）。

● マルチタスク中はタスクアイコン表示エリアに使用中のタスクアイコンが表示されます。複数のタスクを起動している場合、このアイコンを選択して操作するタスクを切り替えます。



タスクアイコン表示エリア

● 音声通話中にほかの機能を同時に使っている間でも、音声通話料は加算されます。

タスク（機能）を呼び出す

現在使用している機能を終了しないで、新しいタスク（機能）を起動します。

1 機能使用中 ▶▶

2 ▶▶ 新たに起動する機能を選択 ▶▶ ■

■メール機能を呼び出す場合
▶▶

■Yahoo!ケータイに接続する場合
▶▶ Y!

補足

- 機能によっては、ほかのグループの機能として起動するものがあります。

タスク(機能)を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

1 複数の機能起動中 ▶▶



タスク切替画面

■使用する機能を切り替える場合
▶▶ で切り替えるタスクアイコンを選択 ▶▶

■メインメニューを表示する場合
▶▶

■待受画面を表示する場合
▶▶

待受画面表示中に を押すと、再びタスク切替画面が表示されます。

■機能を終了する場合
▶▶ ▶▶「選択した機能を終了」または「全機能を終了」 ▶▶

補足

- 機能使用中に を長押し（1秒以上）すると、タスク切替画面を表示しないで、待受画面を表示できます。

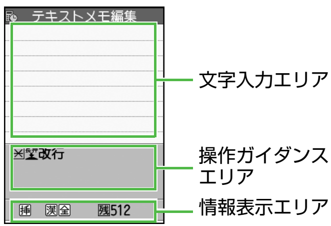
本機には文字の入力方式として、「かな方式」「2タッチ方式」「T9入力方式」の3方式が用意されています。

● ここでは、「かな方式」での文字入力を中心に説明します。

文字入力について

文字入力（編集）画面について

文字入力（編集）画面は文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアの3つのエリアで構成されています。各エリアに表示されるアイコンの意味は以下のとおりです。



文字入力（編集）画面

◎文字入力エリア

｜	カーソル（文字入力位置）
◀	エンドマーク（文字終了位置）

◎操作ガイダンスエリア

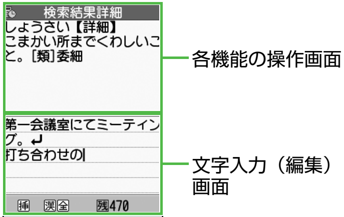
▲▼変換	[◎]で変換できるときに表示
▲▼全件 ▲▼検索	[◎]で電話帳検索できるときに表示
◀▶ ▲▼領域	文字コピー（切り取り）の範囲指定時に表示
[＊]長押改行	[＊]（長押し）で改行できるときに表示
[＊]あ／ぁ゛゜	[＊]で入力した文字の小文字／大文字切り替えができるとき、または濁点／半濁点がつけられるときに表示
[＊]AA→aa	[＊]を押してCapsLockモードを解除できるときに表示
[＊]aa→Aa	[＊]を押してShiftモードにできるときに表示
[＊]Aa→AA	[＊]を押してCapsLockモードにできるときに表示
逆順	文字を入力中に、[✓]で前の読みに戻せるときに表示（例：え→う）
[0]スペース	かな方式の英字入力モードで[0]を押してスペースが入力できるときに表示

◎情報表示エリア

2　T9	文字入力方式（2タッチ方式／T9入力方式）を表示（かな方式は表示なし）
挿　上	挿入モード／上書きモードを表示
漢　カナ 英　数	入力する文字種を表示
区	区点入力モード（P.2-27）
全　半	全角モード／半角モードを表示
小	小文字入力モード
Shift　CAPS LOCK	Shiftモード／CapsLockモードを表示
残	入力可能な残りバイト数（半角文字：1バイト、全角文字：2バイト）を表示
入	USIMカード電話帳、SMS本文入力時に、入力済み文字数を表示

分割画面について

辞書の参照入力画面など、画面によっては各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示される場合があります。



文字編集から辞典検索を実行後の参照編集

◎操作する画面を切り替える

各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示されているときは、[カメラ]を押して「ウィンドウ切替」を選択すると、操作する画面を切り替えることができます。

文字入力方式を切り替える

文字の入力中に文字入力方式を切り替えることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で[カメラ] ▶▶「入力方式切替」※ ▶▶ [■] ▶▶ 文字入力方式を選択 ▶▶ [■]

文字の入力中に[Y!]を長押し（1秒以上）しても、文字入力方式を切り替えることができます。

※テキストメモ編集時は、「入力モード切替」と表示されます。

文字種を切り替える

文字の入力中に入力する文字種を切り替えることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で[Y!]

[Y!]を押すたびに、文字種が以下のように切り替わります（2タッチ方式の場合は全角／半角が切り替わります）。

漢字ひらがな ▶▶ カタカナ ▶▶ 英字 ▶▶ 数字

入力中／編集中のデータ保存について

文字を入力しているときに電池が切れたり、音声電話がかかってきたりしても、入力した文字は消えずに保持されます。

◎電池が切れた場合

文字の入力中に電池切れアラームが鳴った場合は、「電池充電してください」というメッセージ画面に切り替わります。このとき、入力中の文字は自動的に確定して保存されるので、再度電源を入れてその機能を呼び出すと、続きを入力できます。

入力内容が保存されない機能もあります。

◎[終話]を押した場合

文字の入力中に[終話]を押した場合は、文字の入力を終了するかどうかのメッセージが表示されます。

入力中の内容を保存しないで終了する場合は、「YES」を選択して[■]を押します。

文字の入力を続ける場合は、「NO」を選択して[■]を押します。

◎音声電話がかかってきた場合

入力中の文字をそのままにして音声電話に出ることができます。通話を終了すると、文字入力（編集）画面に戻ります。

2 共通操作

文字を入力する（かな方式）

ダイヤルボタンを何回か押して文字を入力します。

● 各ボタンに割り当てられている文字については、P.14-11を参照してください。

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

ひらがなの読みを入力し、それを漢字、ひらがな、カタカナなど、目的の文字に変換します。

◎ワード予測を利用して入力する

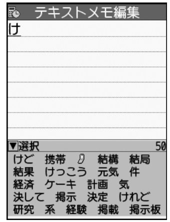
ワード予測では、1文字入力するだけでその文字に対する用語を予測する機能や、選択した用語に続く用語を予測する機能を利用して文字を入力できます。

● ワード予測を利用するには、文字種を「漢字ひらがな」にしてください。

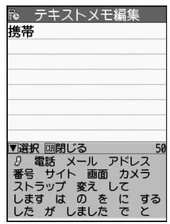
〈例〉「携帯電話」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で 2（4回）

文字入力エリアに「け」が入力され、「け」に対する予測候補が操作ガイダンスエリアに表示されます。



2 ▶▶予測候補から「携帯」を選択 ▶▶■



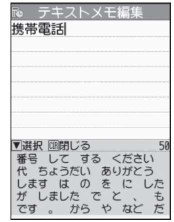
文字入力エリアに「携帯」が入力されます。操作ガイダンスエリアには、「携帯」に続く予測候補が表示されます。

■入力したい文字が予測候補にない場合

▶▶クリア

読みの入力に戻ります。読みの続きを入力すると、予測候補も変わります。

3 ▶▶予測候補から「電話」を選択 ▶▶■



■予測候補の表示を閉じる場合

▶▶📷

補足

- 学習機能により、一度入力した用語は予測候補に追加されます。追加された用語は、予測候補で選択した状態でクリアを長押し（1秒以上）すると削除できます。

◎入力したひらがなを変換する

予測候補に目的の文字が表示されないときや、ワード予測をOFFに設定しているときは、入力したひらがなを目的の文字に変換します。

〈例〉「佐々木」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で［3］（1回）▶▶［□］▶▶［3］（1回）▶▶［2］（2回）



■間違えて入力した場合
▶▶［クリア］

■ひらがなで確定する場合
▶▶［■］

2 ［カメラ］▶▶［■］

■目的の文字に変換されなかった場合
▶▶［カメラ］▶▶目的の文字を選択

■変換範囲を変更する場合
▶▶［◁▷］

濁点／半濁点を入力する

〈例〉「が」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で［2］（1回）▶▶［＊］▶▶［■］

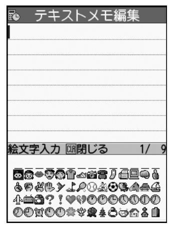
小文字に切り替える

〈例〉「っ」に切り替える

1 【文字入力（編集）画面】で［4］（3回）▶▶［＊］▶▶［■］

絵文字／記号を入力する

1 【文字入力（編集）画面】で［メール］



2 絵文字／記号を選択▶▶［■］

■絵文字／記号の種類を切り替える場合
▶▶［メール］／［Y!］

■全画面表示／連続入力を切り替える場合
▶▶［カメラ］

3 ［クリア］

絵文字／記号の入力が終了します。

顔文字を入力する

1 【文字入力（編集）画面】で［カメラ］▶▶「顔文字入力」▶▶［■］

2 目的の顔文字を選択▶▶［■］

定型文を入力する

1 【文字入力（編集）画面】で［カメラ］▶▶「定型文入力」▶▶［■］

2 フォルダを選択▶▶［■］▶▶目的の定型文を選択▶▶［■］（2回）

英字／数字／カタカナの変換候補に切り替える

漢字ひらがな入力のまま英字、数字、カタカナを入力します。

1 【文字入力（編集）画面】でひらがなを入力 ▶▶ ✉ ▶▶ 目的の文字を選択 ▶▶ ■

文字を編集する

文字を削除／修正する

1 【文字入力（編集）画面】で削除したい文字の前にカーソルを移動 ▶▶ クリア

■カーソルの右側の文字をすべて削除する場合
▶▶ クリア（長押し）

■すべての文字を削除する場合
▶▶ カーソルを文末に移動 ▶▶ クリア（長押し）

2 文字を入力する位置にカーソルを移動 ▶▶ 正しい文字を入力

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

- コピーまたは切り取りによって記憶できるのは1件のみです。新しくコピーまたは切り取りすると前に記憶していた文字は上書きされます。
- コピーまたは切り取った文字は、次にほかの文字をコピーしたり、切り取ったり、電源を切るまで、何度でも貼り付けることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で 📷 ▶▶「コピー」／「切り取り」 ▶▶ ■

2 コピー／切り取りする文字の先頭にカーソルを移動 ▶▶ ■

3 コピー／切り取りする文字の最後にカーソルを移動 ▶▶ ■

4 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動 ▶▶ 📷 ▶▶「貼り付け」 ▶▶ ■

定型文を修正／登録する

1 ■ ▶▶「ユーザデータ」 ▶▶ ■ ▶▶「定型文」 ▶▶ ■



定型文フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 ▶▶ ■



定型文一覧画面

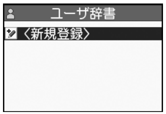
3 目的の項目を選択 ▶▶ ✉ ▶▶ 定型文を入力 ▶▶ ■

辞書を利用する

ユーザ辞書に単語を登録する

よく使う単語を好きな読みでユーザ辞書に登録すると、文字入力（編集）画面でその読みを入力して変換できるようになります。

1 ■ ▶▶「ユーザデータ」▶▶ ■ ▶▶「ユーザ辞書」▶▶ ■



ユーザ辞書画面

2「〈新規登録〉」を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 単語を入力 ▶▶ ■ ▶▶ 読みを入力 ▶▶ ■

■単語の内容を確認する場合
▶▶ 目的の単語を選択 ▶▶ ■

文字を入力する（2タッチ方式）

2つのダイヤルボタンを押し、その組み合わせによって1つの文字を入力します。

- 文字の組み合わせについては、P.14-12を参照してください。
- 予測変換で予測候補を選択する方法や、入力したひらがなを変換する方法は、「かな方式」と同じです（P.2-12）。

〈例〉「キャンプ」と入力する

1 2 2（き）▶▶ 8 0（小文字入力モードに変更）▶▶ 8 1（ゃ）▶▶ 8 0（大文字入力モードに変更）▶▶ 0 3（ん）▶▶ 6 3（ふ）▶▶ 0 5（半濁点）

2 📷 ▶▶ ■

補足

- ＊ を押しても、濁点／半濁点の入力や大文字／小文字の切り替えができます。
- Y! を押すと全角入力モード／半角入力モードが切り替わります。

文字を入力する（T9方式）

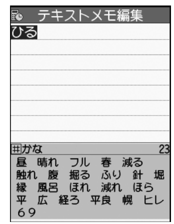
ダイヤルボタンを1回押して1つの文字を入力し、その予測・変換候補の中から目的の文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.14-13を参照してください。
- 文字種が「数字」のときは、「かな方式」と同じ操作になります。

〈例〉「春」と入力する

1【文字入力（編集）画面】で 6（は行）▶▶ 9（ら行）

「は行」と「ら行」の組み合わせから予測できる予測・変換候補が表示されます。



■変換範囲を変更する場合
▶▶ ◎

2 共通操作

■変換候補の漢字／ひらがな表示を切り替える場合

▶▶[#]

■変換候補の英語／日本語表示を切り替える場合

▶▶[Y!]

2【文字入力(編集)画面】で[↕]▶▶[●]

操作ガイダンスエリアの変換候補を選択します。

■選択した変換候補の読みに対する変換候補を表示する場合

▶▶[📷]

たとえば「春」に対する変換候補として、「張る」「貼る」などが表示されます。

■選択した変換候補の読みに対する予測候補を表示する場合

▶▶[✓]

たとえば「春」に対する予測候補として、「春休み」「遥か」などが表示されます。

■文字の入力に戻る場合

▶▶[クリア]

3[■]

読みを編集する

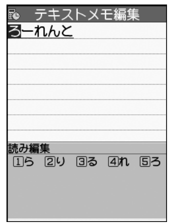
目的の予測・変換候補が表示されない場合は、直接読みを編集することができます。

〈例〉「らんらんと」と入力する

1【文字入力（編集）画面】で[9]（ら行）▶▶[0]（わ行）▶▶[9]（ら行）▶▶[0]（わ行）▶▶[4]（た行）

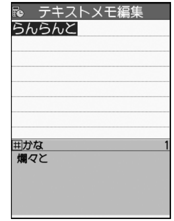
この場合、予測・変換候補に「らんらんと」は表示されません。

2[✉]



読み編集モードとなり、カーソルが読みの先頭に移動します。操作ガイダンスエリアには、「ら行」の文字が表示されます。

3[1]（ら）▶▶[3]（ん）▶▶[1]（ら）▶▶[3]（ん）▶▶[5]（と）



■読みを修正しない場合

▶▶[□]

■読みの編集を終了する場合

▶▶[✉]

終了時の読みに対する予測・変換候補が表示されます。

4[■]

もっと使いこなそう

便利な機能

文字入力に関する機能
- 小文字／大文字を切り替える
- 半角／全角を切り替える
- 1つ前の読みに戻す
- 操作を1つ前の状態に戻す
- カーソルを文末／文頭に移動させる
- 上書きモード／挿入モードを切り替える
- 改行を入力する
- スペースを入力する
- 単語の意味を調べる
- 電話帳などのデータを引用する
- 区点コードで入力する

(☛ P.2-26)

定型文に関する機能
- フォルダ名を編集する
- フォルダ名を初期化する
- 定型文を編集する
- 定型文を削除する

(☛ P.2-27)

辞書に関する機能
- ユーザ辞書の単語を編集する
- ユーザ辞書の単語を削除する

(☛ P.2-28)

設定

文字入力に関する設定
- 文字入力方式を設定する
- ワード予測を利用するかどうかを設定する
- T9候補の表示方法を設定する
- 学習履歴を初期状態に戻す
- 文字の入力サイズを切り替える

(☛ P.13-36)

電話帳について

電話番号やメールアドレスなど、電話帳にさまざまな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

相手の情報

- 名前・フリガナ
- 誕生日
- グループ
- メモ
- 電話番号（4件）
- 静止画
- メールアドレス（3件）
- メモリ番号
- 住所

個別設定

- 着信音
- バイブレーション
- 着信画面
- 応答メッセージ
- イルミネーション
- イルミネーションパネル

その他の情報

- シークレットデータ



電話帳を利用した主な機能／サービス

スピードダイヤル	電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます。（P.3-12）
クイックリスト	クイックリストに登録すると相手の電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。（P.3-12）
着信拒否	電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。（P.4-5）

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信など、相手を指定する機能で利用できます。

● **大切なデータを失わないために**

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。

また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

〈例〉「名前」、「グループ」、「電話番号」、「メールアドレス」を登録する

1 [■] »「電話帳」» [■] » [カメラ] »「電話帳登録」» [■] »「本体」» [■]

2 名前を入力 » [■] » フリガナを確認 » [■]

フリガナは自動的に入力されます。間違っている場合は修正してください。



電話帳登録画面

3「[GR]」を選択 » [■] » 登録するグループを選択 » [■]

4「[電話]」を選択 » [■] » 電話番号を入力 » [■] » 電話番号種別アイコンを選択 » [■]

■続けて他の電話番号を登録する場合

「[電話]〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。

5「[メール]」を選択 » [■] » メールアドレスを入力 » [■] » メールアドレス種別アイコンを選択 » [■]

■続けて他のメールアドレスを登録する場合

「[メール]〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。

6 [メール]

着信時に表示される静止画を登録する

1【電話帳登録画面】で「[画像]」を選択 » [■]

2「静止画選択」» [■] » フォルダを選択 » [■] » 目的の静止画を選択 » [■]

■カメラで撮影する場合

»「カメラ撮影」» [■] » 静止画を撮影 » [■]

■静止画を解除する場合

»「静止画解除」» [■]

ほかの機能から電話帳に登録する

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧、テキストリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。

〈例〉着信履歴から電話帳に登録する

1 [□] » 目的の着信履歴を選択 » [カメラ] »「電話帳登録」» [■] »「本体」» [■]

2「追加登録」» [■] » 電話帳を検索 » 目的の電話帳を選択 » [■]（2回）

電話番号が自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。

■新規に登録する場合

»「新規登録」» [■]

3 その他の項目を登録 » [メール] »「YES」» [■]

電話帳の登録を再開する

編集中に電池が切れた場合やマルチタスクを利用してツールグループのタスクを新たに起動させた場合などに中断した電話帳の編集を再開できます。

1 ■ ▶▶「電話帳」▶▶ ■ ▶▶ 📷 ▶▶「電話帳登録」▶▶ ■ ▶▶「本体」▶▶ ■ ▶▶「再編集」▶▶ ■

■新規に登録する場合
▶▶「新規」▶▶ ■

2 各項目を入力 ▶▶ ✉

補足

- 編集を再開しているときに登録しないで編集を中止すると、編集中のデータは消去されます。

電話帳を利用する

電話帳から電話をかける

1 ■ ▶▶「電話帳」▶▶ ■



電話帳一覧画面

■音声電話をかける場合
▶▶ 目的の電話帳を選択 ▶▶ ✆
電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目に登録されている電話番号に電話がかかります。

2 ✉ ／ Y! でタブを切り替える ▶▶ ✥ で目的の電話帳を選択 ▶▶ ■



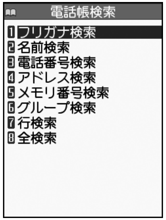
電話帳詳細画面

3 ◁▷ で目的の電話番号を表示 ▶▶ ✆ または ■

■TVコールをかける場合
▶▶ ✉

検索方法を指定する

1



電話帳検索画面

2 検索方法を選択 ▶▶ ▶▶選択した検索方法で電話帳を検索

フリガナ検索：
フリガナを入力して を押すと、入力したフリガナに該当する電話帳が表示されます。

名前検索：
名前を入力して を押すと、入力した名前に該当する電話帳が表示されます。

電話番号検索：
電話番号を入力して を押すと、入力した電話番号に該当する電話帳が表示されます。

アドレス検索：
メールアドレスを入力して を押すと、入力したメールアドレスに該当する電話帳が表示されます。

メモリ番号検索：
3桁のメモリ番号を入力すると、入力したメモリ番号に該当する電話帳が表示されます。

グループ検索：
目的のグループを選択すると、そのグループに登録している電話帳が表示されます。

行検索：
検索したい行（タブ）のボタン（1～0、＊）を押すと、その行（タブ）の電話帳が表示されます。

全検索：
登録されているすべての電話帳が50音タブで表示されます。



電話帳一覧画面

補足

- USIMカードに登録されている電話帳は、「 」が表示されます。
- 音声電話通話中に を押した場合はグループ検索画面が表示され、 を押した場合は行検索画面が表示されます。

ほかの機能から電話帳を呼び出す

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧から電話帳を呼び出すことができます。

〈例〉着信履歴から電話帳を呼び出す

1 ▶▶ ▶▶「電話帳参照」▶▶

電話帳を管理する

発着信時の動作を個別に設定する

電話番号やメールアドレス、グループごとに着信音や着信画像などを個別に設定できます。

◎個別設定のアイコン表示について

電話帳の詳細画面に個別設定されていることを示すアイコンが表示されます。



：着信音（音声／TVコール）
：着信音（メール）
：イルミネーション（音声／TVコール）
：イルミネーション（メール）
：バイブレーション（音声／TVコール）
：バイブレーション（メール）
：着信画面（音声／TVコール）
：応答メッセージ（音声／TVコール）
：イルミネーションパネル（音声／TVコール）
：イルミネーションパネル（メール）

◎電話番号やメールアドレスごとに着信時の設定を変える

〈例〉音声電話の着信音を設定する

1 【電話帳詳細画面】で ◀▶ を押して目的の電話番号を表示 ▶▶ 📷 ▶▶「個別着信音／画像」 ▶▶ ■

2 「音声着信設定」 ▶▶ ■

3 「着信音設定」を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 着信音の種類を選択 ▶▶ ■（▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 着信音を選択 ▶▶ ■）

■個別設定を解除する場合
▶▶ 解除する項目を選択 ▶▶ ✉

◎グループごとに着信時の設定を変える

〈例〉メール着信時のイルミネーションを設定する

1 【電話帳一覧画面】で 📷 ▶▶「グループ設定」 ▶▶ ■

2 目的のグループを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「グループ着信音／画像」 ▶▶ ■

3 「メール着信設定」 ▶▶ ■

4 「イルミネーション設定」 ▶▶ ■ ▶▶ 点滅パターンを選択 ▶▶ ■

■個別設定を解除する場合
▶▶ 解除する項目を選択 ▶▶ ✉

注意

- 「イルミネーション設定」と「イルミネーションパネル」を同時に設定することはできません。
- シークレットデータの電話帳には着信時の動作を個別に設定できません。
- 個別設定した電話帳をシークレットデータに設定すると、個別設定は解除されます。

指定した電話番号の着信や発信を制限する

私用電話を防止したり、迷惑電話を防止するために、電話帳に登録されている電話番号ごとに電話の発信や着信を個別に制限します。

1 【電話帳詳細画面】で◻で目的の電話番号を表示 ▶▶◻ ▶▶「個別着信動作選択」 ▶▶■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶■

3 着信動作を選択 ▶▶■

指定発信制限：
指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定した電話番号に電話をかけるときは、電話帳から発信します。

指定着信拒否：
指定した電話番号からの電話を受けないようにします。

指定着信許可：
指定した電話番号からの電話だけを受けるようにします。

■設定を無効にする場合
▶▶「★」のついた機能を選択 ▶▶■

◎指定発信制限を設定したときの動作

ダイヤル発信、着信履歴からの発信、指定した電話番号への発信以外の電話帳の操作ができなくなります。

補足

- 「指定発信制限」を設定すると、記録されていたリダイヤル、発信履歴、送信アドレス一覧は削除されます。
- 「指定発信制限」を設定していても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。
- 指定した電話番号を変更／削除すると、指定着信拒否、指定着信許可は解除されます。指定発信制限中は電話帳を編集、削除することはできません。

シークレットデータに変更する

他人に見られたくない電話帳データをシークレットデータに変更できます。

● シークレットデータに変更した電話帳は、シークレットモード／シークレット専用モード以外では表示されなくなります（P.4-6）。

1 【電話帳詳細画面】で◻ ▶▶「シークレット設定」 ▶▶■

■シークレット設定を解除する場合
▶▶「シークレット解除」 ▶▶■
あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードに設定しておく必要があります。

補足

- あらかじめシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してから電話帳を登録しても、シークレットデータになります。
- クイックリストに登録している電話帳データをシークレットデータに変更すると、クイックリストから削除されます。

USIMカードで電話帳データを管理する

本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーすることができます。

1 ■ ▶▶「ツール」 ▶▶■ ▶▶「USIMカード操作」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■

2 「コピー」 ▶▶■ ▶▶「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」 ▶▶■ ▶▶「電話帳」 ▶▶■

3 電話帳を検索

4 コピーする電話帳を選択 ▶▶■

同じ操作を繰り返して、コピーする電話帳を選択します。

5 電話帳の選択が終了したら✉▶▶「YES」▶▶■

注意

- USIM カードに登録できない項目はコピーできません。
- シークレットデータの電話帳はコピーできません。
- 電話帳データのコピー中は、電話の発着信やメールの送受信ができません。

もっと使いこなそう

便利な機能

電話帳の登録時に利用できる機能

- 郵便番号・住所・誕生日・メモを登録する
- メモリ番号を変更する

(☛ P.2-28)

電話帳の検索時に利用できる機能

- 電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える
- 電話帳の文字サイズを切り替える
- 先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える
- 電話帳からS!メールを作成する
- 電話帳からSMSを作成する

(☛ P.2-28)

電話帳の管理で利用できる機能

- 個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する
- 個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する
- 個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する
- 個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する
- 電話帳の登録状況を確認する
- 電話帳を編集する
- 電話帳をコピーする
- 電話帳を削除する
- 電話帳の登録内容を削除する
- USIMカードの電話帳を削除する

(☛ P.2-29)

設定

電話帳に関する設定

- 優先して表示する検索方法を設定する
- グループ名を変更する

(☛ P.13-16)

メニューに関する機能

開始画面はここから

【メインメニュー画面】........................P.2-2

メインメニューのデザインを切り替える

【メインメニュー画面】 ⏩✉⏩目的のデザインを選択⏩■

シンプルメニューに切り替える

【メインメニュー画面】 ⏩✉⏩「シンプルメニュー」⏩■⏩「YES」／「NO」⏩■

代表的なメニューだけを集めたもので、文字も大きく、メニューの選択操作も簡単に行うことができます。

メインメニューのデザインを一時的に切り替える

【メインメニュー画面】 ⏩✉⏩目的のテーマを選択⏩✉

次にメインメニューを表示させたときは、元のメインメニューが表示されます。

待受ショートカットに関する機能

情報通知の待受ショートカットを消去する

クリア（長押し）

アイコンの種類によっては消えない場合があります。

待受ショートカットのタイトルを編集する

⏩目的の待受ショートカットを選択⏩📷⏩「タイトル編集」⏩■⏩タイトルを入力⏩■

待受ショートカットのアイコンを変更する

⏩目的の待受ショートカットを選択⏩📷⏩「アイコン変更」⏩■⏩「ユーザ選択」⏩■⏩フォルダを選択⏩■⏩ファイルを選択⏩■

アイコンをリセットする場合は、「初期アイコン」を選択して■を押します。

待受ショートカットの情報を確認する

⏩目的の待受ショートカットを選択⏩📷⏩「アイコン情報」⏩■

待受ショートカットを並べ替える

⏩目的の待受ショートカットを選択⏩📷⏩「並び替え」⏩■⏩「YES」⏩■⏩で位置を選択⏩■

待受ショートカットを削除する

⏩目的の待受ショートカットを選択⏩📷⏩「削除」

- 1件削除の場合
  ⏩「1件削除」⏩■⏩「YES」⏩■
- 選択削除の場合
  ⏩「選択削除」⏩■⏩削除する待受ショートカットを選択⏩■⏩✉⏩「YES」⏩■
- 全削除の場合
  ⏩「全削除」⏩■⏩「YES」⏩■

待受ショートカットをリセットする

[□] ▶ [カメラ] ▶「待受ショートカット初期化」▶ [■] ▶「YES」▶ [■]

待受ショートカットの表示方法を切り替える

[□] ▶ [✉] ▶「待受ショートカット表示」▶ [■] ▶「常に表示」／「使用時のみ表示」▶ [■]（▶ [■]）

- 「使用時のみ表示」に設定すると、待受画面で[□]を押したときのみ待受ショートカットが表示されます。

文字入力に関する機能

開始画面はここから

【文字入力（編集）画面】..................P.2-10

文字を入力する前に利用する機能

小文字／大文字を切り替える

【文字入力（編集）画面】▶ [カメラ] ▶「小文字切替」／「大文字切替」▶ [■]

半角／全角を切り替える

【文字入力（編集）画面】▶ [カメラ] ▶「半角切替」／「全角切替」▶ [■]

文字の入力中に利用できる機能

1つ前の読みに戻す

【文字入力（編集）画面】▶文字を入力▶ [✓]

操作を1つ前の状態に戻す

【文字入力（編集）画面】▶ [✓]（長押し）

カーソルを文末／文頭に移動させる

【文字入力（編集）画面】▶ [カメラ] ▶「JUMP」▶ [■] ▶「文頭へJUMP」／「文末へJUMP」▶ [■]

上書きモード／挿入モードを切り替える

【文字入力（編集）画面】▶ [カメラ] ▶「上書きモード」／「挿入モード」▶ [■]

- 文字入力（編集）画面を表示したときは、常に「挿入モード」になります。
- テキストメモ編集時にのみ利用できます。

改行を入力する

【文字入力（編集）画面】▶ [＊]（長押し）

- カーソルが文末にある場合は、[ ] を押しても改行を入力できます。

スペースを入力する

【文字入力（編集）画面】▶ [カメラ] ▶「スペース入力」▶ [■]

- カーソルが文末にある場合は、[ ] を押してもスペースを入力できます。

単語の意味を調べる

【文字入力（編集）画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「辞典検索」 ▶▶ ■ ▶▶「直接入力」 ▶▶ ■ ▶▶ 単語を入力 ▶▶ ■ ▶▶ 辞書の種類を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 単語を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 単語の詳細を確認

- 検索履歴から単語を入力する場合
  ▶▶「検索履歴」 ▶▶ ■ ▶▶ 単語を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 辞書の種類を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 単語を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 単語の詳細を確認

電話帳などのデータを引用する

【文字入力（編集）画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「データ引用」 ▶▶ ■ ▶▶「電話帳引用」 ▶▶ ■ ▶▶ 電話帳を検索 ▶▶ 引用するデータを選択 ▶▶ ■ ▶▶ ✉

- オーナー情報のデータを引用する場合
  ▶▶「オーナー情報引用」 ▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶ 引用するデータを選択 ▶▶ ■ ▶▶ ✉
- テキストリーダーで引用データを読み取る場合
  ▶▶「テキストリーダー」 ▶▶ ■ ▶▶ カメラで文字を読み取る ▶▶ ✉
- バーコードリーダーで引用データを読み取る場合
  ▶▶「バーコードリーダー」 ▶▶ ■ ▶▶ カメラでバーコードを読み取る ▶▶ ■

区点コードで入力する

【文字入力（編集）画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「区点入力」 ▶▶ ■ ▶▶ 区点コードを入力 （P.14-14）

定型文に関する機能

開始画面はここから

フォルダ名を編集する

【定型文フォルダ一覧画面】 ▶▶ 目的のフォルダを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「フォルダ名編集」 ▶▶ ■ ▶▶ フォルダ名を入力 ▶▶ ■

フォルダ名を初期化する

【定型文フォルダ一覧画面】 ▶▶ 目的のフォルダを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「フォルダ名初期化」 ▶▶ ■ ▶▶「YES」 ▶▶ ■

定型文を編集する

【定型文一覧画面】 ▶▶ 目的の定型文を選択 ▶▶ ✉ ▶▶ 定型文を編集 ▶▶ ■

定型文を削除する

【定型文一覧画面】 ▶▶目的の定型文を選択 ▶▶[📷]
- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶ 「YES」 ▶▶[■]

辞書に関する機能

開始画面はここから

【ユーザ辞書画面】..............................P.2-15

ユーザ辞書の単語を編集する

【ユーザ辞書画面】 ▶▶目的の単語を選択 ▶▶ [✉] ▶▶単語を編集 ▶▶[■] ▶▶読みを編集 ▶▶[■]

ユーザ辞書の単語を削除する

【ユーザ辞書画面】 ▶▶目的の単語を選択 ▶▶[📷] ▶▶「削除」 ▶▶[■]
- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶[■] ▶▶削除する単語を選択 ▶▶[■] ▶▶[✉] ▶▶ 「YES」 ▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶ 「YES」 ▶▶[■]

電話帳に関する機能

開始画面はここから

【電話帳登録画面】..............................P.2-19
【電話帳一覧画面】..............................P.2-20
【電話帳詳細画面】..............................P.2-20
【電話帳検索画面】..............................P.2-21

電話帳の登録時に利用できる機能

郵便番号・住所・誕生日・メモを登録する

【電話帳登録画面】 ▶▶「🏠」／「🎂」／「📄」 ▶▶[■] ▶▶内容を入力 ▶▶[■]

メモリ番号を変更する

【電話帳登録画面】 ▶▶「No」 ▶▶[■] ▶▶メモリ番号を変更 ▶▶[■]

電話帳の検索時に利用できる機能

電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える

【電話帳一覧画面】 ▶▶[📷] ▶▶「タブ表示切替」 ▶▶[■] ▶▶「50音タブ表示」／「メモリ番号タブ表示」／「グループタブ表示」 ▶▶[■]

電話帳の文字サイズを切り替える

【電話帳一覧画面】／【電話帳詳細画面】 ▶▶[📷] ▶▶「拡大表示」／「標準表示」 ▶▶[■]

先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える

【電話帳詳細画面】▶▶先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択▶▶📷▶▶「先頭へ移動」▶▶■

電話番号／メールアドレスが複数登録されている場合に利用できます。

電話帳からS! メールを作成する

【電話帳詳細画面】▶▶◘で目的のメールアドレスを選択▶▶■▶▶S! メールを作成

電話帳からSMSを作成する

【電話帳詳細画面】▶▶◘で目的の電話番号を選択▶▶📷▶▶「SMS作成」▶▶■▶▶SMSを作成

電話帳の管理で利用できる機能

個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する

【電話帳一覧画面】▶▶📷▶▶「個別着信音／画像」▶▶■▶▶「★」がついている項目を選択▶▶■▶▶「★」がついている項目を選択▶▶📷▶▶「設定確認」▶▶■▶▶項目内の設定状況を確認する

個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】▶▶📷▶▶「個別着信音／画像」▶▶■▶▶「★」がついている項目を選択▶▶■▶▶「★」がついている項目を選択▶▶📷▶▶「設定解除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する

【電話帳一覧画面】▶▶📷▶▶「個別着信動作選択」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「★」がついている機能を選択▶▶📷▶▶「設定確認」▶▶■

個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】▶▶📷▶▶「個別着信動作選択」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「★」がついている機能を選択▶▶📷▶▶「設定解除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

電話帳の登録状況を確認する

【電話帳一覧画面】▶▶📷▶▶「電話帳登録件数」▶▶■

電話帳を編集する

【電話帳詳細画面】▶▶📷▶▶「電話帳編集」▶▶■▶▶各項目を編集▶▶✉▶▶「YES」▶▶■

- 新しいメモリ番号に登録する場合
  ▶▶「No」を選択▶▶■▶▶電話帳が登録されていないメモリ番号を入力
  修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容が新しく登録されます。

電話帳をコピーする

【電話帳詳細画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「USIMカードへコピー」／「本体へコピー」▶▶ ■ ▶▶「YES」 ▶▶ ■

電話帳を削除する

【電話帳一覧画面】 ▶▶ 目的の電話帳を選択 ▶▶ 📷 ▶▶ 「電話帳削除」 ▶▶ ■

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶ ■ ▶▶「YES」 ▶▶ ■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶ ■ ▶▶ 削除する電話帳を選択 ▶▶ ■ ▶▶ ✉ ▶▶「YES」 ▶▶ ■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶「YES」 ▶▶ ■ ▶▶「YES」 ▶▶ ■

電話帳の登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】 ▶▶ ◐ で削除する項目を表示 ▶▶ 📷 ▶▶ 「電話帳削除」 ▶▶ ■ ▶▶「電話番号削除」／「メールアドレス削除」／「住所削除」／「誕生日削除」／「メモ削除」／「静止画削除」／「1件削除」 ▶▶ ■ ▶▶ 「YES」 ▶▶ ■

USIMカードの電話帳を削除する

■ ▶▶「ツール」 ▶▶ ■ ▶▶「USIMカード操作」 ▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶ 「削除」 ▶▶ ■ ▶▶ 「USIMカード」 ▶▶ ■ ▶▶ 「電話帳」 ▶▶ ■ ▶▶ 電話帳を検索 ▶▶ 削除する電話帳を選択 ▶▶ ■ ▶▶ ✉ ▶▶ 「YES」 ▶▶ ■

電話

電話について

本機では、音声電話とTVコールを利用できます。

音声電話

他社の携帯電話や一般電話を使用している方ともお話しできます

転送電話や留守番電話など、便利なオプションサービスが利用可能



ソフトバンク携帯電話　他社携帯電話　一般電話

TVコール

音声に映像をプラスしてお話しできます

TVコール対応の電話機のみ



ソフトバンク携帯電話　他社携帯電話　一般電話

海外との通話

国際電話

音声電話／TVコールをかけたり、受けることができます。
（別途お申し込みが必要）

海外での利用

世界対応ケータイ

本機は世界対応ケータイに対応しています。お使いの電話番号をそのまま海外で利用できます。
（別途お申し込みが必要）

・世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ(http://www.softbank.jp)をご覧いただくか、お問い合わせ先(P.14-50)までご連絡ください。

緊急通報（110、119、118）発信について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、緊急通報位置通知は利用できません。

発信に制限のある機能を利用しているときでも緊急通報の利用が可能です

指定発信制限（P.2-23） キー操作ロック（P.4-4） 通話料金上限設定（P.13-18） 電波OFFモード（P.4-5） PIN 1コード入力設定（P.4-2）	発信可

音声電話をかける

1 相手の電話番号をダイヤル



電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
▶▶◘で挿入したい位置を選択 ▶▶番号を入力

■番号を削除する場合
▶▶◘で削除したい番号を選択 ▶▶クリア

■番号をすべて入力し直す場合
▶▶◘で番号の先頭か最後を選択 ▶▶クリア（長押し）

2 ✆



音声通話中画面

3 通話が終了したら⌒

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 「ツーツー」という話中音が聞こえる場合は、相手が話し中です。
- 電話がかからないことを通知するガイダンスが聞こえる場合は、相手の携帯電話、PHSの電源が入っていない、または相手が電波の届かない場所にいます。
- 電話番号の通知をお願いするガイダンスが聞こえる場合は、電話番号を通知しておかけ直しください。
- 音声通話中は照明設定（P.13-7）の設定にかかわらず、バックライト消灯後無操作で2分経過するとディスプレイが消灯し省電力状態になります。省電力中の操作はディスプレイ点灯時と同じです。

音声通話中に利用するボタン

受話音量調節	◘（長押し）または▲／▼
通話保留	クリア

国際電話をかける

● 国際電話サービスをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。

1 相手の電話番号をダイヤル ▶▶📷 ▶▶「国際電話発信」 ▶▶■

2 国番号を選択 ▶▶■ ▶▶ 国際プレフィックスを選択 ▶▶■ ▶▶✆

3 通話が終了したら⌒

音声電話を受ける

1 音声電話がかかってきたら✆

2 通話が終了したら⌒

簡易留守録を利用する

音声電話／TVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件を本機に録音／録画します。

● 簡易留守録は、電源を切っている時、電波の届かない状態、電波OFFモードの時は使用できません。
このときは留守番電話サービスをご利用ください。

簡易留守録を設定する

1 [■] ▶▶「設定」▶▶ [■] ▶▶「着信」▶▶ [■] ▶▶「簡易留守録」▶▶ [■]

2 「ON」▶▶ [■] ▶▶ 応答メッセージの種類を選択 ▶▶ [■]

3 呼出時間を入力

補足

・留守番電話サービスや転送電話サービスを同時に設定している場合は、留守番電話サービスや転送電話サービスの呼出時間よりも簡易留守録の呼出時間を短く設定してください。

◎簡易留守録の設定中に電話がかかってきたとき

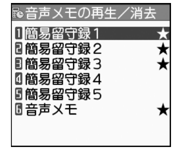
設定した呼出時間が経過すると簡易留守録が起動します。相手に応答メッセージを流したあと、相手のメッセージの録音／録画を開始します。
メッセージの録音／録画が終了すると待受画面に戻り、待受ショートカットと録音件数を示すアイコンが表示されます。



■録音／録画中に電話に出る場合
▶▶ [✓]

録音／録画されたメッセージを再生する

1 [□] ▶▶ 待受ショートカット（「簡易」／「TV 簡易」）を選択 ▶▶ [■]



音声メモの再生／消去画面

メッセージが録音されている項目には「★」がつきます。

2 再生するメッセージを選択 ▶▶ [■]

■再生中のメッセージを消去する場合
▶▶ [📷] ▶▶「消去」▶▶ [■] ▶▶「YES」▶▶ [■]

録音メッセージの再生中に利用するボタン

次のメモの再生	[▼]
停止	[■]／[クリア]
相手に音声電話をかける	[✓]
相手にTVコールをかける	[✉]

補足

- 待受画面で▼を押しても録音メッセージを再生できます。
- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
  ■ ▶▶「ツール」 ▶▶■ ▶▶「音声メモの再生／消去」 ▶▶■

録画メッセージの再生中に利用するボタン

前後のメモの再生	◀▶
音量調節	▲▼または▲／▼
一時停止／再開	■
停止	クリア
相手に音声電話をかける	発信
相手にTVコールをかける	✉

補足

- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
  ■ ▶▶「ツール」 ▶▶■ ▶▶「動画メモの再生／消去」 ▶▶■

一時的に簡易留守録で応答する

簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話に簡易留守録で応答することができます。

1 着信中に▼

簡易留守録の録音／録画が開始されます。

■マナーモードを同時に設定する場合

▶▶着信中に #

注意

- 録音／録画件数がいっぱいの場合、簡易留守録は起動しません。

もっとと使いこなそう

便利な機能

音声電話の発信に関する機能

- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- あらかじめ受話音量を調節しておく
- 市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

（☞ P.3-16）

国際電話の発信に関する機能

- 「+」を利用して国際電話をかける

（☞ P.3-16）

音声電話の着信に関する機能

- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- かかってきた電話を転送する
- かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

（☞ P.3-16）

音声通話中に利用できる機能

- ハンズフリーで通話する
- プッシュ信号を送信する

（☞ P.3-17）

簡易留守録に関する機能

- 録音されたメッセージを消去する

（☞ P.3-18）

設定

発信に関する設定

- 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する
- プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する
- 「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

（☛ P.13-16）

画面表示に関する設定

- 電話の発信時に表示する画像を設定する

（☛ P.13-4）

国際電話の発信に関する設定

- 自動変換する国際アクセス番号を変更する
- 国番号を変更する
- 国際アクセス番号を設定する

（☛ P.13-17）

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信画像を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

（☛ P.13-11）

着信時の応答に関する設定

- ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する
- ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する

（☛ P.13-12）

通話に関する設定

- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 本機を折り畳んだときに音が消えるように設定する
- 本機を折り畳んだときに通話が終了するように設定する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

（☛ P.13-17）

TVコール画面について

TVコール画面は以下の内容で構成されています。
各種機能の設定内容はアイコンで表示されます。



各種機能の設定内容を示すアイコン

	音声送受信中／送受信失敗
	映像送受信中／送受信失敗
	カメラ映像／代替画像送信中
	ハンズフリーON／OFF
MUTE	ミュート中（消音中）
	撮影モード選択（人物／風景／小物）

TVコールをかける

1 相手の電話番号をダイヤル



電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
▶▶ で挿入したい位置を選択 ▶▶ 番号を入力

■番号を削除する場合
▶▶ で削除したい番号を選択 ▶▶ クリア
クリア を長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合
▶▶ で番号の先頭か最後を選択 ▶▶ クリア（長押し）

2



TVコール中画面

3 通話が終了したら

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 緊急通報番号（110番、119番、118番）へTVコールをかけたときは、自動的に音声電話に切り替わります。
- TVコールがかからなかった場合は、接続できなかった理由が表示されます。
- 本機には内側にカメラがないためTVコールで相手に送信する画像は代替画像または外側のカメラ映像になります。
- 充電中に、カメラを使用してのTVコールとテレビの動作が同時に行われた場合、本機の温度状態によっては、自動的に代替画像へ切り替わることがあります。

TVコール中に利用するボタン

受話音量調節	[上下キー]または[▲]／[▼]
通話保留	[クリア]
代替画像とカメラ映像の切り替え	[■]
親画面の表示切り替え	[■]（長押し） ・押すたびに、相手側のカメラ映像→自分側の画像→相手側のカメラ映像のみ→自分側の画像のみの順に切り替わります。
送信するカメラ映像の拡大／縮小	[左右キー]
音声のミュート（消音）	[▲]（長押し） ・もう一度長押しすると、解除されます。

TVコールを受ける

1 TVコールがかかってきたら[開始]

2 通話が終了したら[終了]

もっと使いこなそう

便利な機能

TVコールの発信に関する機能
- ❖ 発信者番号の通知／非通知を設定する
- ❖ あらかじめ受話音量を調節しておく
- ❖ 市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

（☛ P.3-16）

TVコールの着信に関する機能
- ❖ かかってきた電話を拒否する
- ❖ かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- ❖ かかってきた電話を転送する

（☛ P.3-16）

TVコール中に利用できる機能
- ❖ ハンズフリーで通話する
- ❖ 映像の画質を設定する
- ❖ 画像の明るさを調整する
- ❖ 画像の色合いを切り替える
- ❖ 画像の色調を切り替える
- ❖ 撮影モードを切り替える
- ❖ バックライトの点灯方法を設定する

（☛ P.3-17）

設定

発信に関する設定
- ❖ 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する
- ❖「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

（☛ P.13-16）

画面表示に関する設定
- ❖ 電話の発信時に表示する画像を設定する

（☛ P.13-4）

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信画像を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(☛ P.13-11)

通話に関する設定

- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 本機を折り畳んだときに音が消えるように設定する
- 本機を折り畳んだときに通話が終了するように設定する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

(☛ P.13-17)

TVコールに関する設定

- TVコール中に送信する画像を設定する
- TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する
- 親画面に表示する映像を設定する
- TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する

(☛ P.13-19)

履歴を利用して電話をかける

発着信した相手の電話番号、日時の情報が履歴として保存されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

履歴画面のアイコンについて

リダイヤル、発信履歴、着信履歴の画面には、履歴の種類を示すアイコンが表示されます。

／／	音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	国際音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	国際TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
／	音声簡易留守録に音声が録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの
	パケット通信の発信
GMT	「自動時刻時差補正」の設定にかかわらず、タイムゾーンが「GMT+9」以外のときの発着信（サマータイムが設定されている場合は、サマータイムの設定を反映して表示）

リダイヤル／着信履歴から電話をかける

1 ［■］／［■］



リダイヤル画面



着信履歴画面

2 リダイヤル／着信履歴を選択 ▶▶ ［✆］／［✉］

■**リダイヤル／着信履歴の詳細を確認する場合**

▶▶ リダイヤル／着信履歴を選択 ▶▶ ［■］

発信履歴から電話をかける

1 ［■］ ▶▶「ユーザデータ」▶▶［■］▶▶「発信履歴」▶▶［■］



発信履歴画面

2 発信履歴を選択 ▶▶ ［✆］／［✉］

■**発信履歴の詳細を確認する場合**

▶▶ 発信履歴を選択 ▶▶ ［■］

不在着信の件数を確認する

1 ■ ▶▶「ユーザデータ」▶▶■▶▶「着信履歴」▶▶■

全着信の件数、不在着信の件数、不在着信のうち未確認の件数が表示されます。

2 「全着信」／「不在着信」▶▶■

◎不在着信があるとき

着信イルミネーションが点滅します。
本機を閉じたまま▼を押すと、不在着信があることを電子音またはバイブレータで確認できます。

状態	通常時	マナーモード時
不在着信または新着メールあり	ピピッ、ピピッ	長く振動
不在着信または新着メールなし	ピピピ	短く振動

不在着信の内容を確認するかクリアを長押し（1秒以上）すると、着信イルミネーションは消灯します。

通話時間／料金を確認する

前回および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

1 ■▶▶「設定」▶▶■▶▶「時間／料金」▶▶■▶▶「通話時間／料金」▶▶■

補足

- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、ご契約の内容によっては、通話料金表示機能をご利用になれない場合があります。なお、通話料金に消費税は含まれておりません。
- 前回および積算の通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。

もっと使いこなそう

便利な機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

- 履歴の名前の文字サイズを切り替える
- 不在着信履歴の呼出時間を表示する
- 履歴を削除する

（☛ P.3-18）

通話時間／料金の確認で利用できる機能

- 積算通話時間をリセットする
- 積算通話料金をリセットする

（☛ P.3-18）

設定

通話情報の確認に関する設定

- ▼を押したときの不在着信を電子音で通知する
- 履歴画面の名前／電話番号の文字色を変更する

（☛ P.13-13）

通話料金に関する設定

- 積算通話料金の自動リセットを設定する
- 通話料金の上限を設定する

（☛ P.13-18）

少ないボタン操作で電話をかける

メモリ番号「000」～「009」に登録している電話帳には、[0]から[9]と[発信]を押すだけで電話をかけることができます。

● 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目の電話番号に電話がかかります。

1 [0]～[9] ▶▶ [発信]／[✉]

クイックリストから電話をかける

よく使う電話帳をクイックリストに登録すると、電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。

● シークレット専用モード中は利用できません。

● シークレットモード中は利用できますが、シークレットデータとして登録している電話帳をクイックリストに登録することはできません。

クイックリストに登録する

1 [■] ▶▶「ユーザデータ」▶▶ [■] ▶▶「クイックリスト」▶▶ [■]



クイックリスト画面

2 [◎]で登録するタブを選択 ▶▶ [✉] ▶▶ 電話帳を検索 ▶▶ 目的の電話帳を選択 ▶▶ [■]

3 登録する電話番号／メールアドレスを選択 ▶▶ [■]

チェックボックスが選択状態になっていると、他の電話番号またはメールアドレスはグレー表示され、チェックボックスを選択できません。変更する場合はチェックボックスの選択を一度解除してから行ってください。

4 [✉]

クイックリストから電話をかける／S!メールを送信する

1 [■] ▶▶「ユーザデータ」▶▶ [■] ▶▶「クイックリスト」▶▶ [■]

2 [◎] で相手を選択 ▶▶「電話する」／「メールする」／「TVコールする」▶▶ [■]

■S!メールを登録メンバー全員に送信する場合

▶▶ [📷] ▶▶「S!メール一斉送信」▶▶ [■] ▶▶ S!メールを作成

もっと使いこなそう

便利な機能

スピードダイヤルに関する機能

❖ クイックリストの電話帳を解除する

❖ クイックリストの画像を変更する

(☛ P.3-19)

日本で使用している本機の電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。

- 本機は 3G ローミングエリアで利用できます。GSM／GPRSサービスエリアでは利用できません。世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ (http://www.softbank.jp) をご覧いただくか、お問い合わせ先 (P.14-50) までご連絡ください。
- 世界対応ケータイを利用するには別途ご契約が必要です。

滞在国から滞在国以外に電話をかける

1 **0（長押し）**

「+」が入力されます。

2 **国番号、地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号をダイヤル ▶▶ [発信]**

補足

- イタリアの一般電話にかける場合には、電話番号の先頭の「0」を付けてください。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

国番号を入力したり、相手の地域番号（市外局番）の先頭の「0」を省く必要はありません。

1 **電話番号を全桁ダイヤル ▶▶ [発信]**

もっと使いこなそう

設定

世界対応ケータイに関する設定

- 接続する通信事業者を設定する
- 通信事業者を再検索する
- 優先的に接続する通信事業者を設定する
- 世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する

（☛ P.13-20）

オプションサービスを利用する

本機では以下のオプションサービスが利用できます。

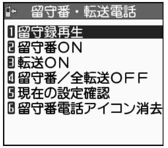
転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。 電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
グループ通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限することができます。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知するかを選択することができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で転送電話サービスを設定する

1 ■ ▶▶「通話サービス」▶▶ ■ ▶▶「留守番・転送電話」 ▶▶ ■



留守番・転送電話画面

2「転送ON」 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶「音声／TVコール」／「音声」／「TVコール」 ▶▶ ■ ▶▶ 電話番号を入力 ▶▶ ■

■電話帳から電話番号を入力する場合
▶▶ ■ ▶▶ 検索方法を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 電話帳を検索 ▶▶ 電話帳を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 電話番号を選択 ▶▶ ■（2回）

3「呼出あり」 ▶▶ ■ ▶▶ 呼び出し時間を選択 ▶▶ ■

■着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合
▶▶「呼出なし」 ▶▶ ■

補足

- 転送電話サービス設定中に着信があったときは、■を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、転送先に転送されます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに留守番電話サービスが設定されているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

留守番電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で留守番電話サービスを設定する

1 【留守番・転送電話画面】で「留守番ON」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

2 「呼出あり」▶▶■▶▶ 呼び出し時間を選択 ▶▶■

■着信音を鳴らさずに留守番電話センターに転送する場合
▶▶「呼出なし」▶▶■

補足

- 留守番電話サービス設定中に着信があったときは、[発信]を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、留守番電話センターに転送されます。
- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに転送電話サービスが設定されているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

◎着信お知らせ機能

留守番電話サービスの設定中に電波の届かない場所や電源が入っていなかったために受けられなかった着信をSMSでお知らせします。

1 [1][4][1][4][発信]
音声ガイダンスに従って設定してください。

◎伝言メッセージを聞く

1 【留守番・転送電話画面】で「留守録再生」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

転送電話／留守番電話サービスを停止する

1 【留守番・転送電話画面】で「留守番／全転送OFF」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

もっと使いこなそう

便利な機能

転送電話／留守番電話で利用できる機能
- 待受画面に表示されている留守番電話ありのアイコンを消去する
- 転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

(☛ P.3-19)

割込通話サービスで利用できる機能
- 割込通話サービスを設定する
- 通話中にかかってきた電話を受ける
- 割込通話サービスの設定状況を確認する

(☛ P.3-19)

グループ通話サービスで利用できる機能
- 通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける
- 相手を切り替えながら通話する
- 複数の相手と同時に通話する
- 特定の相手と通話する
- 特定の相手との通話を切断する

(☛ P.3-19)

発着信規制サービスで利用できる機能
- 電話／SMSの発着信を規制する
- 電話／SMSの発着信規制を停止する
- 発着信規制用暗証番号を変更する
- 発着信規制サービスの設定状況を確認する

(☛ P.3-20)

発信者番号通知サービスで利用できる機能
- 電話番号の通知／非通知を事前に設定する
- 発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

(☛ P.3-21)

音声電話／TVコールの発信に関する機能

開始画面はここから

【電話番号入力画面】...............P.3-3、P.3-7

発信者番号の通知／非通知を設定する

【電話番号入力画面】 ▶▶ ▶▶「発信者番号通知」▶▶ ▶▶「通知しない」／「通知する」／「設定消去」▶▶ ▶▶ ／

- 電話番号の前に「186」／「184」をダイヤルしても発信者番号の通知／非通知を設定できます。「186」をつけると発信者番号を通知します。「184」をつけると発信者番号を通知しません。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面から発信者番号通知を設定することもできます。

あらかじめ受話音量を調節しておく

【電話番号入力画面】 ▶▶ （長押し） ▶▶ または ／

市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

【電話番号入力画面】 ▶▶ ▶▶「プレフィックス」▶▶ ▶▶ 目的の項目を選択 ▶▶ ▶▶ ／

- 市外局番や国番号をあらかじめ登録しておき、発信時に簡単に付加することができます。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面からプレフィックス番号をつけることもできます。
- お買い上げ時には、プレフィックス番号として「国際発信」のみ登録されています。

国際電話の発信に関する機能

「＋」を利用して国際電話をかける

0（長押し） ▶▶ 国番号をダイヤル ▶▶ 地域番号（市外局番）をダイヤル ▶▶ 相手の電話番号をダイヤル ▶▶ ▶▶「発信」 ▶▶

- 0 を長押しすると「＋」が入力され、「自動変換機能設定」で設定した国際アクセス番号に置き換わります。

音声電話／TVコールの着信に関する機能

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら ▶▶「着信拒否」▶▶

かかってきた電話を保留にする（応答保留）

電話がかかってきたら ▶▶ 電話に出られるようになったら

- 保留中の電話をそのまま切る場合は、 を押します。

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら ▶▶「着信転送」▶▶

- 「留守番・転送電話」で転送電話を開始しているときに、動作します。

かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

電話がかかってきたら ▶▶「着信転送」▶▶

「留守番・転送電話」で留守番電話を開始しているときに、動作します。

音声電話／TVコールの通話に関する機能

開始画面はここから

音声通話中／TVコール中に利用できる機能

ハンズフリーで通話する

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】▶▶

再度 を押すと、ハンズフリーを解除できます。

音声通話中に利用できる機能

プッシュ信号を送信する

【音声通話中画面】▶▶ （2回）▶▶「設定」▶▶ ▶▶「発信」▶▶ ▶▶「ポーズダイヤル」▶▶ （2回）

を押すたびに、p（ポーズ）までのダイヤルデータが送信されます。

プッシュ信号はあらかじめ登録しておいてください（P.13-16）。

- ダイヤルデータをまとめて送信する場合 ▶▶ （長押し）▶▶「一括送出」▶▶

TVコール中に利用できる機能

映像の画質を設定する

【TVコール中画面】▶▶ ▶▶「TVコール設定」▶▶ ▶▶「画質設定」▶▶ ▶▶ 画質を選択 ▶▶

画像の明るさを調整する

【TVコール中画面】▶▶ ▶▶「TVコール設定」▶▶ ▶▶「明るさ調節」▶▶ ▶▶ レベルを選択 ▶▶

画像の色合いを切り替える

【TVコール中画面】▶▶ ▶▶「TVコール設定」▶▶ ▶▶「ホワイトバランス設定」▶▶ ▶▶ 色合いを選択 ▶▶

画像の色調を切り替える

【TVコール中画面】▶▶ ▶▶「TVコール設定」▶▶ ▶▶「色調切替」▶▶ ▶▶ 色調を選択 ▶▶

撮影モードを切り替える

【TVコール中画面】▶▶ ▶▶「TVコール設定」▶▶ ▶▶「撮影モード選択」▶▶ ▶▶ 撮影モードを選択 ▶▶

カメラ映像の場合のみ利用できます。

バックライトの点灯方法を設定する

【TVコール中画面】▶▶ ▶▶「照明設定」▶▶ ▶▶「常時点灯」／「10秒点灯」▶▶

簡易留守録に関する機能

開始画面はここから

【音声メモの再生／消去画面】..............P.3-4

録音されたメッセージを消去する

【音声メモの再生／消去画面】 ▶▶消去するメッセージを選択 ▶▶[📷] ▶▶「1件消去」／「簡易留守録全消去」／「全消去」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

「全消去」を選択すると、音声メモも消去されます。

通話情報の確認に関する機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

開始画面はここから

【リダイヤル画面】..............................P.3-10
【発信履歴画面】..................................P.3-10
【着信履歴画面】..................................P.3-10

履歴の名前の文字サイズを切り替える

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】 ▶▶[📷] ▶▶「拡大表示」／「標準表示」 ▶▶[■]

不在着信履歴の呼出時間を表示する

【着信履歴画面】 ▶▶[📷] ▶▶「呼出時間表示」 ▶▶[■]

履歴を削除する

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】 ▶▶[📷] ▶▶「削除」 ▶▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶削除する履歴を選択 ▶▶[■] ▶▶[✉] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

リダイヤル画面／発信履歴画面から「全削除」を行うと、リダイヤルと発信履歴の両方がすべて削除されます。

通話時間／料金の確認で利用できる機能

積算通話時間をリセットする

[■] ▶▶「設定」 ▶▶[■] ▶▶「時間／料金」 ▶▶[■] ▶▶「積算リセット」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「積算時間リセット」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

積算通話料金をリセットする

[■] ▶▶「設定」 ▶▶[■] ▶▶「時間／料金」 ▶▶[■] ▶▶「積算リセット」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「積算料金リセット」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■] ▶▶PIN2コードを入力 ▶▶[■]

スピードダイヤルに関する機能

開始画面はここから

【クイックリスト画面】......................P.3-12

クイックリストの電話帳を解除する

【クイックリスト画面】▶▶[○]で目的のタブを表示 ▶▶[📷] ▶▶「1件解除」/「全解除」 ▶▶[■]（▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■]） ▶▶「YES」 ▶▶[■]

クイックリストの画像を変更する

【クイックリスト画面】▶▶[○]で目的のタブを表示 ▶▶[📷] ▶▶「画像変更」 ▶▶[■] ▶▶フォルダを選択 ▶▶[■] ▶▶目的の画像を選択 ▶▶[■]

オプションサービスに関する機能

開始画面はここから

【留守番・転送電話画面】..................P.3-14
【音声通話中画面】................................P.3-3

転送電話／留守番電話で利用できる機能

待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する

【留守番・転送電話画面】 ▶▶「留守番電話アイコン消去」▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

【留守番・転送電話画面】 ▶▶「現在の設定確認」 ▶▶[■]

割込通話サービスで利用できる機能

割込通話サービスを設定する

[■] ▶▶「通話サービス」 ▶▶[■] ▶▶「割込通話」▶▶[■] ▶▶「ON」／「OFF」▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】 ▶▶割り込み音が聞こえたら[✆]

- [■] を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

割込通話サービスの設定状況を確認する

[■] ▶▶「通話サービス」 ▶▶[■] ▶▶「割込通話」 ▶▶[■] ▶▶「現在の設定確認」 ▶▶[■]

グループ通話サービスで利用できる機能

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける

【音声通話中画面】 ▶▶[クリア] ▶▶電話番号を入力 ▶▶[✆]

- 電話帳から電話をかける場合は、[○] を押して電話帳を検索し、目的の電話番号を選択して[✆]を押します。
- 発着信履歴から電話をかける場合は、[○]を押して電話番号／名前を選択して[✆]を押します。

相手を切り替えながら通話する

【音声通話中画面】 ▶▶■
■を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

複数の相手と同時に通話する

【音声通話中画面】切り替え通話中に📷▶▶「すべてと通話」▶▶■

特定の相手と通話する

【音声通話中画面】同時通話中に📷▶▶「通話相手を選択」▶▶■▶▶通話する相手を選択▶▶■
選択した相手以外の通話は保留となります。

特定の相手との通話を切断する

【音声通話中画面】同時通話中に📷▶▶「切断相手を選択」▶▶■▶▶切断する相手を選択▶▶■

発着信規制サービスで利用できる機能

電話／SMSの発着信を規制する

■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「発信規制」／「着信規制」▶▶■▶▶規制項目を選択▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶発着信規制用暗証番号を入力▶▶■
発着信規制を設定しても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へは電話をかけることができます。
発着信規制サービスの「全発信規制」または「全着信規制」を設定中は、転送電話サービスをご利用になれません。（転送電話サービスが設定されている場合は、発着信規制サービスは設定されません。）
発着信規制用暗証番号を3回連続して間違えると、発着信規制サービスを設定できなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

電話／SMSの発着信規制を停止する

■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「規制全停止」▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶発着信規制用暗証番号を入力▶▶■

発着信規制用暗証番号を変更する

■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「規制暗証番号」▶▶■▶▶「YES」▶▶■▶▶現在の発着信規制用暗証番号を入力▶▶■▶▶新しい発着信規制用暗証番号を入力▶▶■▶▶もう一度新しい発着信規制用暗証番号を入力▶▶■

発着信規制サービスの設定状況を確認する

■▶▶「通話サービス」▶▶■▶▶「発着信規制」▶▶■▶▶「現在の設定確認」▶▶■▶▶目的の規制項目を選択▶▶■

発信者番号通知サービスで利用できる機能

電話番号の通知／非通知を事前に設定する
■ ▶▶「通話サービス」▶▶ ■ ▶▶「発信者番号通知」▶▶ ■ ▶▶「発信者番号通知設定」▶▶ ■ ▶▶「通知する」／「通知しない」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

発信者番号通知サービスの設定状況を確認する
■ ▶▶「通話サービス」▶▶ ■ ▶▶「発信者番号通知」▶▶ ■ ▶▶「現在の設定確認」▶▶ ■

セキュリティ

4

PINコード入力を設定する

電源を入れたときにPINコードの入力による認証を行うように設定します。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶■▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「PIN設定」▶▶■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶■

3 「PIN1コード入力設定」▶▶■

4 「ON」▶▶■▶▶PINコードを入力 ▶▶■

■PINコードの入力による認証を行わないように設定する場合
▶▶「OFF」▶▶■▶▶PINコードを入力 ▶▶■

PIN／PIN2コードを変更する

● PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定しておいてください。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶■▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「PIN設定」▶▶■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶■

3 「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」▶▶■

4 現在のPIN1／PIN2コードを入力 ▶▶■

5 新しいPIN1／PIN2コードを入力 ▶▶■▶▶もう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力 ▶▶■

ダイヤルロックを設定する

ほかの人が使用できないようにダイヤルをロックすることができます。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶ ■ ▶▶「機能別ロック」▶▶ ■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■

3「ダイヤルロック」▶▶ ■

補足

- ダイヤルロック中でも、以下の操作はできます。
  - 電源のON／OFF
  - 緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかける
  - 音声電話／TVコールの着信を受ける

ダイヤルロックを解除する

1 ダイヤルロック設定中 ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■

■端末暗証番号の入力を間違った場合

▶▶ [⌒] ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■

補足

- ダイヤルロックの解除に 5 回続けて失敗すると、本機の電源がOFFになります。再度電源を入れて解除することはできます。

カスタムロックを設定する

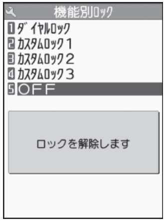
メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。また、制限する機能をカスタマイズすることもできます。

- ICカードロックと電話リモートロックについては、P.10-4を参照してください。

カスタムロックを有効にする

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶ ■ ▶▶「機能別ロック」▶▶ ■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■



ロック機能選択画面

3「カスタムロック1」〜「カスタムロック3」▶▶ ■

ロックの対象となっている機能やデータにロックがかかります。

■タイトルを変更する場合

▶▶ 目的の項目を選択 ▶▶ [📷] ▶▶「タイトル編集」▶▶ ■ ▶▶ タイトルを編集 ▶▶ ■

◎カスタムロック設定中の動作

ロック対象の機能やデータを利用しようとすると、端末暗証番号の入力画面が表示されます。端末暗証番号を入力すると一時的にロックが無効になり、ロック対象の機能やデータを利用できるようになります。待受画面に戻ると、再度ロックが有効になります。

- 「発信・メール送信」と「着信・メール受信表示」の機能は一時解除して利用することはできません。

ロックの対象をカスタマイズする

目的や用途に応じてロックする機能やデータをカスタマイズすることができます。

1【ロック機能選択画面】で目的のカスタムロックを選択 ▶▶ [✉]

いずれかの項目がロックの対象となっているカテゴリーには「🔑」、すべての項目がロックの対象となっているカテゴリーには「ALL」が表示されます。

2 **設定を変更したいカテゴリーを選択 ▶▶■**

いずれかの項目がロックの対象となっているグループには「🔑」、すべての項目がロックの対象となっているグループには「ALL🔑」が表示されます。

■**カテゴリー内のすべてのグループをロック対象にする場合**

▶▶目的のカテゴリーを選択 ▶▶📷▶▶「グループ選択」 ▶▶■

■**カテゴリー内のすべてのグループのロック対象を解除する場合**

▶▶目的のカテゴリーを選択 ▶▶📷▶▶「グループ解除」 ▶▶■

3 **設定を変更したいグループを選択 ▶▶■**

■**グループ内のすべての機能をロック対象にする場合**

▶▶📷▶▶「全グループ選択」 ▶▶■

■**グループ内のすべての機能のロック対象を解除する場合**

▶▶📷▶▶「全グループ解除」 ▶▶■

4 **ロックの対象とする機能を選択 ▶▶■**

ロックの対象となります。もう一度■を押すと、選択を解除できます。
目的の機能を選択できるまで同じ操作を繰り返します。

■**すべての機能を選択する場合**

▶▶📷▶▶「全選択」 ▶▶■

■**すべての機能の選択を解除する場合**

▶▶📷▶▶「全選択解除」 ▶▶■

5 **✉（3回） ▶▶■**

カテゴリーによって✉を押す回数が異なります。

ボタン操作を自動的にロックする

本機を閉じたときや、何も操作しない状態が一定時間経ったとき、ボタン操作ができないように自動的にロックをかけます。

キー操作ロックを設定する

1 **■▶▶「設定」 ▶▶■▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「キー操作ロック」 ▶▶■**

2 **端末暗証番号を入力 ▶▶■**

3 **「閉じたとき」／「タイマー」▶▶■▶▶項目を選択 ▶▶■▶▶✉**

◎キー操作ロック中の動作

電話の応答、▲／▼による時計表示、電源のON／OFF以外のボタン操作ができなくなります。
電話の着信時やアラーム通知時など、ボタン操作ができる場合は、画面の下部に「📱」が表示されます。

補足

- キー操作ロック中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

キー操作ロックを一時解除する

1 **キー操作ロック中に端末暗証番号を入力 ▶▶■**

安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや他の携帯電話からの遠隔操作で、本機の操作をロックすることができ、電源を入れる以外の操作ができなくなります。
「安心遠隔ロック」の詳細は、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）または本機からMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。
本機からMy SoftBankへアクセスするには以下のように操作します。
Y!▶▶「メニューリスト」 ▶▶■▶▶「My SoftBank」 ▶▶■

電話番号非通知の電話を受けない

電話番号を通知してこない電話の着信許可／拒否を、非通知理由ごとに設定します。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶ ■ ▶▶「非通知着信設定」▶▶ ■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■

3「通知不可能」／「公衆電話」／「非通知設定」▶▶ ■

4「拒否」▶▶ ■

■着信を許可する場合
▶▶「許可」▶▶ ■ ▶▶「着信音」／「着信画面」▶▶ ■ ▶▶ 種別フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 目的の着信音／画像を選択 ▶▶ ■

電話帳に登録していない相手からの電話を受けない

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶ ■ ▶▶「登録外着信拒否」▶▶ ■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■

3「拒否」▶▶ ■

■着信を許可する場合
▶▶「許可」

注意

- 「呼出時間表示設定」(P.4-5) の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合は、設定できません。

電話帳に登録していない相手の着信音を無音にする

電話帳に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、呼出動作が開始されるまでの時間を設定します（無音時間設定)。「時間内不在着信表示」を「表示しない」にすると、呼出動作が短い迷惑電話などが着信履歴に残らないため、誤った発信を防ぐことができます。

●「登録外着信拒否」を「拒否」に設定している場合は、設定できません。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「着信」▶▶ ■ ▶▶「呼出時間表示設定」▶▶ ■

2「無音時間設定」▶▶ ■ ▶▶「ON」▶▶ ■ ▶▶ 呼出動作を開始するまでの時間を入力

■呼出動作を開始するまでの時間を0秒に設定する場合
▶▶「OFF」▶▶ ■

3「時間内不在着信表示」▶▶ ■ ▶▶「表示する」／「表示しない」▶▶ ■

補足

- シークレットデータの電話帳も対象になります。
- 「OFF」選択時は時間入力は不要です。

電波OFFモードを設定する

電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイの利用ができないように電波OFFモードを設定します。

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶ ■ ▶▶「電波 OFFモード」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

解除する場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- 電波OFFモード中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

シークレットモードを設定／解除する

シークレットデータの電話帳やスケジュール、シークレットフォルダに保管した各データは、通常のモードでは表示されなくなります。シークレットモードにすると、シークレットデータも含めたすべてのデータを表示できます。シークレット専用モードにすると、電話帳やスケジュールのシークレットデータのみ表示されます。

シークレットモード／シークレット専用モードを設定する

1. ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「セキュリティ設定」▶▶■ ▶▶「シークレットモード」／「シークレット専用モード」▶▶■
2. 端末暗証番号を入力 ▶▶■

シークレットモード／シークレット専用モードを解除する

1. ⌒

補足

- シークレットモード／シークレット専用モード中に電話をかけたり受けたりすると、シークレットモード／シークレット専用モードは解除されます。

各種データを表示できないようにする

ほかの人に見られたくない画像や動画、メールなどのデータをシークレットフォルダに保管しておくと、シークレットモードまたはシークレット専用モード以外では表示されなくなります。

- シークレットフォルダに保管できるデータは、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークです。
- メモリカードまたは USIM カードに保管されているデータをシークレットフォルダに保管することはできません。
- データフォルダ内のシークレットフォルダに保存できる容量は、以下のとおりです。
  - ・マイピクチャ：約2Mバイト
  - ・ムービー：約10Mバイト

シークレットフォルダに保管する

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 各種データの一覧画面で目的のデータを選択 ▶▶📷▶▶「シークレットに保管」▶▶■

シークレットフォルダのデータを通常のデータに戻す

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 各種データのフォルダ一覧画面で「シークレット」▶▶■
3. 元に戻すデータを選択 ▶▶📷▶▶「シークレットから出す」▶▶■
4. 保存するフォルダを選択 ▶▶■

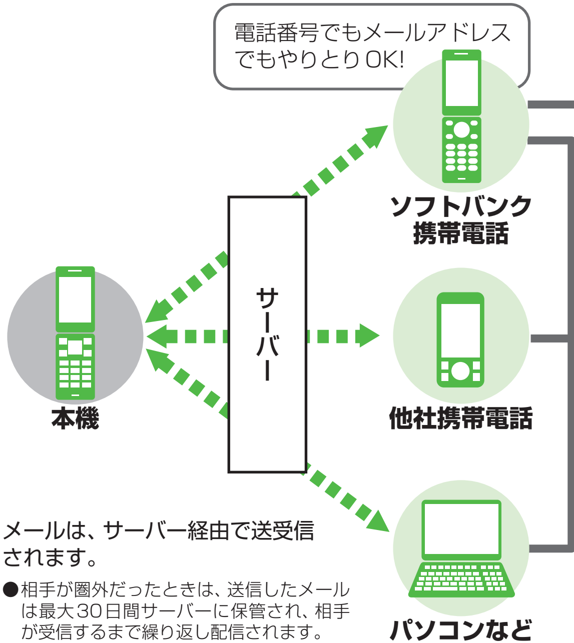
補足

- シークレットフォルダに保管したデータは、利用できる機能が制限されます。

メール

5

本機では以下のようにメールを利用することができます。



メールは、サーバー経由で送受信されます。

- 相手が圏外だったときは、送信したメールは最大30日間サーバーに保管され、相手が受信するまで繰り返し配信されます。

利用できるメール

SMS
ソフトバンク携帯電話同士で電話番号を宛先として短い文字メッセージを送受信できます。

S! メール
別途契約要
ソフトバンク携帯電話（S! メール対応機）はもちろん、他社携帯電話やパソコンなどEメール対応機器ともやりとりできるメールです。SMSより長いメッセージや画像、メロディなどを添付して送信することもできます。

下記の手順で、メールアドレスの@より前の部分をお好きな文字列に変更できます。
[✉] ▸▸「メール設定」▸▸ ■ ▸▸「メールアドレス設定」▸▸ ■ ▸▸画面の指示に従って設定

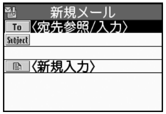
S! メールでは、さらに便利に楽しく利用できます。

デコレメール
本文の文字サイズや色、背景などを変えて、メールを装飾できます。画像やマイ絵文字などを本文に挿入することもできます。

感情お知らせメール
メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情をアイコンでお知らせします。

S!メールを送信する

1 ✉（長押し）



S!メール作成画面

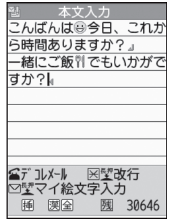
2「To」 ▶▶ ■ ▶▶「直接編集」 ▶▶ ■ ▶▶ メールアドレスを入力 ▶▶ ■

■宛先を追加する場合
▶▶「To」 ▶▶ ■ ▶▶「To」 ▶▶ ■ ▶▶「直接編集」 ▶▶ ■ ▶▶ メールアドレスを入力 ▶▶ ■ ▶▶ クリア

3「Subject」 ▶▶ ■ ▶▶ 題名を入力 ▶▶ ■

補足
- 宛先は、To、Cc、Bccあわせて20件まで追加できます。

4「📄」 ▶▶ ■ ▶▶ 本文を入力 ▶▶ ■



本文入力画面

5 ✉

■送信を中止する場合
▶▶「パケット通信開始」が表示されているときに ■ ／送信中画面で Y!

■再送信の確認メッセージが表示された場合
▶▶「YES」 ▶▶ ■

ファイルを添付する

S!メールにファイルを添付して送信することができます。
添付できるファイルは以下のとおりです。

・イメージ　・ムービー
・メロディ　・ミュージック
・電話帳　・オーナー情報
・カレンダー（スケジュール／To Doリスト）　・Bookmark

※イメージ、ムービー、メロディ、ミュージックのファイルについては、P.11-2を参照してください。

1【S!メール作成画面】で 📷 ▶▶「添付ファイル追加」 ▶▶ ■

2 ファイルの種類を選択 ▶▶ ■（▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■）▶▶ 添付するファイルを選択 ▶▶ ■

■サイズの大きい画像ファイルを添付する場合
▶▶「そのまま添付」／「壁紙サイズ縮小添付」 ▶▶ ■

■続けてファイルを添付する場合
▶▶ 操作1、2を繰り返します。

■添付したファイルを確認する場合
▶▶ 添付したファイルを選択 ▶▶ ■
添付したファイルが表示／再生されます。

注意
- メールへの添付や本機外への出力が禁止されているファイルは、添付することができません。

デコレメールを作成する

本文の文字色や文字サイズ、背景色などを変更したり、文字を動かしたり、画像を挿入したりして、表現力豊かなメールを作成することができます。

〈例〉文字サイズ変更／背景色変更／画像挿入／文字点滅

1 【本文入力画面】で［✎］▶「［AA］」▶■▶文字サイズを選択▶■▶本文を入力▶■（2回）

2「［背景色アイコン］」▶■▶✥で背景色を選択▶■

■色パレットを変更する場合
▶✉
押すたびに25色パレット／256色パレットが切り替わります。

3「［画像アイコン］」▶■▶フォルダを選択▶■▶挿入する画像を選択▶■

■サイズの大きい画像ファイルを挿入する場合
▶「そのまま挿入」／「デコレメサイズ縮小挿入」を選択▶■

4「［A］」▶■▶「［A開始］」▶■▶点滅させる文字を入力▶■（2回）▶「［A］」▶■▶「［A終了］」▶■

5 📷▶■

メールメンバーを登録する

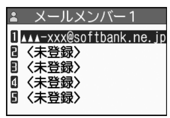
メールメンバーにメールアドレスを登録しておくと、メールメンバーを選択するだけで複数の宛先を入力することができます。

1 ■▶「ユーザデータ」▶■▶「メールメンバー」▶■



メールメンバー一覧画面

2 メールメンバーを選択▶■



メールメンバー詳細画面

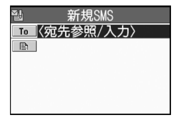
3 目的の項目を選択▶✉▶メールアドレスを入力▶■

■電話帳／送受信アドレス一覧からメールアドレスを登録する場合
▶目的の項目を選択▶📷▶「アドレス参照入力」▶■▶「電話帳」／「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」▶■（▶電話帳を検索）▶目的のメールアドレスを選択▶■

SMSを送信する

ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージを送信することができます。

1 ✉▶「SMS作成」▶■



SMS作成画面

2「［To］」▶■▶「直接編集」▶■▶電話番号を入力▶■

3「［本文アイコン］」▶■▶本文を入力▶■

4 ✉

もっと使いこなそう

便利な機能

メール作成時に利用できる機能

- 電話帳から宛先を入力する
- 送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する
- メールメンバーに送信する
- 宛先のタイプを変更する
- 宛先を削除する
- 冒頭文／署名を挿入する
- マイ絵文字を入力する
- SMSの本文に入力する文字の種類を指定する
- 本文を消去する
- SMSをS!メールに変更する

(☛ P.5-14)

メール送信時に利用できる機能

- S!メールの優先度を指定する
- SMSがサーバーに保管される期間を指定する
- 相手にメールが届いたことを確認する
- 送信しないで保存する
- 送信しないで削除する

(☛ P.5-15)

ファイルの添付で利用できる機能

- カメラで撮影した画像／動画をそのままS!メールに添付する
- S!メールに添付したファイルを削除する

(☛ P.5-16)

メールメンバーで利用できる機能

- メールアドレスを編集する
- メールメンバーからメールアドレスを削除する
- メールメンバー名を編集する
- メールメンバー名を初期化する

(☛ P.5-16)

デコレメールで利用できる機能

- 入力済みの文字を装飾する
- 装飾を変更する
- 装飾を1つ前の状態に戻す
- 装飾内容を確認する
- 装飾をすべて解除する
- テンプレートとして保存する
- テンプレートをダウンロードする
- テンプレートを利用してデコレメールを作成する
- テンプレートを編集する
- テンプレートのタイトルを編集する
- テンプレートを削除する

(☛ P.5-16)

設定

S!メール作成に関する設定

- 冒頭文／署名を編集する
- 冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する
- S!メールが相手に届いたことを確認できるようにする

(☛ P.13-21)

SMS作成に関する設定

- SMSが相手に届いたことを確認できるようにする
- SMSがサーバーに保管される期間を設定する
- SMSの本文に入力する文字の種類を設定する

(☛ P.13-21)

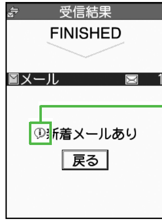
新着メールを確認する

S!メールやSMSは自動的に受信されます。受信が終了すると、受信結果画面が表示されます。

- S！メールは、国内でも海外でも、添付ファイルを含む全文が受信されます。
  お客様のご契約内容に応じて、所定の料金が発生しますので、ご注意ください。

◎感情お知らせメールとは

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情を感情アイコンでお知らせします。
また、受信したメールにあらかじめ指定したキーワードが含まれているときにもキーワードアイコン（P.13-22）でお知らせします。



キーワードアイコンまたは感情アイコン

受信結果画面

- 表示される感情アイコンには以下の種類があります。

アイコン	意味	アイコン	意味
	緊急		アドバイス
	好き		ファイト
	嫌い		お誘い･募集
	喜び		感想
	怒り		お願い
	哀しみ		通知
	楽しい		OK
	驚き		返事
	質問		お知らせ

※ 上記アイコン通知対象外の場合「―」が表示されます。

1 【受信結果画面】で「メール」 ▶▶ ■

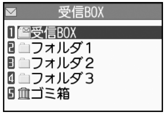
2 メールを選択 ▶▶ ■

補足

- 待受ショートカットを選択して新着メールを確認することもできます。
- 受信したメールによっては、内容に合わない感情アイコンが表示される場合があります。

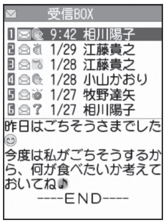
受信メールを確認する

1 [✉] ▶▶「受信BOX」▶▶[■]



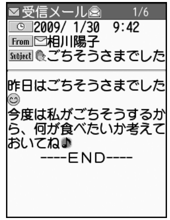
フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 ▶▶[■]



メール一覧画面

3 メールを選択 ▶▶[■]



メール詳細画面

■前後のメールを確認する場合

▶▶[◀▶]

メールを返信する

送信元のメールアドレスを宛先にしたメールを作成できます。

1 【メール一覧画面】で目的のメールを選択 ▶▶[■]▶▶[✉]

■本文を引用する場合

▶▶[📷]▶▶「引用返信」▶▶[■]

引用する本文の先頭に「>」がつきます。

■宛先が複数ある場合

▶▶「送信元へ」／「すべてへ」▶▶[■]

2 題名／本文を編集 ▶▶[✉]

補足

- 送信元のS!メールに添付されているファイルは、返信メールから削除されます。
- 本文の引用返信はS!メールでのみ利用できます。

メールを選択して受信する

サーバーに保管されているメールのリストを受信して、そこから本文を受信したり、転送したりすることができます。

1 ✉ ▶▶「サーバーメール操作」▶▶ ■ ▶▶「メールリスト」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■



メールリスト画面

2 受信するメールを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「メール本文受信」▶▶ ■ ▶▶「1件受信」▶▶ ■

■複数のメールを受信する場合
▶▶ 📷 ▶▶「メール本文受信」▶▶ ■ ▶▶「選択受信」▶▶ ■ ▶▶ 受信するメールを選択 ▶▶ ■ ▶▶ ✉

■すべてのメールを受信する場合
▶▶ 📷 ▶▶「メール本文受信」▶▶ ■ ▶▶「全受信」▶▶ ■

補足

- 全受信中に受信できないメールがある場合は、その時点で受信は中止されます。
- 受信件数が 1 件の場合、受信したメールが表示されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール受信時に利用できる機能

❖ メールを手動で受信する

(☛ P.5-18)

メール確認時に利用できる機能

❖ S! メールの続きを受信する
❖ S! メールの続きを受信しないで削除する
❖ メール情報を確認する

(☛ P.5-18)

サーバーメール操作で利用できる機能

❖ メールリストを更新する
❖ メールリストの表示方法を切り替える
❖ サーバーのメールの情報を確認する
❖ サーバーのメールを転送する
❖ サーバーのメールを削除する
❖ サーバーの空き容量を確認する

(☛ P.5-18)

設定

着信時の動作に関する設定

❖ 着信音量を調節する
❖ 着信音を設定する
❖ メールの着信音を鳴らす時間を設定する
❖ 着信を振動で知らせる
❖ 着信イルミネーションの点滅色を設定する

(☛ P.13-11)

メール受信に関する設定

❖ メールアドレスを変更する
❖ 感情アイコンを表示しないようにする
❖ 操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する
❖ S! メールを「受信通知」のみで受信するように設定する

(☛ P.13-22)

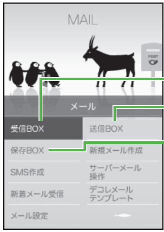
受信メール確認に関する設定

❖ 返信時の引用符を変更する

(☛ P.13-23)

各種メールの保管場所について

待受画面で✉を押すと、メールメニュー画面が表示されます。これまで送受信したり、保存したメールは、以下の場所に保管されます。

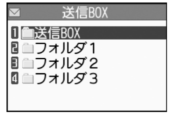


メールメニュー画面

送受信メールを確認する

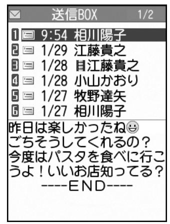
〈例〉送信メールを確認する

1 ✉ ▶▶「送信BOX」▶▶ ■



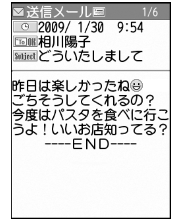
フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 ▶▶ ■



メール一覧画面

3 メールを選択 ▶▶ ■



メール詳細画面

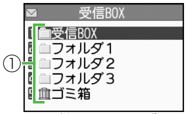
■前後のメールを確認する場合
▶▶ ◉

補足

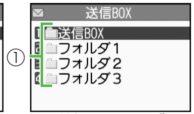
- 送受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送受信したとき、ゴミ箱のメール、古い送受信メールの順に削除されます。ただし、未読メールまたは保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

メール画面の見かた

メールの状態や種類、添付されているファイルの種類などは、アイコンで表示されます。

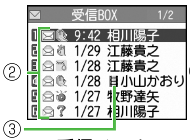


受信フォルダ一覧画面

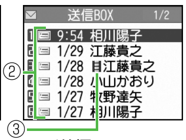


送信フォルダ一覧画面

メール一覧画面

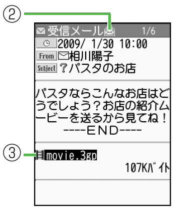


受信メール一覧画面

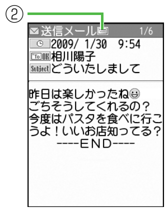


送信メール一覧画面

メール詳細画面



受信メール詳細画面



送信メール詳細画面

①	フォルダ種別／状態 ：通常のフォルダ ：ゴミ箱フォルダ ：シークレットフォルダ
②	メール状態 ：受信メール未読 ：受信メール既読 ：受信メール保護 ：転送済みメール ：返信済みメール ：宛先が1件の送信メール ：宛先が複数のメール
③	メール種別／添付ファイル種別 ：本体のSMS ：USIMカード内のSMS ：本文未受信のS!メール ：画像添付／本文に画像貼付 ：動画添付 ：メロディ添付 ：ミュージック添付 ：著作権保護情報を含むファイル添付 ：電話帳／スケジュール／Bookmark添付 ：サーバメール転送 ：その他のファイル添付 ：複数のファイルを添付

※ フォルダアイコンやメールアイコンについている各種マークは、以下の意味を示します。

：未読メールがあるフォルダ
：ロックされているフォルダ
：自動振り分けが設定されているフォルダ
：保護されているメール
：一部送信が失敗したメール／一部添付ファイルが削除されているメール
：送信が失敗したメール／すべての添付ファイルが削除されているメール
：添付ファイルが削除されたメール
：優先度の高いメール

補足

- 著作権保護情報を含むファイルは、データフォルダに保存しないと表示／再生できません。
- 配信確認を受信済みのメールについては、送信メール詳細画面の「Subject」に「」が表示されます。

メールを振り分ける

メールアドレスや題名などの条件をあらかじめ設定し、送受信したメールを自動的に指定したフォルダに振り分けます。

1 【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択 ▶▶[📷] ▶▶「自動振分け設定」 ▶▶[■]

■すでに自動振り分けの条件が設定されている場合
▶▶変更する条件を選択 ▶▶[📷]

2 「アドレス振分け」 ▶▶[■] ▶▶ アドレス参照入力／グループ参照／メールメンバー参照／直接入力 ▶▶[■]

■メールの題名で振り分ける場合
▶▶「題名振分け」 ▶▶[■] ▶▶題名を入力 ▶▶[■]

■返信不可／送信失敗のメールを振り分ける場合
▶▶「返信不可振分け」／「送信失敗振分け」 ▶▶[■]

補足

- 「返信不可振分け」は受信BOXの１つのフォルダにしか設定できません。
- 「送信失敗振分け」は送信BOXの１つのフォルダにしか設定できません。
- 「アドレス帳参照入力」では、電話帳、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧からアドレスを入力することができます。

自動振り分け設定を解除する

1 【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択 ▶▶[📷] ▶▶「自動振分け設定」 ▶▶[■]

2 目的の条件を選択 ▶▶[📷] ▶▶「解除」 ▶▶[■]

3 「1件解除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

■複数の条件を解除する場合
▶▶「選択解除」 ▶▶[■] ▶▶解除する条件を選択 ▶▶[■] ▶▶[✉] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

■すべての条件を解除する場合
▶▶「全解除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

メールの表示にロックをかける

BOXにロックをかける

1 [✉] ▶▶「メール設定」 ▶▶[■] ▶▶「BOXロック」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■]

2 ロックするBOXを選択 ▶▶[■]

操作2を繰り返して、ロックをかけるBOXを指定します。

3 [✉]

フォルダにロックをかける

1 【フォルダ一覧画面】でロックをかけるフォルダを選択 ▶▶[📷] ▶▶「フォルダロック」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

ロックをかけたフォルダは「🔒」と表示されます。

補足

- BOX／フォルダのロックを解除するには、同じ操作を行います。
- ゴミ箱フォルダをロックすることもできます。
- ロックをかけた BOX ／フォルダのメールを表示するには、端末暗証番号の入力が必要です。

メールをシークレットフォルダに保管する

あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください(P.4-6)。

● 未読メールはシークレットフォルダに保管できません。

1 【メール一覧画面】で目的のメールを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「シークレットに保管」▶▶ ■

2「1件保管」▶▶ ■

■複数のメールを保管する場合
▶▶「選択保管」▶▶ ■ ▶▶ 保管するメールを選択 ▶▶ ■ ▶▶ メール選択の操作を繰り返す ▶▶ ✉ ▶▶「YES」▶▶ ■

■フォルダ内のすべてのメールを保管する場合
▶▶「全保管」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

◎通常のメールデータに戻す

1 【フォルダ一覧画面】で「シークレット」▶▶ ■

2 元に戻すメールを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「シークレットから出す」▶▶ ■

3「1件出す」▶▶ ■ ▶▶ 戻すフォルダを選択 ▶▶ ■

■複数のメールを戻す場合
▶▶「選択して出す」▶▶ ■ ▶▶ 戻すフォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 元に戻すメールを選択 ▶▶ ■ ▶▶ メール選択の操作を繰り返す ▶▶ ✉ ▶▶「YES」▶▶ ■

■すべてのメールを戻す場合
▶▶「全て出す」▶▶ ■ ▶▶ 戻すフォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

S! メールの添付ファイルを保存する

画像／動画／メロディ／ミュージック／Flash® ファイルを保存する

1 【メール詳細画面】で目的の添付ファイルを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「データ保存」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

2 フォルダを選択 ▶▶ ■

■画像を待受画面などに表示する場合
▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶ 項目を選択 ▶▶ ■
待受画像などに設定しない場合は、「NO」を選択して ■ を押します。

■メロディを着信音などに設定する場合
▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶ 項目を選択 ▶▶ ■
着信音などに設定しない場合は、「NO」を選択して ■ を押します。

本文に貼り付けられている画像を保存する

1 【メール詳細画面】で 📷 ▶▶「挿入画像保存」▶▶ ■

2 本文の画像ファイルを選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■

3「YES」▶▶ ■ ▶▶ 項目を選択 ▶▶ ■

■待受画像などに設定しない場合
▶▶「NO」▶▶ ■

電話帳データを保存する

1 【メール詳細画面】で電話帳データを選択 ▶▶■（2回）▶▶「本体」／「USIMカード」▶▶■▶▶「新規登録」▶▶■

2 各項目を編集 ▶▶✉

スケジュールデータを保存する

1 【メール詳細画面】でスケジュールデータを選択 ▶▶■（2回）

ブックマークを保存する

1 【メール詳細画面】でブックマークデータを選択 ▶▶■（2回）▶▶保存先を選択 ▶▶■（▶▶フォルダを選択 ▶▶■）

注意

- 「microSD」には、メールに添付されたブックマークを保存することはできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール管理に関する機能

- メールを保護する
- メールをほかのフォルダに移動する
- メールをゴミ箱に捨てる
- メールを削除する
- 既読メールをすべて削除する
- 配信確認をすべて削除する
- 添付ファイルを削除する
- 本体とUSIMカード間でSMSをコピーする
- USIMカードのSMSを削除する
- メールの色を変更する
- フォルダを追加する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- フォルダを削除する
- メールの保存件数を確認する
- 送信アドレス／受信アドレスを確認する

（☛ P.5-19）

メール利用に関する機能

- 送信済みのメールを再編集する
- 未送信のメールを送信する
- メールを転送する
- 送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- メール本文の電話番号に電話をかける
- メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する
- メール本文のURLからインターネットに接続する
- メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- 題名の表示方法を切り替える
- 本文の文字サイズを変更する
- フォルダ内のメールを検索する
- メールを並べ替える
- 条件に一致するメールのみ表示させる
- メールを元の一覧表示に戻す
- フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする
- 配信確認を表示する

（☛ P.5-21）

設定

メール管理／利用に関する設定

- メール一覧画面の表示方法を設定する
- 添付のメロディファイルを自動で再生する
- 本文のスクロール行数を設定する
- 本文の文字サイズを設定する
- メールの各種機能の設定内容を確認する
- メールの各種機能の設定をリセットする

（☛ P.13-23）

メール送信に関する機能

開始画面はここから

メール作成時に利用できる機能

電話帳から宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】▶▶「To」▶▶■▶▶「電話帳」▶▶■▶▶電話帳を検索 ▶▶目的の電話帳を選択 ▶▶■▶▶目的のメールアドレス／電話番号を選択 ▶▶■

送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】▶▶「To」▶▶■▶▶「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」▶▶■▶▶目的のメールアドレス／電話番号を選択 ▶▶■

- 「To」を選択中に▣を押しても、送信／受信アドレス一覧を表示できます。

メールメンバーに送信する

【S! メール作成画面】▶▶「To」▶▶■▶▶「メールメンバー」▶▶■▶▶目的のメールメンバーを選択 ▶▶■

- メールメンバーに登録されているすべてのメールアドレスが宛先に入力されます。
- メールメンバーはあらかじめ登録しておく必要があります。

宛先のタイプを変更する

【S! メール作成画面】▶▶「To」▶▶■▶▶目的の宛先を選択 ▶▶📷▶▶「宛先タイプ変更」▶▶■▶▶「To」／「Cc」／「Bcc」▶▶■

- 「Cc」とはS! メールのコピーを送信する宛先です。Ccに変更したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。
- 「Bcc」とはS! メールのコピーを送信する宛先です。Bccに変更したメールアドレスは、ほかの送信相手には表示されません。
- 「To」が 1 件もない場合は、メールを送信できません。

宛先を削除する

【S! メール作成画面】▶▶「To」▶▶■▶▶目的の宛先を選択 ▶▶📷▶▶「宛先削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

冒頭文／署名を挿入する

【S! メール作成画面】▶▶📷▶▶「冒頭文貼付」／「署名貼付」▶▶■

- 冒頭文／署名はあらかじめ登録しておく必要があります。

マイ絵文字を入力する

【本文入力画面】▶▶ [✉]（長押し）▶▶ 絵文字を選択 ▶▶ [■] ▶▶ [クリア]

💡[✉]／[Y!]でカテゴリが切り替わります。

💡マイ絵文字は S! メールでのみ使用できます。

SMSの本文に入力する文字の種類を指定する

【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「SMS本文入力設定」▶▶ [■] ▶▶「日本語入力」（70文字）／「半角英数入力」（160文字）▶▶ [■]

本文を消去する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「本文消去」▶▶ [■] ▶▶「YES」▶▶ [■]

SMSをS! メールに変更する

【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「S! メールへの変換」▶▶ [■]

メール送信時に利用できる機能

S! メールの優先度を指定する

【S! メール作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「優先度」▶▶ [■] ▶▶「高」／「中」／「低」▶▶ [■]

💡優先度を付けて S! メールを送信することができます。

SMSがサーバーに保管される期間を指定する

【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「SMS有効期間設定」▶▶ [■] ▶▶ 保管期間を選択 ▶▶ [■]

💡相手が圏外などで SMS が届かなかった場合に、サーバーで保管する期間を指定します。

💡「0 日」にすると、一定時間後に再送したあとサーバーから削除されます。

相手にメールが届いたことを確認する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「配信確認設定」／「SMS配信確認設定」▶▶ [■] ▶▶「要求する」／「要求しない」▶▶ [■]

💡「要求する」にすると、本機に配信確認が送信されます。

送信しないで保存する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「保存」▶▶ [■]

💡メールは「保存ボックス」に保存されます。保存メールは編集して送信することができます。

送信しないで削除する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】▶▶ [📷] ▶▶「メール削除」／「SMS削除」▶▶ [■] ▶▶「YES」▶▶ [■]

ファイルの添付で利用できる機能

カメラで撮影した画像／動画をそのままS!メールに添付する

【S!メール作成画面】▶▶[📷]▶▶「カメラ起動」▶▶[■]▶▶「フォト」／「ムービー」▶▶[■]▶▶静止画／動画を撮影▶▶[■]

S!メールに添付したファイルを削除する

【S!メール作成画面】▶▶削除する添付ファイルを選択▶▶[📷]▶▶「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

メールメンバーで利用できる機能

メールアドレスを編集する

【メールメンバー詳細画面】▶▶目的のメールアドレスを選択▶▶[📷]▶▶「アドレス編集」▶▶[■]▶▶メールアドレスを編集▶▶[■]

メールメンバーからメールアドレスを削除する

【メールメンバー詳細画面】▶▶目的のメールアドレスを選択▶▶[📷]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

メールメンバー名を編集する

【メールメンバー一覧画面】▶▶目的のメールメンバーを選択▶▶[📷]▶▶「メンバー名編集」▶▶[■]▶▶メンバー名を編集▶▶[■]

メールメンバー名を初期化する

【メールメンバー一覧画面】▶▶目的のメールメンバーを選択▶▶[📷]▶▶「メンバー名初期化」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

デコレメールで利用できる機能

入力済みの文字を装飾する

【本文入力画面】▶▶[✎]▶▶「[変更]」▶▶[■]▶▶装飾する先頭の文字を選択▶▶[■]▶▶装飾する最後の文字を選択▶▶[■]▶▶選択した範囲の文字を装飾

すべての文字を選択する場合は、[変更]を選択した後に、[Y!]を押します。

装飾を変更する

【本文入力画面】▶▶[✎]▶▶「[変更]」▶▶[■]▶▶装飾を変更する先頭の文字を選択▶▶[■]▶▶装飾を変更する最後の文字を選択▶▶[■]▶▶装飾メニューを選択▶▶[■]▶▶装飾を変更

すべての文字を選択する場合は、[変更]を選択した後に、[Y!]を押します。

装飾を1つ前の状態に戻す

【本文入力画面】▶▶[✎]▶▶「[Undo]」▶▶[■]

5 メール

装飾内容を確認する

【本文入力画面】▶▶✎▶▶「🔍」▶▶■
▶▶確認したらクリア／Y!

装飾をすべて解除する

【本文入力画面】▶▶✎▶▶「全解除」▶▶■
▶▶「YES」▶▶■（▶▶■）

テンプレートとして保存する

【本文入力画面】▶▶本文を入力▶▶■▶▶📷▶▶「テンプレート」▶▶■▶▶「テンプレート保存」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

- 挿入画像以外の添付ファイルはテンプレートとして保存されません。
- テンプレートはダウンロードしたものを含め最大で45件まで保存できます。保存してあるテンプレートは削除することができます。

テンプレートをダウンロードする

✉▶▶「デコレメールテンプレート」▶▶■▶▶「ダウンロード」▶▶■（2回）▶▶画面の指示に従ってダウンロードする

テンプレートを利用してデコレメールを作成する

✉▶▶「デコレメールテンプレート」▶▶■▶▶目的のテンプレートを選択▶▶■▶▶✉

テンプレートを編集する

✉▶▶「デコレメールテンプレート」▶▶■▶▶目的のテンプレートを選択▶▶■▶▶📷▶▶「編集」▶▶■▶▶本文を編集▶▶■（2回）▶▶「YES」▶▶■

テンプレートのタイトルを編集する

✉▶▶「デコレメールテンプレート」▶▶■▶▶目的のテンプレートを選択▶▶📷▶▶「タイトル編集」▶▶■▶▶タイトルを編集▶▶■

テンプレートを削除する

✉▶▶「デコレメールテンプレート」▶▶■▶▶目的のテンプレートを選択▶▶📷▶▶「削除」▶▶■

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」▶▶■▶▶削除するテンプレートを選択▶▶■▶▶✉▶▶「YES」▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

メール受信／確認に関する機能

開始画面はここから

メール受信時に利用できる機能

メールを手動で受信する

✉ ▶▶「新着メール受信」▶▶■▶▶受信結果が表示されたら「メール」を選択▶▶■▶▶受信したメールを選択▶▶■

- 受信を中止する場合は、Y!を押すかクリアを長押しします。
- 本機の電源が OFF のときや圏外のときにサーバーに保管されたメールを受信します。

メール確認時に利用できる機能

S! メールの続きを受信する

✉ ▶▶「受信BOX」▶▶■▶▶フォルダを選択▶▶■▶▶目的の受信通知を選択▶▶■▶▶✉

- 本文を受信すると、受信通知は削除されます。
- 「S! メール設定」の「S! メール自動受信設定」を「手動受信」に設定しているときに操作します。

S! メールの続きを受信しないで削除する

✉ ▶▶「受信BOX」▶▶■▶▶フォルダを選択▶▶■▶▶目的の受信通知を選択▶▶■▶▶📷▶▶「削除」▶▶■▶▶「S! メール通知削除」／「サーバーメール削除」／「通知／サーバーメール削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

メール情報を確認する

【メール一覧画面】▶▶📷▶▶「メール情報」▶▶■

- 受信メールの一覧画面でのみ利用できます。

サーバーメール操作で利用できる機能

メールリストを更新する

【メールリスト画面】▶▶📷▶▶「メールリスト更新」▶▶■

メールリストの表示方法を切り替える

【メールリスト画面】▶▶📷▶▶「一覧表示切替」▶▶■▶▶「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」▶▶■

サーバーのメールの情報を確認する

【メールリスト画面】▶▶目的のメールを選択▶▶📷▶▶「メール情報」▶▶■

サーバーのメールを転送する

【メールリスト画面】 ▶▶転送するメールを選択 ▶▶📷 ▶▶「転送」 ▶▶■ ▶▶「To」 ▶▶■ ▶▶宛先を入力 ▶▶✉

サーバーのメールを削除する

【メールリスト画面】 ▶▶削除するメールを選択 ▶▶📷 ▶▶「削除」 ▶▶■

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶■ ▶▶削除するメールを選択 ▶▶■ ▶▶✉ ▶▶「YES」 ▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■

サーバーの空き容量を確認する

✉ ▶▶「サーバーメール操作」 ▶▶■ ▶▶「サーバーメール容量」 ▶▶■

メール管理／利用に関する機能

開始画面はここから

メール管理に関する機能

メールを保護する

【メール詳細画面】 ▶▶📷 ▶▶「保護／保護解除」 ▶▶■

メールが保護されている場合は、「保護／保護解除」を選択すると、保護が解除されます。

メールをほかのフォルダに移動する

【メール一覧画面】 ▶▶目的のメールを選択 ▶▶📷 ▶▶「フォルダ移動」 ▶▶■ ▶▶「1件移動」／「選択移動」／「全移動」 ▶▶■ ▶▶移動先のフォルダを選択 ▶▶■（▶▶移動するメールを選択 ▶▶■ ▶▶✉） ▶▶「YES」 ▶▶■

メール詳細画面からほかのフォルダに移動させることもできます。

メールをゴミ箱に捨てる

【メール一覧画面】 ▶▶📷 ▶▶「ゴミ箱へ捨てる」 ▶▶■ ▶▶目的のメールを選択 ▶▶■ ▶▶✉ ▶▶「YES」 ▶▶■

保護メール、配信確認はゴミ箱に捨てることはできません。

ゴミ箱へ移動できるのは受信メールのみです。

メールを削除する

【フォルダ一覧画面】▶[📷]▶「受信メール全削除」／「送信メール全削除」▶[■]▶端末暗証番号を入力▶[■]▶「YES」▶[■]

【メール一覧画面】▶目的のメールを選択▶[📷]▶「削除」▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶「1件削除」▶[■]▶「YES」▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶「選択削除」▶[■]▶削除するメールを選択▶[■]▶[✉]▶「YES」▶[■]
- 全削除の場合
  ▶「全削除」▶[■]▶端末暗証番号を入力▶[■]▶「YES」▶[■]

保護メールは削除できません。

既読メールをすべて削除する

【受信フォルダ一覧画面】▶[📷]▶「既読メール全削除」▶[■]▶「YES」▶[■]

【受信メール一覧画面】▶[📷]▶「削除」▶[■]▶「既読削除」▶[■]▶「YES」▶[■]

保護メールは削除できません。

配信確認をすべて削除する

【受信メール一覧画面】▶[📷]▶「削除」▶[■]▶「配信確認全削除」▶[■]▶端末暗証番号を入力▶[■]▶「YES」▶[■]

保護配信確認は削除できません。

添付ファイルを削除する

【メール詳細画面】▶[📷]▶「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」▶[■]▶「YES」▶[■]

本体とUSIMカード間でSMSをコピーする

[■]▶「ツール」▶[■]▶「USIMカード操作」▶[■]▶端末暗証番号を入力▶[■]▶「コピー」▶[■]▶「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」▶[■]▶「SMS」▶[■]▶「受信BOX」／「送信BOX」▶[■]▶フォルダを選択▶[■]▶コピーするSMSを選択▶[■]▶[✉]▶「YES」▶[■]

USIMカードのSMSを削除する

[■]▶「ツール」▶[■]▶「USIMカード操作」▶[■]▶端末暗証番号を入力▶[■]▶「削除」▶[■]▶「USIMカード」▶[■]▶「SMS」▶[■]▶「受信BOX」／「送信BOX」▶[■]▶フォルダを選択▶[■]▶削除するSMSを選択▶[■]▶[✉]▶「YES」▶[■]

メールの色を変更する

【メール一覧画面】▶目的のメールを選択▶[＊]（長押し）

[＊]を長押しするたびに、赤→青→指定なし(黒)の順にメールの色が切り替わります。

フォルダを追加する

【フォルダ一覧画面】▶[📷]▶「フォルダ追加」▶[■]▶フォルダ名を入力▶[■]▶「YES」▶[■]▶「アドレス振分け」／「題名振分け」／「返信不可振分け」▶[■]▶自動振り分け条件を設定▶[✉]▶「YES」／「NO」▶[■]

自動振り分けを設定しない場合は、「NO」を選択して[■]を押してください。

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】 ▶▶目的のフォルダを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「フォルダ名編集」 ▶▶[■] ▶▶フォルダ名を編集 ▶▶[■]

お買い上げ時に作成されているフォルダの名称は変更できません。

フォルダを並べ替える

【フォルダ一覧画面】 ▶▶目的のフォルダを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「フォルダ並び替え」 ▶▶[■] ▶▶位置を選択 ▶▶[■]

お買い上げ時に作成されているフォルダは並べ替えることはできません。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】 ▶▶目的のフォルダを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「フォルダ削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

保護メールが保管されているフォルダ、お買い上げ時に作成されているフォルダは削除できません。

フォルダ内に保管されているメールも削除されます。

自動振り分け設定されているフォルダを削除すると、自動振り分け設定も解除されます。

メールの保存件数を確認する

【フォルダ一覧画面】／【メール一覧画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「保存件数確認」 ▶▶[■]

フォルダ一覧画面では、フォルダ内のすべてのメール件数、未読件数、保護件数を確認できます。
メール一覧画面では、フォルダ内のメール件数を確認できます。

送信アドレス／受信アドレスを確認する

[◧]／[◨]（長押し） ▶▶目的の項目を選択 ▶▶[■]

メール利用に関する機能

送信済みのメールを再編集する

[メール] ▶▶「送信BOX」 ▶▶[■] ▶▶フォルダを選択 ▶▶[■] ▶▶目的の送信済みメールを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「再編集」 ▶▶[■] ▶▶宛先／題名／本文を編集 ▶▶[メール]

未送信のメールを送信する

[メール] ▶▶「保存BOX」 ▶▶[■] ▶▶目的のメールを選択 ▶▶[■] ▶▶宛先／題名／本文を編集 ▶▶[メール]

メールを転送する

【受信メール詳細画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「転送」 ▶▶[■] ▶▶宛先を入力 ▶▶[メール]

題名／本文を編集することもできます。

S! メールに添付／貼り付けられているファイルも転送されます。

送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】 ▶▶📷▶▶「アドレス一覧表示」 ▶▶■▶▶📷▶▶「アドレス登録」 ▶▶■▶▶「YES」 ▶▶■▶▶「本体」／「USIMカード」 ▶▶■▶▶登録方法を選択 ▶▶■（▶▶電話帳を検索 ▶▶目的の電話帳を選択 ▶▶■） ▶▶各項目を編集 ▶▶✉

複数のメールアドレスがある送受信メールの場合は、電話帳に登録するメールアドレスを選択します。

メール本文の電話番号に電話をかける

【メール詳細画面】 ▶▶電話番号を選択 ▶▶■▶▶「音声発信」／「TVコール発信」 ▶▶■▶▶「発信」 ▶▶■

メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する

【メール詳細画面】 ▶▶メールアドレスを選択 ▶▶■▶▶S!メールを作成 ▶▶✉

メール本文のURLからインターネットに接続する

【メール詳細画面】 ▶▶URLを選択 ▶▶■▶▶「YES」 ▶▶■

メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】 ▶▶目的のメールアドレス／電話番号を選択 ▶▶📷▶▶「電話帳登録」 ▶▶■▶▶「YES」 ▶▶■▶▶「本体」／「USIMカード」 ▶▶■▶▶登録方法を選択 ▶▶■（▶▶電話帳を検索 ▶▶目的の電話帳を選択 ▶▶■） ▶▶各項目を編集 ▶▶✉

題名の表示方法を切り替える

【メール一覧画面】 ▶▶[#]（長押し）

メール一覧表示設定が２行表示の場合、名前表示→アドレス表示の順に表示内容が切り替わります。

メール一覧表示設定が１行表示、または１行＋本文表示の場合、題名表示→名前表示→アドレス表示の順に表示内容が切り替わります。

本文の文字サイズを変更する

【メール詳細画面】 ▶▶▣（長押し）

フォルダ内のメールを検索する

【メール一覧画面】 ▶▶📷▶▶「メール検索」 ▶▶■▶▶「送信元検索」／「宛先検索」／「題名検索」 ▶▶■（▶▶検索条件の指定方法を選択 ▶▶■） ▶▶メールアドレスを選択／メールアドレスを入力／題名を入力 ▶▶■

検索結果をさらに検索することができます。

メールを並べ替える

【メール一覧画面】 ▶▶📷▶▶「ソート」 ▶▶■▶▶条件を選択 ▶▶■

「フィルタ」と併用することができます。

条件に一致するメールのみ表示させる

【メール一覧画面】 ▶▶📷▶▶「フィルタ」 ▶▶■▶▶条件を選択 ▶▶■

「ソート」と併用することができます。

メールを元の一覧表示に戻す

【メール一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「全表示」▶▶[■]

検索、ソート、フィルタによって絞り込み表示になったメール一覧を、元の表示に戻します。

フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする

【受信メール一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「すべて既読」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

配信確認を表示する

【送信メール詳細画面】▶▶[カメラ]▶▶「配信確認表示」▶▶[■]

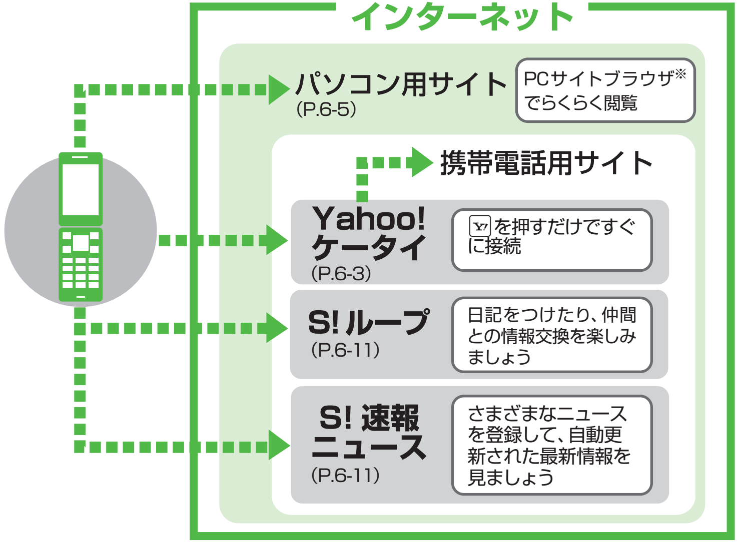
配信確認を要求した送信メールの詳細画面でのみ利用できます。

インターネット

6

インターネットのしくみ

本機では、携帯電話専用ポータルサイト「Yahoo!ケータイ」に接続して、さまざまなジャンルの情報を閲覧することができます。
また、「PCサイトブラウザ」を利用して、パソコン用のページを閲覧することもできます。



- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用することに同意されたものとします。
お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストネット株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

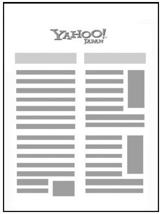
※ PCサイトブラウザでは「警告画面表示設定」が「ON」に設定されている場合、サイト接続開始時に警告画面が表示されます。

通信料や情報料にご注意ください。
情報画面によっては、自動的に通信が行われ、通信料が発生することがあります。
また、通信料に加え、情報料が必要な情報画面もあります。

セキュリティについて知っておきましょう。
本体には、あらかじめ認証機関から発行されたルート証明書が登録されており、SSL（インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法）を利用できます。

Yahoo!ケータイに接続する

1 [Y!]



情報画面

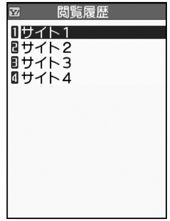
2 項目を選択 ▶▶ [■]

続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

3 閲覧が終了したら [⌒] ▶▶「YES」 ▶▶ [■]

閲覧履歴から接続する

1 [Y!]（長押し）▶▶「閲覧履歴」▶▶ [■]

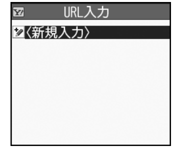


閲覧履歴画面

2 目的の履歴を選択 ▶▶ [■]

URLを入力して接続する

1 [Y!]（長押し）▶▶「URL入力」▶▶ [■]



URL入力画面

2「〈新規入力〉」 ▶▶ [■] ▶▶URLを入力 ▶▶ [■] ▶▶ 「OK」 ▶▶ [■]

補足

- セキュリティで保護されている情報画面を表示しようとすると、SSL／TLS通信対応の開始画面が表示されます。SSL／TLS対応の情報画面には「[SSL icon]」が表示されます。
- 情報画面によっては、認証が必要なものがあります。認証を要求する画面が表示されたら、文字入力欄を選択し、ユーザIDやパスワードを入力してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能
- PCサイトブラウザに切り替える
- Yahoo!ケータイトップ画面に戻る

(☛ P.6-12)

閲覧履歴で利用できる機能
- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

(☛ P.6-12)

URL入力で利用できる機能
- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをメールで送る
- 入力履歴を削除する

(☛ P.6-12)

証明書で利用できる機能
- 証明書の内容を確認する
- 証明書の有効／無効を切り替える

(☛ P.6-13)

設定

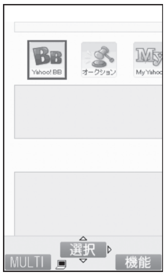
インターネットに関する共通の設定
- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- インターネットの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- スクリプトの起動方法を設定する
- インターネットの各種機能の設定内容を確認する
- インターネットの各種機能の設定をリセットする

(☛ P.13-25)

PCサイトブラウザの画面の見かた

PCサイトブラウザでは、パソコン用のホームページがそのままの大きさで表示されます。画面を上下左右に動かすことで見たい箇所を表示することができます。

- サイトによってはうまく表示できない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは、通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。



PCサイトブラウザ画面

表示レイアウトについて

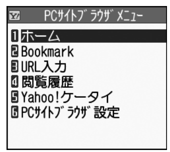
PCサイトブラウザでは、「PCスクリーン」と「スモールスクリーン」のそれぞれ2種類のレイアウトがあります。

「PCスクリーン」では、上下左右に画面をスクロールさせることによってパソコン用のホームページを見ることができます。

「スモールスクリーン」では、本機のディスプレイ幅で表示されるため、上下のスクロール操作だけでパソコン用のホームページを見ることができます。

PCサイトに接続する

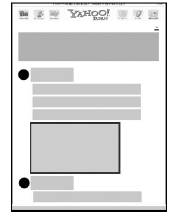
1 [Y!]（長押し）▶▶「PCサイトブラウザ」▶▶[■]



PCサイトブラウザメニュー画面

2 「ホーム」▶▶[■]（▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]）▶▶項目を選択▶▶[■]

続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

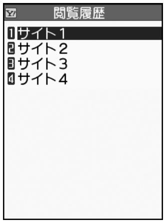


情報画面

3 閲覧が終了したら[⌒]▶▶「YES」▶▶[■]

閲覧履歴から接続する

1 【PCサイトブラウザメニュー画面】で「閲覧履歴」▶▶■

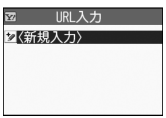


閲覧履歴画面

2 目的の履歴を選択▶▶■
（▶▶「YES」／「NO」▶▶■）

URLを入力して接続する

1 【PCサイトブラウザメニュー画面】で「URL入力」▶▶■



URL入力画面

2 「〈新規入力〉」▶▶■▶▶URLを入力▶▶■▶▶「OK」▶▶■（▶▶「YES」／「NO」▶▶■）

もっと使いこなそう

便利な機能

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能
- 表示レイアウトを切り替える
- ホーム画面に戻る

（☛ P.6-12）

閲覧履歴で利用できる機能
- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

（☛ P.6-12）

URL入力で利用できる機能
- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをメールで送る
- 入力履歴を削除する

（☛ P.6-12）

設定

インターネットに関する共通の設定
- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- インターネットの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- スクリプトの起動方法を設定する
- インターネットの各種機能の設定内容を確認する
- インターネットの各種機能の設定をリセットする

（☛ P.13-25）

PCサイトブラウザに関する設定
- ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する

（☛ P.13-26）

画面を切り替える

スクロールさせて続きを見る

ページが画面内におさまらない場合は、✥を押して画面をスクロールさせることによって、続きを見ることができます。また、▲／▼を押すと画面単位で上下にスクロールさせることもできます。

分割画面を切り替える（フレーム）

複数のフレームで分割されているページのときは、選択したフレームのみの表示に切り替えて操作することができます。

1 ✥で目的のフレームを選択

2 [📷] ▶▶「フレームイン」▶▶ [■]

選択したフレームのみが画面に表示されます。このあとは通常の情報画面として操作することができます。

■フレーム分割画面に戻る場合

▶▶ [📷] ▶▶「フレームアウト」▶▶ [■]

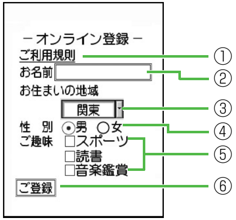
次のページへ進む／前のページに戻る

一度表示したページは、一時保存用のメモリ（キャッシュ）に記憶されます。[📷]を押して「前のページへ戻る」／「次のページへ進む」を選択し[■]を押すと、通信を行わずに前のページに戻ったり、次のページに進んだりできます。

● キャッシュサイズをオーバーしたページを表示するときは、通信を行います。

リンク先や項目を選択する

ページ内にメニューやボタンなどが表示された場合は、以下のように操作します。



①	リンク先 選択して[■]を押すと、リンク先のページに移動します。
②	テキストボックス 選択して[■]を押すと文字入力（編集）画面が表示され、文字を入力できます。
③	プルダウンメニュー 選択して[■]を押すと、選択肢の一覧が表示されます。✥を押して目的の選択肢を選択し[■]を押します。
④	ラジオボタン 選択肢の中から１つだけ選択します。✥を押して目的の項目を選択すると、◉がつきます。
⑤	チェックボックス 選択肢の中から複数の項目を選択できます。✥を押して目的の項目を選択すると、☑がつきます。
⑥	ボタン 選択して[■]を押すと、ボタンに割り当てられた機能が実行されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

画面操作に関する機能
- ページの表示を更新する
- ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する
- ページに表示されている背景画像を保存する
- ページのURLをメールで送る
- ページに表示されている電話番号に電話をかける
- ページに表示されているメールアドレスにメールを送信する
- ページに表示されている URL から別のページに接続する
- ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する
- ページの文字サイズを変更する
- ページを拡大／縮小表示する
- ページの文頭／文末に移動する
- ページの文字コードを変更して正しく表示する
- Flash®を先頭から再生する
- ページのタイトル／URL／証明書を確認する
- ボタンの操作方法を確認する

(☛ P.6-13)

設定

インターネットに関する共通の設定
- スクロールを設定する
- 画像／メロディを表示／取得するかどうか設定する

(☛ P.13-25)

Yahoo!ケータイに関する設定
- 情報画面の文字サイズを設定する
- Flash® 再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する

(☛ P.13-26)

PCサイトブラウザに関する設定
- ページの表示レイアウトを設定する

(☛ P.13-26)

ブックマークを利用する

よく利用するページのURLをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で接続することができます。

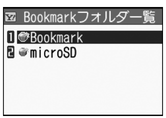
ブックマークに登録する

1 【情報画面】で📷 ▶▶「Bookmark」▶▶■ ▶▶「登録」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

2 フォルダを選択 ▶▶■

ブックマークからページに接続する

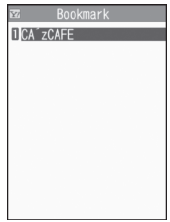
1 Y!（長押し）▶▶「Bookmark」▶▶■



Bookmarkフォルダ一覧画面

■PCサイトブラウザのブックマークを表示する場合
Y!（長押し）▶▶「PCサイトブラウザ」▶▶■ ▶▶「Bookmark」▶▶■

2 フォルダを選択 ▶▶■



Bookmark一覧画面

3 目的のブックマークを選択 ▶▶■

補足

- ページの表示中にブックマークから接続する場合は、以下のように操作します。
  📷 ▶▶「Bookmark」▶▶■ ▶▶「一覧表示」▶▶■ ▶▶フォルダを選択 ▶▶■ ▶▶目的のブックマークを選択 ▶▶■

画面メモを利用する

表示中の情報画面を画面メモに登録しておくと、次回からインターネットに接続せずに表示することができます。

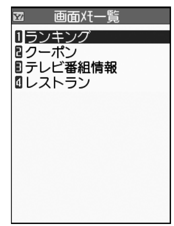
- 画面メモに登録できるのは、Yahoo!ケータイの情報画面のみです。

画面メモに登録する

1 【情報画面】で📷 ▶▶「画面メモ」▶▶■ ▶▶「登録」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

画面メモの情報画面を表示する

1 Y!（長押し）▶▶「画面メモ」▶▶■



画面メモ一覧画面

2 目的の画面メモを選択 ▶▶■

補足

- ページの表示中に画面メモを表示する場合は、以下のように操作します。
  📷 ▶▶「画面メモ」 ▶▶■ ▶▶「一覧表示」 ▶▶■ ▶▶ 目的の画面メモを選択 ▶▶■

もっと使いこなそう

便利な機能

ブックマークで利用できる機能

- タイトルを編集する
- URLを編集する
- ブックマークをメールで送る
- ブックマークの登録件数を確認する
- フォルダを作成する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- ブックマークをほかのフォルダに移動する
- フォルダを削除する
- ブックマークを削除する

(☛ P.6-15)

画面メモで利用できる機能

- タイトルを編集する
- 画面メモを保護する
- 画面メモの保存件数を確認する
- 画面メモを削除する

(☛ P.6-16)

S!速報ニュースを利用する

登録したニュースの情報を自動的に更新して、待受画面から確認することができます。

ニュースを登録する

〈例〉S!速報ニュース一覧のニュースを登録する

1 ［□］（長押し）



S!速報ニュース一覧画面

2 「登録はこちら」▶▶［■］▶▶「YES」▶▶［■］

3 ニュースを選択 ▶▶［■］

画面の指示に従って登録してください。

更新情報を確認する

1 【S!速報ニュース一覧画面】でニュースを選択 ▶▶［■］

2 目的の情報を選択 ▶▶［■］

■次の更新情報を表示する場合
▶▶［Y!］

S!ループを利用する

S!ループとは、日記をつけたり情報交換ができるコミュニケーションサービスです。

- 通信料が発生します。
- パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

1 ［Y!］（長押し）▶▶「S!速報ニュース」▶▶［■］

2 「S!ループリスト」▶▶［■］▶▶目的の項目を選択 ▶▶［■］

画面の指示に従って登録してください。

補足

- 使い方の詳細については、S！ループの「ヘルプ」を参照してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

S!速報ニュースに関する機能

- リストを手動で更新する
- リストを自動で更新する
- 登録したニュースの情報を確認する
- 登録したニュース／項目を削除する

（☛ P.6-17）

設定

S!速報ニュースに関する設定

- S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする
- テロップの表示速度を設定する
- S!速報ニュースに表示する情報を設定する
- S!速報ニュースの画像を表示しないようにする
- S!速報ニュースの登録内容をリセットする

（☛ P.13-27）

インターネット接続に関する機能

開始画面はここから

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能

PCサイトブラウザに切り替える

【情報画面】 ▶▶[📷] ▶▶「PCサイトブラウザ切替」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

Yahoo!ケータイトップ画面に戻る

【情報画面】▶▶[📷] ▶▶「Yahoo!ケータイ」▶▶[■]

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

表示レイアウトを切り替える

【情報画面】 ▶▶[📷] ▶▶「表示モード切替」▶▶[■]

選択するたびに「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」が切り替わります。

ホーム画面に戻る

【情報画面】 ▶▶[📷] ▶▶「ホーム」 ▶▶[■]

閲覧履歴で利用できる機能

閲覧履歴のURLをブックマークに登録する

【閲覧履歴画面】 ▶▶目的の履歴を選択 ▶▶[📷] ▶▶「Bookmark登録」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■] ▶▶フォルダを選択 ▶▶[■]

履歴に登録されているURLを確認する

【閲覧履歴画面】 ▶▶目的の履歴を選択 ▶▶[📷] ▶▶「URL表示」 ▶▶[■]

閲覧履歴を削除する

【閲覧履歴画面】 ▶▶目的の履歴を選択 ▶▶[📷] ▶▶「削除」 ▶▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶[■] ▶▶削除する履歴を選択 ▶▶[■] ▶▶[✉] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

URL入力で利用できる機能

入力履歴から接続する

【URL入力画面】▶▶目的の入力履歴を選択 ▶▶[■] ▶▶「OK」 ▶▶[■]

入力履歴の一部を変更して接続する

【URL入力画面】▶▶目的の入力履歴を選択 ▶▶[■] ▶▶URL入力欄を選択 ▶▶ [■] ▶▶URLを変更 ▶▶[■] ▶▶「OK」 ▶▶[■]

入力履歴のURLをメールで送る

【URL入力画面】▶▶目的の入力履歴を選択▶▶📷▶▶「S!メール作成」▶▶■▶▶宛先／題名／本文を入力▶▶✉

入力履歴のURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

入力履歴を削除する

【URL入力画面】▶▶目的の入力履歴を選択▶▶📷▶▶「削除」▶▶■

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」▶▶■▶▶削除する入力履歴を選択▶▶■▶▶✉▶▶「YES」▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

証明書で利用できる機能

証明書の内容を確認する

■▶▶「設定」▶▶■▶▶「アプリケーション通信設定」▶▶■▶▶「証明書」▶▶■▶▶目的の証明書を選択▶▶■

証明書の有効／無効を切り替える

■▶▶「設定」▶▶■▶▶「アプリケーション通信設定」▶▶■▶▶「証明書」▶▶■▶▶目的の証明書を選択▶▶📷▶▶「有効／無効設定」▶▶■

操作するたびに有効／無効が切り替わります。

画面操作に関する機能

開始画面はここから

【情報画面】................................P.6-3、P.6-5

ページの表示を更新する

【情報画面】▶▶📷▶▶「再読み込み」▶▶■

ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する

【情報画面】▶▶📷▶▶「ファイル保存」▶▶■（▶▶ファイルを選択▶▶■）▶▶「保存」▶▶■▶▶「YES」▶▶■（▶▶「YES」／「NO」▶▶■）

メロディファイルを再生する場合は、「再生」を選択して■を押します。

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して■を押します。

ページに表示されている背景画像を保存する

【情報画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「ファイル保存」▶▶ ■（▶▶「背景画像」▶▶ ■）▶▶「保存」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■（▶▶「YES」／「NO」▶▶ ■）

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して ■ を押します。

ページのURLをメールで送る

【情報画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「便利機能」▶▶ ■ ▶▶「S!メール作成」▶▶ ■ ▶▶「URL貼付」▶▶ ■ ▶▶ 宛先／題名／本文を入力 ▶▶ ✉

ページのURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

ページに表示されている電話番号に電話をかける

【情報画面】 ▶▶ 電話番号を選択 ▶▶ ■ ▶▶「音声発信」／「TVコール発信」▶▶ ■ ▶▶「発信」▶▶ ■

Yahoo!ケータイのみ使用できます。

ページに表示されているメールアドレスにメールを送信する

【情報画面】 ▶▶ メールアドレスを選択 ▶▶ ■ ▶▶ S!メールを作成 ▶▶ ✉

ページに表示されているURLから別のページに接続する

【情報画面】 ▶▶ URLを選択 ▶▶ ■

ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

【情報画面】 ▶▶ 目的の電話番号／メールアドレスを選択 ▶▶ 📷 ▶▶「電話帳登録」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶「本体」／「USIMカード」▶▶ ■ ▶▶「新規登録」／「追加登録」（「上書き登録」）▶▶ ■ ▶▶ 各項目を編集 ▶▶ ✉

ページの文字サイズを変更する

【情報画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「文字サイズ変更」▶▶ ■ ▶▶ 文字サイズを選択 ▶▶ ■

PCサイトブラウザで表示モードが「スモールスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページを拡大／縮小表示する

【情報画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「ズーム」▶▶ ■ ▶▶ 倍率を選択 ▶▶ ■

PCサイトブラウザで表示モードが「PCスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページの文頭／文末に移動する

【情報画面】 ▶▶ 📷 ▶▶「便利機能」▶▶ ■ ▶▶「文頭ジャンプ」／「文末ジャンプ」▶▶ ■

ページの文字コードを変更して正しく表示する

【情報画面】▶▶[📷]▶▶「便利機能」▶▶[■]▶▶「文字コード変換」▶▶[■]▶▶目的の文字コードを選択▶▶[■]

ページが正しく表示されていない場合に使用します。

Flash®を先頭から再生する

【情報画面】▶▶[📷]▶▶「便利機能」▶▶[■]▶▶「リプレイ」▶▶[■]

Yahoo!ケータイのみ使用できます。

ページのタイトル／URL／証明書を確認する

【情報画面】▶▶[📷]▶▶「便利機能」▶▶[■]▶▶「サイト情報表示」▶▶[■]▶▶「タイトル表示」／「URL表示」／「証明書参照」▶▶[■]

ボタンの操作方法を確認する

【情報画面】▶▶[📷]▶▶「ヘルプ」▶▶[■]

PCサイトブラウザのみ使用できます。

ブックマーク／画面メモに関する機能

開始画面はここから

【Bookmarkフォルダ一覧画面】........P.6-9
【Bookmark一覧画面】........................P.6-9
【画面メモ一覧画面】.............................P.6-9

ブックマークで利用できる機能

タイトルを編集する

【Bookmark一覧画面】▶▶目的のブックマークを選択▶▶[📷]▶▶「タイトル編集」▶▶[■]▶▶タイトルを編集▶▶[■]

URLを編集する

【Bookmark一覧画面】▶▶目的のブックマークを選択▶▶[📷]▶▶「URL編集」▶▶[■]▶▶URLを編集▶▶[■]

ブックマークをメールで送る

【Bookmark一覧画面】▶▶目的のブックマークを選択▶▶[📷]▶▶「S!メール作成」／「メール添付」▶▶[■]▶▶宛先／題名／本文を入力▶▶[✉]

「S!メール作成」ではブックマークのURLが本文の先頭に入力されたS!メール作成画面が表示されます。「メール添付」ではブックマークファイルが添付されたS!メール作成画面が表示されます。

ブックマークの登録件数を確認する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【Bookmark一覧画面】▶▶[📷]▶▶「登録件数確認」▶▶[■]

フォルダ一覧画面ではブックマーク全体の登録件数、Bookmark一覧画面ではフォルダ内の登録件数を確認できます。

フォルダを作成する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】▶▶[📷]▶▶「フォルダ追加」▶▶[■]▶▶フォルダ名を入力▶▶[■]

フォルダ名を編集する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】▶▶目的のフォルダを選択▶▶[カメラ]▶▶「フォルダ名編集」▶▶[■]▶▶フォルダ名を編集▶▶[■]

フォルダを並べ替える

【Bookmarkフォルダ一覧画面】▶▶目的のフォルダを選択▶▶[カメラ]▶▶「フォルダ並び替え」▶▶[■]▶▶位置を選択▶▶[■]

お買い上げ時に登録されているフォルダは、並び替えることができません。

ブックマークをほかのフォルダに移動する

【Bookmark一覧画面】▶▶目的のブックマークを選択▶▶[カメラ]▶▶「フォルダ移動」▶▶[■]▶▶「1件移動」／「選択移動」／「全件移動」▶▶[■]▶▶移動先のフォルダを選択▶▶[■]（▶▶移動するブックマークを選択▶▶[■]▶▶[メール]）▶▶「YES」▶▶[■]

フォルダを削除する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】▶▶目的のフォルダを選択▶▶[カメラ]▶▶「フォルダ削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

フォルダに保存されているブックマークも削除されます。

ブックマークを削除する

■ **ブックマーク全件を削除する場合**

【Bookmarkフォルダ一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「Bookmark全削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

■ **フォルダ内のブックマークを削除する場合**

【Bookmark一覧画面】▶▶目的のブックマークを選択▶▶[カメラ]▶▶「削除」▶▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」▶▶[■]▶▶削除するブックマークを選択▶▶[■]▶▶[メール]▶▶「YES」▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

画面メモで利用できる機能

タイトルを編集する

【画面メモ一覧画面】▶▶目的の画面メモを選択▶▶[カメラ]▶▶「タイトル編集」▶▶[■]▶▶タイトルを編集▶▶[■]

画面メモを保護する

【画面メモ一覧画面】▶▶目的の画面メモを選択▶▶[📷]▶▶「保護／保護解除」▶▶[■]

操作するたびに保護／保護解除が切り替わります。

画面メモの保存件数を確認する

【画面メモ一覧画面】▶▶[📷]▶▶「保存件数確認」▶▶[■]

画面メモを削除する

【画面メモ一覧画面】▶▶目的の画面メモを選択▶▶[📷]▶▶「削除」▶▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」▶▶[■]▶▶削除する画面メモを選択▶▶[■]▶▶[✉]▶▶「YES」▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

保護された画面メモは削除できません。

S!速報ニュースに関する機能

開始画面はここから

【S!速報ニュース一覧画面】.............. P.6-11

リストを手動で更新する

【S!速報ニュース一覧画面】▶▶目的のニュースを選択▶▶[📷]▶▶「1件更新」／「全更新」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

リストを自動で更新する

[Y!]（長押し）▶▶「S!速報ニュース」▶▶[■]▶▶「設定」▶▶[■]▶▶「自動更新設定」▶▶[■]▶▶自動更新する項目を選択▶▶[■]▶▶更新間隔を選択／「自動更新する」／「自動更新しない」▶▶[■]

登録したニュースの情報を確認する

【S!速報ニュース一覧画面】▶▶目的のニュースを選択▶▶[📷]▶▶「概要」▶▶[■]

登録したニュース／項目を削除する

【S!速報ニュース一覧画面】▶▶目的のニュース／項目を選択▶▶[📷]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]（2回）▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶[■]

カメラ

7

カメラについて

本機には静止画／動画を撮影できるカメラが搭載されています。

静止画／動画を撮影

美撮り（びどり）

人物の顔をより美しく撮影することができます (P.7-5)。

コンティニュアスAF

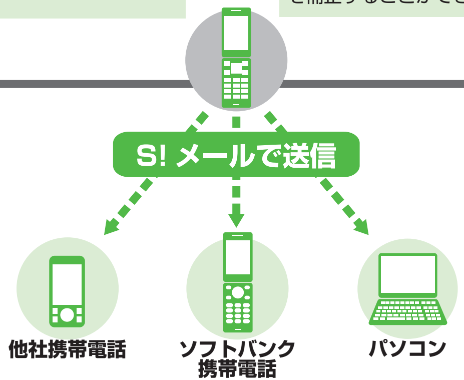
静止画撮影時、フォーカス枠内にピントを合わせ続けることができます。動く被写体などの撮影に便利です。

顔検出オートフォーカス

人物の顔を検出し、AF枠を顔に合わせます。これにより、人物の顔にピントが合った静止画を簡単に撮影できます。

手ブレ補正

静止画／動画撮影時の手ブレなどを補正することができます。



- 静止画はJPEG形式で、動画はMPEG4形式で保存されます。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂がつくと、不鮮明な画像になることがあります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- 手ブレにご注意ください。画像がぶれる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、手ブレ補正を「オート」に設定して撮影を行ってください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、画像が変色することがあります。
- シャッター音やセルフタイマーのタイマー音は、マナーモード中でも一定の音量で鳴ります。
- カメラ動作中※に、微小な連続音が聞こえる場合がありますが、これは機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。

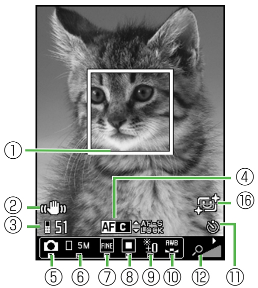
※ 例：オートフォーカスによる焦点調整動作（コンティニュアスAF、撮影、フォーカスロック）や、カメラ起動時など。

- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目で感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。

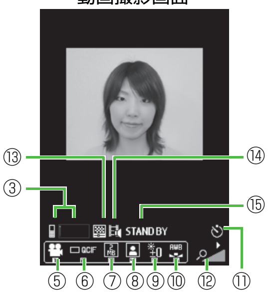
撮影画面について

撮影画面にはカメラの設定状態がアイコンで表示されます。

静止画撮影画面



動画撮影画面



撮影画面のアイコン

①	フォーカス枠（静止画） オートフォーカスが設定されていると白い枠が表示されます。フォーカスに失敗した場合は赤い枠で表示されます。
②	手ブレ補正設定（静止画） ：手ブレ補正設定オート※1
③	画像保存先（静止画） ：本体　：microSD 保存可能枚数（静止画） 白文字：11枚以上保存可能 黄文字：10枚以下保存可能 赤文字：空き容量なし 動画保存先（動画） ：本体　：microSD 保存容量（動画） 青：500Kバイト以上 黄：500Kバイト未満 赤：空き容量なし
④	AF状態表示（静止画） ：コンティニュアスAF（フォーカス枠内にピントを合わせ続けます） ：シングルポイントAF（シャッターボタンを押した後、フォーカス枠内にピントを合わせて撮影します） ：OFF
⑤	カメラモード切替 ：美撮り ：フォト ：連写 ：ムービー ：バーコードリーダー
⑥	画像サイズ選択（静止画）※2※3 ：5M(A3サイズ) ：3M(A4サイズ) ：2M(L/2Lサイズ) ：VGA(PCサイズ) ：WQVGA(ワイド壁紙) ：QVGA（壁紙サイズ） 画像サイズ選択（動画） ：QVGA(ビデオ) ：QCIF(メールL) ：SubQCIF(メールS)
⑦	記録品質設定（静止画）※4 ：ファイン　：ノーマル ファイルサイズ設定（動画） ：メール　：長時間 ：2MB以下
⑧	ベストショット選択（静止画）※5※6 撮影モード選択（動画）※7 ：標準　：スポーツ ：人物　：夜景 ：風景　：効果OFF ：小物

⑨	**明るさ調節** ～：+2～－2
⑩	**ホワイトバランス設定**※8 ：オート　：電球 ：晴天　：蛍光灯 ：曇天
⑪	**セルフタイマー** ：セルフタイマー設定中
⑫	**ズーム状態表示** ：1段階～：16段階
⑬	**記録品質設定（動画）** ：長時間　：高品質※9 ：標準　：最高品質※9
⑭	**撮影種別設定（動画）** ：通常（映像＋音声） ：映像のみ　：音声のみ
⑮	**撮影状態表示（動画）** STANDBY：動画撮影待機中 ●REC：動画撮影中
⑯	**美撮り** ：美撮りモード

※1 動画撮影時は、常に手ブレ補正がオートになります。
※2 美撮りモードでは画像サイズは「2M」固定です。
※3 連写モードでは「WQVGA」、「QVGA」のみ選択できます。
※4 美撮りモードでは「ファイン」固定です。
※5 美撮りモードでは「標準」固定です。
※6 連写モードでは「夜景」は選択できません。
※7 「人物」、「風景」、「小物」のみ選択できます。
※8 フォトモードまたは連写モードの場合は、ベストショットで「効果OFF」を選択したときのみ選択できます。
※9 画像サイズ選択で「QVGA（ビデオ）」を選択した場合にのみ選択できます。

S! メールに添付したり待受画面の背景にするなど、いろいろな静止画を撮影できます。静止画撮影には、「美撮り」と「フォト」の2つのモードが用意されています。
人物を美しく撮影したい場合は「美撮り」で、風景や物、ペットなど人物以外を撮影する場合は「フォト」で撮影してください。

● 撮影した静止画は、データフォルダの「マイピクチャ」の「カメラ」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます（P.13-33）。
● 以下の場合は自動的に人物の顔を検出してピントを合わせます。
  ・「フォト」で画像サイズを「2M」以上に設定し、ベストショットの設定を「標準」、「人物」、「効果OFF」のいずれかに設定した場合で、AF切替を「OFF」以外にしたとき
  ・「美撮り」に設定した場合

補足

- 美撮りモードでは、撮影した画像の表示に時間がかかることがあります。
- 撮影環境や被写体の状態により、人物の顔がうまく検出できない場合があります。

美撮りモードで撮影する

1 ■（1秒以上）
または、■ ▶▶「カメラ」 ▶▶■ ▶▶「美撮り」 ▶▶■でも起動できます。



静止画撮影画面

2 撮影したい人物を表示 ▶▶■
静止画確認画面が表示されます。

■撮影し直す場合
▶▶クリア ▶▶「YES」 ▶▶■

3 ■

補足

- 待受ショートカットからも起動できます（P.2-6）。
- 美撮りモードで顔をより美しく撮影するために、以下の点にご注意ください。
  ・メガネやサングラス、マスク、帽子など、顔の一部を隠すものは外してください。
  ・髪の毛で顔を隠さないようにしてください。
  ・顔を正面に向け、傾けないようにしてください。
- 以下の場合は効果がわかりにくかったり、不自然に写ったりすることがあります。
  ・ヒゲが生えている人を撮影した場合
  ・ブレ、ピンボケ、露光不足、顔に陰ができているなど、撮影条件が悪い場合

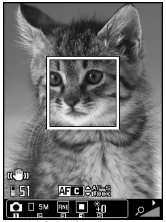
美撮り撮影時に利用するボタン

ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	
AF切替※1	
AFロック※2	
ヘルプ	0
ライト	

※1 押すたびに「コンティニュアス AF」、「シングルポイントAF」、「OFF」が切り替わります。
※2 押すたびに AF ロックを行います。AF ロックを解除するには、AF切替を行ってください。

フォトモードで撮影する

1 ■ ▶▶「カメラ」▶▶ ■ ▶▶「フォト」▶▶ ■



静止画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示 ▶▶ ■



静止画確認画面

■撮影し直す場合
▶▶ クリア ▶▶「YES」▶▶ ■

3 ■

フォト撮影時に利用するボタン

ズーム（望遠）	■
ズーム（広角）	■
AF切替※1	■
AFロック※2	■
ヘルプ	0
ライト	Y!

※1 押すたびに「コンティニュアス AF」、「シングルポイントAF」、「OFF」が切り替わります。

※2 押すたびに AF ロックを行います。AF ロックを解除するには、AF切替を行ってください。

もっと使いこなそう

便利な機能

静止画撮影時に利用できる機能

- カメラの各種設定を変更する
- カメラモードを切り替える
- 画像サイズを選択する
- ベストショットを選択する
- 画像の明るさを調節する
- 画像の色調を切り替える
- 手ブレ補正を設定する
- 保存容量を確認する

（☛ P.7-11）

静止画撮影後に利用できる機能

- 撮影した静止画をメールで送る
- 撮影した静止画を確認する
- 撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 撮影した静止画の左右を反転させて保存する
- 撮影した静止画を待受画面に設定する

（☛ P.7-12）

設定

撮影時の操作に関する設定

- 画質を設定する
- ホワイトバランスを設定する
- ちらつきを軽減する
- シャッター音を設定する

（☛ P.13-32）

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した静止画の保存先を設定する
- 撮影した静止画を自動的に保存する

（☛ P.13-33）

音声つきの動画や映像のみ、音声のみの動画を撮影できます。

● 撮影した動画は、データフォルダの「ムービー」の「カメラ」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます（P.13-33）。

動画を撮影する

1 ■ ▶▶「カメラ」▶▶ ■ ▶▶「ムービー」▶▶ ■



動画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示 ▶▶ ■

動画の撮影が開始されます。

3 ■



動画確認画面

動画の撮影が終了します。

■撮影した動画を再生する場合
▶▶ Y!

■撮影し直す場合
▶▶ クリア ▶▶「YES」▶▶ ■

4 ■

動画撮影画面で利用するボタン

ズーム（望遠）	[望遠キー]
ズーム（広角）	[広角キー]
ヘルプ	0
ライト	Y!

注意

• 動画を撮影する場合は、送話口（マイク）を指などでおおわないように注意してください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声品質が悪くなる場合があります。

補足

• 動画撮影中にズーム調整などのボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。
• ファイルサイズの設定（P.13-32）を「長時間」に撮影した場合は自動的に保存されるため、撮影直後の再生はできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

動画撮影時に利用できる機能

❖ カメラの各種設定を変更する
❖ カメラモードを切り替える
❖ 画像サイズを選択する
❖ 撮影モードを選択する
❖ 画像の明るさを調節する
❖ 画像の色調を切り替える
❖ 保存容量を確認する

❖ 動画の種類を変更する

（☛ P.7-11）

動画撮影後に利用できる機能

❖ 撮影した動画をメールで送る
❖ 撮影した動画を再生する
❖ 撮影した動画を待受画面に設定する
❖ 動画のタイトルを編集する

（☛ P.7-12）

設定

撮影時の操作に関する設定

❖ 画質を設定する
❖ ファイルサイズを設定する
❖ ホワイトバランスを設定する
❖ ちらつきを軽減する
❖ シャッター音を設定する

（☛ P.13-32）

撮影後の操作に関する設定

❖ 撮影した動画の保存先を設定する
❖ 撮影した動画を自動的に保存する

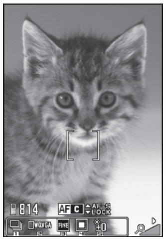
（☛ P.13-33）

連写モードで撮影する

最大10枚までの静止画を連写します。
シャッターを切ると、設定した撮影枚数と撮影間隔で自動的に撮影します。

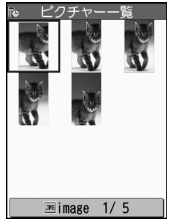
● 連写の撮影間隔／枚数の設定については、P.13-33を参照してください。

1 ■ ▶▶「カメラ」▶▶ ■ ▶▶「連写」▶▶ ■



連写撮影画面

2 撮影したい被写体を表示 ▶▶ ■



連写撮影確認画面

■連写中に撮影を中止する場合
▶▶ [終話] ▶▶「NO」▶▶ ■

■連写中に撮影し直す場合
▶▶ [終話] ▶▶「NO」▶▶ ■ ▶▶ [クリア] ▶▶「YES」▶▶ ■

3 [Y!]（長押し）▶▶「保存」／「鏡像保存」▶▶ ■

撮影した画像をすべて保存します。

補足

- 画像サイズは、「WQVGA」、「QVGA」のみ設定できます。

フレームを重ねて撮影する

1 【静止画撮影画面】で [カメラ] ▶▶「フレーム選択」▶▶ ■ ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ フレームを選択 ▶▶ ■

2 撮影したい被写体を表示 ▶▶ ■

3 ■

補足

- フレーム撮影できるのは、カメラモードが「フォト」の場合で画像サイズが「VGA」以下のときのみです。

セルフタイマーを使う

●撮影を終了すると、セルフタイマーは「OFF」になります。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で[カメラ]▶▶「セルフタイマー設定」▶▶[■]

2 「ON」▶▶[■]▶▶セルフタイマーの時間を入力▶▶[■]

3 撮影したい被写体を表示▶▶[■]

セルフタイマーの動作がはじまり、撮影認識ランプが点滅します。
撮影の約５秒前からカウント音が鳴り、点滅が早くなります。

■セルフタイマーの動作を止める場合

▶▶[メール]／[クリア]

■動画撮影の場合

▶▶[■]

動画の撮影が終了します。

4 [■]

補足

・セルフタイマーのカウント中でも、[■]を押すと撮影できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

連写撮影後に利用できる機能
❖ 連写撮影した静止画を大きく表示する
❖ 連写撮影した静止画を１枚だけ保存する
❖ 連写撮影した静止画を複数選んで保存する
❖ 連写撮影した静止画を自作アニメとして保存する
❖ 連写撮影した静止画をメールで送る
（☞ P.7-13）

フレーム撮影後に利用できる機能
❖ 保存する前にフレームを取り替える
（☞ P.7-13）

設定

撮影後の操作に関する設定
❖ 連写の撮影間隔／枚数を設定する
（☞ P.13-33）

静止画／動画撮影時に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画撮影画面】...................P.7-5、P.7-6
【動画撮影画面】......................................P.7-7

カメラの各種設定を変更する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [✉] ▶▶ [◐]を押し機能を選択 ▶▶ [◘]を押し設定を選択 ▶▶ [■]

カメラモードを切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [1] ▶▶ カメラモードを選択 ▶▶ [■]

画像サイズを選択する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [2] ▶▶ 画像サイズを選択 ▶▶ [■]

美撮りモードでは、選択できません。

ベストショット／撮影モードを選択する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [4] ▶▶ ベストショット／撮影モードを選択 ▶▶ [■]

静止画撮影時の美撮りモードでは、選択できません。

画像の明るさを調節する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [5] ▶▶ 明るさを選択 ▶▶ [■]

画像の色調を切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [📷] ▶▶「カメラ調節」 ▶▶ [■] ▶▶「色調切替」 ▶▶ [■] ▶▶「通常」／「セピア」／「白黒」 ▶▶ [■]

美撮りモードでは、選択できません。

手ブレ補正を設定する

【静止画撮影画面】 ▶▶ [📷] ▶▶「手ブレ補正設定」 ▶▶ [■] ▶▶「オート」 ▶▶ [■]

連写撮影時には設定できません。

保存容量を確認する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ▶▶ [📷] ▶▶「保存容量確認」 ▶▶ [■]

動画の種類を変更する

【動画撮影画面】 ▶▶ [📷] ▶▶「撮影種別設定」 ▶▶ [■] ▶▶「通常」／「映像のみ」／「音声のみ」 ▶▶ [■]

静止画／動画撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

撮影した静止画をメールで送る

【静止画確認画面】 ▶▶[✉] ▶▶「画像添付」▶▶[■]（▶▶「そのまま添付」／「壁紙サイズ縮小添付」▶▶[■]）▶▶S! メールを作成して送信

- 撮影した静止画をメールに挿入する場合
  ▶▶「画像挿入」▶▶[■] ▶▶「そのまま挿入」／「デコレメサイズ縮小挿入」▶▶[■] ▶▶S! メールを作成して送信

画像がそのまま添付できるのは、「画像添付」は画像サイズがVGA以下、「画像挿入」は画像サイズがQVGAのときのみです。

撮影した動画をメールで送る

【動画確認画面】 ▶▶[✉] ▶▶S! メールを作成して送信

設定した画像サイズによっては、メールに添付できない場合があります。

撮影した静止画を確認する／動画を再生する

[■] ▶▶「データフォルダ」▶▶[■] ▶▶「マイピクチャ」／「ムービー」▶▶[■] ▶▶「カメラ」▶▶[■] ▶▶データ選択 ▶▶[■]

動画の再生画面の見かたについてはP.9-3を、再生中に利用するボタンについてはP.9-4を参照してください。

撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【静止画確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「鏡像表示」／「正像表示」▶▶[■]

撮影した静止画の左右を反転させて保存する

【静止画確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「鏡像保存」▶▶[■]

撮影した静止画を待受画面に設定する

【静止画確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「イメージ貼付」▶▶[■] ▶▶「待受画面」▶▶[■] ▶▶表示方法を選択 ▶▶[■] ▶▶表示を確認 ▶▶[■]

フォトモード時で、画像サイズが VGA以下の場合のみ設定できます。

撮影した動画を待受画面に設定する

【動画確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「待受画面設定」▶▶[■]

動画のタイトルを編集する

【動画確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「タイトル編集」▶▶[■] ▶▶タイトルを編集 ▶▶[■]

連写撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【連写撮影確認画面】..............................P.7-9

連写撮影した静止画を大きく表示する

【連写撮影確認画面】 ▶▶目的の静止画を選択 ▶▶[✉]

💡[◀▶]で静止画を切り替えることができます。

連写撮影した静止画を 1 枚だけ保存する

【連写撮影確認画面】 ▶▶目的の静止画を選択 ▶▶[✉] ▶▶[■]

連写撮影した静止画を複数選んで保存する

【連写撮影確認画面】 ▶▶目的の静止画を選択 ▶▶[■] ▶▶同じ操作を繰り返す ▶▶[Y!] ▶▶「保存」／「鏡像保存」 ▶▶[■]

💡選択を解除するには、解除する静止画を選択して[■]を押します。

連写撮影した静止画を自作アニメとして保存する

【連写撮影確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「全保存＆自作アニメ」 ▶▶[■] ▶▶「保存」／「鏡像保存」 ▶▶[■] ▶▶登録先を選択 ▶▶[■]

連写撮影した静止画をメールで送る

【連写撮影確認画面】 ▶▶送信する画像を選択 ▶▶[✉] ▶▶[✉] ▶▶「画像添付」▶▶[■]（▶▶「そのまま添付」／「壁紙サイズ縮小添付」 ▶▶[■]） ▶▶S!メールを作成して送信

- 撮影した静止画をメールに挿入する場合 ▶▶送信する画像を選択 ▶▶[✉] ▶▶[✉] ▶▶「画像挿入」 ▶▶[■]（▶▶「そのまま挿入」／「デコレメサイズ縮小挿入」▶▶[■]） ▶▶S!メールを作成して送信

💡画像がそのまま挿入できるのは、画像サイズがQVGAのときのみです。

フレーム撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画確認画面】..................................P.7-6

保存する前にフレームを取り替える

【静止画確認画面】 ▶▶[📷] ▶▶「フレーム取替え」 ▶▶[■] ▶▶フォルダを選択 ▶▶[■] ▶▶フレームを選択 ▶▶[■] ▶▶[■]

💡フレーム撮影できるのは、カメラモードが「フォト」の場合で画像サイズが「VGA」以下のときのみです。

テレビ

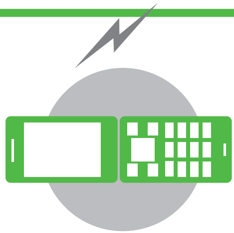
テレビについて

本機は地上デジタルテレビ放送の移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。

- ワンセグは日本国内でのみ利用できます。海外では放送方式や周波数が異なるため利用できません。

ワンセグ

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。



テレビ番組をワイドな横画面で楽しめます。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、データ放送も楽しめます。番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます(P.8-5)。

番組録画

視聴中の番組をメモリカードに録画して、あとで楽しむことができます(P.8-7)。

視聴/録画予約

番組の視聴や録画をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます(P.8-9)。

クイックインフォ機能

テレビを見ながら受信したメールの情報を確認することができます(P.13-6)。

テレビ利用時のご注意

- 自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくくなったり、映像や音声に気を取られたりして交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通状況に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- テレビを利用中に電話がかかってきたりメールを受信したりすると、テレビの映像や音声に影響することがあります。
- 機種変更や故障修理の際には、本機に保存した情報(テレビリンクやデータ放送時に入力した情報)を移し替えることはできません。別にメモをとるなどして保管してください。
- USIMカードを取り付けていない場合やソフトバンクとの契約を解除されている場合は、テレビを利用できません。

● ワンセグアンテナは本機に内蔵されています。映りが悪いときは、本機の向きを変えたり、本機を体から離したり近づけたり、場所を移動するとよくなることがあります。また、本機は開いた状態でご使用ください。

● 以下のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。
  - 放送波が送信される電波塔から離れている場所
  - 山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
  - トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

● 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人　デジタル放送推進協会
パソコン：http://www.dpa.or.jp/
携帯電話：http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

はじめてワンセグを利用されるとき

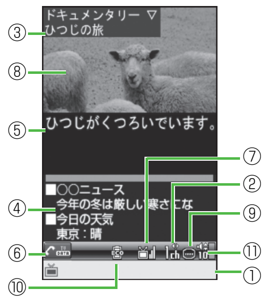
お買い上げ後、はじめてワンセグを利用する場合、横画面表示中の操作についての確認画面が表示されます。
内容を確認して■を押し、「YES」を選択して■を押します。
「NO」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

テレビの利用中に電話がかかってきたとき

テレビの利用中に電話がかかってきたり、アラームやスケジュールが通知されたりした場合、テレビは中断し、各機能が動作します。各機能終了後はテレビの利用を再開できます。

テレビ画面の見かた





①	クイックインフォ テレビ視聴中に受信したメールの情報がテロップ表示されます（P.13-6）。
②	チャンネル（リモコン番号）
③	番組タイトル
④	データ放送
⑤	字幕
⑥	操作モード ：映像モード ：データ放送モード
⑦	放送電波の受信レベル ：強 ：中 ：弱 ：放送圏外
⑧	映像
⑨	字幕情報受信中 ：字幕あり
⑩	ECOモード設定中 ：ECOモード
⑪	音量

8 テレビ

チャンネル設定

ワンセグを利用するには、あらかじめチャンネル設定を行い、受信する地域をチャンネルリストに登録しておく必要があります。

1 ■ ▶▶「TV」 ▶▶ ■ ▶▶「チャンネル設定」 ▶▶ ■

2 「地域選択」 ▶▶ ■ ▶▶ 地域を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 都道府県／都市名を選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」 ▶▶ ■

選択した地域の放送局が設定され、チャンネルリストに登録されます。

補足

- 選択した地域の放送局が正しく受信できない場合は、「現在地から設定」で放送局を検索してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

チャンネル設定に関する機能

- 放送局を自動で設定する
- チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する
- ほかのチャンネルリストに切り替える

（☞ P.8-11）

設定

チャンネルリストに関する設定

- チャンネルリストのタイトルを変更する
- チャンネルリストを削除する
- リモコンに割り当てるチャンネルを設定する
- チャンネルを削除する

（☞ P.13-28）

その他の設定

- チャンネル設定を初期化する

（☞ P.13-31）

1 ■ ▶▶「TV」▶▶ ■ ▶▶「TV視聴」▶▶ ■



テレビ視聴画面

2 **ダイヤルボタンを押してチャンネルを選択**

10チャンネルは［＊］、11チャンネルは［0］、12チャンネルは［＃］を押します。

■**チャンネルを順番に切り替える場合**

▶▶［◀▶］

■**受信可能な放送局を自動で検索する場合**

▶▶［◀▶］（長押し）

検索を中止するには［✉］または［クリア］を押します。

3 **テレビの視聴が終了したら［⌒］▶▶［▲▼］で「YES」を選択 ▶▶ ■**

- 縦画面表示の場合でも、同様の操作でテレビを終了できます。
- ［クリア］を長押し（1秒以上）してもテレビを終了できます。

補足

- マナーモード設定中の場合、イヤホンを接続していないときは、テレビの音量が「0」に設定されます。［▲▼］で音量を調整してください。

テレビ視聴中に利用するボタン

音量調節	［▲▼］または［▲］／［▼］
消音（ミュート）	［クリア］
縦画面表示／横画面表示の切り替え	■ ［9］（長押し）
画面表示の切り替え※	［✓］（長押し） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。

※ 縦画面表示のときのみ利用できます。

データ放送を利用する

縦画面表示でテレビを視聴しているときは、データ放送が表示されます。データ放送では番組と連動したさまざまな情報を利用することができます。

1 **【テレビ視聴画面】で［✓］**



データ放送モード画面

データ放送モードに切り替わります。リンク項目を選択すると、インターネットに接続して番組に関連するページを表示できます。

■**映像モードに切り替える場合**

▶▶［✓］

データ放送モード中に利用するボタン

リンク項目の選択	[上下キー]
リンク項目の決定	[■]
ページの切り替え	[左右キー]
前のページに戻る	クリア
画面表示の切り替え	[✓]（長押し） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。

8 テレビ

注意

- データ放送の受信には通信料は発生しませんが、リンク項目を選択してインターネットに接続した場合などは通信料が発生します。
- 横画面表示ではデータ放送を利用できません。

番組表を利用する

番組表を利用してテレビを起動したり、視聴／録画予約を行ったりすることができます。

● はじめて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。

1 [■] ▶▶「TV」▶▶ [■] ▶▶「番組表」▶▶ [■]

利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

テレビ視聴に関する機能
- 番組情報を表示する
- 画面の明るさを調整する
- 主音声／副音声を切り替える
- 音声を切り替える
- 視聴中のチャンネルリスト情報を表示する
- 視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する
- 番組を選択する

（☛ P.8-11）

データ放送に関する機能
- データ放送から接続したページを更新する
- SSL通信で使用している証明書を確認する
- ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

（☛ P.8-12）

テレビリンクに関する機能
- テレビリンクを登録する
- テレビリンクからページや情報を表示する
- テレビリンクの詳細情報を表示する
- テレビリンクの登録件数を表示する
- テレビリンクを削除する

（☛ P.8-12）

設定

映像／音に関する設定
- 字幕の表示方法を設定する
- 横画面表示のアイコンを常時表示するかどうかを設定する
- バックライトを弱くして電池の消耗を抑える
- テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する
- テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する
- 本機を閉じても音声を流すように設定する

（☛ P.13-29）

データ放送に関する設定
- データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する
- データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する
- データ放送の確認画面を再表示するかどうかを設定する

（☛ P.13-30）

番組を録画する

視聴中の番組をメモリカードに録画できます。

● データ放送は録画されません。

1 【テレビ視聴画面】で✉（長押し）

番組の録画が開始されます。

■静止画を保存する場合

▶▶✉

データフォルダのTVフォルダに保存されます。

2 ✉

録画を終了します。

■保存容量がいっぱいになった場合

自動的に録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。

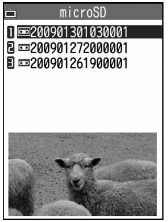
注意

- 録画中はチャンネルを変更できません。
- 「録画不可」の制限がある番組は録画できません。また、録画中に「録画不可」の制限がかかった場合は、録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。
- 録画中に 🎬 が表示されて放送圏外になった場合は、録画が自動的に一時停止します。放送電波の受信レベルが弱以上になると、自動的に録画を再開します。
- お客様が録画された内容は、個人で楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画した番組を再生する

1 ■ ▶▶「データフォルダ」▶▶■▶▶「TV」▶▶■

2 「ビデオ」▶▶■▶▶「microSD」▶▶■



録画番組一覧画面

■静止画を再生する場合

▶▶「イメージ」▶▶■▶▶フォルダを選択▶▶■

3 再生するファイルを選択 ▶▶ [■]



録画番組再生画面

■再生を中断する場合

▶▶ [クリア]

補足

- 前回再生を中断した番組を選択すると、続きから再生するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択して[■]を押すと、前回の続きから再生されます。

番組再生中に利用するボタン

一時停止／再開	[✉]
音量調節	[◆]または[▲]／[▼]
消音（ミュート）	[Y!]
早送り再生	[▶]
コマ送り	一時停止中に[▶]
30秒スキップ	[▶]（長押し）

もっと使いこなそう

便利な機能

番組録画に関する機能

- ❖ 録画した番組のタイトルを編集する
- ❖ 録画した番組のタイトルを初期化する
- ❖ 録画番組一覧画面の表示方法を切り替える
- ❖ 録画した番組の情報を確認する
- ❖ 保存容量を確認する
- ❖ 録画した番組を削除する

（☛ P.8-13）

録画番組再生に関する機能

- ❖ 再生する位置を選択する

（☛ P.8-14）

設定

番組録画に関する設定

- ❖ 電池残量が少ないときの録画の継続を設定する

（☛ P.13-30）

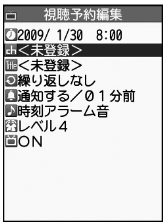
視聴予約を登録する

1 ■ ▶▶「TV」▶▶ ■ ▶▶「視聴予約リスト」▶▶ ■



視聴予約リスト一覧画面

2 📷 ▶▶「新規登録」▶▶ ■



視聴予約登録画面

3「🕒」▶▶ ■ ▶▶「直接入力」▶▶ ■ ▶▶ 日時を入力 ▶▶ ■

■カレンダーから入力する場合

▶▶「カレンダーから入力」▶▶ ■ ▶▶ 月日を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 時刻を入力 ▶▶ ■

4「ch」▶▶ ■ ▶▶ チャンネルを選択 ▶▶ ■

5「🔔」▶▶ ■ ▶▶「通知する」／「事前通知する」／「通知しない」▶▶ ■（▶▶ 事前通知時間を選択 ▶▶ ■）

6 ✉

録画予約を登録する

1 ■ ▶▶「TV」▶▶ ■ ▶▶「録画予約リスト」▶▶ ■



録画予約リスト一覧画面

2 📷 ▶▶「新規登録」▶▶ ■



録画予約登録画面

3「⏱」▶▶■▶▶「直接入力」▶▶■▶▶録画開始日時を入力▶▶■

4「⏱」▶▶■▶▶「直接入力」▶▶■▶▶録画終了日時を入力▶▶■

■カレンダーから入力する場合
▶▶「カレンダーから入力」▶▶■▶▶月日を選択▶▶■▶▶時刻を入力▶▶■

5「ch」▶▶■▶▶チャンネルを選択▶▶■

6「♪」▶▶■▶▶「ON」／「OFF」▶▶■

7 ✉（▶▶「YES」／「YES（以後確認しない）」▶▶■）

設定した時刻になると

視聴予約の場合は、アラーム音が5分間鳴り、開始日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されます。いずれかのボタンを押すと、アラーム音は停止します。
録画予約の場合は、開始日時の1分前にアラーム音が約2秒間鳴ります。ディスプレイには開始日時、終了日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されたあと、テレビ視聴画面が表示されます。開始日時になると、番組が録画されます。

注意

- 予約開始日時を、現在時刻の 1 分後に設定することはできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

視聴／録画予約に関する機能

- 予約アラーム音を選択する
- 視聴／録画予約の番組名を入力する
- 視聴／録画予約の繰り返しを設定する
- 予約／録画アラームの音量を設定する
- 予約アラームの通知画面から直接テレビを起動する
- TV ／ MUSIC グループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する
- 視聴／録画予約を編集する
- 視聴／録画予約を並べ替える
- 視聴／録画予約を削除する
- 保存容量を確認する
- 録画予約の結果を確認する

（☞ P.8-14）

チャンネル設定に関する機能

放送局を自動で設定する

■ ▶▶「TV」▶▶ ■ ▶▶「チャンネル設定」▶▶ ■ ▶▶「現在地から設定」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶ タイトルを入力 ▶▶ ■

チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する

■ ▶▶「TV」▶▶ ■ ▶▶「チャンネルリスト選択」▶▶ ■ ▶▶「未登録」の項目を選択 ▶▶ 📷 ▶▶「チャンネル設定」▶▶ ■ ▶▶「地域選択」▶▶ ■ ▶▶ 地域を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 都道府県／都市名を選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

ほかのチャンネルリストに切り替える

■ ▶▶「TV」▶▶ ■ ▶▶「チャンネルリスト選択」▶▶ ■ ▶▶ チャンネルリストを選択 ▶▶ ■

テレビ視聴に関する機能

開始画面はここから

【テレビ視聴画面】............................... P.8-5

番組情報を表示する

【テレビ視聴画面】▶▶ 📷 ▶▶「番組情報表示」▶▶ ■

画面の明るさを調整する

【テレビ視聴画面】▶▶ 📷 ▶▶「表示設定」▶▶ ■ ▶▶「明るさ設定」▶▶ ■ ▶▶ 明るさを選択 ▶▶ ■

主音声／副音声を切り替える

【テレビ視聴画面】▶▶ 📷 ▶▶「音声設定」▶▶ ■ ▶▶「主／副音声設定」▶▶ ■ ▶▶ 音声の出力方法を選択 ▶▶ ■

音声を切り替える

【テレビ視聴画面】▶▶ 📷 ▶▶「音声設定」▶▶ ■ ▶▶「音声切替」▶▶ ■ ▶▶ 音声を選択 ▶▶ ■

💡 切り替えられる音声がある場合のみ操作できます。

視聴中のチャンネルリスト情報を表示する

【テレビ視聴画面】▶▶ 📷 ▶▶「チャンネル」▶▶ ■ ▶▶「チャンネル情報」▶▶ ■

視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する

【テレビ視聴画面】▶▶ 📷 ▶▶「チャンネル」▶▶ ■ ▶▶「チャンネル追加登録」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

💡 ⬚ の長押しで登録していない放送局が見つかった場合などに利用すると便利です。

番組を選択する

【テレビ視聴画面】 ▶▶📷▶▶「チャンネル」 ▶▶■▶▶「サービス選局」 ▶▶■▶▶サービス（番組）を選択 ▶▶■

同じ放送局で複数のサービス（番組）を放送している場合に操作できます。

データ放送に関する機能

開始画面はここから

【データ放送モード画面】......................P.8-5

データ放送から接続したページを更新する

【データ放送モード画面】 ▶▶📷▶▶「データ放送」 ▶▶■▶▶「コンテンツ再読み込み」 ▶▶■

SSL通信で使用している証明書を確認する

【データ放送モード画面】 ▶▶📷▶▶「データ放送」 ▶▶■▶▶「証明書表示」 ▶▶■

ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

【データ放送モード画面】 ▶▶📷▶▶「データ放送」 ▶▶■▶▶「データ放送へ戻る」 ▶▶■

テレビリンクに関する機能

開始画面はここから

【データ放送モード画面】......................P.8-5

テレビリンクを登録する

【データ放送モード画面】 ▶▶テレビリンクに登録できる項目を選択 ▶▶■▶▶「YES」 ▶▶■

テレビリンクに有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクからページや情報を表示する

■▶▶「TV」 ▶▶■▶▶「テレビリンク」 ▶▶■

テレビリンクの種類によって以下のアイコンが表示されます。

- ：メモ情報
- ：データ放送ページ
- ：インターネットコンテンツ

テレビリンクの詳細情報を表示する

■▶▶「TV」 ▶▶■▶▶「テレビリンク」 ▶▶■▶▶目的のテレビリンクを選択 ▶▶📷▶▶「詳細表示」 ▶▶■

テレビリンクの登録件数を表示する

■▶▶「TV」 ▶▶■▶▶「テレビリンク」 ▶▶■▶▶📷▶▶「登録件数表示」 ▶▶■

テレビリンクを削除する

■ ▶▶「TV」▶▶■ ▶▶「テレビリンク」▶▶■ ▶▶ 目的のテレビリンクを選択 ▶▶📷

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」▶▶■ ▶▶ 削除するテレビリンクを選択 ▶▶■ ▶▶✉ ▶▶「YES」▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

番組録画に関する機能

開始画面はここから

【録画番組一覧画面】..............................P.8-7

録画した番組のタイトルを編集する

【録画番組一覧画面】▶▶ 目的の録画番組を選択 ▶▶📷 ▶▶「タイトル編集」▶▶■ ▶▶ タイトルを編集 ▶▶■

録画した番組のタイトルを初期化する

【録画番組一覧画面】▶▶ 目的の録画番組を選択 ▶▶📷 ▶▶「タイトル初期化」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

録画番組一覧画面の表示方法を切り替える

【録画番組一覧画面】▶▶📷 ▶▶「一覧表示切替」▶▶■ ▶▶「タイトル」／「タイトル＋画像」▶▶■

録画した番組の情報を確認する

【録画番組一覧画面】▶▶ 目的の録画番組を選択 ▶▶📷 ▶▶「情報表示」▶▶■

保存容量を確認する

【録画番組一覧画面】▶▶📷 ▶▶「保存容量確認」▶▶■

録画した番組を削除する

【録画番組一覧画面】▶▶ 目的の録画番組を選択 ▶▶📷

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■
- 複数選択の場合
  ▶▶「複数選択」▶▶■ ▶▶ 削除するファイルを選択 ▶▶📷 ▶▶「削除」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

録画番組再生に関する機能

開始画面はここから

再生する位置を選択する

【録画番組再生画面】 ▶▶ ✉ ▶▶ 📷 ▶▶ 「再生位置選択」 ▶▶ ■ ▶▶ で再生位置を選択 ▶▶ ■

視聴／録画予約に関する機能

開始画面はここから

予約アラーム音を選択する

【視聴予約登録画面】 ▶▶ 「♪」 ▶▶ ■ ▶▶ （種別フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■） ▶▶ 目的のアラーム音を選択 ▶▶ ■

視聴／録画予約の番組名を入力する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】 ▶▶ 「Title」 ▶▶ ■ ▶▶ 番組名を入力 ▶▶ ■

視聴／録画予約の繰り返しを設定する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】 ▶▶ 「（繰り返しアイコン）」 ▶▶ ■ ▶▶ 「設定なし」／「毎日」／「曜日指定」 ▶▶ ■

「曜日指定」を選択した場合は、視聴予約を繰り返す曜日を選択し、✉ を押します。

予約／録画アラームの音量を設定する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】 ▶▶ 「（音量アイコン）」 ▶▶ ■ ▶▶ で音量を調節 ▶▶ ■

予約アラームの通知画面から直接テレビを起動する

【視聴予約登録画面】 ▶▶ 「（テレビアイコン）」 ▶▶ ■ ▶▶ 「ON」／「OFF」 ▶▶ ■

「ON」に設定すると、アラーム通知画面で ■（2回）を押して「YES」を選択すると、テレビが起動して予約した番組を視聴することができます。

TV／MUSICグループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する

【録画予約登録画面】 ▶▶ 「REC」 ▶▶ ■ ▶▶ 「録画優先」／「操作優先」 ▶▶ ■

「録画優先」にすると、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。「操作優先」にすると、録画を開始するかどうかの確認画面が表示されます。

視聴／録画予約を編集する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】 ▶▶ 目的の視聴／録画予約を選択 ▶▶ ✉ ▶▶ 各項目を編集 ▶▶ ✉

視聴／録画予約を並べ替える

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】 ▶▶ 📷 ▶▶ 「ソート」 ▶▶ ■ ▶▶ 条件を選択 ▶▶ ■

視聴／録画予約を削除する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】 ▶▶目的の視聴／録画予約を選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「削除」 ▶▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶[■] ▶▶削除する視聴／録画予約を選択 ▶▶[■] ▶▶[メール] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

「過去削除」を選択することで、過去の視聴／録画予約を削除することもできます。

保存容量を確認する

【録画予約リスト一覧画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「保存容量確認」 ▶▶[■]

録画予約の結果を確認する

[■] ▶▶「TV」 ▶▶[■] ▶▶「予約録画結果」 ▶▶[■] ▶▶目的の項目を選択 ▶▶[■]

[■]を押すと、録画した番組を再生できます。

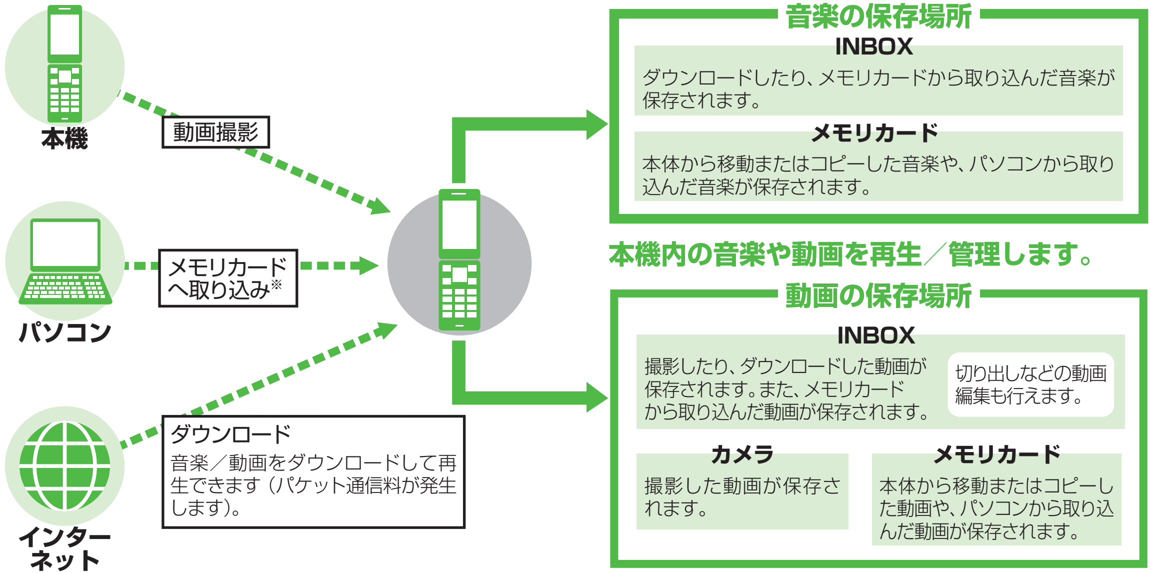
音楽／S!アプリ

9

音楽について

本機の音楽はミュージックプレーヤーで再生／管理します。

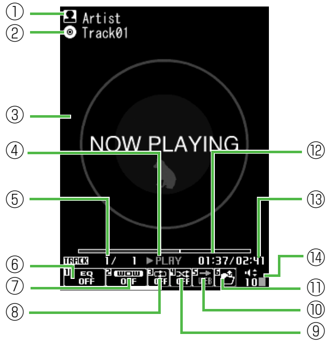
- インターネットに接続して、音楽を入手することができます。
- 動画を再生することもできます。
- ファイルの形式によっては、再生できないことがあります。
- 本機を閉じている場合、電池残量が不足していると再生できません。
- 再生中にアラーム通知や着信があった場合は、一時停止状態になります。



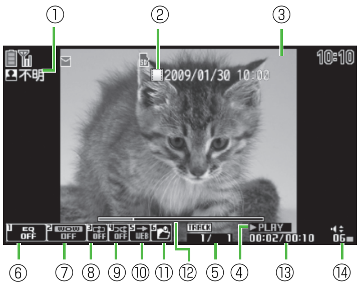
※パソコンからメモリカードへ音楽ファイルを保存する際は、下記のフォルダに保存してください。
¥PRIVATE¥MYFOLDER¥My Items¥Music

プレーヤー画面の見かた

通常画面モード



全画面モード（動画再生時のみ）



①	アーティスト名〈作成者〉
②	タイトル
③	プレーヤー画面〈動画〉
④	再生状態 ▷PLAY ：再生中／PAUSE：一時停止中 FF ：早送り中／REW ：巻戻し中 SLOW ：スロー再生中 PLAY ：早送り再生中
⑤	再生中のトラック番号／フォルダ内の全トラック数（再生中のファイル番号／フォルダ内の全ファイル数）
⑥	音質（イコライザ） EQ OFF ：OFF Bass ：低音強調／Treble：高音強調 Treble Reducer：音漏れ低減 Pop Jazz Rock Techno Classical：各ジャンル向け Speech：音声再生向け
⑦	音響効果 WOW OFF ：OFF WOW +1 WOW +2 WOW +3 ：低音補正 WOW (S) ：サラウンド WOW +1(S) WOW +2(S) WOW +3(S) ：低音補正／サラウンド WOW User1 WOW User2 WOW User3 ：ユーザ設定
⑧	リピート状態 OFF：OFF　　：オールリピート ：シングルリピート

⑨	シャッフル状態 ：ON／OFF：OFF
⑩	Web to対応 楽曲などに含まれているURLに接続します。
⑪	音楽／ファイル選択 再生する音楽／ファイルを変更できます。
⑫	再生位置表示 現在の再生位置をマーカー（ ）で表示します。一時停止中に を押して再生位置を変更することもできます。
⑬	再生経過時間／全体の長さ
⑭	音量

※〈 〉内は動画再生時の表示内容です。

音楽を入手する

インターネットからダウンロードする

● 料金や有効期限などの情報を必ず確認してください。

1 ■ ▶▶「MUSIC」▶▶■ ▶▶「ミュージックダウンロード」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

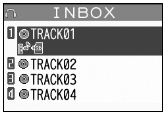
■音楽を検索してダウンロードする場合
▶▶「ミュージックサーチ」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

2 画面の指示に従って音楽をダウンロードする

音楽を再生する

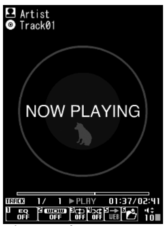
1 ■ ▶▶「MUSIC」▶▶ ■

2 フォルダを選択 ▶▶ ■



音楽一覧画面

3 音楽を選択 ▶▶ ■



ミュージックプレーヤー再生画面
（ムービープレーヤー再生画面）

補足

- 待受画面で ▼ を長押し（1 秒以上）してもミュージックプレーヤーが起動します。その場合、前回の途中から再生がはじまります。
- カメラで撮影した動画やダウンロードした動画は、■ ▶▶「データフォルダ」▶▶「ムービー」から再生します。

再生中に利用するボタン

◎本機を開いているとき

一時停止／再開	■
音量調節	◎（上下）または ▲／▼
先頭から再生 前の音楽／動画を再生	◎（左）または ▲（長押し）
次の音楽／動画を再生	◎（右）または ▼（長押し）
巻戻し	◎（左）（長押し）
早送り	◎（右）（長押し）
再生位置を変更	一時停止中に ◎（左右）
再生する音楽／ファイルの選択	Y!／6
音質（イコライザ）の設定	1※
音響効果	2※
リピートの設定	3※
シャッフルの設定	4※
インターネットに接続	5
通常画面モード／全画面モードの切り替え	9
再生終了	クリア

※ 押すたびに設定が切り替わります。

◎本機を閉じているとき

音量調節	▲／▼
先頭から再生 前の音楽を再生	▲（長押し）
次の音楽を再生	▼（長押し）

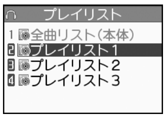
プレイリストを利用する

プレイリストとは、音楽を再生する順番を決めるリストです。ジャンルやアーティスト別に再生したり、お好みの音楽だけを集めて再生することができます。

● メモリカードに保存されている音楽もプレイリストに登録できます。

プレイリストを作成する

1 ■ ▶▶「MUSIC」▶▶ ■ ▶▶「プレイリスト」▶▶ ■



プレイリスト一覧画面

2 📷 ▶▶「プレイリスト作成」▶▶ ■

3 フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 登録する音楽を選択 ▶▶ ■

同じ操作を繰り返して、プレイリストに登録したい音楽を指定します。

4 音楽の指定が終了したら ✉ ▶▶ プレイリストのタイトルを入力 ▶▶ ■

■そのまま再生する場合
▶▶ ■

プレイリストを再生する

1 【プレイリスト一覧画面】で再生するプレイリストを選択 ▶▶ ■

■プレイリストをすぐに再生する場合
▶▶ 再生するプレイリストを選択 ▶▶ ✉



プレイリスト内音楽一覧画面

■すべての音楽を再生する場合
▶▶「全曲リスト（本体）」▶▶ ■（2回）

2 音楽を選択 ▶▶ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

音楽の再生時に利用できる機能

- ❖ 前回の途中から再生する
- ❖ 音楽の詳細情報を確認する
- ❖ リピート再生を設定する
- ❖ 音楽を再生しながらほかの機能を利用する

（☛ P.9-9）

音楽の管理で利用できる機能

- ❖ 音楽を着信音に設定する
- ❖ 音楽を検索する
- ❖ 音楽を並べ替える
- ❖ 音楽の保存容量を確認する

（☛ P.9-9）

プレイリストで利用できる機能

- ❖ プレイリストに音楽を追加する
- ❖ プレイリストの音楽を並べ替える
- ❖ プレイリストの音楽を解除する
- ❖ プレイリスト名を編集する
- ❖ プレイリストのコピーを作成する
- ❖ プレイリストの情報を確認する
- ❖ プレイリストを削除する

（☛ P.9-10）

設定

再生画面に関する設定

- ❖ 再生画面のデザインを変更する
- ❖ 画像の表示サイズを設定する

（☛ P.13-34）

S!アプリについて

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用のアプリケーションです。S!アプリを提供しているインターネットサイトからゲームなどをダウンロードして、本機で楽しむことができます。

◎生活アプリについて

本機には、おサイフケータイ®対応のS!アプリ「生活アプリ」(P.10-3)が搭載されています。「生活アプリ」も他のS!アプリと同様、各種設定や管理を行えます。

◎ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリによっては、ネットワーク(インターネット)に接続して動作するものがあります。ネットワーク接続型S!アプリ利用時は通信料が発生します。ネットワークへ接続したとき確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

補足

- 通信料については『サービスガイド 3G』を参照してください。

◎ライセンス情報について

以下の操作でJava™およびJBlend™のライセンス情報を確認できます。

■ ▶▶「S!アプリ」▶▶■ ▶▶「インフォメーション」 ▶▶■

S!アプリをダウンロードする

1 ■ ▶▶「S! アプリ」▶▶■ ▶▶「S! アプリ一覧」▶▶■ ▶▶「S! アプリダウンロード」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

2 ダウンロードするS! アプリを選択 ▶▶■(2回)

■S!アプリをすぐに起動する場合

▶▶「YES」▶▶■ ▶▶起動するS!アプリを選択 ▶▶■

■S!アプリをすぐに起動しない場合

▶▶「NO」▶▶■

補足

- 生活アプリのダウンロードについては、P.10-3を参照してください。
- S!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプやダウンロードしたインターネットサイトなどを参照してください。

注意

- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などによりUSIMカードを交換すると、ダウンロードしたS!アプリは利用できなくなります。
- S! アプリをメモリカードに移動して使用されている場合に以下の操作を実行すると、メモリカードに保存して使用していたS!アプリが利用できなくなります。
  - ・端末初期化し、同じS! アプリをダウンロードする(アプリ設定情報が消去されるため、同じS! アプリを再度ダウンロードする必要があります)
  - ・メモリカードを抜いたまま、同じS! アプリをダウンロードする
  - ・別のメモリカードに挿し替えたまま、同じS!アプリをダウンロードする

  このときダウンロードしたS!アプリは本機内に新たに保存されます。S!アプリを使用する場合は、本機に新たに保存されたS!アプリをそのまま利用していただくか、再度メモリカードへ移動して使用してください。

S!アプリを起動する

1 ■ ▶▶「S! アプリ」▶▶ ■ ▶▶「S! アプリ一覧」▶▶ ■



S!アプリ一覧画面

2 起動するソフトを選択 ▶▶ ■

■S!アプリを終了する場合

▶▶ ⌒ ▶▶「終了」▶▶ ■

補足

- S!アプリの起動中に電話がかかってきた場合、S!アプリは一時中断されます。通話が終了すると、S!アプリの操作に戻ります。

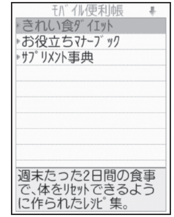
モバイル便利帳について

モバイル便利帳は、あらかじめ収録されているコンテンツの中から、日常生活で役に立つ情報をすぐに調べることができるS!アプリです。モバイル便利帳には、以下のコンテンツが収録されています。

収録コンテンツ	収録数	出版社
週末カンタン きれい食ダイエット	67品	小学館
お役立ちマナーブック	約800項目	旺文社
日経ヘルス サプリメント事典 2008年版	約1000項目	日経BP社

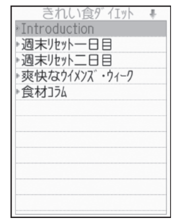
モバイル便利帳を起動する

1 ■ ▶▶「S! アプリ」▶▶ ■ ▶▶「S! アプリ一覧」▶▶ ■ ▶▶「モバイル便利帳」▶▶ ■



モバイル便利帳一覧画面

2 調べたいコンテンツを選択 ▶▶ ■



コンテンツのトップメニュー画面

補足

- 待受ショートカットからも起動できます（P.2-6）

便利帳のコンテンツを検索する

収録コンテンツは見出し語を次々と選択することにより、項目を検索できます。

〈例〉きれい食ダイエットの情報を見る

1【コンテンツのトップメニュー画面】で見出し語を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 項目を選択 ▶▶ ■



モバイル便利帳情報画面

もっと使いこなそう

便利な機能

S!アプリに関する機能

- S!アプリの情報を確認する
- S!アプリの保存容量を確認する
- S!アプリを削除する
- モバイル便利帳の文字サイズを変更する

(☛ P.9-10)

おサイフケータイ®に関する機能

- 生活アプリの情報を確認する
- 生活アプリの保存容量を確認する
- 生活アプリを削除する
- 電話リモートロックに登録した電話番号を変更する
- 電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

(☛ P.10-21)

設定

S!アプリ実行中の動作に関する設定

- S!アプリ実行中の音量を設定する
- S!アプリ実行中の振動動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する
- S!アプリの通信を許可する
- S!アプリの個人情報の書き込みを許可する
- S!アプリのセキュリティ設定をリセットする

(☛ P.13-34)

S!アプリに関する設定

- S!アプリの各種機能の設定をリセットする
- S!アプリをすべて削除する

(☛ P.13-35)

おサイフケータイ®に関する設定

- IC カード利用中のイルミネーションを設定する
- 生活アプリをすべて削除する

(☛ P.13-36)

音楽に関する機能

開始画面はここから

音楽の再生時に利用できる機能

前回の途中から再生する

■ ▶▶「MUSIC」▶▶■ ▶▶「前回の続きから再生」▶▶■

音楽の詳細情報を確認する

【ミュージックプレーヤー再生画面】▶▶📷 ▶▶「ミュージック情報」▶▶■

ファイル情報を確認できます。

リピート再生を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】▶▶📷 ▶▶「動作設定」▶▶■ ▶▶「リピート設定」▶▶■ ▶▶「オールリピート」／「シングルリピート」▶▶■

音楽を再生しながらほかの機能を利用する

【ミュージックプレーヤー再生画面】▶▶⌒ ▶▶「BGM再生」▶▶■ ▶▶ほかの機能を利用する

BGM再生中に待受画面で▼を長押し（1秒以上）すると、ミュージックプレーヤーが終了します。

音楽の管理で利用できる機能

音楽を着信音に設定する

【音楽一覧画面】▶▶目的の音楽を選択▶▶📷 ▶▶「着信音設定」▶▶■ ▶▶機能を選択▶▶■

音楽を検索する

【音楽一覧画面】／【プレイリスト一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】▶▶📷 ▶▶「検索」▶▶■ ▶▶「タイトル」▶▶■ ▶▶条件を入力▶▶■

検索結果から音楽を選択して■を押すと、音楽が再生されます。

音楽を並べ替える

【音楽一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】▶▶📷 ▶▶「ソート」▶▶■ ▶▶条件を選択▶▶■

音楽の保存容量を確認する

【音楽一覧画面】▶▶📷 ▶▶「保存容量確認」▶▶■

プレイリストで利用できる機能

プレイリストに音楽を追加する

【プレイリスト内音楽一覧画面】▶▶📷▶▶「プレイリスト編集」▶▶■▶▶「楽曲追加」▶▶■▶▶フォルダを選択▶▶■▶▶追加する音楽を選択▶▶■▶▶✉▶▶「YES」▶▶■

指定した音楽が追加先のプレイリストの最後に登録されます。

プレイリストの音楽を並べ替える

【プレイリスト内音楽一覧画面】▶▶並べ替える音楽を選択▶▶📷▶▶「プレイリスト編集」▶▶■▶▶「並び替え」▶▶■▶▶移動先を選択▶▶■

プレイリストの音楽を解除する

【プレイリスト内音楽一覧画面】▶▶目的の音楽を選択▶▶📷▶▶「プレイリスト編集」▶▶■▶▶「解除」▶▶■▶▶「1件解除」／「選択解除」／「全解除」▶▶■（▶▶解除する音楽を選択▶▶■▶▶✉／端末暗証番号を入力▶▶■）▶▶「YES」▶▶■

プレイリスト名を編集する

【プレイリスト一覧画面】▶▶目的のプレイリストを選択▶▶📷▶▶「プレイリスト名編集」▶▶■▶▶プレイリスト名を編集▶▶■

プレイリストのコピーを作成する

【プレイリスト一覧画面】▶▶目的のプレイリストを選択▶▶📷▶▶「プレイリスト複製」▶▶■

プレイリストの情報を確認する

【プレイリスト一覧画面】▶▶目的のプレイリストを選択▶▶📷▶▶「プレイリスト情報」▶▶■

プレイリストを削除する

【プレイリスト一覧画面】▶▶目的のプレイリストを選択▶▶📷▶▶「プレイリスト削除」▶▶■

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」▶▶■▶▶削除するプレイリストを選択▶▶■▶▶✉▶▶「YES」▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

S!アプリに関する機能

開始画面はここから

【S!アプリ一覧画面】............................P.9-7
【モバイル便利帳情報画面】.................P.9-8

S!アプリの情報を確認する

【S!アプリ一覧画面】▶▶目的のS!アプリを選択▶▶📷▶▶「プロパティ表示」▶▶■

S!アプリの保存容量を確認する

【S!アプリ一覧画面】 ▶▶ [カメラ] ▶▶ 「保存容量確認」 ▶▶ [■]

S!アプリを削除する

【S!アプリ一覧画面】 ▶▶ 目的のS!アプリを選択 ▶▶ [カメラ] ▶▶ 「削除」 ▶▶ [■] ▶▶ 「YES」 ▶▶ [■]

モバイル便利帳の文字サイズを変更する

【モバイル便利帳情報画面】 ▶▶ [Y!] ▶▶ 「文字サイズ」 ▶▶ [■] ▶▶ 「普通」／「小」 ▶▶ [■]

ツール

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®は、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できるICカード機能サービスです。店舗や駅などに設置されている読み取り機にかざすだけで利用できます。

◎おサイフケータイ®関連の用語

おサイフケータイ®	かざすだけで、データの読み書きができる非接触ICカード技術方式「FeliCa」です。
ICカード	おサイフケータイ®対応携帯電話に搭載されているICチップです。
生活アプリ	おサイフケータイ®を利用するためのS!アプリです。本機にはあらかじめいくつかの生活アプリが搭載されています。

補足

- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。
  詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 万一、お客様がおサイフケータイ®対応携帯電話を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おサイフケータイ®ご利用の流れ

生活アプリのダウンロード

インターネットの情報画面から、生活アプリをダウンロードする。
・生活アプリは、データフォルダに保存されます。

▼

サービスの加入登録／各種設定

生活アプリを起動して、利用するS! FeliCa対応サービス（以降サービスと記載）の加入登録や各種設定を行う。
・生活アプリを利用して、電子マネーの入金や、支払確認／残高照会などもできます。

注意

- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

生活アプリをダウンロードする

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「おサイフケータイ」▶▶■ ▶▶「生活アプリ」▶▶■ ▶▶「生活アプリダウンロード」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

2 ダウンロードする生活アプリを選択 ▶▶■（2回）

■生活アプリをすぐに起動する場合
▶▶「YES」▶▶■ ▶▶起動する生活アプリを選択 ▶▶■

■生活アプリをすぐに起動しない場合
▶▶「NO」▶▶■

注意
- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などにより USIM カードを交換すると、ダウンロードした生活アプリは利用できなくなります。

生活アプリを起動する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「おサイフケータイ」▶▶■ ▶▶「生活アプリ」▶▶■



生活アプリ一覧画面

2 起動する生活アプリを選択 ▶▶■

■生活アプリを終了する場合
▶▶⌒ ▶▶「終了」▶▶■

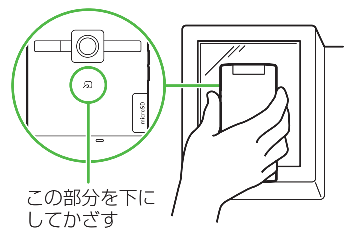
注意
- 各サービスの暗証番号やお問合せ先などは、メモに控えるなどして忘れないようにご注意ください。

補足
- 生活アプリの起動中に電話がかかってきた場合、生活アプリは一時中断されます。通話が終了すると、生活アプリの操作に戻ります。

おサイフケータイ®を利用する

IC カード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。
- 読み取り時に生活アプリを起動する必要はありません。
- 電池残量が不足しているときは利用できません。
- 電源を切っているときや通話中、インターネット接続中にも利用できます。

1 マーク付近をリーダー／ライターにかざす ▶▶読み取りが完了したことを確認



- 本機をリーダー／ライターに対して平行にかざしてください。認識されにくいときは、本機を前後左右に動かしてみてください。

注意

- 当社では、本機の故障または修理により、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

補足

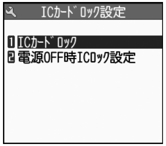
- マークとリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。

おサイフケータイ®を使用禁止にする

おサイフケータイ®を利用できないように設定します（ICカードロック設定）。

1 ■ ▶▶「ツール」 ▶▶■ ▶▶「おサイフケータイ」 ▶▶■ ▶▶「ICカードロック設定」 ▶▶■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶■



ICカードロック設定画面

3「ICカードロック」 ▶▶■ ▶▶「ON」 ▶▶■

- ICカードロックを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 待受画面で 3 を長押し（1秒以上）しても、ICカードロックを設定できます。

■電源を切ったときのICカードロックの動作を設定する場合

▶▶「電源OFF時ICロック設定」 ▶▶■ ▶▶「直前の状態を保持」／「ICカードロックON」 ▶▶■

■ICカードロックを解除する場合

▶▶ICカードロック中に 3 （長押し） ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■

遠隔地からおサイフケータイ®を使用禁止にする

あらかじめ登録した電話番号から本機に電話をかけてICカードをロックします（電話リモートロック）。

◎電話リモートロックの電話番号を登録する

1 ■ ▶▶「ツール」 ▶▶■ ▶▶「おサイフケータイ」 ▶▶■ ▶▶「電話リモートロック設定」 ▶▶■

2 端末暗証番号を入力 ▶▶■

3「ON」 ▶▶■

■電話リモートロックを解除する場合

▶▶「OFF」 ▶▶■



電話リモートロック設定画面

ツール 10

4 **<未登録>を選択 ▶▶■ ▶▶電話番号を入力 ▶▶■**

■電話帳などの電話番号を登録する場合
▶▶📷 ▶▶「宛先参照入力」 ▶▶■ ▶▶「電話帳」／「リダイヤル」／「着信履歴」 ▶▶■ ▶▶登録する電話番号を選択 ▶▶■

■公衆電話を登録する場合
▶▶📷 ▶▶「公衆電話」 ▶▶■

5 ✉

◎電話リモートロックを利用する

1 **電話リモートロック用に登録した電話番号から本機に電話をかける**

・番号を通知して発信してください。

2 **着信してから電話を切る**

3 **3分以内にあと2回操作 1 ～ 2 を繰り返す**

・3回目に着信すると、本機のICカードがロックされ、完了のアナウンスが流れます。

注意

• 操作中に他の電話番号から本機に着信があると、着信回数が0回に戻ります。この場合、操作 1 からやり直してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

おサイフケータイ®に関する機能
❖ 生活アプリの情報を確認する
❖ 生活アプリの保存容量を確認する
❖ 生活アプリを削除する
❖ 電話リモートロックに登録した電話番号を変更する
❖ 電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

（☛ P.10-21）

設定

おサイフケータイ®に関する設定
❖ IC カード利用中のイルミネーションを設定する
❖ 生活アプリをすべて削除する

（☛ P.13-36）

スケジュールを登録すると、設定した日時にアラーム音が鳴り、アラームメッセージとアニメーションで登録した内容をお知らせします。
登録したスケジュールはスケジュール画面で一目で確認できます。

スケジュール画面の見かた

①
②



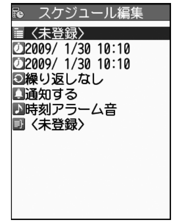
スケジュール画面

①	カレンダー表示 青色の日付：土曜日 赤色の日付：日曜日、祝日、休日 背景がピンク色の日付：記念日 ＿：当日 □：午前にスケジュールの登録あり ■：午後にスケジュールの登録あり T：To Doリストの登録あり
②	情報表示 日付、曜日、種別アイコン、時刻、登録内容 ・種別アイコン 　◷：スケジュール（設定したスケジュールアイコン） 　🄷：休日 　記念日アイコン：記念日 　To Doリストアイコン：To Doリスト ・登録内容アイコン 　D：毎日繰り返し 　W：曜日指定繰り返し 　Y：毎年繰り返し 　A：終日をまたぐスケジュール

スケジュールを登録する

1 ■ ▸▸「ツール」▸▸ ■ ▸▸「スケジュール」▸▸ ■

2 ✉ ▸▸「スケジュール」▸▸ ■



スケジュール編集画面

3「▤」▸▸ ■ ▸▸ 内容を入力 ▸▸ ■ ▸▸ アイコンを選択 ▸▸ ■

4「◷」▸▸ ■ ▸▸ 開始／終了日時を入力 ▸▸ ■

5「」▶▶■▶▶「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」▶▶■

■曜日を指定する場合
▶▶「曜日指定（W）」▶▶■▶▶繰り返す曜日にチェックをつける▶▶✉

6「」▶▶■▶▶アラームの通知方法を選択▶▶■

■事前に通知する場合
▶▶「事前通知する」▶▶■▶▶時間を入力

7「♪」▶▶■▶▶アラーム音の種類を選択▶▶■（▶▶フォルダを選択▶▶■▶▶アラーム音を選択▶▶■）

「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

8「」▶▶■▶▶通知時に表示する内容を入力▶▶■▶▶✉

◎アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約５分間繰り返し鳴ります。ディスプレイ、イルミネーションパネルには通知アニメーションが表示されます。
いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足

- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

休日／記念日を登録する

1【スケジュール画面】で✉▶▶「休日」／「記念日」▶▶■

2「」▶▶■▶▶年月日を入力▶▶■

3「」▶▶■▶▶「設定なし」／「毎年（Y）」▶▶■

4「」▶▶■▶▶内容を入力▶▶■

5✉

スケジュールを確認する

1■▶▶「ツール」▶▶■▶▶「スケジュール」▶▶■



スケジュール画面

■1週間表示／1ヶ月表示を切り替える場合
▶▶Y!

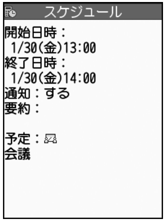
2十字キーでスケジュールが登録されている日付を選択▶▶■



スケジュール一覧画面

ツール
10

3 スケジュールを選択 ▶▶ ■



スケジュール詳細画面

スケジュールを削除する

◎1件ずつ削除する

1【スケジュール一覧画面】で削除するスケジュールを選択 ▶▶ 📷

2「削除」▶▶ ■ ▶▶「1件削除」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

◎複数削除する

1【スケジュール一覧画面】で 📷

2「削除」▶▶ ■ ▶▶「選択削除」▶▶ ■

3 削除するスケジュールを選択 ▶▶ ■

同じ操作を繰り返して、削除するスケジュールを指定します。

4 ✉ ▶▶「YES」▶▶ ■

◎前日までのスケジュールを削除する

1【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】で日付を選択／【スケジュール詳細画面】▶▶ 📷

2「削除」▶▶ ■ ▶▶「前日まで削除」▶▶ ■ ▶▶ 削除する項目を選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

スケジュールに関する機能

- アイコン別に表示する
- ユーザアイコンを登録する
- ユーザアイコンを解除する
- 登録件数を確認する
- スケジュールを編集する
- スケジュールをコピーする
- シークレットを設定／解除する
- スケジュールをすべて削除する
- 祝日をリセットする

（☛ P.10-21）

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

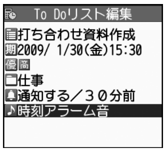
（☛ P.13-3）

To Doリストに用件を登録しておくと、予定の管理ができます。予定の期日をアラームでお知らせすることもできます。

予定を登録する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「To Doリスト」▶▶■ ▶▶📷▶▶「新規登録」▶▶■

■予定を編集する場合
▶▶編集する予定を選択▶▶✉



To Doリスト編集画面

2「目」▶▶■ ▶▶内容を入力▶▶■

3「期」▶▶■ ▶▶「直接入力」▶▶■ ▶▶期日とする日時を入力▶▶■

■カレンダーから入力する場合
▶▶「カレンダーから入力」▶▶■ ▶▶カレンダーで日付を選択▶▶■ ▶▶時刻を入力▶▶■

■期日を設定しない場合
▶▶「なし」▶▶■

4「優」▶▶■ ▶▶優先度を選択▶▶■

5「□」▶▶■ ▶▶カテゴリーを選択▶▶■

6「🔔」▶▶■ ▶▶アラームの通知方法を選択▶▶■

■事前に通知する場合
▶▶「事前通知する」▶▶■ ▶▶時間を入力

7「♪」▶▶■ ▶▶アラーム音の種類を選択▶▶■（▶▶フォルダを選択▶▶■ ▶▶アラーム音を選択▶▶■）▶▶✉

「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

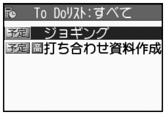
◎アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約５分間繰り返し鳴ります。ディスプレイ、イルミネーションパネルには通知アニメーションが表示されます。
いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

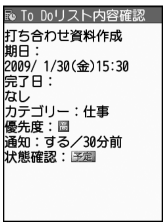
予定を確認する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶ ■ ▶▶「To Doリスト」▶▶ ■



To Doリスト一覧画面

2 確認するTo Doリストを選択 ▶▶ ■



To Doリスト詳細画面

補足

- 登録した期日が過ぎたTo Doリストは、アイコン（予定 など）が赤色で表示されます。

To Doリストを削除する

◎1件ずつ削除する

1 【To Doリスト一覧画面】で削除するTo Doリストを選択 ▶▶ 📷

2 「削除」▶▶ ■ ▶▶「1件削除」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

◎複数削除する

1 【To Doリスト一覧画面】で 📷

2 「削除」▶▶ ■ ▶▶「選択削除」▶▶ ■

3 削除するTo Doリストを選択 ▶▶ ■

同じ操作を繰り返して、削除するTo Doリストを選択します。

4 ✉ ▶▶「YES」▶▶ ■

◎状態を「完了」に設定したTo Doリストをすべて削除する

1 【To Doリスト一覧画面】で 📷

2 「削除」▶▶ ■ ▶▶「完了済み削除」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

To Doリストに関する機能

- カテゴリー別に表示する
- To Doリストを並べ替える
- To Doリストの状態を設定する
- 予定の完了日を登録する
- To Doリストをすべて削除する

（☛ P.10-23）

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

（☛ P.13-3）

ツール
10

簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。

● 作成したテキストメモはスケジュールの内容やメールの本文に貼り付けることができます。

テキストメモを登録する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶ ■ ▶▶「テキストメモ」▶▶ ■



テキストメモ一覧画面

2「〈未登録〉」を選択 ▶▶ ✉ ▶▶ 内容を入力 ▶▶ ■

■作成したテキストメモを編集する場合
▶▶ 編集する項目を選択 ▶▶ ✉ ▶▶ 内容を入力 ▶▶ ■

テキストメモを削除する

◎1件ずつ削除する

1【テキストメモ一覧画面】で削除するテキストメモを選択 ▶▶ 📷

2「削除」▶▶ ■ ▶▶「1件削除」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

◎複数削除する

1【テキストメモ一覧画面】で 📷

2「削除」▶▶ ■ ▶▶「選択削除」▶▶ ■

3 削除するテキストメモを選択 ▶▶ ■

同じ操作を繰り返して、削除するテキストメモを選択します。

4 ✉ ▶▶「YES」▶▶ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

テキストメモに関する機能

❖ テキストメモからスケジュールを登録する
❖ テキストメモを分類する
❖ テキストメモの情報を確認する
❖ テキストメモをすべて削除する

（☛ P.10-23）

ツール 10

音声メモ

音声メモには、通話中に相手の声を録音できる「通話中音声メモ」と、待受画面表示中に自分の声を録音できる「待受中音声メモ」の2種類があります。

● 録音できる件数は、通話中音声メモまたは待受中音声メモのどちらか1件で、録音するたびに上書きされます。
● 録音時間は通話中音声メモ、待受中音声メモともに20秒です。
● 録音した音声メモの再生／消去については、P.3-4、P.3-18を参照してください。

通話中に相手の声を録音する

1 通話中に▼（長押し）

受話口から「ピッ」と音が鳴り、相手の声の録音が開始されます。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。

■録音を途中で終了する場合

▶▶■／▼（長押し）

待受中に自分の声を録音する

1 ■▶▶「ツール」▶▶■▶▶「待受中音声メモ」▶▶■

2 「YES」▶▶■▶▶自分の声を録音

受話口から「ピッ」と鳴ったら、送話口に向かって話してください。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。

■録音を途中で終了する場合

▶▶■

補足

• 録音中に電話がかかってきたときやアラームが通知されたとき、ほかの機能を操作したときは、録音が終了します。

10桁まで（小数点も含む）の四則演算ができます。

1 [■] ▶▶「ツール」▶▶[■] ▶▶「電卓」▶▶[■]

2 **ダイヤルボタンで数字を入力 ▶▶ カーソルキーで四則演算**

■負の数を計算する場合

▶▶[◧] ▶▶[0]〜[9] ▶▶カーソルキーで四則演算

3 [■]

計算結果が表示されます。

電卓画面で利用するボタン

数字の入力	[0]〜[9]
＋（足す）	[◨]
－（引く）	[◧]
×（掛ける）	[⬒]
÷（割る）	[⬓]
＝（イコール）	[■]
小数点	[✉]
四則演算／計算結果の消去	[クリア]（AC）
数字の消去	[クリア]（C）

補足

- 計算結果が 10 桁を超えた場合は、「.E」と表示されます。

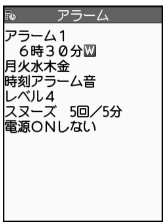
アラームを設定する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶ ■ ▶▶「アラーム」▶▶ ■



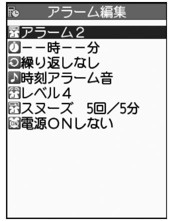
アラーム一覧画面

■前回の設定内容を確認する場合
▶▶目的の項目を選択 ▶▶ ■



アラーム詳細画面

2 設定する項目を選択 ▶▶ ✉



アラーム編集画面

3「□」▶▶ ■ ▶▶タイトルを入力 ▶▶ ■

4「□」▶▶ ■ ▶▶時刻を入力 ▶▶ ■

5「□」▶▶ ■ ▶▶「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」▶▶ ■

■曜日を指定する場合
▶▶「曜日指定（W）」▶▶ ■ ▶▶繰り返す曜日にチェックをつける ▶▶ ✉

6「♪」▶▶ ■ ▶▶ アラーム音の種類を選択 ▶▶ ■（▶▶フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶アラーム音を選択 ▶▶ ■）
「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

7「□」▶▶ ■ ▶▶ ◇ でアラーム音量を調節 ▶▶ ■

8「□」▶▶ ■ ▶▶「スヌーズ通知する」▶▶ ■ ▶▶鳴動回数を入力 ▶▶鳴動間隔を入力

■スヌーズ通知しない場合
▶▶「スヌーズ通知しない」▶▶ ■ ▶▶鳴動時間を入力

9「ON」▶▶ ■ ▶▶「電源ONする」／「電源ONしない」▶▶ ■ ▶▶ ✉

◎アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、設定した動作でアラームを通知します。ディスプレイ、イルミネーションパネルには通知アニメーションが表示されます。アラーム編集画面で「電源ONする」に設定している場合は、電源をOFFにしていても、自動的に電源がONになりアラームを通知します。

いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。

「スヌーズ通知しない」に設定している場合は、もう一度いずれかのボタンを押すと、「ピピッ」という解除音が鳴り、アラーム通知前の画面に戻ります。

「スヌーズ通知する」に設定している場合は、設定した鳴動間隔で再度アラームを通知します。[終話]を押すと「ピピッ」という解除音が鳴り、スヌーズが解除されます。

注意

- 「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、解除音は鳴りません。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くや、航空機内、病院など使用を禁止された区域に入る場合は、あらかじめアラーム編集画面で「電源ONしない」に設定し、本機の電源を切ってください。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、「スヌーズ通知する」に設定していてもスヌーズ通知は行われません。

アラームを解除する

1 【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択 ▶▶ [Y!]

[Y!]を押すたびにON／OFFが切り替わります。

補足

- アラームを解除しても、設定内容は保持されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

アラームに関する機能

- ❖ アラームを全件OFFにする
- ❖ アラームを編集する

(☛ P.10-24)

設定

アラームに関する設定

- ❖ アラーム通知時の優先動作を設定する
- ❖ 設定できる時刻アラーム音を変更する

(☛ P.13-3)

カメラを利用してJANコード、QR コードを読み取ります。

JANコード／QRコードについて

◎JANコード

太さや間隔の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。8桁（JAN8）および13桁（JAN13）のバーコードを読み取ることができます。

◎QRコード

縦・横方向の模様で数字、英字、漢字、カナ、絵文字などの文字列を表現している二次元コードの1つです。また、1つのデータが複数のQRコードに分かれているものもあります。

コードを読み取る

● バーコードを読み取るときは、カメラをバーコードから約6～8cm離してください。

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「バーコードリーダー」▶▶■

2 バーコードを認識範囲内に表示



バーコードリーダー読み取り画面

自動的に読み取りが開始されます。
認識範囲は画面の四隅に“┏、┓、┗、┛”で示されます。

■読み取りを中止する場合
▶▶■ ▶▶「OK」▶▶■

■ズームを調整する場合
▶▶◧（標準に戻す）／◨（拡大）

■複数に分割されているQRコードの場合
▶▶「OK」▶▶■（2回）▶▶QRコードを読み取る
同じ操作を繰り返して複数のQRコードを読み取ります。
すべてのQRコードを読み取らないと、表示／登録できません。

3 読み取ったデータを確認

■データを破棄する場合
▶▶クリア ▶▶「YES」▶▶■

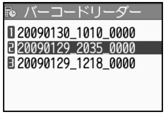
4 📷 ▶▶「登録」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■ ▶▶「OK」▶▶■

補足

- バーコードの読み取り時は、ピントが合った状態でJANコード／QRコード全体が認識範囲の中にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。
- バーコードのサイズや傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射、バージョンなどによっては読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認する

1 【バーコード読み取り画面】で📷 ▶▶「読み取りデーター覧」▶▶■



バーコード読み取りデーター覧画面

2 目的のデータを選択 ▶▶■



バーコード読み取りデータ詳細画面

補足

- バーコードリーダーで扱えない文字はスペース（空白）に変換されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

バーコードの読み取り時に利用できる機能

- 文字入力中にバーコードを読み取る

（☛ P.10-24）

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータのタイトルを編集する
- 読み取りデータを削除する

（☛ P.10-25）

テキストリーダー

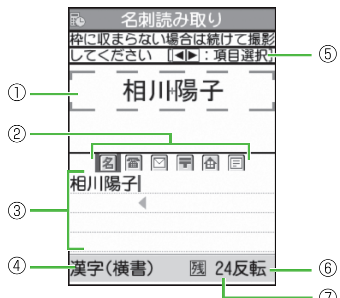
カメラを利用して、印刷されている文字を読み取ります。

読み取りモードについて

テキストリーダーでは、読み取りたい情報に合わせて読み取りモードを選択します。

名刺読み取り	名刺などに印刷されている名前、電話番号、メールアドレス、郵便番号、住所、メモを読み取り、読み取ったデータを電話帳に一括登録することができます。
メール作成	宛先、題名、本文を読み取り、それぞれが入力されたS!メールを作成することができます。
URL	URLを読み取り、そのURLのページに接続したり、ブックマークに登録することができます。
メールアドレス	メールアドレスを読み取り、そのメールアドレスを利用してS!メールを作成することができます。
電話番号	電話番号を読み取り、その電話番号に電話をかけることができます。
フリーメモ	日本語や英語などの文字列を読み取り、テキストメモに登録することができます。

読み取り画面の見かた



テキストリーダー読み取り画面

①	認識枠
②	読み取る項目 ：名前 ：電話番号 ：メールアドレス ：郵便番号 ：住所 ：メモ ：宛先 ：題名 ：本文
③	認識した文字の表示欄
④	文字を読み取るときの認識モード
⑤	読み取り中の操作ガイダンス
⑥	反転モード 反転：「反転固定」に設定中
⑦	読み取り可能な残り文字数

文字を読み取る

● 文字を読み取るときは、カメラを文字から約6～8cm離してください。

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶ ■ ▶▶「テキストリーダー」▶▶ ■

2「新規読み取り」▶▶ ■ ▶▶ 読み取りモードを選択 ▶▶ ■



テキストリーダー読み取り画面

3 で項目アイコンを選択 ▶▶ 読み取る文字を認識枠に表示

■ズームを調整する場合
▶▶（拡大）／（標準）

4 ■

文字が読み取られ、認識した文字が表示されます。

■読み取りし直す場合
▶▶ クリア ▶▶「YES」▶▶ ■

■読み取った文字列が表示欄に表示しきれない場合
▶▶ で表示欄をスクロール

■読み取った文字列をそのまま登録する場合
▶▶

■続けて文字を読み取る場合
▶▶ ■ ▶▶ すでに読み取った文字列の最後の2文字以上が入るように文字列を認識枠に表示 ▶▶ ■（2回）

■続けてほかの項目を読み取る場合
▶▶ ■ ▶▶ で項目アイコンを選択 ▶▶ 読み取る文字を認識枠に表示 ▶▶ ■（2回）

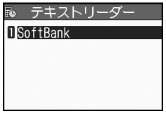
5 ▶▶「登録」▶▶ ■

補足

- 文字の読み取り時は、ピントが合った状態で読み取りたい文字が認識枠にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 画面に「取込中…」のメッセージが表示されている間は本機を動かさないようにしてください。
- 手書きの文字は認識できません。
- FAXされたものやコピーしたもの、デザインされた文字や文字の間隔が一定でないもの、文字と背景が区別しにくいものなどは、正しく認識できない場合があります。また、周囲の照明などの状況によっては、正しく認識できない場合があります。

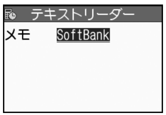
読み取ったデータを確認する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「テキストリーダー」▶▶■ ▶▶「読み取りデータ一覧」▶▶■



文字読み取りデータ一覧画面

2 読み取りデータを選択 ▶▶■



文字読み取りデータ詳細画面

もっと使いこなそう

便利な機能

文字の読み取り時に利用できる機能

- 文字入力中にテキストを読み取る
- 読み取った文字列を修正する
- 読み取った文字列を通常の文字編集で修正する
- 読み取る印刷物の状態を設定する
- ガイダンスのOFF／ONを切り替える
- 読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

（☛ P.10-24）

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 電話帳を検索する
- テキストメモに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータを削除する

（☛ P.10-25）

おサイフケータイ®に関する機能

開始画面はここから

生活アプリの情報を確認する

【生活アプリ一覧画面】 ▶▶目的の生活アプリを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「プロパティ表示」 ▶▶[■]

生活アプリの保存容量を確認する

【生活アプリ一覧画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「保存容量確認」 ▶▶[■]

生活アプリを削除する

【生活アプリ一覧画面】 ▶▶目的の生活アプリを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

電話リモートロックに登録した電話番号を変更する

【電話リモートロック設定画面】 ▶▶目的の電話番号を選択 ▶▶[■] ▶▶電話番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

【電話リモートロック設定画面】 ▶▶目的の電話番号を選択 ▶▶[カメラ]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

スケジュールに関する機能

開始画面はここから

アイコン別に表示する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「アイコン別表示」 ▶▶[■] ▶▶アイコンを選択 ▶▶[■]

ユーザアイコンを登録する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「ユーザアイコン設定」 ▶▶[■] ▶▶目的の項目を選択 ▶▶[■] ▶▶フォルダを選択 ▶▶[■] ▶▶目的の画像を選択 ▶▶[■]

登録したアイコンは、スケジュールの登録時に利用できます。

ユーザアイコンを解除する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】▶▶📷▶▶「ユーザアイコン設定」▶▶■▶▶目的の項目を選択▶▶■▶▶「ユーザアイコン解除」▶▶■（▶▶「YES」▶▶■）

登録したアイコンをすべて解除する場合は、「全解除」を選択して■を押します。

登録件数を確認する

【スケジュール画面】▶▶📷▶▶「登録件数確認」▶▶■

スケジュールを編集する

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】▶▶📷▶▶「編集」▶▶■▶▶各項目を編集▶▶✉

スケジュールをコピーする

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】▶▶📷▶▶「コピー」▶▶■▶▶各項目を編集▶▶✉

コピー元の繰り返し設定は解除された状態でコピーされます。

シークレットを設定／解除する

- シークレットを設定する場合

【スケジュール編集画面】▶▶各項目を入力▶▶✉

- シークレットを解除する場合

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】▶▶📷▶▶「シークレット解除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

シークレットを設定／解除する前に、あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください（P.4-6）。

スケジュールをすべて削除する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】▶▶📷▶▶「削除」▶▶■▶▶「全削除」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶削除する項目を選択▶▶■▶▶「YES」▶▶■

祝日をリセットする

【スケジュール画面】▶▶📷▶▶「祝日リセット」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

To Doリストに関する機能

開始画面はここから

【To Doリスト一覧画面】................P.10-10
【To Doリスト詳細画面】................P.10-10

カテゴリー別に表示する

【To Doリスト一覧画面】 ▶▶[カメラ]▶▶「カテゴリー別表示」▶▶[■]▶▶カテゴリーを選択▶▶[■]

To Doリストを並べ替える

【To Doリスト一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「ソート/フィルタ」 ▶▶[■]▶▶条件を選択▶▶[■]

To Doリストの状態を設定する

【To Doリスト一覧画面】/【To Doリスト詳細画面】(▶▶目的のTo Doリストを選択) ▶▶[カメラ]▶▶「状態」▶▶[■] ▶▶To Doリストの状態を選択▶▶[■]

- 設定した状態は、To Doリスト一覧画面/To Doリスト詳細画面にアイコンが表示されます。
- 状態を「完了」にした場合は、完了日を登録してください。

予定の完了日を登録する

【To Doリスト一覧画面】 ▶▶目的のTo Doリストを選択▶▶[メール]▶▶「完」▶▶[■]▶▶「直接入力」▶▶[■]▶▶年月日を入力▶▶[■]▶▶[メール]

- 完了日をカレンダーから入力する場合は、「カレンダーから入力」を選択して[■]を押し、カレンダーで日付を選択します。
- 状態を「完了」に設定していないTo Doリストは、完了日を登録できません。

To Doリストをすべて削除する

【To Doリスト一覧画面】 ▶▶[カメラ]▶▶「削除」▶▶[■]▶▶「全削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

テキストメモに関する機能

開始画面はここから

【テキストメモ一覧画面】................P.10-11

テキストメモからスケジュールを登録する

【テキストメモ一覧画面】 ▶▶目的のテキストメモを選択▶▶[カメラ]▶▶「スケジュール作成」▶▶[■]▶▶各項目を入力▶▶[メール]

- テキストメモの内容がスケジュールの内容に設定された登録画面が表示されます。

テキストメモを分類する

【テキストメモ一覧画面】 ▶▶目的のテキストメモを選択▶▶[カメラ]▶▶「分類」▶▶[■]▶▶分類項目を選択▶▶[■]

テキストメモの情報を確認する

【テキストメモ一覧画面】 ▶▶目的のテキストメモを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「テキストメモ情報」 ▶▶[■]

テキストメモをすべて削除する

【テキストメモ一覧画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「削除」 ▶▶[■] ▶▶「全削除」 ▶▶[■] ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

アラームに関する機能

開始画面はここから

アラームを全件OFFにする

【アラーム一覧画面】／【アラーム詳細画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「全件 OFF」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

アラームを編集する

【アラーム一覧画面】 ▶▶目的の項目を選択 ▶▶[メール] ▶▶各項目を編集 ▶▶[メール]

バーコードリーダー／テキストリーダーに関する機能

開始画面はここから

バーコード／文字の読み取り時に利用できる機能

文字入力中にバーコード／テキストを読み取る

【文字入力（編集）画面】 ▶▶[カメラ] ▶▶「データ引用」 ▶▶[■] ▶▶「バーコードリーダー」／「テキストリーダー」 ▶▶[■] ▶▶バーコード／文字を読み取る

読み取った文字列を修正する

【テキストリーダー読み取り画面】 ▶▶文字を読み取る ▶▶[◎] で修正する文字にカーソルを移動 ▶▶変換候補の番号に該当するダイヤルボタン

[*] で大文字／小文字を切り替えることができます。

読み取った文字列を通常の文字編集で修正する

【テキストリーダー読み取り画面】▶▶文字を読み取る▶▶[カメラ]▶▶「編集」▶▶[■]▶▶通常の文字編集で文字を修正

変換候補の選択に戻る場合は、[カメラ]を押して「認識候補選択」を選択し、[■]を押します。

読み取る印刷物の状態を設定する

【テキストリーダー読み取り画面】▶▶[カメラ]▶▶「反転モード設定」▶▶[■]▶▶「自動設定」／「無反転固定」／「反転固定」▶▶[■]

「無反転固定」は薄い色地に濃い色の文字が印刷されているときに設定します。

「反転固定」は濃い色地に薄い色の文字が印刷されているときに設定します。

ガイダンスのOFF／ONを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】▶▶[カメラ]▶▶「ガイダンスOFF」／「ガイダンスON」▶▶[■]

読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】▶▶[カメラ]▶▶「縦書き」／「横書き」▶▶[■]

読み取りデータ確認で利用できる機能

電話をかける

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶電話番号を選択▶▶[カメラ]▶▶「電話発信」▶▶[■]▶▶「音声発信」／「TVコール発信」▶▶[■]▶▶「発信」▶▶[■]▶▶通話▶▶通話が終了したら[終話]

メールを作成する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶メールアドレスを選択▶▶[カメラ]▶▶「S!メール作成」▶▶[■]▶▶S!メールを作成／送信

インターネットに接続する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶URLを選択▶▶[カメラ]▶▶「Internet」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

電話帳に登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶目的の項目を選択▶▶[カメラ]▶▶「電話帳登録」▶▶[■]

- 本体に登録する場合
  ▶▶「本体」▶▶[■]▶▶「新規登録」／「追加登録」▶▶[■]（▶▶電話帳を検索▶▶目的の電話帳を選択▶▶[■]（2回））▶▶各項目を編集▶▶[メール]（▶▶「YES」▶▶[■]）
- USIMカードに登録する場合
  ▶▶「USIMカード」▶▶[■]▶▶「新規登録」／「上書き登録」▶▶[■]（▶▶電話帳を検索▶▶目的の電話帳を選択▶▶[■]（2回））▶▶各項目を編集▶▶[メール]（▶▶「上書き登録」※／「追加登録」▶▶[■]）

※「上書き登録」を選択した場合は、[■]を押したあとで「YES」▶▶[■]と操作します。

ブックマークに登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶URLを選択▶▶📷▶▶「Bookmark登録」▶▶■（2回）▶▶フォルダを選択▶▶■

電話帳を検索する

【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶目的の項目を選択▶▶📷▶▶「電話帳検索」▶▶■▶▶電話帳を検索

テキストメモに登録する

【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶目的の項目を選択▶▶📷▶▶「テキストメモ登録」▶▶■

文字をコピーする

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】▶▶📷▶▶「コピー」▶▶■▶▶コピーする先頭の文字を選択▶▶■▶▶コピーする最後の文字を選択▶▶■

読み取りデータのタイトルを編集する

【バーコード読み取りデーター覧画面】▶▶目的の読み取りデータを選択▶▶📷▶▶「タイトル編集」▶▶■▶▶タイトルを編集▶▶■

読み取りデータを削除する

【バーコード読み取りデーター覧画面】／【文字読み取りデーター覧画面】▶▶目的の読み取りデータを選択▶▶📷

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

データ管理

11

データフォルダについて

本機のデータはデータフォルダで管理されます。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを取得すると、自動的に該当するフォルダに保存されます。

● フォルダ一覧画面から直接インターネットに接続して、データをダウンロードすることもできます。

各フォルダと保存されるファイル

マイピクチャ
撮影した静止画などの画像ファイル／ダウンロードしたマイ絵文字

メロディ
メロディなどのサウンド、おしゃべり機能で録音した音声ファイル

S!アプリ
ダウンロードしたS!アプリ／生活アプリ

着うた・ミュージック
着うた®、着うたフル®、ダウンロードした音楽ファイル

ムービー
撮影した動画、着ビデオなどのファイル

TV
録画した番組※1／静止画ファイル※2

イルミネーションパネル
イルミネーションパネルファイル

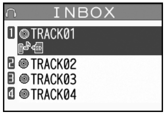
※1　メモリカードにのみ保存できます。
※2　本体にのみ保存できます。

データフォルダのメモリ不足や保存件数がオーバーした場合は、不要なデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます（ただし、データの種類によっては表示されない場合があります）。
確認メッセージが表示された場合は以下のように操作してください。
「YES」 ▶▶ ■ ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 削除するデータを選択 ▶▶ ■ ▶▶ ✉ ▶▶ 「YES」 ▶▶ ■
※ データの種類によっては、保存領域を共有しているため、フォルダを選択する前にどのデータを削除するかを選択します。
※ 不足している容量によっては、削除するデータの選択を繰り返す必要があります。

ファイルを確認する

1 [■] ▶▶「データフォルダ」 ▶▶[■]

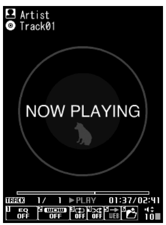
2 目的のフォルダおよびサブフォルダを選択 ▶▶[■]



ファイル一覧画面

■メモリカード内のファイルを確認する場合
▶▶「microSD」 ▶▶[■]

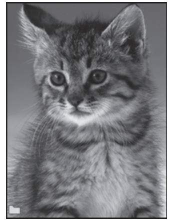
3 目的のファイルを選択 ▶▶[■]



ファイル確認画面

マイピクチャ画面で利用するボタン

マイピクチャフォルダのファイルを選択すると、マイピクチャ画面が表示されます。


マイピクチャ画面

マイピクチャ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	[◀▶]
通常モード／全画面モードの切り替え	[Y!]
拡大／縮小※	[■] ▶▶[Y!]／[✉]
等倍表示※	[■] ▶▶[📷]
サイズの大きい画像または拡大表示中※のスクロール	[✥]

※ 元の表示に戻す場合は、[■]を押します。

メロディ画面で利用するボタン

メロディフォルダのファイルを選択すると、メロディ画面が表示されます。



メロディ画面

メロディ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	[◀▶]
音量調節	[▲▼]または[▲]／[▼]
停止	[■]
終了	[クリア]

イルミネーションパネルファイルの確認中に利用するボタン

イルミネーションパネルフォルダのファイルを再生すると、背面のイルミネーションパネルにアニメーションが約15秒間表示されます。
イルミネーションパネルファイルの確認中は、以下の操作ができます。

再生／停止	■
イルミネーションパネルに設定（再生中のみ有効）	✉

補足

- S!アプリフォルダに保存されているファイルを選択すると、S!アプリが起動します。S!アプリの詳細については、P.9-6を参照してください。
- 着うた・ミュージックフォルダおよびムービーフォルダに保存されているファイルを選択すると、ミュージックプレーヤーが起動します。詳細については、P.9-3を参照してください。

アニメーションを作成する

マイピクチャフォルダに保存されている静止画を利用して、20フレームまでのアニメーションを作成できます。

1 ■ ▶▶「データフォルダ」▶▶■▶▶「マイピクチャ」▶▶■▶▶「自作アニメ」▶▶■



自作アニメ一覧画面

2「〈未登録〉」を選択 ▶▶■

3 フレームを選択 ▶▶■▶▶フォルダを選択 ▶▶■▶▶静止画を選択 ▶▶■

同じ操作を繰り返して、各フレームに静止画を指定します。

■静止画を解除する場合

▶▶解除するフレームを選択 ▶▶■▶▶「イメージ解除」▶▶■

4 ✉

注意

- 合成する画像に設定できるのは、JPEG形式の画像のみです。
- 画像サイズやファイルサイズによっては設定できないことがあります。
- 外部メモリに保存されている画像は設定できません。

補足

- 自作アニメを再生する場合は、自作アニメ一覧画面で再生するアニメを選択して■を押します。

メロディをお好みの順番で再生する

お好みの順番でメロディを登録し、再生することができます。

1 ■ ▶▶「データフォルダ」▶▶■▶▶「メロディ」▶▶■▶▶「プログラム」▶▶📷▶▶「プログラム編集」▶▶■

■プログラムを解除する場合

▶▶📷▶▶「プログラム解除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

2 順番を選択 ▶▶ [■] ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ [■] ▶▶ 登録するメロディを選択 ▶▶ [■]

同じ操作を繰り返して、各番号にメロディを指定します。

■メロディを解除する場合

▶▶ 解除するメロディを選択 ▶▶ [■] ▶▶「メロディ解除」 ▶▶ [■]

3 [✉]

補足

- プログラムを再生する場合は、メロディのフォルダ一覧画面でプログラムフォルダを選択して[■]を押します。
- プログラムに登録されているメロディのファイル名を変更したり、メロディファイルを削除したりすると、プログラムが解除されます。

動画をお好みの順番で再生する

プレイリストにお好みの順番で動画を登録し、再生することができます。

1 [■] ▶▶「データフォルダ」 ▶▶ [■] ▶▶「ムービー」 ▶▶ [■] ▶▶「プレイリスト」 ▶▶ [■]



プレイリスト一覧画面

2 プレイリストを選択 ▶▶ [📷] ▶▶「プレイリスト編集」 ▶▶ [■]

3 順番を選択 ▶▶ [■] ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ [■] ▶▶ 登録する動画を選択 ▶▶ [■]

同じ操作を繰り返して、各番号に動画を指定します。

■動画を解除する場合

▶▶ 解除する番号を選択 ▶▶ [■] ▶▶「ムービー解除」 ▶▶ [■] ▶▶「YES」 ▶▶ [■]

4 [✉]

補足

- プレイリストを再生する場合は、プレイリスト一覧画面で再生するプレイリストを選択して[■]を押します。

もっと使いこなそう

便利な機能

ファイル確認時に利用できる機能
- ファイルの情報を確認する
- ファイルを並べ替える
- 画像を待受画面に設定する
- 動画を待受画面に設定する
- メロディ／動画を着信音に設定する

(☛ P.11-14)

画像表示時に利用できる機能
- アニメーションを最初から再生する
- ４枚の画像を１枚に合成する
- 画像の表示サイズを設定する
- 自作アニメのタイトルを編集する
- 自作アニメを解除する

(☛ P.11-14)

メロディ再生時に利用できる機能
- 同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

(☛ P.11-15)

動画再生時に利用できる機能
- ファイル一覧画面の表示方法を切り替える
- プレイリストを解除する

(☛ P.11-15)

設定

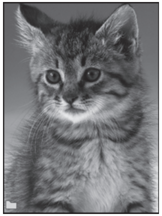
画面表示に関する設定
- 画像一覧の表示方法を設定する

(☛ P.13-4)

静止画編集

静止画編集の基本操作

1 ■ ▶▶「データフォルダ」▶▶ ■ ▶▶「マイピクチャ」▶▶ ■ ▶▶ フォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 編集する画像を選択 ▶▶ ■



マイピクチャ画面

2 📷 ▶▶「イメージ編集」▶▶ ■ ▶▶ 編集内容を選択 ▶▶ ■ ▶▶ 画像を編集

3 編集が終了したら ■

4 ■ ▶▶「YES」／「NO」▶▶ ■

「YES」を選択すると、編集元の画像に上書きされます。「NO」を選択すると、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

注意

- イメージ編集できるのは✂がついている画像のみです。
- イメージ編集を繰り返し行うと、画質が劣化したり、ファイル容量が増える場合があります。

フレームを重ねる

1 【マイピクチャ画面】で 📷 ▶▶「イメージ編集」▶▶ ■ ▶▶「フレーム合成」▶▶ ■

2 フレームを選択 ▶▶ ■

■ほかのフレームに切り替える場合
▶▶ ◀▶

■フレームを180°回転する場合
▶▶ ✉

■フレームを取り消す場合
▶▶ 📷 ▶▶「取消」▶▶ ■

3 ■

4 ■ ▶▶「YES」／「NO」▶▶ ■

マーカースタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で 📷 ▶▶「イメージ編集」▶▶ ■ ▶▶「マーカースタンプ」▶▶ ■

2 マーカースタンプを選択 ▶▶ ■

■マーカースタンプを回転する場合
▶▶ 📷 ▶▶「右90度」／「左90度」／「180度」▶▶ ■

■マーカースタンプを拡大／縮小する場合
▶▶ 📷 ▶▶「拡大」／「縮小」▶▶ ■

■マーカースタンプを取り消す場合
▶▶ ✉

3 ✥ でマーカースタンプを貼り付ける位置を選択 ▶▶ ■

■マーカースタンプを追加する場合
▶▶ ✉ ▶▶ マーカースタンプを選択 ▶▶ ■

4 ■

5 ■ ▶▶「YES」／「NO」▶▶ ■

文字スタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で[📷]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「文字スタンプ」▶▶[■]

2 文字を入力▶▶[■]

■文字を変更する場合
▶▶[📷]▶▶「文字入力」▶▶[■]▶▶文字を入力▶▶[■]

■文字の色を変更する場合
▶▶[📷]▶▶「文字色」▶▶[■]▶▶色を選択▶▶[■]
[✉]を押すと色パレットを切り替えることができます。

■文字の書体を変更する場合
▶▶[📷]▶▶「書体」▶▶[■]▶▶「ゴシック体」／「明朝体」▶▶[■]

■文字サイズを変更する場合
▶▶[📷]▶▶「文字サイズ」▶▶[■]▶▶文字サイズを選択▶▶[■]

3 [✥]で文字スタンプを貼り付ける位置を選択▶▶[■]

4 [■]

5 [■]▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

一定の大きさに切り出す

1 【マイピクチャ画面】で[📷]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「トリミング」▶▶[■]

2 切り出すサイズを選択▶▶[■]▶▶[✥]で切り出す位置を選択▶▶[■]

3 [■]

4 [■]▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

動画編集

動画の一部を切り出すことができます。

1 [■]▶▶「データフォルダ」▶▶[■]▶▶「ムービー」▶▶[■]▶▶フォルダを選択▶▶[■]▶▶編集する動画を選択▶▶[📷]▶▶「ムービー編集」▶▶[■]

2 [📷]▶▶「ムービー切り出し」▶▶[■]▶▶「任意サイズ」／「500KB」▶▶[■]

3 [✉]
動画が再生され、切り出しを開始します。

■途中の場面から切り出す場合
▶▶[■]▶▶切り出したい場面で[■]▶▶[✉]

4 切り出したい最後の場面で[■]▶▶[✉]
切り出した部分が再生されます。
切り出す動画のサイズが「500KB」の場合は、切り出す動画が500KBに到達すると、自動的に停止します。

5 [■]（2回）▶▶「YES」▶▶[■]

注意
- 切り出しできるのはQCIF（176×144）以下のサイズで✂がついている動画のみです。
- 編集によって画質が劣化する場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

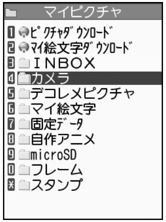
ファイルの編集に関する機能
❖ 画像に効果をつける
❖ 画像の明るさを調整する
❖ 画像を回転する
❖ 画像サイズを変更する
❖ 逆光を補正する
❖ 肌色を補正する

（☛ P.11-15）

フォルダを作成する

1 ■ ▶▶「データフォルダ」▶▶ ■ ▶▶ フォルダの種別を選択 ▶▶ ■

〈例〉マイピクチャを選択した場合



フォルダ一覧画面

2 [カメラ] ▶▶「フォルダ追加」▶▶ ■ ▶▶ フォルダ名を入力 ▶▶ ■

補足

- フォルダ作成は本体のみ可能です。

ファイルを別のフォルダに移動する

1【ファイル一覧画面】で目的のファイルを選択 ▶▶ [カメラ] ▶▶「フォルダ移動」▶▶ ■

2「1件移動」▶▶ ■ ▶▶ 移動先のフォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

■複数のファイルを移動する場合

▶▶「選択移動」▶▶ ■ ▶▶ 移動先のフォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶ 移動するファイルを選択 ▶▶ ■ ▶▶ ファイル選択の操作を繰り返す ▶▶ [メール] ▶▶「YES」▶▶ ■

■フォルダ内のすべてのファイルを移動する場合

▶▶「全移動」▶▶ ■ ▶▶ 移動先のフォルダを選択 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

フォルダの管理に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダを削除する
- 画像／メロディ／動画のすべてのファイルを削除する

（☛ P.11-16）

ファイルの管理に関する機能

- マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する
- 保存容量を確認する
- ファイル名を編集する
- ファイルを削除する

（☛ P.11-16）

本機では、データの保存場所としてメモリカードを利用できます。本機のカメラで撮影した静止画や動画は、直接メモリカードに保存できます。本体とメモリカードの間でデータをコピー、移動することもできます。データフォルダでは、メモリカードに保存されているデータも参照できます。

- 本機では最大2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。
- 本機の電源を入れた状態でメモリカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。
- メモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとご利用になれません。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。メモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- メモリカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲みこんだりけがの原因となることがあります。
- メモリカードは、推奨のものをご使用ください。推奨以外のメモリカードは使用できない場合や正しく動作しない場合があります。
- メモリカードの使用中は、メモリカードを取り外したり、本機の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 本機の電池残量が少ない場合は、メモリカードを利用できないことがあります。

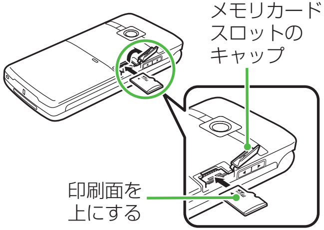
メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

取り付ける

1 メモリカードの印刷面を上にして、ロックされるまでゆっくり奥に差し込む

完全に奥まで差し込むとロックされます。



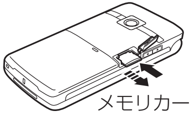
補足

- ディスプレイに「SD」が表示された場合は、接続不良の可能性があります。取り付け直してください。

取り外す

1 メモリカードをいったん奥まで押し込む

押し込んでから手を離すと、メモリカードが出てきます。



注意

- 無理に取り付けや取り外しを行うと、メモリカードが壊れることがありますので、ご注意ください。

メモリカードを初期化する

- フォーマットは必ず本機で行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたメモリカードは、使用できないことがあります。
- メモリカードをフォーマットすると、保存されているデータはすべて削除されます。

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶ ■ ▶▶「microSD管理」▶▶ ■

2 📷 ▶▶「microSDフォーマット」▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■

注意

- フォーマット中にメモリカードを取り外さないでください。本機、メモリカードの故障の原因になります。
- フォーマットをするときは、大切なデータが保存されていないことを確認してください。

メモリカードのデータを確認する

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶ ■ ▶▶「microSD管理」▶▶ ■



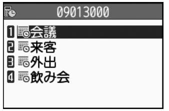
分類一覧画面

2 項目を選択 ▶▶ ■



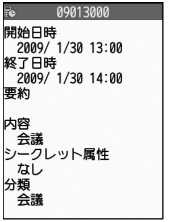
ファイル一覧画面

3 ファイルを選択 ▶▶ ■



データ一覧画面

4 目的のデータを選択 ▶▶ ■



データ詳細画面

メモリカードと本体間でデータをコピーする

本体とメモリカード間でコピーできるデータは、以下のとおりです。

PIMデータ	電話帳、スケジュール、To Doリスト、テキストメモ、受信BOX、送信BOX、保存BOX、Bookmark、コンテンツ・キー
データフォルダ内データ	静止画、マイ絵文字、Flash®、メロディ、動画、音楽

本体のデータをメモリカードにコピーする

本体に登録・保存されている電話帳やスケジュール、メール、画像、動画などのデータをメモリカードにコピーします。

〈例〉データフォルダのデータをメモリカードにコピーする

1 各データの一覧画面で［カメラ］▶▶「microSDへコピー」▶▶［■］

2「1件コピー」▶▶［■］

■複数のデータをコピーする場合

▶▶「選択コピー」▶▶［■］▶▶コピーするデータを選択▶▶［■］▶▶データ選択の操作を繰り返す▶▶［メール］▶▶「YES」▶▶［■］

■すべてのデータをコピーする場合

▶▶「全コピー」▶▶［■］▶▶端末暗証番号を入力▶▶［■］▶▶「YES」▶▶［■］

補足

- シークレットデータの電話帳、スケジュールデータを1件コピーすると、シークレットは解除されます。
- コンテンツ・キーは一括でコピーされます。
- メールに添付されているファイルは、削除される場合があります。
- データフォルダのデータをコピーする場合は、コピー先のフォルダの選択が必要な場合があります。
- データフォルダの固定データフォルダに保存されているデータはコピーできません。

メモリカードのデータを本体にコピーする

◎静止画などのデータを本体にコピーする

1［■］▶▶「データフォルダ」▶▶［■］▶▶フォルダの種別を選択▶▶［■］▶▶「microSD」▶▶［■］▶▶フォルダを選択▶▶［■］▶▶コピーするデータを選択▶▶［カメラ］▶▶「本体へコピー」▶▶［■］

2「1件コピー」▶▶［■］

■複数のデータをコピーする場合

▶▶「選択コピー」▶▶［■］▶▶コピーするデータを選択▶▶［■］▶▶データ選択の操作を繰り返す▶▶［メール］▶▶「YES」▶▶［■］

■すべてのデータをコピーする場合

▶▶「全コピー」▶▶［■］▶▶端末暗証番号を入力▶▶［■］▶▶「YES」▶▶［■］

データ管理 11

◎PIMデータを本体にコピーする

〈例〉上書き1件コピーをする場合

1 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「microSD管理」▶▶■ ▶▶PIMデータの種別を選択 ▶▶■ ▶▶目的のデータを選択 ▶▶📷 ▶▶「上書コピー」▶▶■

2「上書1件コピー」▶▶■

■複数のファイルをコピーする場合
▶▶「上書選択コピー」▶▶■ ▶▶コピーするファイルを選択 ▶▶■ ▶▶ファイル選択の操作を繰り返す ▶▶✉

■すべてのファイルをコピーする場合
▶▶「上書全コピー」▶▶■

3 端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

注意

- 上書コピーを行うと、コピー前にあった本体の登録データは消去され、メモリカード内のデータに上書きされますのでご注意ください。

画像の印刷方法を設定する

メモリカードに保存されている静止画の中から、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておくと、DPOF に対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報にそって印刷できます。(DPOF設定)

1 ■ ▶▶「データフォルダ」▶▶■ ▶▶「マイピクチャ」▶▶■ ▶▶「microSD」▶▶■ ▶▶「DCIM」▶▶■

2 フォルダを選択 ▶▶■ ▶▶目的の静止画を選択 ▶▶📷 ▶▶「DPOF設定」▶▶■

3「1件DPOF設定」▶▶■

■複数の静止画を指定する場合
▶▶「選択DPOF設定」▶▶■ ▶▶静止画を選択 ▶▶■ ▶▶静止画選択の操作を繰り返す ▶▶✉

4「プリント指定」▶▶■ ▶▶「プリント枚数」▶▶■ ▶▶印刷枚数を入力 ▶▶■

5「日付」▶▶■ ▶▶「あり」/「なし」▶▶■

6 ✉

もっと使いこなそう

便利な機能

メモリカードに関する機能
- メモリカードの空き容量を確認する
- メモリカードの不具合を修復する
- メモリカード内のデータを削除する
- プリント指定を解除する

(☛ P.11-17)

ファイルの確認に関する機能

開始画面はここから

ファイル確認時に利用できる機能

ファイルの情報を確認する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】(▶▶目的のファイルを選択)▶▶[カメラ]▶▶「イメージ情報」／「ミュージック情報」／「ムービー情報」／「メロディ情報」／「イルミネーションパネル情報」▶▶[■]

ファイルを並べ替える

【ファイル一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「ソート」▶▶[■]▶▶条件を選択▶▶[■]

画像を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】／【マイピクチャ画面】(▶▶目的のファイルを選択)▶▶[カメラ]▶▶「イメージ貼付」▶▶[■]▶▶「待受画面」▶▶[■](▶▶表示方法を選択▶▶[■]▶▶表示を確認▶▶[■])

- 電話をかけるときやメールを送信するときの画面に設定することもできます。

動画を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】▶▶目的のファイルを選択▶▶[カメラ]▶▶「待受画面設定」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

メロディ／動画を着信音に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】(▶▶目的のファイルを選択)▶▶[カメラ]▶▶「着信音設定」▶▶[■]▶▶着信音の項目を選択▶▶[■]

画像表示時に利用できる機能

アニメーションを最初から再生する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「リトライ」▶▶[■]

4枚の画像を1枚に合成する

【ファイル一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「4枚画像合成」▶▶[■]▶▶画像の配置位置を選択▶▶[■]▶▶フォルダを選択▶▶[■]▶▶合成する画像を選択▶▶[■]▶▶同じ操作を繰り返して4枚の画像の配置位置を指定▶▶[メール]▶▶[■]

- 合成する画像に指定できるのは、JPEG形式の画像のみです。
- 著作権保護されている画像は、指定することができません。
- メモリカードに保存されている画像は、指定することができません。

画像の表示サイズを設定する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「画像表示設定」▶▶[■]▶▶「標準」／「画面サイズで表示」▶▶[■]

自作アニメのタイトルを編集する

【自作アニメ一覧画面】▶▶目的の自作アニメを選択▶▶[カメラ]▶▶「タイトル編集」▶▶[■]▶▶タイトルを編集▶▶[■]

自作アニメを解除する

【自作アニメ一覧画面】▶▶目的の自作アニメを選択▶▶[カメラ]▶▶「自作アニメ解除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

メロディ再生時に利用できる機能

同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

【メロディ画面】▶▶[カメラ]▶▶「連続再生設定」▶▶[■]▶▶「ON」▶▶[■]

動画再生時に利用できる機能

ファイル一覧画面の表示方法を切り替える

【ファイル一覧画面】▶▶[カメラ]▶▶「一覧表示切替」▶▶[■]▶▶「タイトル」／「タイトル＋画像」▶▶[■]

プレイリストを解除する

【プレイリスト一覧画面】▶▶目的のプレイリストを選択▶▶[カメラ]▶▶「プレイリスト解除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

ファイルの編集に関する機能

開始画面はここから

【マイピクチャ画面】........................P.11-7

画像に効果をつける

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「フォトレタッチ」▶▶[■]▶▶効果を選択▶▶[■]（3回）▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

画像の明るさを調整する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「明るさ」▶▶[■]▶▶[左右キー]で画像の明るさを調整▶▶[■]（2回）▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

画像を回転する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「回転」▶▶[■]▶▶「右90度」／「左90度」／「180度」▶▶[■]（3回）▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

画像サイズを変更する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「サイズ変更」▶▶[■]▶▶サイズを選択▶▶[■]（3回）▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

逆光を補正する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「逆光補正」▶▶[■]（3回）▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

肌色を補正する

【マイピクチャ画面】▶▶[カメラ]▶▶「イメージ編集」▶▶[■]▶▶「肌色補正」▶▶[■]（3回）▶▶「YES」／「NO」▶▶[■]

フォルダの管理に関する機能

開始画面はここから

【フォルダ一覧画面】..........................P.11-9

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】 ▶▶編集するフォルダを選択 ▶▶[カメラ]▶▶「フォルダ名編集」▶▶[■]▶▶フォルダ名を編集 ▶▶[■]

フォルダ名を編集できるのは、自分で作成したフォルダのみです。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】 ▶▶削除するフォルダを選択 ▶▶[カメラ]▶▶「フォルダ削除」▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]

削除できるのは、自分で作成したフォルダのみです。

フォルダ内に保存されているファイルも削除されます。

待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

画像／メロディ／動画のすべてのファイルを削除する

【フォルダ一覧画面】 ▶▶[カメラ]▶▶「画像全削除」／「メロディ全削除」／「動画全削除」 ▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■]▶▶「YES」 ▶▶[■]

待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

ファイルの管理に関する機能

開始画面はここから

【ファイル一覧画面】..........................P.11-3

マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する

【ファイル一覧画面】 ▶▶目的の画像ファイルを選択 ▶▶[カメラ]▶▶「タイトル編集」▶▶[■]▶▶タイトルを編集 ▶▶[■]

固定データフォルダに保存されているファイルは、タイトルを編集できません。

保存容量を確認する

【ファイル一覧画面】 ▶▶[カメラ]▶▶「保存容量確認」 ▶▶[■]

ファイル名を編集する

【ファイル一覧画面】 ▶▶目的のファイルを選択 ▶▶[カメラ]▶▶「ファイル名編集」▶▶[■]▶▶ファイル名を編集 ▶▶[■]

固定データフォルダに保存されているファイルは、ファイル名を編集できません。

ファイルを削除する

【ファイル一覧画面】 ▶▶目的のファイルを選択 ▶▶[カメラ]▶▶「削除」 ▶▶[■]

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶[■]▶▶「YES」 ▶▶[■]
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶[■]▶▶削除するファイルを選択 ▶▶[■]▶▶[メール]▶▶「YES」▶▶[■]
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶[■]▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶[■]▶▶「YES」 ▶▶[■]

メモリカードに関する機能

開始画面はここから

メモリカードの空き容量を確認する

【分類一覧画面】／【ファイル一覧画面】／【データ一覧画面】／【データ詳細画面】 ▶▶📷▶▶「microSD情報表示」▶▶■

メモリカードの不具合を修復する

【分類一覧画面】 ▶▶📷▶▶「microSDチェックディスク」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

- チェックディスクを中止する場合は、✉または⌒を押します。
- メモリカードによっては修復できない場合があります。

メモリカード内のデータを削除する

【ファイル一覧画面】 ▶▶目的のデータを選択 ▶▶📷▶▶「削除」 ▶▶■

- 1件削除の場合
  ▶▶「1件削除」 ▶▶■▶▶「YES」 ▶▶■
- 選択削除の場合
  ▶▶「選択削除」 ▶▶■▶▶削除するデータを選択 ▶▶■▶▶✉▶▶「YES」 ▶▶■
- 全削除の場合
  ▶▶「全削除」 ▶▶■▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■▶▶「YES」 ▶▶■

プリント指定を解除する

■▶▶「データフォルダ」 ▶▶■▶▶「マイピクチャ」▶▶■▶▶「microSD」▶▶■▶▶「DCIM」 ▶▶■▶▶フォルダを選択 ▶▶■▶▶目的の静止画を選択 ▶▶📷 ▶▶「DPOF設定」 ▶▶■▶▶「1件DPOF設定」／「選択DPOF設定」 ▶▶■（▶▶プリント指定を解除するデータを選択 ▶▶■▶▶✉）▶▶「プリント指定解除」／「プリント指定全解除」 ▶▶■

通信

赤外線通信について

赤外線通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。
転送できるデータは以下のとおりです。

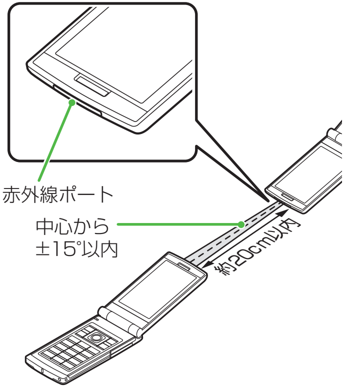
・静止画（画像）
・メロディ
・動画
・マイ絵文字
・ミュージック
・電話帳、オーナー情報
・スケジュール
・To Doリスト
・受信メール、送信メール
・保存メール
・テキストメモ
・定型文
・ユーザ辞書
・ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）

注意

• 静止画（画像）、メロディ、動画、マイ絵文字、ミュージックは全送信できません。

データを転送するときのご注意

● 相手側の機器の状態によっては、データを転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコレメールの内容などが正常に登録できない場合があります。
● データ転送中は圏外となり、音声電話やTVコール、インターネット、S!メールなどは利用できません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続く場合があります。
● 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
● 通信状況を表すバー表示は送信した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることや、通信の相手側と異なって見えることがあります。
● メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
● 静止画を全受信すると、電話帳に登録された静止画もすべて削除されます。
● 赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。



● 通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
● 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。

認証パスワードについて

データをまとめて転送するときは、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな４桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

赤外線通信を利用する

データを１件送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から１件送信を行います。

1. 各種データの一覧画面で目的のデータを選択／各種データの詳細画面 ▶▶ [📷] ▶▶「赤外線送信」▶▶ [■]

■JPEG形式の画像データの場合
各種データの一覧画面 ▶▶ [✉]
高速で赤外線通信を行うことができます。

2. 「YES」▶▶ [■]
データの送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■送信を中止する場合
▶▶ [✉]

補足
- 画像データの高速赤外線通信では、相手側の機器が正常に受信できなかった場合でも、送信側では正常に終了します。

データを１件受信する

1. [■] ▶▶「ツール」▶▶ [■] ▶▶「赤外線受信」▶▶ [■] ▶▶「受信」▶▶ [■]
データの受信がはじまります。

■受信を中止する場合
▶▶ [✉]

2. 受信が終了したら「YES」▶▶ [■]
受信したデータが登録されます。
受信後約30秒間操作しない場合は、受信したデータが破棄されます。

データをまとめて送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から全件送信を行います。

1. 各種データの一覧画面／詳細画面 ▶▶ [📷] ▶▶「赤外線全送信」▶▶ [■]

2. 端末暗証番号を入力 ▶▶ [■] ▶▶ 認証パスワードを入力

3. 「YES」▶▶ [■]
データの全送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■全送信を中止する場合
▶▶ [✉]

データをまとめて受信する

1. [■] ▶▶「ツール」▶▶ [■] ▶▶「赤外線受信」▶▶ [■] ▶▶「全受信」▶▶ [■]

2. 端末暗証番号を入力 ▶▶ [■] ▶▶ 認証パスワードを入力

3. 「YES」▶▶ [■]
相手側の機器がデータを送信すると、データの全受信がはじまります。

4. 上書き確認画面が表示されたら「YES」▶▶ [■]
データの全受信がはじまります。
受信したデータの登録が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■全受信を中止する場合

▶▶[メール]

注意

- データを全受信すると、受信したデータにより本機に登録されていたデータは上書きされます。メールを全受信すると保護メール、電話帳を全受信すると電話帳のシークレットデータ、スケジュールを全受信するとスケジュールのシークレットデータも含めすべてのデータが削除され上書きされます。

もっと使いこなそう

設定

電話帳に関する設定

❖ 赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする

(☛ P.13-16)

本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、以下の機能を利用できます。
● USBケーブルはオプション品です。

機　能	説　明
データ転送※	本機の電話帳やスケジュールおよびTo Doリストのデータをパソコンとやり取りできます（P.12-6）。
USBメモリ	メモリカードをセットした本機をパソコンの外部ドライブとして認識し、メモリカード内のファイルの読み出し／書き込みができます（P.12-6）。

※ あらかじめ、添付の「ユーティリティーソフトウェア」CD-ROMからUSBドライバーをインストールする必要があります。

付属のユーティリティーソフトウェアCD-ROMについて

収録ソフトウェア

● USBドライバー
● 830CAデータ転送ツール（P.12-6）

パソコンの動作環境

項　目	説　明
パソコン	PC/AT互換機でUSBポートが使用できる機種
OS	日本語版Windows® 2000/XP/Vista
メモリ	お使いのOSが推奨する環境以上
ハードディスク	30MB以上の空き容量※ ※ お使いのパソコンによって異なることがあります。
その他	画面：解像度800×600以上、High Color以上推奨

補足

- 本機とパソコン、PDAを接続してインターネットを利用するときは、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、通信料が高額になることがあります。通信料を確認しながらご利用ください。

USBドライバーのインストール方法

USBドライバーは、本機とパソコンを接続するために必要なソフトウェアです。まずこのソフトウェアをパソコンにインストールしてください。なおUSBドライバーのインストールは、必ずAdministrator権限を持ったユーザで行ってください。

1 ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）をパソコンのCD-ROMドライブにセットする

2 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

3 USBドライバーをパソコンの画面に従ってインストールする

※エラーメッセージが表示されますがそのままインストールしてください。

補足

- USBドライバーをアンインストールするには「ユーティリティーソフトウェア」CD-ROMの「830ca_un.exe」を選択してください。

データ転送

本機のデータ転送ツールについて

本ソフトウェアを使うと、本機の電話帳やスケジュールおよびTo Doリストのデータをパソコンにバックアップしたり、そのデータをパソコン上で編集して本機に書き戻すことができます。
インストール方法について、詳しくはユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）内のマニュアルを参照してください。

USBモードを設定する

パソコンと本機を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。データ転送ツールを使用する場合、本機を外部モデムとしてパケット通信を行う場合は、「通信モード」に設定します。パソコンから本機に取り付けられたメモリカードのデータを操作する場合は、「microSDモード」に設定します。

1. ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「外部接続」▶▶ ■ ▶▶「USBモード設定」▶▶ ■
2. 「通信モード」／「microSDモード」 ▶▶ ■

メモリカードのデータをパソコンで操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータをパソコンから操作できます。

● あらかじめ「USBモード設定」を「microSDモード」に設定しておいてください。

1. **本機とパソコンをUSBケーブルで接続する**
   パソコンからメモリカード内のデータを操作できるようになります。
2. **操作が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す**
   各OSの安全に取り外す方法でパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

注意

- 本機とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- 本機の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。本機の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンから本機へデータをコピー中にUSBケーブルを抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

データ通信について

本機をパソコンの外部モデムのように使って、パケット通信を行います。

● パソコンの通信設定などについては、ご契約されたプロバイダの説明書、またはお手持ちのパソコンの取扱説明書を参照してください。
● プロバイダ不要の「アクセスインターネット」でデータ通信をご利用になるときは、アクセスポイントや設定方法、サービス概要などを『サービスガイド 3G』でご確認ください。

カスタマイズ

13

時計に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「時計」▶▶■

メイン時計の表示形式を設定する	▶▶「待受時計表示」▶▶■ ▶▶「表示形式」▶▶■ ▶▶「12時間形式」／「24時間形式」▶▶■
メイン時計の表示サイズを設定する	▶▶「待受時計表示」▶▶■ ▶▶「表示サイズ」▶▶■ ▶▶サイズを選択 ▶▶■
メイン時計の文字色を設定する	▶▶「待受時計表示」▶▶■ ▶▶「文字色」▶▶■ ▶▶「ブラック」／「ホワイト」▶▶■
メイン時計の自動補正を設定する	▶▶「メイン時計設定」▶▶■ ▶▶「自動時刻時差補正」▶▶■ ▶▶「自動」▶▶■ ▶▶タイムゾーンを選択 ▶▶■ • ✉を押すと、タイムゾーンに表示される都市・地域名を変更できます。
メイン時計を手動で設定する	▶▶「メイン時計設定」▶▶■ ▶▶「自動時刻時差補正」▶▶■ ▶▶「手動（時刻入力）」▶▶■ ▶▶タイムゾーンを選択 ▶▶■ ▶▶日時を入力 ▶▶■
メイン時計のサマータイムを設定する	▶▶「メイン時計設定」▶▶■ ▶▶「サマータイム」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■
サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する	▶▶「サブ時計設定」▶▶■ ▶▶「表示方法」▶▶■ ▶▶「常時表示(タイムゾーン選択)」▶▶■(▶▶「YES」▶▶■) ▶▶タイムゾーンを選択 ▶▶■
サブ時計を表示しないようにする	▶▶「サブ時計設定」▶▶■ ▶▶「表示方法」▶▶■ ▶▶「OFF」▶▶■
サブ時計のサマータイムを設定する	▶▶「サブ時計設定」▶▶■ ▶▶「サマータイム」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■

アラームに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「時計」▶▶■

アラーム通知時の優先動作を設定する	▶▶「アラーム通知設定」▶▶■ ▶▶「操作優先」／「通知優先」▶▶■
設定できる時刻アラーム音を変更する	▶▶「時刻アラーム音設定」▶▶■ ▶▶目的の項目を選択 ▶▶■ ▶▶目的のアラーム音を設定

自動電源ON／OFFに関する設定

自動的に電源が入るようにする／切れるようにする	■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「時計」▶▶■ ▶▶「自動電源ON」／「自動電源OFF」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■ ▶▶時刻を入力 ▶▶■ ▶▶「繰り返しなし」／「毎日繰り返し」▶▶■

画面デザイン一括変更に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「きせかえテーマ設定」▶▶■

画面デザインを一括で設定する	▶▶目的のテーマを選択 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■
きせかえテーマの初期値を確認する	▶▶目的のテーマを選択 ▶▶✉ • 項目によっては、目的の項目を選択して✉を押すと、内容の詳細を確認できます。
タイトルを編集する	▶▶目的の項目を選択 ▶▶📷 ▶▶「タイトル編集」▶▶■ ▶▶タイトルを編集 ▶▶■

現在の画面デザインをお気に入りに登録する	▶▶「お気に入り」▶▶✉▶▶📷▶▶「現在の設定情報取得」▶▶■▶▶「YES」▶▶■ ・現在の画面デザインをお気に入りに登録しておくと、その後設定を変更しても一括で元に戻すことができます。
お気に入りの各項目を変更する	▶▶「お気に入り」▶▶✉▶▶変更する項目を選択▶▶■▶▶目的のデータを設定
お気に入りの設定内容を消去する	▶▶「お気に入り」▶▶📷▶▶「設定情報リセット」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

画面表示に関する設定

共通操作 ■▶▶「設定」▶▶■▶▶「ディスプレイ」▶▶■

待受画面の画像を設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「待受画面」▶▶■▶▶「マイピクチャ」／「ムービー」▶▶■▶▶目的の画像／動画を設定（▶▶表示方法を選択▶▶■（2回））
待受画面にカレンダーを表示する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「待受画面」▶▶■▶▶「カレンダー」▶▶■▶▶「背景画像あり」▶▶■▶▶目的の画像を設定▶▶表示方法を選択▶▶■（2回） ・カレンダーに画像を表示しない場合は、「背景画像なし」にします。 ・待受画面で◇を押し、◇でカレンダーを選択して■を押すと、カレンダーを操作できるようになります。◇でカレンダーが切り替わります。■を押すとスケジュール機能が起動します。
画像のランダム表示を待受画面に設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「待受画面」▶▶■▶▶「ランダム待受画面」▶▶■▶▶フォルダを選択▶▶■▶▶表示方法を選択▶▶■ ・本機を開いたり、待受画面を表示させたりするたびに、画像がランダムで切り替わります。
電源を入れたときに表示される画像を設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「ウェイクアップ表示」▶▶■▶▶「マイピクチャ」▶▶■▶▶目的の画像を設定

電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「ウェイクアップ表示」▶▶■▶▶「メッセージ」▶▶■▶▶メッセージを入力▶▶■
電話の発信時／メールの送信時に表示する画像を設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「電話発信」／「TV コール発信」／「メール送信」▶▶■▶▶目的の画像を設定
電話の着信時に表示する画像／動画を設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「電話着信」／「TV コール着信」▶▶■▶▶「着信画面」▶▶■▶▶「マイピクチャ」／「ムービー」▶▶■▶▶目的の画像／動画を設定
メールの受信時に表示する画像を設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「メール受信」▶▶■▶▶「メール着信画面」▶▶■▶▶目的の画像を設定
新着メール受信時／受信結果画面に表示する画像を設定する	▶▶「画面表示設定」▶▶■▶▶「新着メール受信」／「メール受信結果」▶▶■▶▶目的の画像を設定
ディスプレイのデザインを設定する	▶▶「画面デザイン」▶▶■▶▶「配色パターン」▶▶■▶▶配色パターンを選択▶▶■
電池／アンテナアイコンのパターンを設定する	▶▶「画面デザイン」▶▶■▶▶「アイコンパターン」▶▶■▶▶「電池アイコン」／「アンテナアイコン」▶▶■▶▶パターンを選択▶▶■
ソフトキーの色を変更する	▶▶「画面デザイン」▶▶■▶▶「ソフトキー」▶▶■▶▶色を選択▶▶■
文字のフォントを設定する	▶▶「フォント設定」▶▶■▶▶「書体」▶▶■▶▶「ゴシック体」／「明朝体」▶▶■ ・ フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。
文字の太さを設定する	▶▶「フォント設定」▶▶■▶▶「太さ」▶▶■▶▶「細字」／「太字」▶▶■ ・ フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。

文字のサイズを一括で設定する	▶▶「フォント設定」▶▶■▶▶「文字サイズ」▶▶■▶▶「中」／「特大」▶▶■ ・「文字サイズ」の「個別設定」で設定できる項目を一括で設定することができます。 ・フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。
文字のサイズを各種画面ごとに設定する	▶▶「フォント設定」▶▶■▶▶「文字サイズ」▶▶■▶▶「個別設定」▶▶■▶▶目的の画面を選択▶▶■▶▶サイズを選択▶▶■▶▶✉ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。 ・PCサイトブラウザでは、スモールスクリーン表示中のみ本設定が有効になります。
ディスプレイの言語を設定する	▶▶「Language」▶▶■▶▶「日本語」／「English」▶▶■
画像一覧の表示方法を設定する	▶▶「ピクチャ表示設定」▶▶■▶▶「ピクチャ一覧」／「タイトル名一覧」▶▶■
周りから画面が見えないようにする	▶▶「スクリーンフィルター」▶▶■▶▶「ON」▶▶■ ・スクリーンフィルターのON／OFFは 8 を長押ししても切り替えられます。 ・「スクリーンフィルター」を設定していると、画面が白みがかり、視野角を狭くします。
テレビ視聴中に受信したメールの情報を表示する	▶▶「クイックインフォ設定」▶▶■▶▶「送信元のみ表示」／「送信元と題名を表示」▶▶■

照明に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■▶▶「ディスプレイ」▶▶■▶▶「照明設定」▶▶■

バックライトと省電力モードの動作を設定する	▶▶「通常時」▶▶■▶▶「ON」／「OFF」▶▶■▶▶「ON」／「OFF」▶▶■（▶▶省電力モードが起動するまでの時間を入力 ▶▶■） ・バックライトのON／OFFは 5 を長押ししても切り替えられます。 ・省電力モードが起動すると、待受画面の表示が消え、ボタンのバックライトが点滅します。ボタン操作を行うと、省電力モードは解除されます。
充電時のバックライト動作を設定する	▶▶「充電時」▶▶■▶▶「標準」／「常時点灯」▶▶■
バックライトの点灯範囲を設定する	▶▶「範囲」▶▶■▶▶「液晶＋ボタン」／「液晶」▶▶■
バックライトの設定をする	▶▶「明るさ」▶▶■▶▶「自動調整ON」／「自動調整OFF」▶▶■▶▶「明るめ」／「普通」／「暗め」▶▶■ ・ディスプレイを最大の明るさで使用するには、「明るさ」を「明るめ」に設定してください。お買い上げ時には「普通」に設定されています。「明るめ」に設定した場合は、電池の使用時間が短くなります。

待受ショートカットに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■▶▶「ディスプレイ」▶▶■

待受ショートカットのテーマを設定する	▶▶「待受ショートカット」▶▶■▶▶テーマを選択 ▶▶■▶▶「YES」▶▶■ ・テーマの詳細を確認する場合は ✉ を押します。

テーマのアイコンを変更する	▶▶「待受ショートカット」▶▶■▶▶テーマを選択▶▶✉▶▶変更するアイコンを選択▶▶📷▶▶「アイコン変更」▶▶■▶▶「ユーザ選択」／「初期アイコン」▶▶■（▶▶目的のアイコンを設定）
テーマのアイコンを並べ替える	▶▶「待受ショートカット」▶▶■▶▶テーマを選択▶▶✉▶▶並べ替えるアイコンを選択▶▶📷▶▶「並び替え」▶▶■▶▶位置を選択▶▶■
アイコンを別のテーマにコピーする	▶▶「待受ショートカット」▶▶■▶▶テーマを選択▶▶✉▶▶コピー元のアイコンを選択▶▶📷▶▶「コピー」▶▶■▶▶「1件コピー」／「選択コピー」／「全コピー」▶▶■▶▶コピー先のテーマを選択▶▶■（▶▶コピーするアイコンを選択▶▶■▶▶✉） ・選択コピー、全コピーの場合は、最後に「YES」▶▶■の操作が必要です。
アイコンを別のテーマに移動する	▶▶「待受ショートカット」▶▶■▶▶テーマを選択▶▶✉▶▶移動元のアイコンを選択▶▶📷▶▶「移動」▶▶■▶▶「1件移動」／「選択移動」／「全移動」▶▶■▶▶移動先のテーマを選択▶▶■（▶▶移動するアイコンを選択▶▶■▶▶✉）▶▶「YES」▶▶■
テーマのアイコンを削除する	▶▶「待受ショートカット」▶▶■▶▶テーマを選択▶▶✉▶▶削除するアイコンを選択▶▶📷▶▶「削除」▶▶■ ・1件削除の場合 ▶▶「1件削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■ ・選択削除の場合 ▶▶「選択削除」▶▶■▶▶削除するアイコンを選択▶▶■▶▶✉▶▶「YES」▶▶■ ・全削除の場合 ▶▶「全削除」▶▶■▶▶「YES」▶▶■
新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する	▶▶「新着お知らせ3D表示」▶▶■▶▶「ON」▶▶■ ・感情アイコンや絵文字が3Dアニメーションで表示されます。

メニューに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「ディスプレイ」▶▶■ ▶▶「メニュー画面設定」▶▶■

設定メニューの表示方法を変更する	▶▶「メニュー表示」▶▶■ ▶▶「一覧表示」／「詳細表示」▶▶■ ・■ ▶▶「設定」▶▶■で選択できるメニュー内の表示方法を設定できます。
メインメニューのテーマを設定する	▶▶「テーマ」▶▶■ ▶▶テーマを選択 ▶▶■
オリジナルテーマのメニューアイコンの画像を変更する	▶▶「テーマ」▶▶■ ▶▶「オリジナルテーマ」▶▶■ ▶▶メニューを選択 ▶▶■ ▶▶目的の画像を設定 ・メインメニューのアイコンをお好みの画像に変更できます。
オリジナルテーマの背景画像を変更する	▶▶「テーマ」▶▶■ ▶▶「オリジナルテーマ」▶▶■ ▶▶「背景イメージ」▶▶■ ▶▶目的の画像を設定 ・メインメニューの背景をお好みの画像に変更できます。
オリジナルテーマの設定をリセットする	▶▶「テーマ」▶▶■ ▶▶「オリジナルテーマ」▶▶■ ▶▶メニューを選択 ▶▶📷 ▶▶「1件リセット」／「全リセット」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■ ・オリジナルテーマの設定を変更した場合のみリセットできます。
前回の選択状態を記憶させる	▶▶「フォーカス記憶」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■
自動で並べ替えられたメニューを元の状態に戻す	▶▶「操作履歴リセット」▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

共通操作 ■ ▶▶ Y!

オリジナルメニューを作成する	▶▶目的の項目を選択 ▶▶✉ ▶▶登録する機能を選択 ▶▶■
オリジナルメニューを並べ替える	▶▶目的の項目を選択 ▶▶📷 ▶▶「並び替え」▶▶■ ▶▶位置を選択 ▶▶■

オリジナルメニューを解除する	▶▶目的の項目を選択 ▶▶[📷] ▶▶「解除」／「全解除」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]
オリジナルメニューをリセットする	▶▶[📷] ▶▶「オリジナルメニュー初期化」 ▶▶[■] ▶▶「YES」 ▶▶[■]

アイコンに関する設定

待受画面のアイコンを選択できるようにする	[■] ▶▶「設定」 ▶▶[■] ▶▶「ディスプレイ」 ▶▶[■] ▶▶「表示アイコン設定」 ▶▶[■] ▶▶「ON」 ▶▶[■] • 待受画面表示中に[□]を押したとき、画面上部のアイコンを選択できる状態になります。[✥]でアイコンを選択して[■]を押すと、そのアイコンの機能の設定画面などが表示されます。

イルミネーションパネルに関する設定

共通操作 [■] ▶▶「設定」 ▶▶[■] ▶▶「ディスプレイ」 ▶▶[■] ▶▶「イルミネーションパネル」 ▶▶[■] ▶▶「ON」 ▶▶[■]

イルミネーションパネルのアニメーションを設定する	▶▶「クローズ表示」／「通話中表示」／「電話」／「TVコール」／「メール」 ▶▶[■] ▶▶目的のアニメーションを設定 ▶▶[✉] •「クローズ表示」では「時計表示」または「ランダム」に設定することもできます。
イルミネーションパネルに表示する時計のパターンを設定する	▶▶「時計表示」 ▶▶[■] ▶▶パターンを選択 ▶▶[■] ▶▶[✉]
充電中にイルミネーションパネルに時計を常時表示させる	▶▶「充電中時計表示」 ▶▶[■] ▶▶「ON」 ▶▶[■] ▶▶[✉] •「ON」にすると、充電中の時計は常に「シンプル」パターンで表示されます。
一定間隔ごとにイルミネーションパネルに時計を表示する	▶▶「時報表示」 ▶▶[■] ▶▶「ON」 ▶▶[■] ▶▶「30分間」／「60分間」 ▶▶[■] ▶▶[✉]

着信時の動作に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「着信」▶▶■

着信音量を調節する	▶▶「着信音量」▶▶■ ▶▶「電話」／「TVコール」／「メール」▶▶■ ▶▶◎ ▶▶■ ・「ステップ」にすると、3秒ごとに着信音が大きくなります。「消去」にすると、着信音が鳴らなくなります。
着信音を設定する	▶▶「着信音選択」▶▶■ ▶▶「電話」／「TVコール」／「メール」▶▶■ ▶▶「着信音」▶▶■ ▶▶項目を選択 ▶▶■ ▶▶目的の着信音を設定
メロディのランダム再生を着信音に設定する	▶▶「着信音選択」▶▶■ ▶▶「電話」／「TVコール」／「メール」▶▶■ ▶▶「着信音」▶▶■ ▶▶「ランダムメロディ」▶▶■ ▶▶フォルダを選択 ▶▶■ ・選択したフォルダに保存されているメロディがランダムで再生されます。
メールの着信音を鳴らす時間を設定する	▶▶「メール鳴動」▶▶■ ▶▶「メール」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■ ▶▶鳴動時間を入力 ・「OFF」にすると、着信は鳴らず振動もしなくなります。
着信を振動で知らせる※	▶▶「バイブレータ」▶▶■ ▶▶「電話」／「TVコール」／「メール」▶▶■ ▶▶振動パターンを選択 ▶▶■ ・「メロディ連動」にすると、着信音に設定したメロディに合わせて本機が振動します。
着信イルミネーションの点滅色を設定する	▶▶「着信イルミネーション」▶▶■ ▶▶「着信イルミネーション選択」▶▶■ ▶▶「電話」／「TVコール」／「メール」▶▶■ ▶▶点滅色を選択 ▶▶■ ・イルミネーションパネルを「ON」に設定している場合は、着信イルミネーションは動作しません。
着信イルミネーションの点滅パターンを設定する	▶▶「着信イルミネーション」▶▶■ ▶▶「パターン設定」▶▶■ ▶▶「固定パターン」／「メロディ連動」▶▶■ ・「メロディ連動」にしても、設定している着信音によっては動作しない場合があります。

※ バイブレータを「OFF」以外に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

不在着信／新着メールがあるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する	▶▶「着信イルミネーション」▶▶■▶▶「不在お知らせ」▶▶■▶▶「ON」▶▶■
着信画像を設定する	▶▶「着信音選択」▶▶■▶▶「電話」／「TVコール」／「メール」▶▶■▶▶「着信画面」／「メール着信画面」▶▶■（▶▶「マイピクチャ」／「ムービー」▶▶■）▶▶目的の画像／動画を設定
着信時に電話帳に登録した画像を表示する	▶▶「電話帳画像着信設定」▶▶■▶▶「ON」▶▶■

着信時の応答に関する設定

共通操作 ■▶▶「設定」▶▶■▶▶「着信」▶▶■

ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する	▶▶「着信アンサー設定」▶▶■▶▶「エニーキーアンサー」▶▶■ • 音声着信時、[発信]、■、[0]～[9]、[＊]、[クリア]、[メール]、[Y!]、[A]、[方向キー]を押すと電話に出ることができます。TVコール着信時、エニーキーアンサー機能は無効となります。
ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する	▶▶「着信アンサー設定」▶▶■▶▶「クイックサイレント」▶▶■ • [0]～[9]、[＊]、[クリア]、[メール]（音声着信時のみ）、[Y!]、[A]、[方向キー]を押すか本機を開くと着信音を止めることができます。

マナーモードに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「着信」 ▶▶■ ▶▶「マナーモード設定」 ▶▶■

マナーモードを変更する	▶▶マナーモードを選択 ▶▶■ ・「スーパーサイレント」にすると、受話口から鳴る確認音も消去されます。
オリジナルマナーモードを設定する	▶▶「オリジナルマナー」 ▶▶■ ▶▶各項目を設定 ▶▶✉

通話情報の確認に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「着信」 ▶▶■

▼を押したときの不在着信を電子音で通知する	▶▶「不在／新着確認設定」 ▶▶■ ▶▶「ON」 ▶▶■ ・不在着信があるときは「ピピッ、ピピッ」、不在着信がないときは「ピピピ」という電子音が鳴ります。
履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する	▶▶「発着信番号表示設定」 ▶▶■ ▶▶色を選択 ▶▶■ ・✉を押すたびに選択できる色が16色／256色に切り替わります。 ・お買い上げ時の設定に戻す場合は、Y!を押します。

音に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「その他」▶▶■

ボタンを押したときに音が鳴るようにする	▶▶「ボタン確認音」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■
充電の開始／終了時に確認音が鳴るように設定する	▶▶「充電確認音」▶▶■ ▶▶「ON」▶▶■

共通操作 ■ ▶▶「ツール」▶▶■ ▶▶「おしゃべり機能」▶▶■

着信音や応答メッセージとして設定できる音声を録音する	▶▶項目を選択 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■ ▶▶音声を録音（約15秒間） • 録音を途中で終了する場合は■を押します。
録音した音声を再生する	▶▶「★」のついている項目を選択 ▶▶■
録音した音声を消去する	▶▶消去する項目を選択 ▶▶📷 ▶▶「消去」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■

イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する	▶▶「外部接続」 ▶▶■ ▶▶「イヤホン切替設定」 ▶▶■ ▶▶「イヤホン＋スピーカー」／「イヤホンのみ」 ▶▶■
イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定する	▶▶「外部接続」 ▶▶■ ▶▶「イヤホン接続時マイク切替」 ▶▶■ ▶▶「端末マイク」／「イヤホンマイク」 ▶▶■
イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける	▶▶「外部接続」 ▶▶■ ▶▶「オート着信設定」 ▶▶■ ▶▶「音声着信」／「TVコール」 ▶▶■ ▶▶「オート着信あり」 ▶▶■ ▶▶呼び出し時間を入力
イヤホンマイクで電話をかけるときの電話番号を設定する	▶▶「発信」 ▶▶■ ▶▶「イヤホンスイッチ発信設定」 ▶▶■ ▶▶「音声発信」 ▶▶■ ▶▶電話帳の検索方法を選択 ▶▶■ ▶▶電話帳を検索 ▶▶電話帳を選択 ▶▶■ ▶▶目的の電話番号を選択 ▶▶■

電話帳に関する設定

優先して表示する検索方法を設定する	【電話帳検索画面】（P.2-21）▶▶目的の検索方法を選択▶▶[✉]▶▶「OK」▶▶[■] • 優先表示を解除するには、各検索画面で[クリア]を押して「★」がついている検索方法を選択し、[✉]を押します。
グループ名を変更する	【電話帳一覧画面】（P.2-20）▶▶[📷]▶▶「グループ設定」▶▶[■]▶▶目的のグループを選択▶▶[■]▶▶グループ名を変更▶▶[■] • 「グループなし」のグループ名は変更できません。
赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする	[■]▶▶「ツール」▶▶[■]▶▶「電話帳画像転送」▶▶[■]▶▶「しない」▶▶[■]

発信に関する設定

共通操作 [■]▶▶「設定」▶▶[■]▶▶「発信」▶▶[■]

市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する	▶▶「プレフィックス設定」▶▶[■]▶▶目的の項目を選択▶▶[✉]▶▶登録名を入力▶▶[■]▶▶番号（プレフィックス）を入力▶▶[■]
プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する	▶▶「ポーズダイヤル」▶▶[■]▶▶[✉]▶▶ダイヤルデータを入力▶▶[■] • P（ポーズ）を入力するには、[＊]を長押しします。
「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する	▶▶「サブアドレス設定」▶▶[■]▶▶「ON」▶▶[■]

カスタマイズ 13

国際電話の発信に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「発信」 ▶▶■ ▶▶「国際ダイヤルアシスト」 ▶▶■

自動変換する国際アクセス番号を変更する	▶▶「自動変換機能設定」 ▶▶■ ▶▶「ON」 ▶▶■ ▶▶国番号を選択 ▶▶■ ▶▶国際アクセス番号を選択 ▶▶■ ・「OFF」にすると、0を長押ししても自動変換されなくなります。 ・「国際プレフィックス設定」で設定した国際アクセス番号を選択できます。
国番号を変更する	▶▶「国／地域番号設定」 ▶▶■ ▶▶目的の項目を選択 ▶▶✉ ▶▶国名を入力 ▶▶■ ▶▶国番号を入力→■
国際アクセス番号を設定する	▶▶「国際プレフィックス設定」 ▶▶■ ▶▶目的の項目を選択 ▶▶✉ ▶▶国際アクセス名を入力 ▶▶■ ▶▶国際アクセス番号を入力 ▶▶■

通話に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「通話」 ▶▶■

通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する	▶▶「再接続機能」 ▶▶■ ▶▶「アラーム高音」／「アラーム低音」 ▶▶■
周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする	▶▶「ノイズキャンセラ」 ▶▶■ ▶▶「ON」 ▶▶■
通話が切れそうなときにアラームで知らせる	▶▶「通話品質アラーム」 ▶▶■ ▶▶「アラーム高音」／「アラーム低音」 ▶▶■ ・急に電波の状態が悪くなった場合は、アラームが鳴らずに通話が切れてしまうことがあります。

通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する	▶▶「通話中イルミネーション」▶▶■▶▶点滅色を選択▶▶■
本機を折り畳んだときに音が消えるように設定する	▶▶「クローズ動作設定」▶▶■▶▶「ミュート」▶▶■
本機を折り畳んだときに通話が終了するように設定する	▶▶「クローズ動作設定」▶▶■▶▶「終話」▶▶■
応答保留中に流れるガイダンスを設定する	▶▶「保留音設定」▶▶■▶▶「応答保留音」▶▶■▶▶保留音を選択▶▶■

通話料金に関する設定

共通操作 ■▶▶「設定」▶▶■▶▶「時間／料金」▶▶■

積算通話料金の自動リセットを設定する	▶▶「積算料金自動リセット」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「自動リセット設定」▶▶■▶▶「ON」／「OFF」▶▶■（▶▶PIN2コードを入力▶▶■） ・「ON」に設定すると、毎月1日の0:00になると、積算通話料金の表示が自動的にゼロになります。
通話料金の上限を設定／解除する※	▶▶「通話料金上限設定」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「¥」▶▶■▶▶上限料金を入力▶▶■▶▶「🔔」▶▶■▶▶「通知する」▶▶■▶▶✉▶▶PIN2コードを入力▶▶■ ・積算通話料金が設定した上限料金を超えた時点で通話が終了し、画面にACMが表示されます。 ・上限料金を超えた状態では発信することができません。発信制限を解除するには上限料金を0に設定します。 ▶▶「通話料金上限設定」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「¥」▶▶■▶▶■▶▶✉▶▶PIN2コードを入力▶▶■

※ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

TVコールに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「TVコール」 ▶▶■

TVコール中に送信する画像を設定する	▶▶「画像選択」 ▶▶■ ▶▶目的の項目を選択 ▶▶■ ▶▶「内蔵」／「自作」 ▶▶■ ・「自作」の画像を変更する場合は、以下のように操作します。 ▶▶「自作」を選択 ▶▶📷 ▶▶「設定内容変更」 ▶▶■ ▶▶目的の画像を設定
TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する	▶▶「音声自動再発信」 ▶▶■ ▶▶「ON」 ▶▶■
親画面に表示する映像を設定する	▶▶「TVコール画面設定」 ▶▶■ ▶▶「親画面表示」 ▶▶■ ▶▶「親画面相手画像表示」／「親画面自画像表示」 ▶▶■
TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する	▶▶「ハンズフリー切替」 ▶▶■ ▶▶「ON」 ▶▶■

世界対応ケータイに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶ ■ ▶▶「国際ローミング設定」 ▶▶ ■

接続する通信事業者を設定する	▶▶「ネットワークサーチ設定」 ▶▶ ■ ▶▶「マニュアル」 ▶▶ ■ ▶▶ 接続する通信事業者を選択 ▶▶ ■ ・「オート」にすると、通信事業者が自動的に設定されます。 ・ 利用中の通信事業者のネットワークが圏外になった場合に設定します。
通信事業者を再検索する	▶▶「ネットワークサーチ設定」 ▶▶ ■ ▶▶「ネットワーク再検索」 ▶▶ ■ ▶▶ 接続する通信事業者を選択 ▶▶ ■ ・ 通信事業者の選択は、「ネットワークサーチ設定」を「マニュアル」に設定している場合のみ行います。
優先的に接続する通信事業者を設定する	▶▶「ネットワークサーチ設定」 ▶▶ ■ ▶▶「優先ネットワーク設定」 ▶▶ ■ ▶▶ 目的の通信事業者を選択 ▶▶ [カメラ] ▶▶「優先順位変更」 ▶▶ ■ ▶▶ 移動先を選択 ▶▶ ■ ▶▶ [メール] ▶▶「YES」 ▶▶ ■ ・「ネットワークサーチ設定」を「オート」にしたとき、優先順位の高い通信事業者に自動的に接続されます。
世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する	▶▶「オペレータ名表示設定」 ▶▶ ■ ▶▶「表示あり」 ▶▶ ■

S! メール作成に関する設定

共通操作 ✉ ▶▶「メール設定」▶▶■

冒頭文／署名を編集する	▶▶「冒頭文／署名設定」▶▶■▶▶「冒頭文編集」／「署名編集」▶▶■（2回）▶▶冒頭文／署名を編集 ▶▶■▶▶✉
冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する	▶▶「冒頭文／署名設定」▶▶■▶▶「自動貼付設定」▶▶■▶▶目的の項目を選択 ▶▶■▶▶✉
S! メールが相手に届いたことを確認できるようにする	▶▶「S! メール設定」▶▶■▶▶「S! メール配信確認設定」▶▶■▶▶「要求する」▶▶■ ・相手にS! メールが届くと、題名が「S! メール配信確認」というメールが届きます。

SMS作成に関する設定

共通操作 ✉ ▶▶「メール設定」▶▶■▶▶「SMS設定」▶▶■

SMSが相手に届いたことを確認できるようにする	▶▶「SMS配信確認設定」▶▶■▶▶「要求する」▶▶■ ・相手にSMSが届くと、題名が「SMS配信確認」というメールが届きます。
SMSがサーバーに保管される期間を設定する	▶▶「SMS有効期間設定」▶▶■▶▶期間を選択 ▶▶■ ・「0日」にすると、SMSはサーバーに保管されません。
SMSの本文に入力する文字の種類を設定する	▶▶「SMS本文入力設定」▶▶■▶▶「日本語入力」（70文字）／「半角英数入力」（160文字）▶▶■

メール受信に関する設定

共通操作 [✉] ▶▶「メール設定」▶▶[■]

メールアドレスを変更する	▶▶「メールアドレス設定」▶▶[■]▶▶画面の指示に従って設定
感情アイコンを表示しないようにする	▶▶「感情／キーワードお知らせ」▶▶[■]▶▶「感情お知らせ」のチェックをはずす▶▶[✉]
キーワードアイコンを表示する	▶▶「感情／キーワードお知らせ」▶▶[■]▶▶「キーワードお知らせ」のチェックを入れる▶▶目的のキーワード入力欄を選択▶▶[■]▶▶キーワードを入力▶▶[■]▶▶[✉] ・指定したキーワードを含むメールを受信したとき、キーワードを含むことを示す「🔍1〜🔍3」が表示されます。 ・受信したメールに感情アイコン（P.5-6）とキーワードアイコンを表示させるキーワードが含まれる場合、キーワードアイコンが優先されます。
キーワードを削除する	▶▶「感情／キーワードお知らせ」▶▶[■]▶▶目的のキーワードを選択▶▶[📷]▶▶「キーワード削除」／「キーワード全削除」▶▶[■]▶▶「YES」▶▶[■]▶▶「キーワードお知らせ」のチェックをはずす▶▶[✉]
操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する	▶▶「受信時動作設定」▶▶[■]▶▶「通知優先」／「操作優先」▶▶[■]
S! メールを「受信通知」のみで受信するように設定する	▶▶「S! メール設定」▶▶[■]▶▶「S! メール自動受信設定」▶▶[■]▶▶「手動受信」▶▶[■] ・お客さまの操作により全文受信が可能です。

カスタマイズ
13

受信メール確認に関する設定

返信時の引用符を変更する	▶▶「メール設定」▶▶■▶▶「冒頭文／署名設定」▶▶■▶▶「引用符編集」▶▶■▶▶引用符を編集▶▶■

メール管理／利用に関する設定

共通操作 ▶▶「メール設定」▶▶■

メール一覧画面の表示方法を設定する	▶▶「メール一覧表示設定」▶▶■▶▶「2行表示」／「1行表示」／「1行＋本文表示」▶▶■▶▶「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」▶▶■
添付のメロディファイルを自動で再生する	▶▶「サウンドファイル自動再生設定」▶▶■▶▶「自動再生する」▶▶■ ・受信メールのみ自動再生を行います。
本文のスクロール行数を設定する	▶▶「スクロール設定」▶▶■▶▶「1行スクロール」／「3行スクロール」／「5行スクロール」▶▶■
本文の文字サイズを設定する	▶▶「文字サイズ設定」▶▶■▶▶サイズを選択▶▶■
メールの各種機能の設定内容を確認する	▶▶「メール設定確認」▶▶■
メールの各種機能の設定をリセットする	▶▶「メール設定リセット」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

SMSに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶■ ▶▶「アプリケーション通信設定」▶▶■ ▶▶「SMSセンター設定」▶▶■

ソフトバンク以外のSMSセンターを利用する	▶▶「819066519300」▶▶■ ▶▶SMSセンターのアドレスを入力 ▶▶■ ▶▶「International」／「Unknown」▶▶■ ・お買い上げ時には「819066519300」が登録されています。通常は変更する必要はありません。
ソフトバンクのSMSセンターに戻す	▶▶「リセット」▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

インターネットに関する共通の設定

Yahoo! ケータイの共通操作 Y!（長押し）▶▶「Yahoo! ケータイ設定」▶▶■

PC サイトブラウザの共通操作 Y!（長押し）▶▶「PCサイトブラウザ」▶▶■▶▶「PCサイトブラウザ設定」▶▶■

スクロールを設定する	▶▶「スクロール設定」▶▶■▶▶「全画面スクロール」／「半画面スクロール」／「1行スクロール」▶▶■
画像／メロディを表示／取得するかどうか設定する	▶▶「画像・音設定」▶▶■▶▶「画像表示」／「音再生」▶▶■▶▶「表示しない」（「再生しない」）▶▶■
一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する	▶▶「メモリ操作」▶▶■▶▶「キャッシュ消去」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■
Cookieを消去する	▶▶「メモリ操作」▶▶■▶▶「Cookie消去」▶▶■▶▶「YES」▶▶■
インターネットの各種メモリを初期化する	▶▶「Yahoo! ケータイ初期化」／「ブラウザ初期化」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■
製造番号を通知するかどうかを設定する	▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「製造番号通知」▶▶■▶▶「通知する」／「通知しない」▶▶■
Refererを送出するかどうかを設定する	▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「Referer送出」▶▶■▶▶「ON」／「OFF」▶▶■
Cookieの利用方法を設定する	▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「Cookie設定」▶▶■▶▶利用方法を選択▶▶■
スクリプトの起動方法を設定する	▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「スクリプト設定」▶▶■▶▶起動方法を選択▶▶■
インターネットの各種機能の設定内容を確認する	▶▶「Yahoo! ケータイ設定確認」／「設定確認」▶▶■

インターネットの各種機能の設定をリセットする	▶▶「Yahoo!ケータイ設定リセット」／「設定リセット」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

Yahoo!ケータイに関する設定

共通操作 Y!（長押し）▶▶「Yahoo!ケータイ設定」▶▶■

情報画面の文字サイズを設定する	▶▶「文字サイズ設定」▶▶■▶▶サイズを設定▶▶■
Flash®再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する	▶▶「Flash効果音設定」▶▶■▶▶「効果音ON」／「効果音OFF」▶▶■

PCサイトブラウザに関する設定

共通操作 Y!（長押し）▶▶「PCサイトブラウザ」▶▶■▶▶「PCサイトブラウザ設定」▶▶■

ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する	▶▶「警告画面表示設定」▶▶■▶▶「OFF」▶▶■
ページの表示レイアウトを設定する	▶▶「表示モード設定」▶▶■▶▶「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」▶▶■▶▶サイズを選択▶▶■

S!速報ニュースに関する設定

共通操作 Y!（長押し）▶▶「S!速報ニュース」▶▶■▶▶「設定」▶▶■

S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする	▶▶「待受設定」▶▶■▶▶「待受表示設定」▶▶■▶▶「表示しない」▶▶■（2回）
テロップの表示速度を設定する	▶▶「待受設定」▶▶■▶▶「表示速度設定」▶▶■▶▶「速い」／「標準」／「遅い」▶▶■（2回）
S!速報ニュースに表示する情報を設定する	▶▶「待受設定」▶▶■▶▶「未読・既読設定」▶▶■▶▶「未読のみ」／「未読・既読全て」▶▶■（2回）
S!速報ニュースの画像を表示しないようにする	▶▶「画像表示設定」▶▶■▶▶「表示しない」▶▶■（2回）
S!速報ニュースの登録内容をリセットする	▶▶「S!速報ニュース一覧消去」▶▶■▶▶「YES」▶▶■（2回）▶▶端末暗証番号を入力▶▶■（3回）

通信に関する設定

情報取得時の位置情報の送信方法を設定する	■▶▶「設定」▶▶■▶▶「位置情報送信設定」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「毎回確認」／「送信する」／「送信しない」▶▶■ ・「送信しない」にすると、その情報は取得できません。

チャンネルリストに関する設定

共通操作 ■ ▶▶「TV」▶▶■ ▶▶「チャンネルリスト選択」▶▶■

チャンネルリストのタイトルを変更する	▶▶目的のチャンネルリストを選択 ▶▶📷 ▶▶「タイトル編集」▶▶■ ▶▶タイトルを編集する ▶▶■
チャンネルリストを削除する	▶▶目的のチャンネルリストを選択 ▶▶📷 ▶▶「1件削除」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■ ・ 現在設定しているチャンネルリストは削除できません。
リモコンに割り当てるチャンネルを設定する	▶▶目的のチャンネルリストを選択 ▶▶✉ ▶▶📷 ▶▶「リモコン番号設定」▶▶■ ▶▶目的のリモコン番号を選択 ▶▶■ ▶▶チャンネルを選択 ▶▶■ ▶▶同じ操作を繰り返す ▶▶✉ ▶▶「YES」▶▶■
チャンネルを削除する	▶▶目的のチャンネルリストを選択 ▶▶✉ ▶▶目的のチャンネルを選択 ▶▶📷 ▶▶「1件削除」▶▶■ ▶▶「YES」▶▶■

映像／音に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「TV」▶▶■▶▶「ユーザ設定」▶▶■

字幕の表示方法を設定する	▶▶「字幕表示設定」▶▶■▶▶「ON（横全画面：下)」／「ON（横全画面：上)」／「OFF」▶▶■
横画面表示のアイコンを常時表示するかどうかを設定する	▶▶「アイコン常時表示設定」▶▶■▶▶「ON」／「OFF」▶▶■
バックライトを弱くして電池の消耗を抑える	▶▶「ECOモード」▶▶■▶▶「YES」▶▶■ ・「ECOモード」がONのときは、同様の操作を行うと「ECOモード」が解除されます。
テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する	▶▶「照明設定」▶▶■▶▶「常時点灯」▶▶■ ・「ECOモード」がONのときは、照明設定は設定できません。
テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する	▶▶「照明設定」▶▶■▶▶「時間設定」▶▶■▶▶点灯時間を入力
本機を閉じても音声を流すように設定する	▶▶「クローズ音声継続設定」▶▶■▶▶「ON」▶▶■ ・「ON」に設定して本機を閉じると、自動的にデータ放送から接続したページの情報が更新され、パケット通信料がかかる場合があります。

データ放送に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「TV」 ▶▶■ ▶▶「ユーザ設定」 ▶▶■ ▶▶「データ放送設定」 ▶▶■

データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する	▶▶「画像表示設定」 ▶▶■ ▶▶「表示する」／「表示しない」 ▶▶■
データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する	▶▶「効果音設定」 ▶▶■ ▶▶「ON」／「OFF」 ▶▶■
データ放送の確認画面を再表示するかどうかを設定する	▶▶「確認表示初期化」 ▶▶■ ▶▶「YES」／「NO」 ▶▶■ ・データ放送から情報ページに接続するときの確認画面で「YES（以後非表示）」を選択しても、再度確認画面を表示するように設定できます。

番組録画に関する設定

電池残量が少ないときの録画の継続を設定する	■ ▶▶「TV」 ▶▶■ ▶▶「ユーザ設定」 ▶▶■ ▶▶「電池少量時録画設定」 ▶▶■ ▶▶「録画を継続する」／「録画を終了する」 ▶▶■

その他の設定

共通操作 ■ ▶▶「TV」 ▶▶■ ▶▶「ユーザ設定」 ▶▶■

テレビの各種設定内容を確認する	▶▶「TV設定確認」 ▶▶■
チャンネル設定を初期化する	▶▶「チャンネル設定初期化」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■
放送用保存領域を消去する	▶▶「放送用保存領域消去」 ▶▶■ ▶▶目的の系列放送局を選択 ▶▶📷 ・1件削除の場合 ▶▶「1件削除」 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■ ・全削除の場合 ▶▶「全削除」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■
テレビの各種設定内容をリセットする	▶▶「TV設定リセット」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■

撮影時の操作に関する設定

画質を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[カメラ]▶▶「記録品質設定」▶▶[■]▶▶記録品質を選択▶▶[■] ・美撮りモードでは、設定できません。
ファイルサイズを設定する	【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[3]▶▶ファイルサイズを選択▶▶[■]
ホワイトバランスを設定する	【静止画撮影画面】（P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[6]▶▶ホワイトバランスを選択▶▶[■] ・美撮りモードでは、設定できません。 ・静止画撮影画面の場合、「ベストショット」（P.7-11）を「効果 OFF」に設定した場合のみ設定できます。
ちらつきを軽減する	【静止画撮影画面】（P.7-5、P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[カメラ]▶▶「カメラ調節」▶▶[■]▶▶「ちらつき軽減」▶▶[■]▶▶「自動」／「モード1（50Hz地域）」／「モード2（60Hz地域）」▶▶[■]
シャッター音を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-5、P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[カメラ]▶▶「シャッター音選択」／「動画シャッター音選択」▶▶[■]▶▶シャッター音を選択▶▶[■]

撮影後の操作に関する設定

撮影した静止画／動画の保存先を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-5、P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[カメラ]▶▶「画像保存先選択」／「動画保存先選択」▶▶[■]▶▶「本体」／「microSD」▶▶[■]▶▶フォルダを選択▶▶[■] ・動画をメモリカードに保存する場合は「INBOX」フォルダを選択します。
撮影した静止画／動画を自動的に保存する	【静止画撮影画面】（P.7-5、P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-7）▶▶[カメラ]▶▶「自動保存設定」▶▶[■]▶▶「ON」▶▶[■] ・撮影後、「画像保存先選択」／「動画保存先選択」で設定したフォルダに自動的に保存されます。 ・動画撮影時に「ファイルサイズ設定」を「長時間」に設定した場合は、設定できません。 ・「自動保存設定」の設定は、静止画撮影時と動画撮影時の両方で有効になります。
連写の撮影間隔／枚数を設定する	【連写撮影画面】（P.7-9）▶▶[カメラ]▶▶「撮影間隔／枚数」▶▶[■]▶▶「撮影間隔」▶▶[■]▶▶「0.5秒」／「1.0秒」／「2.0秒」▶▶[■]▶▶「撮影枚数」▶▶[■]▶▶撮影枚数を入力▶▶[■]

再生画面に関する設定

再生画面のデザインを変更する	【ミュージックプレーヤー再生画面】（P.9-4） ▶▶[カメラ] ▶▶「動作設定」 ▶▶[■] ▶▶「プレーヤー画面変更」 ▶▶[■] ▶▶デザインを選択 ▶▶[■]
画像の表示サイズを設定する	【ムービープレーヤー再生画面】（P.9-4） ▶▶[カメラ] ▶▶「動作設定」 ▶▶[■] ▶▶「画像表示設定」 ▶▶[■] ▶▶「標準」／「画面サイズで表示」 ▶▶[■]

S!アプリ実行中の動作に関する設定

共通操作 [■] ▶▶「S!アプリ」 ▶▶[■] ▶▶「設定」 ▶▶[■]

S!アプリ実行中の音量を設定する	▶▶「再生動作設定」 ▶▶[■] ▶▶「S!アプリ音量」 ▶▶[■] ▶▶[上下キー]で音量を設定 ▶▶[■]
S!アプリ実行中の振動動作を設定する	▶▶「再生動作設定」▶▶[■] ▶▶「S!アプリバイブレータ」▶▶[■] ▶▶「ON」／「OFF」▶▶[■]
S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する	▶▶「バックライト設定」 ▶▶[■] ▶▶「S!アプリ点灯設定」 ▶▶[■] ▶▶「常時ON」／「常時OFF」／「通常設定連動」 ▶▶[■]
S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する	▶▶「バックライト設定」▶▶[■] ▶▶「S!アプリ点滅設定」▶▶[■] ▶▶「ON」／「OFF」▶▶[■]

共通操作 [■] ▶▶「S!アプリ」 ▶▶[■] ▶▶「S!アプリ一覧」 ▶▶[■]

S!アプリの通信を許可する	▶▶目的のS!アプリを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「セキュリティ設定」 ▶▶[■] ▶▶「ネットワーク接続」 ▶▶[■] ▶▶通信の許可／拒否を選択 ▶▶[■]
S!アプリの個人情報の書き込みを許可する	▶▶目的のS!アプリを選択 ▶▶[カメラ] ▶▶「セキュリティ設定」 ▶▶[■] ▶▶「個人情報書き込み」 ▶▶[■] ▶▶個人情報書き込みの許可／拒否を選択 ▶▶[■]

S!アプリのセキュリティ設定をリセットする	▶▶目的のS!アプリを選択▶▶📷▶▶「セキュリティ設定」▶▶■▶▶「設定リセット」▶▶■▶▶「YES」▶▶■

S!アプリに関する設定

共通操作 ■▶▶「S!アプリ」▶▶■▶▶「設定」▶▶■

S!アプリの各種機能の設定をリセットする	▶▶「S!アプリ設定リセット」▶▶■▶▶「S!アプリ設定リセット」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■
S!アプリをすべて削除する	▶▶「S!アプリ設定リセット」▶▶■▶▶「S!アプリ全削除」▶▶■▶▶端末暗証番号を入力▶▶■▶▶「YES」▶▶■

文字入力に関する設定

共通操作 ■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「その他」 ▶▶■ ▶▶「文字入力設定」 ▶▶■

文字入力方式を設定する	▶▶「入力方式」 ▶▶■ ▶▶文字入力方式を選択 ▶▶■
ワード予測を利用するかどうかを設定する	▶▶「ワード予測」 ▶▶■ ▶▶「ON」／「OFF」 ▶▶■
T9候補の表示方法を設定する	▶▶「T9変換モード」▶▶■ ▶▶「T9候補を漢字で表示」／「T9候補をかなで表示」▶▶■
学習履歴を初期状態に戻す	▶▶「学習履歴クリア」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「T9／ワード予測／絵文字記号」／「かな漢字変換／顔文字」 ▶▶■
文字の入力サイズを切り替える	▶▶「入力サイズ切替」 ▶▶■ ▶▶サイズを選択 ▶▶■

おサイフケータイ®に関する設定

ICカード利用中のイルミネーションを設定する	■ ▶▶「ツール」 ▶▶■ ▶▶「おサイフケータイ」 ▶▶■ ▶▶「ICカードイルミネーション設定」 ▶▶■ ▶▶「ON」／「OFF」 ▶▶■ ・イルミネーションパネル設定が「ON」の場合、IC カードイルミネーションの設定は無効になります。
生活アプリをすべて削除する	■ ▶▶「S!アプリ」 ▶▶■ ▶▶「設定」 ▶▶■ ▶▶「S!アプリ設定リセット」 ▶▶■ ▶▶「生活アプリ全削除」 ▶▶■ ▶▶端末暗証番号を入力 ▶▶■ ▶▶「YES」 ▶▶■

お買い上げ時の状態に戻す操作

共通操作 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「その他」▶▶ ■

各機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す	▶▶「設定リセット」▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■
登録されているデータを削除して本機をお買い上げ時の状態に戻す	▶▶「端末初期化」▶▶ ■ ▶▶ 端末暗証番号を入力 ▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ▶▶「YES」▶▶ ■ ・端末の初期化が終了すると、自動的に再起動します。 ・端末初期化を行うと、登録したデータやダウンロードしたデータなどがすべて削除され、元に戻すことはできません。 ・端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

資料／付録

14

現在の状態＼利用する機能	メール	Yahoo!ケータイメニュー	S!アプリ	設定	データフォルダ	ツール	オプションサービス	電話帳	ユーザデータ	MUSIC	TV	カメラ	オリジナルメニュー
メールグループ起動中	○※2	○	○	○※6	○	○※8	○	○※13	○	○	○	○	○
Yahoo!ケータイグループ起動中	○	×	○	○※6	○	○※8	○	○※13	○	○	○	○	○
S!アプリグループ起動中	○	○	×	○※6	○	○※8	○	○※13	○	○	○	○	○
設定グループ起動中	○	○	○	×	○	○※8	×	○※13	○	○	○	○	○
ツールグループ起動中※1	○	○	○	○※6	×	×	○	×	×	○※6	○※6	×	○
TV／MUSICグループ	○※3	○※4	○※5	○※6	○※4	○※6	○	○※13	○	×	×	○※16	○
音声通話中	○	○	×	×※7	×	○※9	○※11※12	○※13	○※14	×	×※15	○※17	○
TVコール中	×	×	×	×	×	×※10	×	×	×	×	×	×	×
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○	○	○	○※6	○	○※8※9	○	○※13	○	×	×※15	○	○

○：起動できます。　×：起動できません。

※1　「赤外線受信」、「microSD管理」、「USIMカード操作」のときは利用できません。

※2　「S!メール作成」および「SMS作成」を同時に利用することはできません。

※3　ミュージックプレーヤー再生中、TV起動中は、添付ファイルのメロディを再生するなど、音を鳴らす操作はできません。

※4　ミュージックプレーヤー再生中は、メロディや動画を再生するなど、音を鳴らす操作はできません。「TV」は一時停止します。

※5　「ミュージックプレーヤー」再生中にS!アプリは起動できません。「TV」は一時停止します。
※6　機能によっては利用できません。
※7　「ポーズダイヤル」、「ICカードロック設定」、「ボタン確認音」のみ利用できます。
※8　「赤外線受信」、「microSD管理」、「おしゃべり機能」、「USIMカード操作」は利用できません。
※9　「バーコードリーダー」、「スケジュール」、「To Doリスト」、「テキストメモ」、「電卓」、「通話中音声メモ」、「オーナー情報」、「テキストリーダー」、「辞典」のみ利用できます。
※10 ▼を長押し（1秒以上）した場合のみ「通話中音声メモ」が利用できます。
※11「留守番電話」の再生はできません。
※12「発信者番号通知」は利用できません。
※13「個別着信動作選択」は利用できません。
※14「定型文」、「ユーザ辞書」は利用できません。
※15「視聴予約リスト」、「録画予約リスト」のみ利用できます。
※16 ミュージックプレーヤー再生中、TV起動中はカメラの起動ができません。
※17「ムービー」は利用できません。

ソフトウェア更新

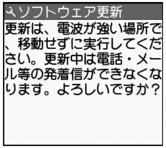
ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェア更新を行う前にすべての動作を終了させるため、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてから、ソフトウェア更新を実行してください。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続しているときは、ソフトウェア更新前にUSB ケーブルを取り外してください。USBケーブルを取り付けたままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、約30分程度かかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIM カードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「その他」▶▶ ■ ▶▶「ソフトウェア更新」▶▶ ■

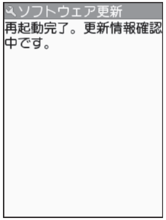
2「ソフトウェア更新」▶▶ ■



3 画面の指示に従ってソフトウェアを更新する

◎ソフトウェア更新が完了すると

更新完了のメッセージが表示されたあと、自動的に再起動します。再起動後に更新結果が表示されます。



ソフトウェア更新完了画面

あとから更新結果を確認する

1 ■ ▶▶「設定」▶▶ ■ ▶▶「その他」▶▶ ■ ▶▶「ソフトウェア更新」▶▶ ■

2「更新結果」▶▶ ■

予約更新を利用する

予約時刻になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと、■を押すか、しばらくそのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。すべての機能を終了すると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます）。

現象	確認すること	参照ページ
電源が入らない	を長押ししていますか。	P.1-15
	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-11
	電池切れになっていませんか。	P.1-19
	電池パックの端子が汚れていませんか。	–
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	–
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-11
	ACアダプタの電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	P.1-14
	ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	P.1-14
電池の使用時間が短い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。	P.1-11
	圏外 が表示される場所での使用が多くありませんか。	P.1-6
	本機の使い方によって電池の使用時間は変化します。	P.1-11
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	–
	市外局番からかけていますか。	–
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか。	P.1-2
	電話番号を入力後を押していますか。	P.3-3
	USIMカードが挿入されていますか。	P.1-10
	「電波OFFモード」が設定されていませんか。	P.4-5
	通話料金上限設定がされていませんか。	P.13-18

現象	確認すること	参照ページ
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
	「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がカスタムロック中ではありませんか。	P.4-3
	指定発信制限設定中ではありませんか。	P.2-23
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番を忘れていませんか。	–
ダイヤルしたが話中音（ツーツー音）が聞こえてつながらない	「現在混み合っております 後ほどご利用ください」の表示が出ていませんか。	–
	USIMカードが挿入されていますか。	P.1-10
	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	–

現象	確認すること	参照ページ
着信できない／着信音が鳴らない	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-17
	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	–
	着信制限中ではありませんか。	P.4-5
	「電波OFFモード」に設定していませんか。	P.4-5
	「着信音量」を「消去」に設定していませんか。	P.13-11
圏外 が表示される	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか。	P.1-2
	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	–
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	–
	ハンズフリー中にスピーカーが何かでふさがれていませんか。	–
	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-8
通話中、相手の声が大きすぎる	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-8

現象	確認すること	参照ページ
通話中に「プチッ」と音が入る	電波の弱い場所にいませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。	－
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときや、メモリカードで大きなデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。	－
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。	P.13-14
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-17
本機を折り畳んでいるときに、サイドボタンを操作できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
	「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。	P.1-19
ボタンを押しても何も反応しない	ダイヤルロックまたはキー操作ロックが設定されていませんか。	P.4-3、P.4-4
ディスプレイに何も表示されない	省電力モードに設定していませんか。	P.13-7
	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。 適切な温度（5℃～35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	－

現象	確認すること	参照ページ
ディスプレイが見にくい	バックライトの明るさの設定を「暗め」に設定していませんか。	P.13-7
	「スクリーンフィルター」を「ON」に設定していませんか。8を長押しして「スクリーンフィルター」のON/OFFを切り替えることができます。	P.13-6
ディスプレイのバックライトが点灯しない	バックライトを通常時「OFF」に設定していませんか。	P.13-7
	5を長押ししてバックライトの点灯／消灯を切り替えることができます。	P.13-7
イルミネーションパネルに何も表示されない	「イルミネーションパネル」を「OFF」に設定していませんか。	P.13-10
画像や動画の代わりに文字が表示される	以下の文字が表示されている場合は、利用している機能で選択できない画像や動画です。 「Not available」「Expiredfile」「No preview data」	－
画像表示しようとすると「☒」が表示される／プレビューで「☒」が表示される	画像データが壊れている場合は「☒」が表示されることがあります。	－

現象	確認すること	参照ページ
待受画面のFlash®画像の時計が更新されない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
待受画面のFlash®画像が停止する	待受壁紙のFlash®再生中にクリアや[キー]を押すとFlash®再生が停止します。 クリアを再度押すか、しばらくすると再生を再開します。	−
カメラで撮影すると画像がちらつく	室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することで、ちらつきを軽減できる場合があります。	P.13-32
カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる	「ちらつき軽減」の設定を「自動」以外に変更して撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「自動」に戻してください。	P.13-32
撮影した静止画や動画がぼやけてしまう	撮影する場面に合ったモードを設定してください。	P.7-11
テレビを視聴できない	地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。	−
	チャンネル設定をしていますか。	P.8-4

現象	確認すること	参照ページ
「USIMカードを挿入してください」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.1-10
「microSDが挿入されていません」と表示される	メモリカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.11-10
「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」と表示される	メモリカードのチェックディスクを行ってください。	P.11-17
「現在混み合っております 後ほどご利用ください」と表示される	音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。 なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	−
「これ以上機能を起動できません」と表示される	ほかの機能を終了してから操作をしてください。	−
イヤホンマイクが使えない	「イヤホン接続時マイク切替」の設定が「端末マイク」になっていませんか。	P.13-15

現象	確認すること	参照ページ
「すでに他の機能が起動中です起動できません」と表示される	ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	－
「すでに他の機能が起動中です設定できません」と表示される		
「メモリ不足です」と表示される	メモリが不足し、処理の継続ができないときに表示されます。一度電源を入れ直してください。	－
「接続できません」と表示される	電波が弱いため、インターネットが中断されました。	－
	接続したページなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。	－
？マークのメモリカードアイコンが表示される	メモリカードになんらかの不具合がある場合に表示されます。 メモリカードのチェックディスクを行ってください。	P.11-17
おサイフケータイ® 機能が使えない	電池が切れていませんか。	P.1-14
	ICカードロック、電話リモートロックが設定されていませんか。	P.10-4

かな方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ / ? ! ( ) , − _ : ' ~※5 & ¥ 1 スペース	1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
0	わをんゎー	ワヲンヮ※1ー	スペース0	0＋※6
*	゛ ゜ ※2、※3	゛ ゜ ※2、※3	________ ※2、※3	*※3
#	、。？！・スペース ※4	、。？！・スペース ※4	.ne.jp .co.jp .ac.jp www. .com .html http:// https:// @softbank.ne.jp※7	#

※1「ワ」の小文字は全角入力のときに入力できます。
※2 小文字／大文字を切り替えることもできます。
※3 長押し（1秒以上）すると改行マーク「↲」が入力されます。
※4 ユーザ辞書の読み入力とUSIMカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときは「、」「。」「?」「!」「・」は入力できません。
※5 全角入力のときは「￣」となります。
※6「+」は、SMS宛先入力時に長押し（1秒以上）して入力できます。
※7 全角に切り替えた場合は表示されません。

2タッチ方式で入力できる文字

◎全角入力モード

ボタン 1桁目	2桁目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
2	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
3	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
4	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
5	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&		※1☎	
8	や ゃ	（	ゆ ゅ	）	よ ょ	＊	＃		※1♥	※2
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ ゎ	を	ん	※3゛ 、	※3゜ 。	6	7	8	9	0

◎半角入力モード

ボタン 1桁目	2桁目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		※1☎	
8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#		※1♥	※2
9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @softbank.ne.jp	5
0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

・USIMカードの電話帳登録時のフリガナ入力では、全角入力モードでもカタカナ入力になります。

※1 「テキストメモ」や「定型文」の登録など、「絵文字入力」ができるときだけ使えます。また、常に全角文字として入力されます。

※2 8 0を押すと大文字入力モード（上段）と小文字入力モード（下段）とが切り替わります。また、大文字を入力した後に＊を押して小文字に切り替えることもできます。

※3 「全角入力モード」の場合は、「゛」「゜」を付けることができる文字のときだけ「゛」「゜」が表示されます。そのほかの文字に「゛」「゜」を入力するとスペースが入力されます。

■：スペースが入力されます。

T9入力方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード
1	あ行、1	ア行、1	. @ / ? ! ( ) , ー＿ : ’ ~※5& ¥ 1 スペース
2	か行、2	カ行、2	A B C a b c 2
3	さ行、3	サ行、3	D E F d e f 3
4	た行、4	タ行、4	G H I g h i 4
5	な行、5	ナ行、5	J K L j k l 5
6	は行、6	ハ行、6	M N O m n o 6
7	ま行、7	マ行、7	P Q R S p q r s 7
8	や行、8	ヤ行、8	T U V t u v 8
9	ら行、9	ラ行、9	W X Y Z w x y z 9
0	わ を ん ゎ ー、0	ワ ヲ ン ヮ※4ー、0	0
＊	※1、※2	※1、※2	※2
＃	※3	※3	.ne.jp .co.jp .ac.jp www. .com .html http:// https:// @softbank.ne.jp※6

・「数字入力モード」の文字割り当ては「かな方式」の文字割り当てを参照してください。
・USIM カードの電話帳登録時のフリガナ入力、「ユーザ辞書」の読み入力時には、数字候補は表示されません。
・英字入力では＊を押すたびに「モード解除」→「Shiftモード」→「CapsLockモード」の順に切り替わります。
・「CapsLockモード」ではすべて大文字入力となります。「Shiftモード」でははじめの1文字のみ大文字が入力され、以降は小文字入力となります。モード解除の状態ではすべて小文字入力となります。
・「Shiftモード」で文字確定後は、モード解除の状態に戻ります。

※1 読み編集中は、「゛」「゜」（濁点、半濁点）が付いた変換候補の切り替えを行います。
※2 長押し（1秒以上）すると改行マーク「↲」が入力されます。
※3 読みおよび文字の確定後は、「、」「。」「？」「！」「・」「スペース」が表示されます。
※4 「ワ」の小文字は全角入力のみ入力できます。
※5 全角入力のときは「￣」となります。
※6 全角に切り替えた場合は表示されません。

区点コード一覧

● 区点コード一覧の表示は、実際の画面表示と異なる場合があります。

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	ϒ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
139	∵	∩	∪							
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	う									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	え									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る~れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚅	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊

区点 1~3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰

区点 1~3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

・メニュー番号によるボタン操作は、メインメニューのデザインを「Standard」に設定しているときに行えます。

◎メール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
受信BOX	−	−	−	P.5-9
送信BOX	−	−	−	P.5-9、P.5-21
保存BOX	−	−	−	P.5-21
新規メール作成	−	−	−	P.5-3
SMS作成	−	−	−	P.5-4
サーバーメール操作	メールリスト	−	−	P.5-8
	サーバーメール容量	−	−	P.5-19
新着メール受信	−	−	−	P.5-18
デコレメールテンプレート	−	−	−	P.5-17
メール設定	メールアドレス設定	−	−	P.13-22
	スクロール設定		1行スクロール	P.13-23
	文字サイズ設定		中	
	メール一覧表示設定		1行＋本文表示（一覧表示切替：名前表示）	
	サウンドファイル自動再生設定		自動再生しない	
	冒頭文／署名設定		−	
	BOXロック		−	P.5-11
	受信時動作設定		操作優先	P.13-22

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
メール設定	感情／キーワードお知らせ	－	感情お知らせ→ON／キーワードお知らせ→OFF	P.13-22
	S!メール設定		S!メール自動受信設定→自動受信／S!メール配信確認設定→要求しない	P.13-21
	SMS設定		SMS配信確認設定→要求しない／SMS有効期間設定→3日／SMS本文入力設定→日本語入力（70文字）	
	メール設定確認		－	P.13-23
	メール設定リセット		－	

◎Yahoo!ケータイ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ	－	－	－	P.6-3
Bookmark	－	－	－	P.6-9
画面メモ	－	－	－	P.6-9
閲覧履歴	－	－	－	P.6-3
URL入力	－	－	－	P.6-3
PCサイトブラウザ	－	－	「●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ」（P.14-32）を参照	P.6-5
S!速報ニュース	S!速報ニュース一覧	－	－	P.6-11
	S!ループリスト		－	
	設定		「●Yahoo!ケータイのS!速報ニュースの設定」（P.14-33）を参照	
Yahoo!ケータイ設定	文字サイズ設定	－	中	P.13-26
	スクロール設定		1行スクロール	P.13-25
	画像・音設定		画像表示→表示する／音再生→再生する	
	Flash効果音設定		効果音ON	P.13-26

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ設定	メモリ操作	−	−	P.13-25
	セキュリティ設定		製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ネットワークアクセス時に確認	P.13-25
	Yahoo!ケータイ設定確認		−	
	Yahoo!ケータイ初期化		−	
	Yahoo!ケータイ設定リセット		−	P.13-26

◎S!アプリ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
S!アプリ一覧	S!アプリダウンロード	−	−	P.9-6
	生活アプリダウンロード		−	P.10-3
設定	再生動作設定	−	S!アプリ音量→レベル4／S!アプリバイブレータ→ON	P.13-34
	バックライト設定		S!アプリ点灯設定→通常設定連動／S!アプリ点滅設定→ON	
	S!アプリ設定リセット		−	P.13-35
インフォメーション	−	−	−	P.9-6

◎設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
きせかえテーマ設定	−	−	−	P.13-3
着信	着信音量	50	電話～メール→レベル4	P.13-11
	着信音選択	13	電話→着信音がパターン1、着信画面がSolid WAVE／TVコール→着信音がパターン3、着信画面がSolid WAVE／メール→着信音がサウンド7、着信画面がSolid WAVE	
	バイブレータ	54	電話～メール→OFF	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
着信	着信イルミネーション	89	着信イルミネーション選択→電話とTVコールがコンビネーション、メールが色1／パターン設定→固定パターン／不在お知らせ→ON	P.13-11
	マナーモード設定	20	マナーモード	P.13-13
	電話帳画像着信設定	–	ON	P.13-12
	着信アンサー設定	58	エニーキーアンサー	
	メール鳴動	68	メール→ON（鳴動時間：5秒）	P.13-11
	呼出時間表示設定	90	無音時間設定→OFF／時間内不在着信表示→表示する	P.4-5
	不在／新着確認設定	65	ON	P.13-13
	簡易留守録	55	OFF	P.3-4
	発着信番号表示設定	–	黒	P.13-13
通話	ノイズキャンセラ	76	ON	P.13-17
	通話品質アラーム	75	アラームなし	
	再接続機能	77	アラームなし	
	通話中イルミネーション	–	OFF	P.13-18
	保留音設定	–	応答保留音→応答保留音1	
	クローズ動作設定	18	終話	
発信	ポーズダイヤル	84	–	P.13-16
	サブアドレス設定	–	OFF	
	プレフィックス設定	–	国際発信（プレフィックス：0046010）	
	イヤホンスイッチ発信設定	–	OFF	P.13-15
	国際ダイヤルアシスト	–	自動変換機能設定→ON／国/地域番号設定→日本（国番号：81）／国際プレフィックス設定→国際発信（国際アクセス番号：0046010）	P.13-17

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
TVコール	画質設定	－	標準	P.3-17
	画像選択		応答保留選択〜音声メモ選択→内蔵	P.13-19
	音声自動再発信		OFF	
	TVコール画面設定		親画面表示→親画面相手画像表示	
	ハンズフリー切替		ON	
ディスプレイ	画面表示設定	56	待受画面→Baby Penguin／ウェイクアップ表示→OFF／電話発信〜メール受信結果→Solid WAVE	P.13-4
	照明設定	70	通常時→ON（点灯）＋省電（待ち時間2分）／充電時→標準／範囲→液晶＋ボタン／明るさ→自動調整ON（普通）	P.13-7
	画面デザイン	86	配色パターン→White／アイコンパターン（電池アイコン、アンテナアイコン）→Solid／ソフトキー→Solid	P.13-5
	イルミネーションパネル	93	ON（クローズ表示：Lace、通話中表示：Stripe、時計表示：Simple、充電中時計表示：ON、時報表示：60分間、電話：Phone call、TVコール：Phone call、メール：Mail）	P.13-10
	フォント設定	66	書体→ゴシック体／太さ→太字／文字サイズ→中	P.13-5
	待受ショートカット	63	テーマ1（S!速報ニュース一覧、美撮り、TV、モバイル便利帳）	P.13-7
	新着お知らせ3D表示	－	ON	P.13-8
	Language	15	日本語	P.13-6
	オリジナルメニュー	52	オーナー情報／新着メール受信／着信音量／バイブレータ／アラーム／端末暗証番号変更	P.13-9
	メニュー画面設定	57	メニュー表示→一覧表示／テーマ→Baby Penguin／フォーカス記憶→ON	P.13-9
	ピクチャ表示設定	－	ピクチャ一覧	P.13-6
	表示アイコン説明	36	－	P.1-6
	表示アイコン設定	－	ON	P.13-10

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ディスプレイ	スクリーンフィルター	−	OFF	P.13-6
	クイックインフォ設定	−	送信元のみ表示	
時間／料金	通話時間／料金	61	−	P.3-11
	通話料金上限設定	−	通知設定→通知しない	P.13-18
	積算リセット	60	−	P.3-18
	積算料金自動リセット	−	OFF	P.13-18
時計	メイン時計設定	31	自動時刻時差補正→自動／サマータイム→OFF	P.13-2
	サブ時計設定	−	表示方法→OFF／サマータイム→OFF	
	待受時計表示	39	表示形式→24時間形式／表示サイズ→上に小さく表示／文字色→ブラック	
	アラーム通知設定	−	通知優先	P.13-3
	時刻アラーム音設定	−	アラーム音	
	自動電源ON	−	OFF	
	自動電源OFF	−	OFF	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
セキュリティ設定	機能別ロック	–	OFF	P.4-3
	ICカードロック設定	–	ICカードロック→OFF／電源OFF時ICロック設定→直前の状態を保持	P.10-4
	電話リモートロック設定	–	OFF	P.10-4
	キー操作ロック	–	閉じたとき→OFF／タイマー→OFF	P.4-4
	電波OFFモード	–	NO（設定されていない）	P.4-5
	シークレットモード	40	OFF（設定されていない）	P.4-6
	シークレット専用モード	41	OFF（設定されていない）	
	登録外着信拒否	–	許可	P.4-5
	非通知着信設定	10	通知不可能～非通知設定→許可（着信音：通常着信音と同じ、着信画面：通常着信画面と同じ）	
	端末暗証番号変更	29	9999（数字の9を4つ）	P.1-18
	PIN設定	–	PIN1コード変更、PIN2コード変更→9999／PIN1コード入力設定→OFF	P.4-2
アプリケーション通信設定	SMSセンター設定	–	819066519300	P.13-24
	証明書		すべての証明書→有効	P.6-13
	ネットワーク自動調整		–	P.1-15
位置情報送信設定	–	–	毎回確認	P.13-27
外部接続	USBモード設定	–	通信モード	P.12-6
	イヤホン切替設定	51	イヤホン＋スピーカー	P.13-15
	イヤホン接続時マイク切替	–	イヤホンマイク	
	オート着信設定	94	音声着信、TVコール→オート着信なし	
国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定	–	オート	P.13-20
	オペレータ名表示設定		表示なし	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
その他	ボタン確認音	30	OFF	P.13-14
	充電確認音	–	ON	
	電池残量	71	–	P.1-19
	サイドボタン設定	–	閉じた時有効	
	文字入力設定	35	入力方式→かな方式／ワード予測→ON／T9変換モード→T9候補を漢字で表示／入力サイズ切替→中	P.13-36
	設定リセット	23	–	P.13-37
	端末初期化	–	–	
	ソフトウェア更新	–	–	P.14-4

◎データフォルダ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
マイピクチャ	–	46	–	P.11-2
メロディ	–	16	–	P.11-2
S!アプリ	–	–	–	P.11-2
着うた・ミュージック	–	–	–	P.11-2
ムービー	–	–	–	P.11-2
TV	–	–	–	P.11-2
イルミネーションパネル	–	–	–	P.11-2

◎ツール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
バーコードリーダー	－	－	－	P.10-16
赤外線受信	－	79	－	P.12-3
microSD管理	－	－	－	P.11-11
スケジュール	－	45	－	P.10-6
アラーム	－	44	すべてOFF	P.10-14
To Doリスト	－	95	－	P.10-9
テキストメモ	－	42	－	P.10-11
電卓	－	85	－	P.10-13
音声メモの再生／消去	－	－	－	P.3-4、P.3-18
動画メモの再生／消去	－	－	－	P.3-5
待受中音声メモ	－	43	－	P.10-12
おしゃべり機能	－	91	－	P.13-14
USIMカード操作	－	－	－	P.2-23、P.5-20
オーナー情報	－	0	－	P.1-19
電話帳画像転送	－	－	する	P.13-16
テキストリーダー	－	－	－	P.10-18
辞典	－	－	－	－

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
おサイフケータイ	生活アプリ	−	−	P.10-3
	ICカードロック設定		ICカードロック→OFF／電源OFF時ICロック設定→直前の状態を保持	P.10-4
	電話リモートロック設定		OFF	
	ICカードイルミネーション設定		ON	P.13-36

◎通話サービス

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
発信者番号通知	発信者番号通知設定	17	通知する	P.3-21
	現在の設定確認		−	
留守番・転送電話	留守録再生	−	−	P.3-14、P.3-15
	留守番ON		−	
	転送ON		−	
	留守番／全転送OFF		−	
	現在の設定確認		−	P.3-19
	留守番電話アイコン消去		−	
割込通話	ON	−	−	P.3-19
	OFF		−	
	現在の設定確認		−	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
発着信規制	発信規制	―	―	P.3-20
	着信規制		―	
	規制全停止		―	
	現在の設定確認		―	
	規制暗証番号		―	

◎電話帳

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
―	―	―	―	P.2-18

◎ユーザデータ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
着信履歴	―	24	―	P.3-11
発信履歴	―	―	―	P.3-10
メールメンバー	―	97	―	P.5-4
クイックリスト	―	―	―	P.3-12
定型文	―	38	固定定型文初期状態	P.2-14
ユーザ辞書	―	82	―	P.2-15

◎MUSIC

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
―	―	―	―	P.9-3

◎TV

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
TV視聴	－	－	－	P.8-5
番組表	－	－	－	P.8-6
視聴予約リスト	－	－	－	P.8-9
録画予約リスト	－	－	－	P.8-9
予約録画結果	－	－	－	P.8-15
テレビリンク	－	－	－	P.8-12
チャンネルリスト選択	－	－	－	P.8-11
チャンネル設定	－	－	－	P.8-4
ユーザ設定	字幕表示設定	－	ON（横全画面：下）	P.13-29
	電池少量時録画設定		録画を継続する	P.13-30
	クローズ音声継続設定		ON	P.13-29
	ECOモード		OFF（設定されていない）	
	照明設定		常時点灯	
	データ放送設定		画像表示設定→表示する／効果音設定→ON	P.13-30
	アイコン常時表示設定		ON	P.13-29
	TV設定確認		－	P.13-31
	チャンネル設定初期化		－	
	放送用保存領域消去		－	
	TV設定リセット		－	

◎カメラ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
美撮り	－	－	－	P.7-5
フォト	－	－	－	P.7-6
連写	－	－	－	P.7-9
ムービー	－	－	－	P.7-7
バーコードリーダー	－	－	－	P.10-16

◎Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ホーム	－	－	－	P.6-5
Bookmark	－	－	－	P.6-9
URL入力	－	－	－	P.6-6
閲覧履歴	－	－	－	
Yahoo!ケータイ	－	－	－	P.6-3
PCサイトブラウザ設定	警告画面表示設定	－	ON	P.13-26
	スクロール設定	－	1行スクロール	P.13-25
	表示モード設定	－	PCスクリーン→100%／スモールスクリーン→中	P.13-26
	画像・音設定	－	画像表示→表示する／音再生→再生する	P.13-25
	メモリ操作	－	－	
	セキュリティ設定	－	製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ON	
	設定確認	－	－	
	ブラウザ初期化	－	－	
	設定リセット	－	－	P.13-26

◎Yahoo!ケータイのS!速報ニュースの設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
自動更新設定	速報	ー	自動更新しない	P.6-17
	待受	ー	自動更新しない	
	S!ループ	ー	自動更新しない	
	特別	ー	自動更新する	
待受設定	待受表示設定	ー	表示する	P.13-27
	表示速度設定	ー	標準	
	未読・既読設定	ー	未読・既読全て	
画像表示設定	ー	ー	表示する	
S!速報ニュース一覧消去	ー	ー	ー	

主な仕様

品名		830CA
サイズ		50×106.1×16.7（最厚部）15.0（最薄部）
質量		105g
連続待受時間		約630時間
連続通話時間		音声電話：約250分 TVコール：約100分
充電時間		約120分
ディスプレイ／イルミネーションパネル	方式	ディスプレイ：TFT262,144色 イルミネーションパネル：LED1色
	サイズ	ディスプレイ：約3.0 inch
	画素数	ディスプレイ：102,480画素（240×427ドット） イルミネーションパネル：7×17ドット
カメラ	撮像素子	CMOS
	カメラサイズ	1/3.2inch
	有効画素数	約520万画素
	記録画素数	約490万画素
	ズーム（デジタル）	最大約4倍（16段階）
	静止画記録枚数	約1000枚[※1]
	静止画連写撮影	5～10枚
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間	本体保存時： 最大約276秒[※2] microSD™メモリカード(2GB)保存時： 最大約120分[※2]
	動画ファイル形式	MPEG4
テレビ	連続視聴時間	約280分 ECOモード時：約340分
	最大録画時間	約600分[※3]
保存容量	着うた・着うたフル	約80.0Mバイト[※4]

※1：画像サイズ選択＝QVGA（壁紙サイズ）、記録品質設定＝ファイン(ファイルサイズ＝10Kバイト)の場合です。

※2：以下の条件での1件あたりの録画時間です。

	本体	microSD™メモリカード
画像サイズ選択	SubQCIF（メールS）	
記録品質設定	標準	
ファイルサイズ設定	2MB以下	長時間
撮影種別設定	通常	

※3：2GバイトのmicroSD™メモリカードの場合の目安です。

※4：画像、ムービー、画面メモと共有

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1000※1	−
スケジュール		500	−
To Doリスト		100	−
メール	受信メール	最大1000※2※3※4	最大1000※2
	送信メール	最大400※2※3※4	最大200※2
	保存メール	最大20※2	−
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	100※5	−
	PCサイトブラウザ	100※5	−
画面メモ		最大100※2	最大50
S!アプリ		最大96※2	−
静止画		最大1000※2※4	−
動画		最大100※2※5	−
メロディ		最大200※2	−
ミュージック		最大100※2	−
イルミネーションパネルデータ		最大50	−
デコレメールテンプレート		最大45※6	−

種別	保存・登録可能件数	保護可能件数
簡易留守録	音声電話：最大5（1件20秒） TVコール：最大2（1件20秒）	−
音声メモ	最大1（20秒）	−
発信履歴	最大30	−
着信履歴	最大30	−
スピードダイヤル	最大10（メモリ番号000～009）	−

※1：50件までUSIMカードに保存できます。
※2：データ量によっては実際に保存・登録・保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3：SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて10件までUSIMカードに保存できます。
※4：シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5：シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。
※6：お買い上げ時に登録されているデータを含みます。

メモリカードの構造と各データの保存場所

メモリカードの構造				保存されるファイル
DCIM	XXXCADCF			カメラで撮影した静止画
PRIVATE	MYFOLDER	Mail		受信BOX、送信BOX、保存BOXのメールのバックアップデータ
		Utility	Calendar	スケジュールのバックアップファイル
			Contacts	電話帳のバックアップファイル
			Memo	テキストメモのバックアップファイル
			Rights	コンテンツ・キーのバックアップファイル
			Tasks	To Doリストのバックアップファイル
		My Items	Bookmarks	ブックマークのバックアップファイル
			Flash(R)	Flash® ファイル
			Games and More	S!アプリファイル
			Music	音楽ファイル
			Pictograms	マイ絵文字ファイル
			Pictures	静止画ファイル
			Sounds & Ringtones	メロディファイル
			Videos	動画ファイル
		CA_Folder		その他のファイル
SD_VIDEO	MGR_INFO			TV録画管理ファイル
	PRGXXX			TV録画ファイル

英数字

英数字

あ

い

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

へ

ほ

ま

れ

ろ

わ

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

- 本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？」（P.14-6）をお読みのうえ、もう一度お確かめください。

それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付（P.14-50）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

補足

- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.14-50）までご連絡ください。

お問い合わせ

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内　ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

MEMO

MEMO

SoftBank 830CA　取扱説明書

2008 年　第 2 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店に
ご相談ください。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず上記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

機種名　SoftBank 830CA
製造元　株式会社カシオ日立モバイルコミュニケーションズ

MDT-000098-JAA0